



Cisco NX-OS のシステム メッセージ および回復手順

この章では、メッセージを出力する同一のシステム ファシリティに従ってメッセージを一覧にします。メッセージは、システム ファシリティごとにアルファベット順に並んでいます。それぞれのシステム ファシリティ セクションでは、メッセージは重大度およびニーモニックごとにアルファベット順に並んでいます。各エラー メッセージに続いて、説明と推奨処置を示します。

AAA メッセージ

ここでは、Authentication, Authorization, Accounting (AAA; 認証、認可、アカウントिंग) メッセージについて説明します。

AAA-1

エラー メッセージ AAA-1-AAA_SESSION_LIMIT_REJECT: aaa request rejected as maximum aaa sessions are in progress.

説明 同時 AAA セッション数の上限に達したため、AAA 要求が拒否されました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

AAA-2

エラー メッセージ AAA-2-AAA_NVRAM_UPGRADE_FAILURE: upgrading of accounting log failed. [chars].

説明 アカウンティング ログをアップグレードできませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ AAA-2-AAA_PROGRAM_EXIT: aaa daemon exiting: [chars].

説明 AAA デーモンが終了します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

AAA-3

エラー メッセージ AAA-3-AAA_NVRAMFAILURE: nvram failure.

説明 NVRAM に対する読み取り / 書き込みができないため、アカウントिंग ログを保存できません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

AAA-6

エラー メッセージ AAA-6-AAA_ACCOUNTING_MESSAGE: [chars].

説明 アカウンティング メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

ACL メッセージ

ここでは、Access Control List (ACL; アクセス コントロール リスト) メッセージについて説明します。

ACL-2

エラー メッセージ ACL-2-ACL_HA_FAILURE: Failed to do high availability operation: [chars].

説明 表示されている理由のため、ハイ アベイラビリティ操作がエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-2-ACL_INIT_FAILED: Initialization failed for ACL: [chars], reason: [hex].

説明 表示されている理由のため、ACL を初期化できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-2-ACL_LINECARD_STATUS: Status from linecard [dec], for module: [chars] (ID: [dec]), status : [dec], error_id: [hex], catastrophic: [chars], restart count: [dec].

説明 ラインカードのステータスを示すメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-2-ACL_MTS_FAILURE: Failed to do MTS operation: [chars].

説明 表示されている理由のため、Messaging and Transaction Service (MTS) 操作がエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-2-ACL_MTS_REGISTRATION_FAILED: MTS options setting to [hex] failed for opCode: [dec].

説明 表示されているオペレーション コードの理由のため、MTS オプションを設定できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-2-ACL_PSS_FAILURE: Failed to do PSS operation: [chars], reason: [hex].

説明 表示されている理由のため、Persistent Storage Service (PSS) 操作がエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-2-ACL_PSS_VER_FAIL: PSS file [chars] has version [dec].[dec].[dec], expected version [dec].[dec].[dec].

説明 PSS のバージョンがミスマッチでした。PSS サービスのバージョン番号が、想定されるバージョン番号と異なります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-2-ACL_RUNTIME_FAILURE: [chars] [dec], Error: [hex].

説明 ACL のランタイム エラーを報告し、エラーのタイプおよびエラーの理由を表示するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-2-ACL_TCAM_FAILURE: Failed to do TCAM operation: [chars].

説明 表示されている理由のため、Ternary CAM (TCAM) 操作がエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

ACL-4

エラー メッセージ ACL-4-ACL_WARNING: [chars] [dec].

説明 ACL 警告の詳細を示すメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

ACL-6

エラー メッセージ ACL-6-ACL_DIAG_EVENT_STATUS: [chars] [hex].

説明 ACL システムのヘルス ステータスを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-6-ACL_LINECARD_EVENT_STATUS: [chars] [hex].

説明 ACL のラインカード イベント ステータスを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-6-ACL_MCAST_EVENT_STATUS: [chars] [chars].

説明 ACL のマルチキャスト イベント ステータスを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-6-ACL_PORT_MODE_EVENT_STATUS: [chars] [chars].

説明 ACL のポート モード イベント ステータスを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-6-ACL_RUNTIME_STATUS: [chars] [dec].

説明 ACL のランタイム ステータスを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-6-ACL_SPAN_DEST_CONFIG_STATUS: [chars] [chars].

説明 ACL の SPAN 宛先設定 イベント ステータスを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-6-ACL_SPAN_SRC_CONFIG_STATUS: [chars] [chars].

説明 ACL の SPAN 送信元設定 イベント ステータスを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-6-ACL_STATUS: ACL Status: [chars].

説明 ACL のステータスを報告するエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACL-6-ACL_UPDATE_SSRAM_QOS_EVENT_STATUS: [chars] [chars].

説明 QoS (Quality of Service) イベント ステータスの ACL のアップデート SSRAM を報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

ACLLOG メッセージ

ここでは、Access Control List (ACL; アクセス コントロール リスト) ログ メッセージについて説明します。

ACLLOG-4

エラー メッセージ ACLLOG-4-ACLLOG_MAXFLOW_REACHED: [chars].

説明 現在のインターバルにおける maxflow に達したことを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLLOG-4-ACLLOG_THRESHOLD: [chars].

説明 フローのしきい値に達したことを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

ACLLOG-6

エラー メッセージ ACLLOG-6-ACLLOG_FLOW_INTERVAL: [chars].

説明 現在のアラート インターバルにおけるフロー情報を報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLLOG-6-ACLLOG_NEW_FLOW: [chars].

説明 新しい Acllog フローのステータスを報告するエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

ACLMGR メッセージ

ここでは、ACLMGR メッセージについて説明します。

ACLMGR-2

エラー メッセージ ACLMGR-2-ACLMGR_COMMIT_FAIL: Commit failed: client %lX, [chars].

説明 ppfコミットに失敗したステータスを報告するエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-2-ACLMGR_NO_ERRDISABLED: [chars] event on ifindex [hex] allowed to succeed in spite of access-list failure.

説明 ポートのイベント時に、アクセスリストの操作でエラーが発生しましたが、errdisable が許可されていないことによりポートのイベントは正常に終了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-2-EXITING: Exit reason: [chars].

説明 ACLMGR サービス プロセスが終了したエラー メッセージです。プロセスは自動的に再起動されたはずですが。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-2-INITFAIL: ACLMGR Service Init failed: [chars].

説明 ACLMGR サービスを初期化できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-2-MALLOC_ERROR: Size [dec] bytes.

説明 ACLMGR サービスで、メモリを割り当てることができなかったエラー メッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ ACLMGR-2-PSS_ERROR: [chars]: PSS ret. val=[dec].

説明 ACLMGR サービスで、永続ストレージデータベースの操作時にエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

ACLMGR-3

エラー メッセージ ACLMGR-3-ACLMGR_PPF_ERROR: PPF error: [chars].

説明 PPF がエラーを生成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-3-ACLMGR_PSS_CORRUPTED: [chars] PSS found corrupted.

説明 ACLMGR サービスが、永久情報データベースの1つで破損を検出しました。データベースは再作成されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-3-ACLMGR_STAT_CONSOLIDATION_FAILURE: ACL statistic parsing or consolidation failed.

説明 解析または統合中に統計情報をアップデートできませんでした。統計情報が失われた可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-3-ACLMGR_VACL_REDIRECTION_DISABLED_REMOVAL: VACL redirection to ifindex [hex] disabled: the port has been removed.

説明 ポートが削除されたため、ポートへの VACL リダイレクションが無効にされました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-3-ACLMGR_VERIFY_FAIL: Verify failed: client %l1X, [chars].

説明 PPF Verify に失敗したエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-3-MTSERROR: [chars].

説明 ACLMGR サービスで MTS エラーが発生しました。エラーの発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

ACLMGR-4

エラー メッセージ ACLMGR-4-ACLMGR_PPF_WARNING: PPF warning: [chars].

説明 PPF が生成した警告の詳細を示すメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-4-ACLMGR_VACL_REDIRECTION_DISABLED_PCM: VACL redirection to ifindex [hex] disabled: the port became a portchannel member.

説明 ポートがポートチャネルのメンバーになったため、ポートへの VACL リダイレクションは一時的に無効にされました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-4-PSS_VERSION_MISMATCH: PSS [dec] Code [dec].

説明 ACLMGR サービスといずれかの永続ストレージデータベースのバージョンがミスマッチです。永久情報は新しいフォーマットに変換されました。

推奨処置 対処不要です。

ACLMGR-6

エラー メッセージ ACLMGR-6-ACLMGR_PPF_NOTIF: PPF notification: [chars].

説明 PPF が通知ステータスを生成したことを示すメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-6-BECAME_ACTIVE: Became ACTIVE from standby mode.

説明 スタンバイ スーパーバイザの ACLMGR サービスがアクティブになり、クライアント要求を処理可能な状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-6-BECAME_STDBY: Became STANDBY from active mode.

説明 ACLMGR サービスがアクティブ モードからスタンバイ モードになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-6-FAILED_TO_SEND_HEARTBEAT: Failed to send heartbeat to system manager: Reason:[chars].

説明 ACLMGR サービスがハートビートをシステム マネージャに送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-6-SERVICE_UP: Initialized [chars].

説明 ACLMGR サービスがアップになって動作可能な状態です。サービスは適切に初期化されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-6-SRVEXIT: ACLMGR Service shutting down gracefully.

説明 ACLMGR サービスが適切にシャットダウンされました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLMGR-6-SWITCHOVER: Switching Over to other Sup.

説明 ACLMGR サービスはスタンバイ スーパーバイザ カードに正常に切り替わりました。

推奨処置 対処不要です。

ACLQOS-SLOT メッセージ

ここでは、ACLQOS-SLOT メッセージについて説明します。

ACLQOS-SLOT#-2

エラー メッセージ ACLQOS-SLOT#-2-ACLQOS_FAILED: ACLQOS failure: [chars].

説明 aclqos クライアントで ACLQOS 操作に失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLQOS-SLOT#-2-ACLQOS_MALLOC_FAILED: Memory allocation failed. [chars].

説明 メモリ割り当てがエラーになりました。これはクリティカルなエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLQOS-SLOT#-2-ACLQOS_OOTR: Tcam resource exhausted: [chars].

説明 acl をプログラムするための Tcam リソースを使い切ったというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLQOS-SLOT#-2-PPF_FAILED: Database failure: [chars].

説明 aclqos クライアントでデータベース操作に失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

ACLQOS-SLOT#-3

エラー メッセージ ACLQOS-SLOT#-3-ACLQOS_QUEUING_ERROR: ACL/QoS queuing error: [chars].

説明 ACL/QoS キューイング設定の内部エラーです。

推奨処置 対処不要です。

ACLQOS-SLOT#-4

エラー メッセージ ACLQOS-SLOT#-4-ACLQOS_QUEUING_INVALID: ACL/QoS invalid queuing policy: [chars].

説明 無効なキューイング ポリシーを設定しようとしてしました。

推奨処置 対処不要です。

ACLQOS-SLOT#-5

エラー メッセージ ACLQOS-SLOT#-5-ACLQOS_NON_ATOMIC: Non atomic ACL/QoS policy update done for [chars].

説明 ACL/QoS ポリシーの非アトミック アップデートが行われました。

推奨処置 対処不要です。

ACLTCAM メッセージ

ここでは、Access Control List (ACL; アクセス コントロール リスト) Ternary CAM (ACLTCAM) メッセージについて説明します。

ACLTCAM-2

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_CONFIG_READ_FROM_DRIVER_FAILED: [chars] [dec], Error: [hex].

説明 フォワーディング エンジン ASIC ドライバから設定が読み取れないエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_CONFIG_WRITE_TO_DRIVER_FAILED: [chars] [dec], Error: [hex].

説明 フォワーディング エンジン ASIC ドライバに設定を書き込めません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_INCONSISTENT_DATABASE: Database found inconsistent.

説明 データベースの矛盾が見つかりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_INCONSISTENT_TCAM_CONTENTS: TCAM contents found inconsistent.

説明 TCAM コンテンツの矛盾が見つかりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_INIT_FAILED: Initialization failed for forwarding engine ASIC: [dec], [chars] TCAM.

説明 TCAM のフォワーディング エンジン ASIC を初期化できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_INIT_REGIONS_FAILED: Initialization failed for forwarding engine ASIC: [dec], [chars] TCAM, [chars] Region.

説明 TCAM のフォワーディング エンジン ASIC のリージョンを初期化できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_MALLOC_FAILURE: Memory allocation failed for size [dec].

説明 メモリの割り当てができなかったというエラー メッセージです。

推奨処置 プロセスを再起動します。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_MTS_FAILURE: MTS operation failed: [chars].

説明 MTS 操作に失敗したことがエラー メッセージの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_MTS_REGISTRATION_FAILED: MTS registration failed for opCode: [dec].

説明 opCode の MTS 登録ができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_NO_TCAM_LEFT: ACLTCAM resource exhausted for interface : [chars].

説明 ACLTCAM ハードウェア リソースを使い切りました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_PHY_TCAM_READ_FAILED: [chars] read from hardware TCAM failed(ASIC: [dec], [chars] TCAM, Address: [dec], Num Entries: [dec],Error: [chars]).

説明 ハードウェア TCAM からの読み取りができなかったというエラーメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_PHY_TCAM_WRITE_FAILED: [chars] write to hardware TCAM failed(ASIC: [dec], [chars] TCAM, Address: [dec], Num Entries: [dec],Error: [chars]).

説明 ハードウェア TCAM への書き込みができなかったというエラーメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-ACL_TCAM_PSS_FAILURE: Failed to do PSS operation: [chars],reason: [hex].

説明 PSS 操作を実行できなかったというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-PSS_OPEN_FAILED: PSS open failed -[hex].

説明 ACLTCAM の永久データベース ハンドルを取得できなかったというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ACLTCAM-2-RECONS_FAILED: Reconstruction of TCAM contents failed during upgrade- [hex].

説明 無停止アップグレード時に ACLTCAM コンテンツが正しく再構築されていないというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

ACLTCAM-3

エラー メッセージ ACLTCAM-3-REGISTER_FAILED: Could not register to MTS opcode [chars]-error [hex].

説明 表示されている通知に ACLTCAM プロセスを登録できなかったというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

ACLTCAM-6

エラー メッセージ ACLTCAM-6-ACL_TCAM_STATUS: Status: [chars].

説明 ACLTCAM ステータスはエラー メッセージとして報告されます。

推奨処置 対処不要です。

AM メッセージ

ここでは、AM メッセージについて説明します。

AM-2

エラー メッセージ AM-2-SET_SCHED Format: Failed to set policy or priority

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-INIT_FAIL Format: Initialization failure

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM -2 - SYSMGR_QUERY Format: Failed to query sysmgr for %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-SYSMGR_UUID Format: Failed to get uuid from sysmgr during %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-SYSMGR_NAME Format: Failed to get name from sysmgr during %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-SYSMGR_NOTIFY Format: Bad notification from sysmgr for %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-SHM_CREAT Format: Failed to create shared memory: %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-SHM_LOCK_CREAT Format: Failed to create shared memory lock: %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-API_INIT Format: Failed to initialize %s API

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-URIB_CNTXT Format: Failed to get %s VRF from URIB

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-URIB_PIB Format: Unable to get pib for %s VRF from URIB

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-SVR_REG Format: Failed to register as a client of %s for VRF %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-CLI_INIT Format: Failed to initialize CLI

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-THR_CREAT Format: Failed to create thread %s: error %d

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-THREAD_FAIL Format: Failed to start %s thread

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-MQ_OPEN Format: Failed to open message queue %s: %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-MTS_SADDR_GET Format: Failed to get source of mts queue %s: %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-MTS_BIND Format: Failed to do mts_bind for %s: %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-MTS_RECV Format: MTS queue receive failed on %s queue: %s

説明 想定外の重大エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-BAD_TIMER Format: %s

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-REQD_COMP_DOWN Format: Required component %shas gone down.

説明 想定外の重大エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-2-REQD_COMP_FAIL Format: Required component %shas failed to initialize.

説明 AM の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

AM-3

エラー メッセージ AM-3-RIB_RTE_CHG Format: Failed to send AM route changes to %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-THR_MUTEX_LOCK Format: Failed to thread mutex lock

説明 pthread_mutex_lock 機能を実行できませんでした。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-3-THR_MUTEX_UNLOCK Format: Failed to thread mutex lock

説明 pthread_mutex_unlock 機能を実行できませんでした。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ AM-3-MQ_RECV Format: Message queue receive failed on %s queue: %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-MQ_SEND Format: Failed to send %s to %s queue: %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-MTS_SEND Format: Failed to send %s to %s queue: %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-NO_MEM Format: Malloc failed for %s %s

説明 システムのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 メモリの不足です。ルータにメモリを追加します。

エラー メッセージ AM-3-NO_SMEM Format: Smalloc failed for %s %s

説明 多数の隣接が存在しているかまたはメモリ リークが原因で、AM の共有メモリ クォータを使い切っている可能性があります。

推奨処置 メモリの不足です。ルータにメモリを追加します。

エラー メッセージ AM-3-MAX_RETRIES Format: Notification retry limit exceeded for %s

説明 クライアントがこちらからの通知に応答していません。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ AM-3-NO_PIB Format: Unable to get pib for client pid %d while processing %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-NO_AF Format: %s: Unable to get address family block for index %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-DEL_PROT_ADJ Format: Unable to delete protocol adjacency for %s, uuid %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-PT_ADD Format: Pt_add failed for %s%s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-QUEUE Format: %s failed for %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-2-NO_WORKBIT Format: Failed to register %s too many notify clients

説明 想定外の重大エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ AM-3-BAD_PARAMS Format: Called %s with address family %d, iod %d, l3address %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-MTS_DROP Format: MTS drop failed on %s queue: %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-READ_LOCK_HOLD Format: %s:%s():%d: Assert, read-lock not acquired

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-MSG_TO_TLV Format: Notification message to TLV failed

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-TLV_TO_STRUCT Format: Notification TLV to struct failed

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-3-MAC_REG_FAILED Format: Mac registration with L2FM failed for mac %s, iod %s, phy iod: %s

説明 Mac を L2FM に登録することに失敗しました。

エラー メッセージ AM-3-SHM_OPEN Format: Shared memory does not exist: %s

説明 システム イベントに関する情報ログです。

推奨処置 特に対処は不要です。

AM-5

エラー メッセージ AM-5-REG_DELAY Format: AM register %s delay: %d seconds

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-5-MQ_UNEXP Format: Received unexpected message (%d/%d) on %s queue

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-5-MQ_MAJOR Format: Received unknown major message type (%d) from %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-5-MQ_MINOR Format: Received unknown minor message type (%d) from %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-5-MSG_UNK Format: Received unknown % type: %lu

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-5-MTS_OPC_UNK Format: Received unknown MTS opcode %lu

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-5-INVALID_NOTIFY Format: Received invalid notification message

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

AM-6

エラー メッセージ AM-6-SYSMAN_CLEANUP Format: Terminated by SYSMAN cleanup signal

説明 システム イベントに関する情報ログです。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ AM-6-FAILED_STATS Format: Failed to retrieve stats from FTM

説明 システム イベントに関する情報ログです。

推奨処置 特に対処は不要です。

ARP メッセージ

ここでは、ARP メッセージについて説明します。

ARP-2

エラー メッセージ ARP-2-SET_SCHED Format: Failed to set policy or priority

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-INIT_FAIL Format: Initialization failure

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-SYSMGR_QUERY Format: Failed to query sysmgr for %s

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-SYSMGR_UUID Format: Failed to get uuid from sysmgr during %s

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-SYSMGR_NOTIFY Format: Bad notification from sysmgr for %s

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-SHM_ATTACH Format: Failed to attach %s shared memory

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-API_INIT Format: Failed to initialize %s API

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-SVR_REG Format: Failed to register as a client of %s

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-AM_REG Format: Failed to register as a client of AM %s

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-AM_PIB Format: Failed to acquire AM handle %s

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-TIMERS_INIT Format: Failed to initialize timers

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-TIMER_SET Format: Failed to initialize new timer set

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-CLI_INIT Format: Failed to initialize CLI

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-THR_CREAT Format: Failed to create thread %s: error %d

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-THREAD_FAIL Format: Failed to start %s thread

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ARP-2-MQ_OPEN Format: Failed to open message queue %s: %s

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラーメッセージ ARP-2-MQ_RECV Format: Message queue receive failed on %s queue: %s

説明 想定外の重大エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラーメッセージ ARP-2-MTS_BIND Format: Failed to do mts_bind for %s: %s

説明 arp の初期化中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラーメッセージ ARP-2-MTS_RECV Format: MTS queue receive failed on %s queue: %s

説明 想定外の重大エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

ARP-3

エラーメッセージ ARP-3-TIMER_RSTART Format: Failed to restart timer 0x%p for %s on %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-3-API_MQ_INVALID Format: ARP API

エラーメッセージ Invalid ARP message queue in %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-3-API_MTS_INVALID Format: ARP API

エラーメッセージ Invalid ARP MTS queue in %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-3-API_MQ_SEND Format: ARP API

エラーメッセージ Failed to send %s to %s queue: %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-API_MTS_SEND Format: ARP API

エラー メッセージ Failed to send %s to %s queue: %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-MAC_ERR Format: Failed to get MAC address on %s for %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-ADJ_ADD Format: Failed to add adjacency for received packet from %s on %s

説明 このエラーにより、このアドレスへのパケットの転送は次に再試行が正常に終了するまで影響を受けます。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-ADJ_UPD Format: Failed to update adjacency for received packet from %s on %s

説明 このエラーにより、パケットの転送には既存の ARP 隣接エントリ値が引き続き使用されます。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-MBUF_ERR Format: Failed to get the remainder of packet, expected %d, got %d bytes

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-HDR_L2LEN_ERR Format: Received packet with incorrect layer 2 address length (%d bytes)

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-HDR_L3LEN_ERR Format: Received packet with incorrect layer 3 address length (%d bytes)

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-HDR_ERR Format: Failed to get ARP header, expected %d, got %d bytes

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-INVAL_HDR Format: Found incorrect hardware/protocol type in ARP header: %hu/%hu

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-INVAL_STATE Format: Unrecognized ARP entry state in timer callback: %lu

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-NO_MEM Format: Malloc failed for %s %s

説明 システムのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 メモリの不足です。ルータにメモリを追加します。

エラー メッセージ ARP-3-NO_MBUF Format: Failed to allocate buffer for %s

説明 システムの packets メモリ バッファを使い切った可能性があります。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ ARP-3-PKT_ENCAP Format: Failed to encapsulate packet

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-PKT_OUT Format: Failed to send packet to PM

説明 PM メッセージ キューが一時的にいっぱいになった可能性があります。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-MTS_DROP Format: MTS drop failed on %s queue: %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-VRRP_IOD Format: Adding vrrp arp for %s: invalid interface %u

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-VRRP_ETH Format: Adding vrrp arp for %s: invalid interface %s, not ethernet

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-VRRP_P2P Format: Sending vrrp arp for %s on invalid interface %s, point-to-point

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-VRRP_NON_AM Format: Sending vrrp arp for %s on invalid interface %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-VRRPQ_IP Format: Trying to add invalid IP address %s on %s to vrrp queue

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-VRRPQ_ADD Format: Failed to add VRRP queue entry for %s, %s on %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP -3 - REQ_IOD Format: Sending ARP request for %s on an invalid interface %u,request from pid: %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-REQ_ETH Format: Sending ARP request for %s on invalid interface %s, not ethernet,request from pid: %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-REQ_P2P Format: Sending ARP request for %s on invalid interface %s, point-to-point,request from pid: %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-REQ_NON_AM Format: Sending ARP request for %s on invalid interface %s,request from pid: %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP -3 - REQ_IP Format: Sending ARP request for %s IP address %s on %s,request from pid: %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-REQ_ADD Format: Failed to add adjacency while sending request for %s on %s,request from pid: %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-GRAT_IOD Format: Sending gratuitous ARP for %s on an invalid interface %u

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-GRAT_ETH Format: Sending gratuitous arp for %s on invalid interface %s, not ethernet

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-GRAT_P2P Format: Sending gratuitous arp for %s on invalid interface %s, point-to-point

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-3-GRAT_NON_AM Format: Sending gratuitous arp for %s on invalid interface %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-3-GRAT_IP Format: Sending gratuitous ARP request for %s IP address %s on %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-3-IF_INDEX Format: Invalid interface index received from %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

ARP-5

エラーメッセージ ARP-5-MQ_UNEXP Format: Received unexpected message (%d/%d) on %s queue

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-5-MQ_MINOR Format: Received unknown minor message type (%d) from %s

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-5-MSG_UNK Format: Received unknown % type: %lu

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-5-MTS_OPC_UNK Format: Received unknown MTS opcode %lu

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-5-UNK_SIG Format: Received unknown signal %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ ARP-5-UNK_MSG_MINOR Format: Unrecognized %s message minor type %d

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-5-UNK_IP_NOTIF Format: Unrecognized IP address change notification type %lu

説明 想定外の回復可能なエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ARP-4-SRCIP_ERR Format: Source address of received packet (%s) does not match subnet on interface %s

説明 LAN に接続されているルータ インターフェイス間で、サブネットの設定のミスマッチが存在している可能性があります。

推奨処置 不適切な設定がないかどうか、インターフェイス上のすべてのインターフェイスをチェックします。

エラー メッセージ ARP-4-DUP_SRCIP Format: Source address of packet received from %s on %s is duplicate of local, %s

説明 このネットワーク上に、同じ IP アドレスが設定された別のルータが存在している可能性があります。

推奨処置 不適切な設定がないかどうか、インターフェイス上のすべてのインターフェイスをチェックします。

エラー メッセージ ARP-4-DIR_BCAST Format: %s address of packet received from %s on %s matches directed broadcast address, %s

説明 この LAN に接続されたルータ インターフェイス間で、サブネット マスク長の設定のミスマッチが存在している可能性があります。

推奨処置 不適切な設定がないかどうか、インターフェイス上のすべてのインターフェイスをチェックします。

エラー メッセージ ARP-4-INVAL_IP Format: Received packet with invalid %s IP address (%s) from %s on %s

説明 不正な IP アドレスのパケットを送信するルータが接続されている可能性があります。

推奨処置 不適切な設定がないかどうか、インターフェイス上のすべてのインターフェイスをチェックします。

エラー メッセージ ARP-4-INVAL_MAC Format: Received packet with invalid %s MAC address (%s) from %s on %s

説明 不正な MAC アドレスのパケットを送信するルータが接続されている可能性があります。

推奨処置 不適切な設定がないかどうか、インターフェイス上のすべてのインターフェイスをチェックします。

エラー メッセージ ARP-4-OWN_SRCMAC Format: Received packet with a local source MAC address (%s) from %s on %s

説明 ローカル MAC アドレスのパケットを送信するルータが接続されている可能性があります。

推奨処置 不適切な設定がないかどうか、インターフェイス上のすべてのインターフェイスをチェックします。

エラー メッセージ ARP-4-DUP_IP Format: ARP entry found with duplicate IP address %s on %s

説明 このネットワーク上に、同じ IP アドレスが設定された別のルータが存在している可能性があります。

推奨処置 不適切な設定がないかどうか、インターフェイス上のすべてのインターフェイスをチェックします。

ARP-6

エラー メッセージ ARP-6-SYSMAN_CLEANUP Format: Terminated by SYSMAN cleanup signal

説明 システム イベントに関する情報ログです。

推奨処置 対処不要です。

ASCII-CFG メッセージ

ここでは、ロールバック機能の ASCII 設定 (ASCII-CFG) メッセージについて説明します。

ASCII-CFG-2

エラー メッセージ ASCII-CFG-2-ACFG_CONFIGURATION_APPLY_ERROR: Error encountered while ASCII configuration was being applied. Please use show startup-config log to view details.

説明 ASCII 設定の適用中に 1 つ以上のコマンドがエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ASCII-CFG-2-ACFG_LIB_INVOKE_ERR: ASCII config library invocation error: [chars].

説明 ASCII 設定を表示するためのライブラリ関数を呼び出し中にエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ASCII-CFG-2-ACFG_ROLLBACK_FAILED: rollback operation failed for atomic option.

説明 アトミック オプションのロールバック操作ができなかったエラー メッセージです。

推奨処置 問題を解決し、ロールバックをやり直してください。

エラー メッセージ ASCII-CFG-2-ACFG_ROLLBACK_UNDO_FAILED: Undo failed for atomic Rollback, Please correct the error manually and retry rollback.

説明 ロールバックの変更分 (アトミック動作) の取り消しができなかったエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ASCII-CFG-2-ACFG_SYSLOG_INIT_FAILED: ASCII config Syslog Init Error.

説明 ASCII 設定に関する Syslog を初期化中にエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

ASCII-CFG-3

エラー メッセージ ASCII-CFG-3-ACFG_MTSERROR: [chars].

説明 ASCII-cfg-server (ロールバック プロセス) で MTS エラーが発生しました。エラーの発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

ASCII-CFG-6

エラー メッセージ ASCII-CFG-6-ACFG_CHECKPOINT_CREATED: created configuration checkpoint.

説明 すべての設定チェックポイントが作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ASCII-CFG-6-ACFG_CHECKPOINT_DELETE_ALL: Deleted all the configuration checkpoints.

説明 すべての設定チェックポイント ファイルが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ASCII-CFG-6-ACFG_CHECKPOINT_DELETED: deleted configuration checkpoint.

説明 設定チェックポイントが削除されたエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ASCII-CFG-6-ACFG_MAX_CHECKPOINTS: Maximum no of checkpoints reached, Removing the oldest checkpoint.

説明 チェックポイント数の上限に達したため、最も古いチェックポイントを削除しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ASCII-CFG-6-ACFG_ROLLBACK_ATOMIC: Performing configuration rollback with atomic option.

説明 atomic (アトミック) オプションを使用して設定ロールバックを実行しているというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ASCII-CFG-6-ACFG_ROLLBACK_BEST: Performing configuration rollback with best-effort option.

説明 best-effort (ベストエフォート) オプションを使用して設定ロールバックを実行しているというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ASCII-CFG-6-ACFG_ROLLBACK_FIRST_ERR: Performing configuration rollback with stop-at-first-failure option.

説明 stop-at-first-failure (初回エラーで停止) オプションを使用して設定ロールバックを実行しているというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

ATIMERS メッセージ

ここでは、ATIMERS メッセージについて説明します。

ATIMERS-3

エラー メッセージ ATIMERS-3-ERROR Format: %s

説明 アクティブ タイマー API がエラーを返しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ATIMERS-3-OPER Format: timer failed to %s, error %s

パラメータ: タイマー動作、理由

説明 アクティブ タイマー API がエラーを返しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ATIMERS-3-START Format: starting timer 0x%p: heap not allocated for set id %u

説明 アクティブ タイマー API がエラーを返しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ATIMERS-3-STOP Format: stopping timer 0x%p: heap not allocated for set id %u

説明 アクティブ タイマー API がエラーを返しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

BGP メッセージ

ここでは、BGP メッセージについて説明します。

BGP-1

エラー メッセージ BGP-1-FATAL Format: Fatal error: %s: %s

説明 想定外の重大エラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-1-UNKNOWNFATAL Format: Unknown fatal error %d: %s

説明 想定外の重大エラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

BGP-2

エラー メッセージ BGP-2-MTSBIND Format: Unable to bind to MTS SAP for %s, sap %d: %s

説明 BGP が、通信に使用するメッセージ キューを作成できませんでした。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-APIMTSBIND Format: Unable to bind to MTS SAP for %s, sap %d: %s

説明 BGP クライアントが、通信に使用するメッセージ キューを作成できませんでした。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-APIINIT Format: Unable to initialize %s API

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-ATTACH Format: Unable to attach to %s

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-URIBREG Format: Unable to register with URIB for [afi/safi:%d/%d]

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-SRVREG Format: Unable to register with %s

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-AFINIT Format: Error initializing address family, (%d)

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-AFINITFUNCS Format: Error initializing address family function vectors, (%d)

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-IPV6REG Format: Unable to register with IPv6

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-U6RIBREG Format: Unable to register with U6RIB for [afi/safi:%d/%d]

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-TSP_INIT Format: Unable to initialize with TSP

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-SYSMGR_QUERY Format: Failed to query sysmgr for %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-SYSMGR_CONDVERIF Format: Sysmgr conditional verify failed

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-PTHREAD Format: procket_pthread_create failed for %s: error %d

説明 想定外の重大エラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-MQLOOP_INIT Format: Message queue loop %s, %s, Error - %s

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-2-PEERSHALTED Format: BGP %s shutdown due to no memory condition (%s)

説明 システムのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 ネットワーク設定を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

BGP-3

エラー メッセージ BGP -3 - NEXTHOPADD Format: [string] Couldnt add next-hop to RNHDB for%s/%d,error%d'

説明 ルータが BGP ネクストホップを内部データベースに保存できませんでした。原因にはメモリの不足が考えられます。

推奨処置 BGP のメモリが不足していた場合は、ルータにメモリを追加するか、ネットワーク構成を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP -3 - NEXTHOPDEL Format: [string] Couldnt delete next-hop from NHDB for %s/%d,error%d'

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP -3 - BRIBADD Format: [string] Couldnt add dest to BRIB for %s/%d'

説明 BGP がプレフィクスを BGP RIB に追加できませんでした。BGP プロセスのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 BGP のメモリが不足していた場合は、ルータにメモリを追加するか、ネットワーク構成を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-BRIB_ADD_INT Format: Internal error in adding to BRIB: %s

説明 BRIB にパスを追加する際に内部エラーが発生しました。BGP プロセスのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 BGP のメモリが不足していた場合は、ルータにメモリを追加するか、ネットワーク構成を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-BRIBDEL Format: [string] Couldnt delete dest from BRIB for %s/%d'

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-FINDAGGR Format: [string] Did not find aggregate path for entry %s/%d

説明 BGP が、設定済み集約を発信するための内部データ構造を見つけられませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-AGGADD Format: [string] Couldnt add aggregate for %s/%d'

説明 BGP が、集約を内部データ構造に保存できませんでした。BGP プロセスのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 BGP のメモリが不足していた場合は、ルータにメモリを追加するか、ネットワーク構成を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-AGGDEL Format: [string] Couldnt delete aggregate for %s/%d'

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-NONBESTPATH Format: [string] Non bestpath in attr. path chain for %s/%d

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-LIST Format: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-ATTRID_OP Format: Failed to %s attribute ID

説明 BGP は、BGP PATH アトリビュートブロックのインデックスの割り当てまたは解放ができませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-ATTRAVL_OP Format: Failed attribute external database operation: %s, id %lu

説明 BGP が、アトリビュート外部データベース操作を実行できませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-VRF_CTX Format: VRF %s, failed %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-VRFAVL_OP Format: Failed vrf database operation: %s, vrf %s id %lu

説明 BGP が vrf データベース操作を実行できませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-TBLAVL_OP Format: Failed table database operation: %s, table %s id %lu

説明 BGP がテーブルデータベース操作を実行できませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-PEER Format: Peer %s, failed %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-TBLCTX_INIT Format: VRF %s, %s, table %s: Table initialization failed

説明 BGP が内部データベース構造を初期化できませんでした。BGP プロセスのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 BGP のメモリが不足していた場合は、ルータにメモリを追加するか、ネットワーク構成を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP -3 - BRIB_RDADD Format: [string] Couldnt add rd info %s to BRIB'

説明 BGP がプレフィクスを BGP RIB に追加できませんでした。BGP プロセスのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 BGP のメモリが不足していた場合は、ルータにメモリを追加するか、ネットワーク構成を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP -3 - TBLATTRAVL_OP Format: Failed table attribute database operation: %s, id %lu

説明 BGP がテーブルアトリビュートデータベース操作を実行できませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-RDINFO Format: VRF %s, %s, table %s: rdinfo %s failed

説明 BGP が内部データベース構造を初期化できませんでした。BGP プロセスのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 BGP のメモリが不足していた場合は、ルータにメモリを追加するか、ネットワーク構成を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-RPMHANDLE Format: RPM notification handle does not match existing handle for policy %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-RPMBIND Format: RPM policy bind failed for %s %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-PLCYOUT Format: Cannot add reference to policy out info for route-map %s

説明 BGP が発信ポリシーのエントリを作成できませんでした。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-PLCYRNHATTACH Format: Couldnt attach to policy RNH info for policy %s,error:%s'

説明 ポリシーを使用する際に内部エラーが発生しました。

推奨処置 BGP のメモリが不足していた場合は、ルータにメモリを追加するか、ネットワーク構成を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラーメッセージ BGP-3-PLCYRNHDETACH Format: Couldnt detach from policy RNH info for policy %s,error:%s'

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラーメッセージ BGP-3-PLCYRNHSETUP Format: Couldnt setup rn timer notifications for policy %s,error:%s'

説明 ポリシーを使用する際に内部エラーが発生しました。

推奨処置 BGP のメモリが不足していた場合は、ルータにメモリを追加するか、ネットワーク構成を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラーメッセージ BGP-3-CLISSET Format: Unable to set %s inheritance for %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ BGP-3-DAMPCFG Format: Both policy and global dampconf exist

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラーメッセージ BGP-3-ACLTESTADD Format: Failed to add %s peer policy test

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラーメッセージ BGP-3-MTSRECV Format: MTS receive failed on %s queue: %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ BGP-3-MTSDROP Format: MTS drop failed on %s queue: %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラーメッセージ BGP-3-MTSEND Format: MTS send() error to SAP %d, opcode %d: %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-API_UNEXP_RESP Format: Received unexpected message from SAP %d, opcode %d, address %s, ignore it

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-3-APIMTSRECV Format: MTS receive failed on %s queue: %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-3-APIMTSDROP Format: MTS drop failed on %s queue: %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-APIMTSSEND Format: MTS send() error to SAP %d, opcode %d: %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-ULIBREG Format: Unable to register with ULIB for [afi/safi:%d/%d]

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 `restart CLI` コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-URIBRNH Format: URIB RNH error: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-U6RIBRNH Format: U6RIB RNH error: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-ULIBRNH Format: ULIB RNH error: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP -3 - RNHCB Format: RNH %s error: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-URIBRT Format: URIB RT error: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-RESTARTTYPE Format: Error in learning restart type

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-LISTEN_SOCKET Format: Failed to listen on %s BGP TCP port

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-SOCK_ERR Format: Socket (%d/%d): %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP -3 - SOCKOPEN Format: TCP connection for peer %s already open, fd %d, state %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-SOCKCREATE Format: Cannot create socket for peer %s: %s

説明 ソケット操作中にエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-SOCKBIND Format: Cannot bind local socket for peer %s: %s

説明 ソケット操作中にエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP -3 - SOCK_ACCEPT Format: Socket (%d/%d) accept: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-SOCKNONBLOCK Format: Couldnt make fd %d non-blocking: %s'

説明 ソケット操作中にエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-SENDBUF Format: Error manipulating sendbuf: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-NEGWRITE Format: Negative nr of %d bytes left to write to peer %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-MD5PASS Format: Cannot set MD5 password %s for peer %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-EBGP TTL Format: Unable to set EBGP TTL for peer %s, fd %d

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-IPTOS Format: Unable to set IP TOS bits for %s, fd %d

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-LOWMEM Format: Low on heap memory

説明 システムのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 ネットワーク設定を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-ALLOCFAIL Format: %s malloc (%ld) failed for: %s

説明 システムのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 ネットワーク設定を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-PFX_NOMEM Format: Could not allocate %s for %s/%d

説明 システムのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 ネットワーク設定を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-NOMEMORY Format: Could not allocate %s

説明 システムのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 ネットワーク設定を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-NOBUF Format: [string] Unable to get buffer for %s msg to peer %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-ILLARGS Format: %s called with illegal arguments

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-INTERNAL Format: Internal error %d: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-NBRERR Format: %s Peer error: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-ASSERT Format: %s:%d: Assertion `%sfailed.'

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-PATH_DEL Format: Failed to destroy path (%s), error %d

説明 BGP プロセスのメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 ネットワーク設定を変更してメモリの所要量を減らします。自動的にシャットダウンしている BGP ピアをすべてクリアします。BGP に使用可能なメモリがある場合は、内部エラーがあったので、BGP を再起動します。

エラー メッセージ BGP-3-TIMER_START Format: Couldnt start %s timer %s'

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-THREAD_SHUTDOWN Format: Problem shutting down thread %s:
Operation - %s, Error - %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-MQLOOP_SHUTDOWN Format: Couldnt shutdown %s message queue
oop'

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-APPLY_BESTPATH_CFG Format: Failed to apply bestpath
configuration: %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-RESTARTINIT Format: Unable to determine restart status
and initialize

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP -3 - PATH_STALE Format: [string] %s path being %s, for %s/%d
from peer %s, should not be stale

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-SRAND Format: Failed to set random seed

説明 BGP の初期化中に、回復不能なエラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ BGP-3- EVENT_WAIT Format: Error while waiting for %s event,
error - %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-INVHDR Format: Peer %s sent unexpected header pattern

説明 メッセージ ヘッダーのマーカ パターンが無効でした。

推奨処置 ピアリング ルータが正しく設定されているかチェックします。変更した場合には、必要に応じてピアをクリアします。

エラー メッセージ BGP-3-ASPREPEND Format: Expected AS sequence or entry sequence, got %d/%d

説明 AS パスの先頭に付加する際にエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-COMLEN Format: Community sets exceeded maximum allowed limit

説明 コミュニティを追加する際に内部制限に達しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-COMADD Format: Error occurred in community addition, no action taken

説明 コミュニティを追加する際に内部エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-ASLEN Format: AS-PATH prepend length exceeds internal limit

説明 AS パスを先頭に付加する際に、内部制限に達しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-3-SOFTINCAP Format: Peer %s not capable of soft refresh in, operator intervention needed: %s

説明 ルータは、表示されているピアのソフトリフレッシュを実行できませんでした。

推奨処置 必要に応じて、ピアとの接続をリセットします。

エラー メッセージ BGP-3-SNMP_API_DATA Format: Message data is NULL

説明 データを保存するための SNMP メッセージのメモリがありません。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-3-CONDSRV_CLEANUP Format: Conditional Service cleanup request failed, %s

説明 Sysmgr が BGP のシャットダウン要求を拒否しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

BGP-4

エラー メッセージ BGP-4-SLAB_HOLD Format: Not able to hold element from %s slab

説明 スラブからのエレメントを保持できません。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-4-MAXPEERS Format: Trying to configure more than %d neighbors

説明 BGP が、設定可能なピア数の制限に達しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-4-PFXEXCEED Format: [string] No. of prefix received from %s exceeded configured limit %d

説明 BGP の受け入れ設定数よりも多くのルートがピアから送信されてきました。

推奨処置 ピアリング ルータが正しく設定されているかチェックします。変更した場合には、必要に応じてピアをクリアします。

エラー メッセージ BGP-4-PFXWARN Format: [string] Number of prefixes received from %s reached %d, maximum %d

説明 ピアから送信されてきたルート数が警告しきい値を超えたため、BGP は警告を生成しました。

推奨処置 ピアリング ルータが正しく設定されているかチェックします。変更した場合には、必要に応じてピアをクリアします。

エラー メッセージ BGP-4-MQUNEXPECT Format: Recieved unexpected message (%d/%d) on %s queue

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-4-MTSUNKOPC Format: Recieved unknown MTS message on %s queue, opc %d

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-4-MTSNOMSG Format: No MTS payload found on %s queue, opc %d

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-4-TXLIST Format: %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ BGP-4-NODAMPMEM Format: [string] Unable to dampen prefix %s/%d from peer %s due to no memory

説明 BGP のメモリが不足している可能性があります。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-4-NORID Format: Peer %s sent us 0.0.0.0 as its router-id

説明 BGP ピアから無効なルータ id が送信されてきました。

推奨処置 ピアリングルータが正しく設定されているかチェックします。変更した場合には、必要に応じてピアをクリアします。

エラー メッセージ BGP-4-SAMERID Format: Peer %s uses same routerid as us

説明 BGP ピアがこのルータと同じルータ id を使用しています。

推奨処置 ローカルルータまたはリモートルータのどちらかを異なるルータ ID に設定します。

エラー メッセージ BGP-4-ISSU_CHECK Format: Not ready for ISSU: Graceful Restart or hold time check failed

説明 1 つまたは複数のピアのグレースフル リスタートがディセーブルになっているか、ホールド時間がスイッチオーバー時間を下回っています。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-4-ISSU_HOLDTIME Format: ISSU will be affected if hold time is less than system switchover time (%d seconds)

説明 ホールド時間がシステム スイッチオーバー時間を下回っています。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-4-SNMP_REGFAIL Format: Failed to register MIB with the SNMP agent, the BGP MIB will be unavailable. (%s)

説明 起動時に MIB 登録ができませんでした。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-4-SNMP_DEREGFAIL Format: Failed to deregister MIB with the SNMP agent (%s).

説明 シャットダウン時に MIB 登録の解除ができませんでした。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

BGP-5

エラー メッセージ BGP-5-BADSIG Format: Should not have received signal %d

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

BGP-6

エラー メッセージ BGP -6 - START Format: BGP process %s startup, reason: %s

説明 表示されている BGP プロセスが起動しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP -6 - ADJCHANGE Format: neighbor %s %s %s

説明 BGP セッションが確立された直後です。または、セッションがシャットダウンされた直後です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP -6 - EXIT_DECONFIG Format: BGP process exiting due to deconfiguration

説明 表示されている BGP プロセスの設定が解除されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP -6 - EXIT_RESTART Format: BGP process exiting due to manual restart

説明 表示されている BGP プロセスが再起動中です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-6-EXIT_UNKNOWN Format: BGP process exiting due to unknown reason

説明 不明な理由により、BGP プロセスが終了します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ BGP-6-MEMSTAT Format: Hit low memory condition - Free: %u MB, Min free: %u MB

説明 メモリ不足の状態になりました。

推奨処置 特に対処は不要です。

BIOS_DAEMON メッセージ

ここでは、BIOS (BIOS_DAEMON) メッセージについて説明します。

BIOS_DAEMON-2

エラー メッセージ BIOS_DAEMON-2-BIOS_DAEMON_PRI_BOOT_FAIL: Primary BIOS is corrupted or un-bootable.

説明 プライマリ BIOS が壊れているか、ブート不能であることを報告するメッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ BIOS_DAEMON-2-BIOS_DAEMON_SUP_ERROR: BIOS Sector ([dec]) is write protected.

説明 BIOS が書き込み保護されていることを報告するメッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

BIOS_DAEMON-SLOT# メッセージ

ここでは、BIOS_DAEMON-SLOT# メッセージについて説明します。

BIOS_DAEMON-SLOT#-2

エラー メッセージ BIOS_DAEMON-SLOT#-2-BIOS_DAEMON_LC_ERROR: BIOS Sector ([dec]) is write protected.

説明 BIOS が書き込み保護されていることを報告するメッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ BIOS_DAEMON-SLOT#-2-BIOS_DAEMON_LC_PRI_BOOT_FAIL: Primary BIOS is corrupted or un-bootable.

説明 プライマリ BIOS が壊れているエラー メッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

BOOTUP_TEST メッセージ

ここでは、起動テスト (BOOTUP_TEST) メッセージについて説明します。

BOOTUP_TEST-2

エラー メッセージ BOOTUP_TEST-2-EOBC_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] on EOBC due to error [chars].

説明 オンライン診断の EOBC テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTUP_TEST-2-EOBC_SKIP: Module [dec] has failed test [chars] on EOBC due to error [chars].

説明 オンライン診断の ManagementPort テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTUP_TEST-2-MGMT_PORT_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] on Management Port due to error [chars].

説明 オンライン診断の ManagementPort テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTUP_TEST-2-MGMT_PORT_SKIP: Module [dec] has skipped test [chars] on Management Port due to error [chars].

説明 オンライン診断の ManagementPort テストがスキップされました。

推奨処置 対処不要です。

BOOTVAR メッセージ

ここでは、ブート変数 (BOOTVAR) メッセージについて説明します。

BOOTVAR-2

エラー メッセージ BOOTVAR-2-ALLOC_MEMORY: Memory allocation failed.

説明 サービスでメモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 システムのメモリが不足していないかどうかを調べ、メモリ不足の場合はスイッチをリセットします。

エラー メッセージ BOOTVAR-2-AUTOCOPY_FAILED: Autocopy of file [chars] to standby failed. [chars] (Error-id: [hex]).

説明 自動コピー機能を使用してスタンバイにイメージをコピーすることができませんでした。

推奨処置 エラー ID をチェックして理由を調べます。

エラー メッセージ BOOTVAR-2-AUTOSYNC_FAILED: Image autosync failed Reason: [chars] ([hex]).

説明 イメージの同期化ができませんでした。

推奨処置 フラッシュ メモリに十分なスペースがあること、およびシステムのハイ アベイラビリティの状態をチェックします。

エラー メッセージ BOOTVAR-2-CONFIG_ERROR: Failed to update boot configuration.

説明 ブート設定ファイルのアップデート中にエラーが発生しました。

推奨処置 フラッシュ メモリに十分なスペースがあることをチェックし、設定されているイメージ名を **show boot** を使用してチェックし、それらと現在のブートロード設定を **show loader internal configuration** を使用して比較します。両者の整合性がなければ **write erase** を実行し、設定を保存し直します。

エラー メッセージ BOOTVAR-2-IMAGE_NOT_COMPATIBLE: Warning: image [chars] is not compatible with the current platform in SUP [dec].

説明 入力されたイメージ名が現在のプラットフォームと矛盾します。

推奨処置 リポートする前に、正しいイメージが指定されていることを確認します。

BOOTVAR-3

エラー メッセージ BOOTVAR-3-AUTOCOPY_FAILED_STANDBY_FULL: Autocopy of file [chars] to standby failed due to not enough disk space on standby.

説明 スタンバイのディスク スペースが不足しているため、ファイルをコピーできません。

推奨処置 スタンバイ ディスクのスペースをクリアします。

エラー メッセージ BOOTVAR-3-INIT_FAILED: Initialization failed: Component [chars].

説明 サービスが開始できませんでした。コンポーネントの初期化中にエラーが発生しました。

推奨処置 show processes を使用して他のプロセスの状態をチェックし、表示されているコンポーネントに注目します。

エラー メッセージ BOOTVAR-3-LOAD_VERIFY_LIB_FAILED: Fetching library [chars] failed, reason=[chars].

説明 bootvar で指定された検証ライブラリのロードに失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTVAR-3-MODULE_LOCK_FAIL: Unable to get module lock, please don't reload <error-id:[hex].

説明 自動同期中にユーザがリロードすることを防止するために、modlock を取得できません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTVAR-3-NEIGHBOR_REJECT_AUTOCOPY: auto-copy failed - not supported by neighbor supervisor.

説明 スタンバイ スーパーバイザが自動コピーをサポートしていないため、エラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTVAR-3-VERIFY_FAILED: Image [chars] for bootvar [chars] verification failed, reason=[chars].

説明 この bootvar のイメージセットが検証プロセスでエラーになりました。これは警告メッセージです。

推奨処置 理由をチェックして対処方法を決定します。

BOOTVAR-5

エラー メッセージ BOOTVAR-5-AUTOCOPY_SUCCEED: auto-copy of file [chars] to standby supervisor succeed.

説明 ファイルの自動コピーが正常に終了し、スタンバイによりイメージの完全性が確認されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTVAR-5-AUTOCOPY_VERIFY_SEND_FAILED: Unable to ask standby to verify file [chars], error = [hex].

説明 スタンバイへのイメージのコピー時、スタンバイに完全性を確認させるためのメッセージを送信できませんでした。

推奨処置 自動コピーをオフに切り替えてオンに戻します。

エラー メッセージ BOOTVAR-5-AUTOSYNC_DONE: Image autosync done.

説明 イメージの同期化が正常に実行されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTVAR-5-AUTOSYNC_REBOOT: Rebooting standby after successful autosync.

説明 イメージの自動同期化が正常に終了し、新しいイメージをロードするためにスタンバイスーパーバイザをリセットしています。

推奨処置 スタンバイスーパーバイザが正常にリロードすることをチェックします。

エラー メッセージ BOOTVAR-5-AUTOSYNC_START: Starting image autosync. Please wait until completion.

説明 スタンバイスーパーバイザが現在のイメージの同期化を要求しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTVAR-5-IMAGE_NOTEXISTS: Warning: image [chars] doesn't exist on sup[dec].

説明 入力したイメージ名は指定されたスーパーバイザに存在しません。

推奨処置 入力した入力イメージ名が存在するかどうかを確認し、フラッシュにそのイメージが存在することを確認してからリブートします。

エラー メッセージ BOOTVAR-5-NEIGHBOR_UPDATE_AUTOCOPY: auto-copy supported by neighbor supervisor, starting.

説明 スタンバイが自動コピーをサポートしていることを報告する情報ログです。自動コピーが開始しています。

推奨処置 対処不要です。

BOOTVAR-6

エラー メッセージ BOOTVAR-6-ALREADY_IN_SYNC: Image already in sync.

説明 スタンバイスーパーバイザのイメージをアップデートする必要はありません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTVAR-6-CONFIG_UPDATED: Boot configuration updated.

説明 ブートローダ設定ファイルが正常にアップデートされました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ BOOTVAR-6-STARTING: Boot configuration initialized.

説明 サービスが正常に開始されました。

推奨処置 対処不要です。

CALLHOME メッセージ

ここではコール ホーム (CALLHOME) メッセージについて説明します。

CALLHOME-2

エラー メッセージ CALLHOME-2-EVENT: [chars]. Callhome event [chars]. occurred.

推奨処置 callhome 通知を受け取るように自分の電子メールアドレスを設定している場合は、電子メールでこの callhome イベントの詳細を確認してください。callhome がイネーブルになっていなかった場合は、callhome 関連の CLI コマンドを実行してエラーに関する詳細情報を入手してください。

エラー メッセージ CALLHOME-2-PROGRAM_EXIT: callhome process ending: [chars].

説明 callhome プロセスが理由を表示して終了するエラー メッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

CALLHOME-3

エラー メッセージ CALLHOME-3-CALLHOME_CFS_MERGE_OPERATION_FAILED: [chars].

説明 CFS マージ操作ができなかったエラー メッセージです。

推奨処置 CFS 操作のエラーの理由を確認し、問題を修正してください。

エラー メッセージ CALLHOME-3-CALLHOME_CFS_OPERATION_FAILED: [chars]: [chars].

説明 表示されている理由のため、Cisco Fabric Service (CFS) を使用するコール ホーム操作がエラーになりました。

推奨処置 CFS 操作のエラーの理由を確認し、問題を修正してください。

エラー メッセージ CALLHOME-3-CALLHOME_MAX_ALERT_MSG: [chars].

説明 コール ホーム アラートが発生しました。

推奨処置 callhome メッセージの生成の理由を確認し、問題を修正してください。

エラー メッセージ CALLHOME-3-EVENT_PROCESS_ERROR: error in processing callhome event [chars] reason:[chars].

説明 表示されている理由のため、コール ホーム イベントの処理中にエラーが発生しました。

推奨処置 callhome 設定が正しいかどうかをチェックしてください。SMTP サーバアドレス、宛先プロファイルの電子メール アドレスをチェックし、callhome のイネーブル ステータスをチェックしてください。設定を表示するには **show callhome** コマンドを使用します。

エラー メッセージ CALLHOME-3-MESSAGE_SIZE_EXCEED: message size for callhome alert:[chars]exceeds maximum limit for destination profile:[chars].

説明 コール ホーム アラートのメッセージ サイズが、表示されている宛先プロファイルの上限を超えています。

推奨処置 該当する宛先プロファイルの最大メッセージ サイズをチェックしてください。可能な場合は、電子メールの宛先の許容最大限度に合うように最大メッセージ サイズを増やします。

CALLHOME-6

エラー メッセージ CALLHOME-6-NONCRIT_EVENT: [chars].

説明 クリティカルではないコール ホーム イベントが発生しました。

推奨処置 callhome 通知を受け取るように自分の電子メールアドレスを設定している場合は、電子メールでこの callhome イベントの詳細を確認してください。callhome がイネーブルになっていなかった場合は、callhome 関連の CLI コマンドを実行してエラーに関する詳細情報を入手してください。

CDP メッセージ

ここでは Cisco Discovery Protocol (CDP; シスコ検出プロトコル) メッセージについて説明します。

CDP-2

エラー メッセージ CDP-2-INITFAIL: CDP Daemon Initialization failed: [chars].

説明 表示されている理由のため、CDP デーモンを初期化できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

CDP-3

エラー メッセージ CDP-3-ALLOCFAIL: Heap Memory allocation failed: [chars].

説明 CDP デーモンのダイナミック メモリが不足しています。エラーが発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-3-GENERROR: [chars].

説明 CDP デーモンで一般エラーが発生しましたが、上記のカテゴリのいずれにも該当しません。エラー メッセージにエラーの内容およびそのコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-3-MCASTBINDFAIL: Failed to bind for CDP multicast address on interface [hex]-[chars].

説明 CDP マルチキャスト アドレス宛でのパケットを登録できませんでした。インターフェイスおよびエラーの理由が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-3-MTSERROR: [chars].

説明 CDP デーモンで Messaging and Transaction Service (MTS) エラーが発生しました。エラーが発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-3-PKTRECVFAIL: Failed to receive packet -[chars].

説明 表示されている理由のため、パケットを受信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-3-PKTSENDFAIL: Failed to send packet, interface [hex] - [chars].

説明 パケットを送信できませんでした。インターフェイスおよびエラーの理由が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-3-PSSERROR: [chars].

説明 CDP デーモンで Persistent Storage Service (PSS) エラーが発生しました。エラー メッセージにエラーの発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-3-SOCKBINDFAIL: Failed to bind to raw socket, interface [hex] - [chars].

説明 CDP を raw ソケットにバインドできませんでした。インターフェイスおよびエラーの理由が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-3-SOCKOPENFAIL: Failed to open socket for receiving raw 802_2 packets - [chars].

説明 表示されている理由のため、raw 802.2 パケットの受信用にソケットを開くことができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

CDP-5

エラー メッセージ CDP-5-DISABLED: CDP is disabled.

説明 CDP はデバイスでディセーブルになっています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-5-ENABLED: CDP is enabled.

説明 CDP はデバイスでイネーブルになっています。

推奨処置 対処不要です。

CDP-6

エラー メッセージ CDP-6-CDPDUP: CDP Daemon Up.

説明 CDP デーモンが正常に作成され、アップになって稼働しています。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-6-CDPEXIT: CDP Daemon shutting down gracefully.

説明 CDP デーモンが適切にシャットダウンされました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-6-NEIGHBOR_ADDED: Device [chars] discovered of type [chars] with port [chars] on incoming port [chars] with ip addr [chars] and mgmt ip [chars].

説明 隣接デバイスを検出しました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-6-NEIGHBOR_REMOVED: CDP Neighbor [chars] on port [chars] has been removed.

説明 隣接デバイスを削除しました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-6-PORTDISABLE: CDP disabled on port [chars].

説明 所定のポートで CDP がディセーブルになりました。ポートはインターフェイス ID 文字列で表示されます。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-6-PORTDOWN: A CDP enabled port [chars] went down.

説明 CDP 対応ポートが操作不能になりました。ポートを特定するインターフェイス ID の文字列が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-6-PORTENABLE: CDP enabled on port [chars].

説明 所定のポートで CDP がイネーブルになりました。ポートはインターフェイス ID 文字列で表示されます。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CDP-6-PORTUP: A CDP enabled port [chars] came up.

説明 CDP 対応ポートが操作可能になりました。ポートを特定するインターフェイス ID の文字列が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

CMPPROXY メッセージ

ここでは、CMP プロキシ メッセージについて説明します。

CMPPROXY-2

エラー メッセージ CMPPROXY-2-LOG_CMP_IS_NOT_UP: Connectivity Management processor(on module [dec])did not come up.

説明 Connectivity Management Processor (CMP) が、このモジュール上でハートビートを送信していません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CMPPROXY-2-LOG_CMP_WENT_DOWN: Connectivity Management processor(on module [dec])went DOWN.

説明 CMP がダウンしているか、または長時間ハートビートを送信していません。

推奨処置 対処不要です。

CMPPROXY-5

エラー メッセージ CMPPROXY-5-LOG_CMP_AAA_FAILURE: AAA failed for a login from CMP(on module [dec]).

説明 認証に成功しなかったため、CMP はログインのアクセスを拒否しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CMPPROXY-5-LOG_CMP_UP: Connectivity Management processor(on module [dec])is now UP.

説明 CMP が起動し、この SUP スロット上の CP とハートビートの交換を行っています

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CMPPROXY-5-MALLOC_FAILURE: Memory allocation failure.

説明 malloc/calloc を呼び出す際に、メモリの割り当てができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

CMPPROXY-6

エラー メッセージ CMPPROXY-6-LOG_CMP_AAA_SUCCESS: AAA succeeded for a login from CMP(on module [dec]).

説明 AAA が成功したため、CMP はログインアクセスを許可しました。

推奨処置 対処不要です。

COPP メッセージ

ここでは、COPP メッセージについて説明します。

COPP-2

エラー メッセージ COPP-2-COPP_INIT_FAIL: CoPP Initialization failed: [chars].

説明 CoPP を初期化できなかったエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ COPP-2-COPP_MTS_FAIL: Failed to do MTS operation: [chars].

説明 MTS 操作を実行できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

COPP-3

エラー メッセージ COPP-3-COPP_ALLOC_FAIL: Failed to alloc required memory: [chars].

説明 必要なメモリの割り当てができなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ COPP-3-COPP_PPF_FAIL: Failed to do PPF operation: [chars].

説明 PPF 操作を実行できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ COPP-3-COPP_PSS_FAIL: Failed to do PSS operation: [chars].

説明 PSS 操作を実行できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

COPP-5

エラー メッセージ COPP-5-COPP_DISABLED: COPP Disabled.

説明 COPP サービスがディセーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ COPP-5-COPP_ENABLED: COPP Enabled.

説明 COPP サービスがイネーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ COPP-5-COPP_INIT: COPP initialized.

説明 COPP サービスが初期化されました。

推奨処置 対処不要です。

COPP-6

エラー メッセージ COPP-6-COPP_POLICY_ATTACHED: CoPP policy has been attached to control plane interface.

説明 CoPP ポリシーがコントロールプレーン インターフェイスに適用されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ COPP-6-COPP_POLICY_DETACHED: CoPP policy has been detached from control plane interface.

説明 コントロールプレーン インターフェイスから CoPP ポリシーの適用が解除されました。

推奨処置 対処不要です。

CORE-DMON メッセージ

ここでは、コア ダンプ デーモン (CORE-DMON) メッセージについて説明します。

CORE-DMON-2

エラー メッセージ CORE-DMON-2-MODULE_COREDUMP_DONE: kernel coredump completed on module: [dec].

説明 モジュール上のカーネル coredump が終了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CORE-DMON-2-MODULE_COREDUMP_STARTED: kernel coredump started on module: [dec].

説明 モジュール上のカーネル coredump が開始しました。

推奨処置 対処不要です。

CTS メッセージ

ここでは、CTS メッセージについて説明します。

CTS-2

エラー メッセージ CTS-2-DBG_INIT_FAILED: Debug Infrastructure Initialization failed ([chars]).

説明 デバッグ インフラストラクチャを初期化できなかったエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CTS-2-FSMU_INIT_FAILED: State Machine Infrastructure Initialization failed ([chars]).

説明 ステート インフラストラクチャを初期化できなかったというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CTS-2-IPC_INIT_FAILED: IPC (Inter Process Communication) Initialization failed ([chars]).

説明 CTS マネージャが IPC インフラストラクチャを初期化できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CTS-2-LICENSE_UNAVAILABLE: License:[chars] unavailable, service exiting.

説明 ライセンスを使用できません。サービスはこれで終了します。

推奨処置 この機能を継続して使用できるよう、ライセンス ファイルをインストールしてください。

エラー メッセージ CTS-2-MEM_FAILED: Memory operations failed File: [chars] Line [dec] for size [hex] bytes.

説明 メモリの操作ができなかったというエラーメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CTS-2-POST_INIT_FAILED: Post-Initialization failed([chars]).

説明 初期化後のエラー ステータスを報告するメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CTS-2-PSS_INIT_FAILED: PSS Infrastructure Initialization failed ([chars]).

説明 PSS インフラストラクチャを初期化できなかったというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ CTS-2-RBACL_UNABLE_PARSE_ACE: Unable to parse RBACL ACE substring: [chars].

説明 RBACL ACE サブストリングを解析できないというエラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

CTS-3

エラー メッセージ CTS-3-DOT1X_AUTHC_FAILED: DOT1X authentication failed on port: [chars].

説明 ポートの DOT1X 認証でエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

DEV_LOG メッセージ

ここでは、DEV_LOG メッセージについて説明します。

DEV_LOG-3

エラー メッセージ DEV_LOG-3-ERROR: [chars].

説明 Dev_log_lc でエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

DEVICE_TEST メッセージ

ここでは、デバイス テスト (DEVICE_TEST) メッセージについて説明します。

DEVICE_TEST-2

エラー メッセージ DEVICE_TEST-2-ASIC_REG_CHECK_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec]times on device [chars]instance [dec] frontpanel ports affected [chars] due to error [chars].

説明 オンライン診断の ASICRegisterCheck テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DEVICE_TEST-2-COMPACT_FLASH_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on device Compact Flash due to error [chars].

説明 オンライン診断の CompactFlash テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DEVICE_TEST-2-CRYPTO_DEVICE_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on Crypto device due to error [chars].

説明 オンライン診断の CryptoDevice テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DEVICE_TEST-2-MALLOC_FAILURE: Memory allocation failed.

説明 デバイス テスト プロセスが、メモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DEVICE_TEST-2-NVRAM_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on device NVRAM due to error [chars].

説明 オンライン診断の NVRAM テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DEVICE_TEST-2-PRIMARY_BOOTROM_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on device Primary BootROM due to error [chars].

説明 オンライン診断の PrimaryBootROM テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DEVICE_TEST-2-PWR_MGMT_BUS_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on device Power Mgmt Bus on slot [dec] due to error [chars] error number [hex].

説明 オンライン診断の PwrMgmtBus テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DEVICE_TEST-2-RTC_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on device RealTimeClock due to error [chars].

説明 オンライン診断の RealTimeClock テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DEVICE_TEST-2-SECONDARY_BOOTROM_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on device Secondary BootROM due to error [chars].

説明 オンライン診断の SecondaryBootROM テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DEVICE_TEST-2-SPINE_CONTROL_BUS_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on device Spine Control Bus on slot [dec] due to error [chars] error number [hex].

説明 オンライン診断の SpineControlBus テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DEVICE_TEST-2-SYSTEM_MGMT_BUS_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on System Mgmt Bus for chassis [chars] instance [dec] due to error [chars] error number [hex].

説明 オンライン診断の SystemMgmtBus テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DEVICE_TEST-2-USB_FAIL: Module [dec] has failed test [chars] [dec] times on device USB due to error [chars].

説明 オンライン診断の USB テストでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

DEVICE_TEST-4

エラー メッセージ DEVICE_TEST-4-THREAD_CREATE_FAIL: Thread creation failed.

説明 デバイス テスト プロセスがスレッドを作成できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DEVICE_TEST-4-TIMER_CREATE_FAIL: Timer creation failed .

説明 デバイス テスト プロセスがタイマーを作成できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DEVICE_TEST-4-TIMER_START_FAIL: Timer start failed .

説明 デバイス テスト プロセスがタイマーを開始できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

DEVICE_TEST-5

エラー メッセージ DEVICE_TEST-5-NOTICE_TEST: Memory allocation failed notice.

説明 デバイス テスト プロセスが、メモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

DEVICE_TEST-6

エラー メッセージ DEVICE_TEST-6-INFO_TEST: Memory allocation failed info.

説明 デバイス テスト プロセスが、メモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

DHCP_SNOOP メッセージ

ここでは、DHCP_SNOOP メッセージについて説明します。

DHCP_SNOOP-2

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-2-INITFAIL: DHCP Daemon Initialization failed: [chars].

説明 DHCP デーモンを初期化できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-2-REGPARTREE: Unable to register par tree: [chars].

説明 パー ツリーを登録できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

DHCP_SNOOP-3

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-ALLOCFAIL: Heap Memory allocation failed: [chars].

説明 DHCP デーモンのダイナミック メモリが不足しています。エラーの発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-DHCPDENIEDARP: ARP frame denied due to DHCP snooping binding on interface [chars] VLAN [dec] sender mac [chars] sender ip [chars] target mac [chars] target ip [chars].

説明 このメッセージには、ARP パケットが拒否されたインターフェイスおよび VLAN が表示されます。送信元 mac、送信元 ip、ターゲット mac およびターゲット ip も表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-DHCPRATELIMIT: Interface [chars] has been error disabled due to excessive ingress rate [dec] of DHCP packets.

説明 このメッセージには、過剰な入力レートが原因で errisable にされたインターフェイスが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-INVDCPPKTS: [dec] invalid DHCP packets received on interface [chars] VLAN [dec].

説明 このメッセージには、無効パケット数、インターフェイス、および VLAN が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-MTSERROR: [chars].

説明 CDP デーモンで MTS エラーが発生しました。エラーの発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-PKTRECVFAIL: Failed to receive packet - [chars].

説明 パケットを受信できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-PKTSENDFAIL: Failed to send packet, [chars].

説明 パケットを送信できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-PSSERROR: [chars].

説明 DHCP デーモンで PSS エラーが発生しました。エラーの発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-SOCKBINDFAIL: Failed to bind to raw socket - [chars].

説明 ソケットにバインドできなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-3-SOCKOPENFAIL: Failed to open socket for receiving DHCP packets - [chars].

説明 DHCP パケットを受信するためにソケットをオープンしようとして失敗したことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

DHCP_SNOOP-4

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-4-ACL_DENY: [dec] Invalid ARP messages ([chars]) on [chars], VLAN [dec]. ([[chars] / [chars] / [chars] / [chars] / [chars]]).

説明 エラー メッセージには、パケットカウント、インターフェイス上の無効 ARP (arp タイプ)、VLAN、送信元 mac/ 送信元 ip/ ターゲット mac/ ターゲット ip/ToD が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-4-ACL_PERMIT: [dec] ARP messages ([chars]) on [chars], VLAN [dec]. ([[chars]/[chars]/[chars]/[chars]/[chars]])).

説明 エラー メッセージには、パケットカウント、インターフェイス上の ARP (arp タイプ)、VLAN、送信元 mac/ 送信元 ip/ ターゲット mac/ ターゲット ip/ToD が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-4-DHCP_SNOOPING_DENY: [dec] Invalid ARP messages ([chars]) on [chars], VLAN [dec]. ([[chars]/[chars]/[chars]/[chars]/[chars]])).

説明 エラー メッセージには、パケットカウント [dec]、インターフェイス上の無効 ARP (arp タイプ)、VLAN、送信元 mac/ 送信元 ip/ ターゲット mac/ ターゲット ip/ToD が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-4-DHCP_SNOOPING_PERMIT: [dec] ARP messages ([chars]) on [chars], VLAN [dec]. ([[chars]/[chars]/[chars]/[chars]/[chars]])).

説明 エラー メッセージには、パケットカウント、インターフェイス上の ARP (arp タイプ)、VLAN、送信元 mac/ 送信元 ip/ ターゲット mac/ ターゲット ip/ToD が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-4-ERROR_DISABLED: Interface [chars] has moved to error disabled state due to excessive rate [dec] of ingress ARP packets.

説明 過度の入力 ARP パケット レートが原因で、インターフェイス [chars] は errdisable ステータスに移行されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-4-INVALID_ARP: [dec] Invalid ARP messages ([chars]) on [chars], VLAN [dec]. ([[chars]/[chars]/[chars]/[chars]/[chars]])).

説明 パケットカウント、インターフェイス上の無効 ARP (arp タイプ)、VLAN、送信元 mac/ 送信元 ip/ ターゲット mac/ ターゲット ip/ToD

推奨処置 対処不要です。

DHCP_SNOOP-6

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-DHCPEXIT: DHCP Daemon shutting down gracefully.

説明 DHCP デーモンが適切にシャットダウンされました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-DHCPHOSTADD: A new Host is [chars] connected to interface [chars] in VLAN [dec] and is allocated IP address [chars] for [dec] secs.

説明 ホストの VLAN、IP アドレス、リース時間（秒）が表示されます。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-DHCPLEASEEXPIRE: Lease expired for host [chars] having IP address [chars] connected to interface [chars] in VLAN [dec] for lease [dec] secs.

説明 VLAN のインターフェイスに接続された、リースの IP アドレスを持つホストに対するリースが期限切れになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-DHCPPERMITTEDARP: ARP frame permitted due to DHCP snooping binding on interface [chars] VLAN [dec] sender mac [chars] sender ip [chars] target mac [chars] target ip [chars].

説明 このメッセージには、インターフェイス、ARP パケットが許可された VLAN が表示されます。送信元 mac、送信元 ip、ターゲット mac およびターゲット ip も表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-DHCPUP: DHCP Daemon Up.

説明 DHCP デーモンが正常に作成され、アップになって稼働しています。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-INFO: [chars].

説明 スイッチオーバー時のイベントです。エラーの理由が説明されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-INTFDISABLE: IP Src Guard disabled on intf [chars].

説明 IP ソース ガードが所定の intf でディセーブルになりました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-INTFENABLE: IP Src Guard enabled on intf [chars].

説明 IP ソース ガードが所定の intf でイネーブルになりました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-VLANDISABLE: DHCP Snooping disabled on VLAN [dec].

説明 DHCP スヌーピングが所定の VLAN でディセーブルになりました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DHCP_SNOOP-6-VLANENABLE: DHCP Snooping enabled on VLAN [dec].

説明 DHCP スヌーピングが所定の VLAN でイネーブルになりました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

DIAG_PORT_LB メッセージ

ここでは、DIAG_PORT_LB メッセージについて説明します。

DIAG_PORT_LB-3

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-DIAG_PKT_SEND_FAILURE: [chars] ([dec]) [chars].
Error: [chars].

説明 ポート ループバック プロセスが、ループバック パケットを送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-FSM_LIB_ERROR: [chars] ([dec]) [chars].
Error: [chars].

説明 ポート ループバック テスト プロセスが、MTS API でエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-GET_DIAG_BD_FAIL: [chars] ([dec]) Failed to get
the BD for Diag VLAN: [dec]. Error: [chars].

説明 Diag VLAN に対応する BD を取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-IFINDEX_LIB_FAILURE: [chars] ([dec]) [chars]
[chars]: [hex] [chars] [chars].

説明 ポート ループバック テスト プロセスが、if_index ライブラリ API でエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-INVALID_TEST_REQUEST: [chars] ([dec])
[chars]: [dec].

説明 ポート ループバック テスト プロセスが、テスト要求情報を取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DIAG_PORT_LB-3-INVALID_TEST_RUN: [chars] ([dec]) [chars]:[dec].

説明 ポートループバック テスト プロセスが、現在のテスト実行情報を取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DIAG_PORT_LB-3-LIF_GET_ERROR: [chars] ([dec]) [chars]
Error: [chars].

説明 ポートループバック テスト プロセスが、診断 LIF ID を取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DIAG_PORT_LB-3-MALLOC_FAILURE: [chars] ([dec]) Memory
allocation failed.

説明 ポートループバック テスト プロセスが、メモリを割り当てるできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DIAG_PORT_LB-3-MTS_LIB_ERROR: [chars] ([dec]) [chars].
Error: [chars].

説明 ポートループバック テスト プロセスが、MTS API でエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DIAG_PORT_LB-3-PIXM_LIB_ERROR: [chars] ([dec]) Failed to
convert [chars]:[hex] to [chars]. Error: [chars].

説明 ポートループバック プロセスが、ポート インデックスを変換できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DIAG_PORT_LB-3-PORT_CFG_REQ_SEND: [chars] ([dec]) Failed to
send request to configure port ifindex:[dec] for port loopback test.

説明 ポートループバック テストを実行 / クリーンアップするための、ポートの設定 / 復元が
できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ DIAG_PORT_LB-3-PORT_CLIENT_LIB_ERROR: [chars] ([dec]) [chars].
Error: [chars].

説明 ポートループバック テスト プロセスが、ポート クライアント API でエラーになりまし
た。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-PORTLOOPBACK_TEST_FAIL: Module:[dec]
Test:PortLoopback failed [dec] consecutive times. Faulty module:[dec] affected
ports:[chars] Error:[chars].

説明 ポートループバック テストが、モジュール上で連続してエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-PROC_INIT_FAILURE: [chars]([dec]) [chars]
Error:[chars].

説明 ポートループバック テストプロセスが、プロセスの初期化の際にエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-RESULT_ADD_FAILURE: [chars]([dec])
[chars]:[dec].

説明 ポートループバック プロセスが、ポートのテスト結果を追加できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-RESULT_SEND_FAILURE: [chars]([dec]) [chars].

説明 ポートループバック テストプロセスが、テスト結果を送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-REWRITE_ENGINE_LOOPBACK_TEST_FAIL:
Module:[dec] Test:RewriteEngine Loopback failed [dec] consecutive times. Faulty
module:[dec] affected ports:[chars] Error:[chars].

説明 リライトエンジンループバック テストが、モジュール上で連続してエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-RW_ENGINE_LOOPBACK_TEST_SPINE_PATH_FAIL:
Module:[dec] Test:RewriteEngine Loopback Spine path:[dec] failed [dec]
consecutive times. Error:[chars].

説明 リライトエンジンループバック テストが、スパインパス上で連続してエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-SOCKET_ERROR: [chars]([dec]) [chars]
Error:[chars].

説明 ポートループバック テストプロセスが、ソケット操作の際にエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-STATS_LIB_ERROR: [chars] ([dec]) [chars]:[dec].

説明 ポートループバック テストプロセスが、stats infra ライブラリ API でエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-TEST_RES_SEND_FAIL: Failed to send [chars] test results back to DiagnosticsInfrastructure.Error:[chars].

説明 ポートループバック テストが、テスト結果を送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-TIMER_LIB_ERROR: [chars] ([dec]) [chars].

説明 ポートループバック テストプロセスのタイマー処理のエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-VLAN_ERROR: [chars] ([dec]) [chars] Error:[chars].

説明 ポートループバック テストプロセスが、診断 VLAN 情報を取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-VQI_GET_FAIL: Failed to get the Diag VQi from XBM. Error:[chars].

説明 リライト エンジン ループバック テストが、XBAR Mgr から Diag VQi を取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-3-XBM_CFG_REQ_FAIL: Failed to configure the XBAR mask while running the RewriteEngineLoopback test. Error:[chars]. Module:[dec] could have gone offline.

説明 リライト エンジン ループバック テストが、テストの実行中に XBAR マスクを設定できませんでした。ターゲット モジュールがオフラインになっている可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

DIAG_PORT_LB-5

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-5-DIAG_PORT_LB_DISABLED: DIAG_PORT_LB Disabled.

説明 DIAG_PORT_LB サービスがディセーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAG_PORT_LB-5-DIAG_PORT_LB_ENABLED: DIAG_PORT_LB Enabled.

説明 DIAG_PORT_LB サービスがイネーブルです。

推奨処置 対処不要です。

DIAGCLIENT メッセージ

ここでは、DIAGCLIENT メッセージについて説明します。

DIAGCLIENT-2

エラー メッセージ DIAGCLIENT-2-DIAG_BOOTUP_COMPLETE: Module <[dec].

説明 起動テストが完了しました。

推奨処置 テストで SUCCESS が報告された場合は対処の必要はありません。それ以外の場合、コンソールに出力されたエラー メッセージをそのままコピーし、show tech-support の出力を収集し、シスコのテクニカル サポート担当者に連絡して、収集した情報を提示してください。

エラー メッセージ DIAGCLIENT-2-EEM_ACTION_HM_SHUTDOWN: Test <[chars]

説明 Syslog の通知です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGCLIENT-2-MTS_SEND_FAILURE: MTS send failed, mts_opc: [chars], dest slot: [dec], dest SAP: [dec], error-id: [hex].

説明 MTS 送信でエラーが報告されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGCLIENT-2-PSS_READ_FAILURE: Read from PSS failed on Module <[dec]

説明 PSS ストアからの読み取り操作ができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGCLIENT-2-PSS_WRITE_FAILURE: Write to PSS failed on Module <[dec].

説明 PSS ストアへの書き込み操作ができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

DIAGCLIENT-3

エラー メッセージ DIAGCLIENT-3-DIAG_HM_FAIL: Module <[dec].

説明 ヘルス モニタリング テストでエラーが報告されました。

推奨処置 ラインカードがスロットにしっかり入っていることを確認し、必要なら装着しなおします。ラインカードがスロットに適切に装着されていない場合は、テストを再度実行してみます。ラインカードが適切にスロットに装着されていた場合は、コンソールに出力されたエラーメッセージをそのままコピーし、**show tech-support** の出力を収集し、シスコのテクニカル サポート担当者に連絡して、収集した情報を提示してください。

エラー メッセージ DIAGCLIENT-3-ONDEMAND_FAIL_EXCESS: Module <[dec].

説明 オンデマンドテストが、設定回数を超えてエラーになりました。

推奨処置 コンソールに出力されたエラー メッセージをそのままコピーし、**show tech-support** の出力を収集し、シスコのテクニカル サポート担当者に連絡して、収集した情報を提示してください。

エラー メッセージ DIAGCLIENT-3-PER_PORT_TEST_FAIL: Module <[dec]

説明 ポート単位のテストが上記のすべてのポートでエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

DIAGCLIENT-4

エラー メッセージ DIAGCLIENT-4-LC_OFFLINE_FOR_CURR_SLOT: Received LC offline event for the current slot:[dec]. Ignoring it.

説明 Syslog の通知です。

推奨処置 対処不要です。

DIAGCLIENT-5

エラー メッセージ DIAGCLIENT-5-CALLOC_FAILURE: Memory allocation failed.

説明 DiagClient プロセスが、メモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGCLIENT-5-DIAG_SCHED_COMPLETE: Module <[dec].

説明 スケジュールされたテストが完了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGCLIENT-5-ONDEMAND_FAIL: Module <[dec].

説明 指定されたテストが、この回の実行で FAILURE を報告しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGCLIENT-5-ONDEMAND_SUCCESS: Module <[dec].

説明 指定されたテストが、この回の実行で SUCCESS を報告しました。

推奨処置 対処不要です。

DIAGMGR メッセージ

ここでは、DIAGMGR メッセージについて説明します。

DIAGMGR-2

エラー メッセージ DIAGMGR-2-MTS_SEND_FAILURE: MTS send failed, mts_opc: [chars], dest slot: [dec], dest SAP: [dec], error-id: [hex].

説明 MTS 送信でエラーが報告されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGMGR-2-PSS_DELETE_FAILURE: Read from PSS failed on Module <[dec].

説明 PSS ストアからの読み取り操作ができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGMGR-2-PSS_WRITE_FAILURE: Write to PSS failed on Module <[dec].

説明 PSS ストアへの書き込み操作ができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

DIAGMGR-3

エラー メッセージ DIAGMGR-3-DIAG_MAJOR_DEFECT: Module <[dec].

説明 診断テスト中に、メジャー エラーが検出されました。

推奨処置 カードを装着し直し、テストを再度実行します。カードを装着し直してテストを再度実行しても同じエラーになる場合は、画面に出力されたエラー メッセージをそのままコピーし、**show tech-support** の出力および他の関連情報を収集します。シスコのテクニカル サポート担当者に連絡して、収集した情報を提示してください。

エラー メッセージ DIAGMGR-3-DIAG_MINOR_DEFECT: Module <[dec].

説明 診断テスト中に、マイナー エラーが検出されました。

推奨処置 カードを装着し直し、テストを再度実行します。カードを装着し直してテストを再度実行しても同じエラーになる場合は、画面に出力されたエラー メッセージをそのままコピーし、**show tech-support** の出力および他の関連情報を収集します。シスコのテクニカル サポート担当者に連絡して、収集した情報を提示してください。

エラー メッセージ DIAGMGR-3-GET_CURR_SLOT_FAIL: Failed to get the current slot for the process. Error:[chars].

説明 プロセスの初期化時に、現在のスロットを取得できませんでした。

推奨処置 プロセスの初期化エラーを示す情報メッセージです。

DIAGMGR-4

エラー メッセージ DIAGMGR-4-CURR_SLOT_OFFLINE: Recevied an LC offline event for the current slot:[dec]. Ignoring it.

説明 プロセスが、実行中のスロットのオフライン イベントを受信し、それを無視しました。

推奨処置 想定外のイベントが発生したことを示す情報メッセージです。

エラー メッセージ DIAGMGR-4-DISRPT_TST_START: Starting Test <[chars]

説明 中断を伴うテストを開始すると、システムの正常な動作を妨げる可能性があります。

推奨処置 ターゲット モジュールをリセットします。

エラー メッセージ DIAGMGR-4-FIXED_INTRVL_CHANGED: The users are not allowed to change monitoring interval of Test <[chars]

説明 指定されたヘルス モニタリング テスト間隔はユーザ側で設定できないため、変更できません。

推奨処置 何も指定しません。特定のヘルス モニタリング間隔は、設計上ユーザ側で設定できないようになっており、間隔を変更する方法はありません。

DIAGMGR-5

エラー メッセージ DIAGMGR-5-BOOTUP_CONF: Diagnostic Bootup Level: <[chars]

説明 設定または変更されている現在の診断起動レベルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGMGR-5-CALLOC_FAILURE: Memory allocation failure.

説明 malloc/calloc を呼び出す際に、メモリの割り当てができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGMGR-5-CHANGE_ALWAYS_HM: Health Monitoring test <[chars]

説明 指定されたヘルス モニタリング テストは、実行する必要のあるテストであり、ディセーブルにできません。

推奨処置 何も指定しません。特定のヘルス モニタリング テストは設計上ディセーブルにできません。システムは正常に動作しています。

エラー メッセージ DIAGMGR-5-HM_START: Health monitoring test <[chars]

説明 ヘルス モニタリング テストを開始しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGMGR-5-HM_STOP: Disabling health monitoring test <[chars]

説明 ヘルス モニタリング テストが停止しました。診断モニタ コマンドでイネーブルにできません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DIAGMGR-5-INTRVL_INCORRECT: Monitoring Interval is less than minimum of [dec] seconds required for Module <[dec]

説明 テスト間隔が不適切に設定されたため、指定されたテストのヘルス モニタリングをイネーブルにすることができません。

推奨処置 システムは正常に動作しており、ユーザが対処する必要はありません。テスト間隔を短くする場合には、指定されたモニタリング間隔で設定可能な下限の間隔値がエラー メッセージに表示されています。

エラー メッセージ DIAGMGR-5-MODULE_MISSING: Diagnostic command issued on non-existing Module <[dec]

説明 診断アクションが要求されたスロットにラインカードが見つかりません。

推奨処置 対象となるラインカードが指定スロットに適切に装着されていることを確認します。ラインカードが適切に装着されている場合、Command-line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) で正しいスロットを指定したことを確認します。ラインカードが適切に装着され、正しいスロットを指定した場合は、画面に出力されたエラー メッセージおよび show tech-support の出力をそのままコピーし、別ファイルに貼り付けます。シスコのテクニカル サポート担当者に連絡して、収集した情報を提示してください。

エラー メッセージ DIAGMGR-5-NONHM_AS_HM: The Test <[chars]

説明 Non-HM テストをヘルス モニタリング テストとしてスケジューリングして実行させることはできません。

推奨処置 対処不要です。

DIAGMGR-6

エラー メッセージ DIAGMGR-6-BOOTUP_DIAG_OK: Module <[dec]

説明 各診断テストでカードのエラーは検出されませんでした。

推奨処置 ラインカードが各診断テストに合格したことを示す情報メッセージです。

エラー メッセージ DIAGMGR-6-BOOTUP_TEST_STARTED: Module <[dec]

説明 上記のモジュールに対する起動テストを開始しました。

推奨処置 対処不要です。

DOTIX メッセージ

ここでは、DOTIX メッセージについて説明します。

DOTIX-2

エラー メッセージ DOT1X-2-DOT1X_INIT: Dot1x unable to start.

説明 システムが Dot1x プロセスを作成できませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

DOTIX-3

エラー メッセージ DOT1X-3-ERR_SPANDST: It is configured as a SPAN Dest port.

説明 Dot1x および SPAN 宛先ポートは相互に排他的な機能です。

推奨処置 まず SPAN 宛先ポート設定をディセーブルにしてから、ポートの Dot1x を設定하십시오。

エラー メッセージ DOT1X-3-INVALID_INPUT: Invalid on interface [chars].

説明 Dot1x インターフェイスパラメータが規定範囲を超えているか、または無効です。

推奨処置 CLI ヘルプ マニュアルを参照して、有効な 802.1x パラメータを確認します。

エラー メッセージ DOT1X-3-MEM_UNAVAIL: perform the 802.1X action.

説明 Dot1x 認証を実行するためのシステム メモリが不足しています。

推奨処置 他のシステム アクティビティを減らしてメモリ需要を緩和します。状況に応じて、メモリ構成を増設します。

エラー メッセージ DOT1X-3-NOT_DOT1X_CAPABLE: interface [chars] because it is not a physical Ethernet interface.

説明 Dot1x 認証は、物理イーサネット インターフェイス上でのみイネーブルにすることができません。

推奨処置 物理イーサネット インターフェイスでのみ Dot1x 認証をイネーブルにします。

エラー メッセージ DOT1X-3-SM_INIT: Internal error while initializing state machine [chars], state [chars]: [chars].

説明 無効なステート マシンを初期化しようとしてしました。

推奨処置 dot1x ステート マシンを初期化します。

DOT1X-4

エラー メッセージ DOT1X-4-BADEVENT: Event [chars] is invalid for the current state [chars]: [chars] [chars].

説明 現在は無効な状態のステート マシンにイベントを通知しようとしてしました。

推奨処置 dot1x ステート マシンを初期化します。

エラー メッセージ DOT1X-4-MAB_DISABLED: Interface [chars] is in Trunk mode, MAB will be disabled on this port.

説明 MAB は、トランク ポートではサポートされません。

推奨処置 MAB をイネーブルにするには、ポートがトランク モードでないことを確認します。

エラー メッセージ DOT1X-4-STOPPED: Event [chars] ignored because the state machine is stopped: [chars] [chars].

説明 すでに停止しているステート マシンにイベントを通知しようとしてしました。

推奨処置 ステート マシンに伴う内部エラーが発生しました。原因についてはトレースバックを参照してください。

エラー メッセージ DOT1X-4-TO_MULTIHOST: Interface [chars] is in trunk mode, dot1x host mode will be multi-host and changing it to single-host mode won't be supported.

説明 現在のポートはトランク モードなので、dot1x ホスト モードをマルチホスト モードにする必要があります。

推奨処置 ホスト モードを変更するには、ポートがトランク モードでないことを確認します。

DOT1X-5

エラー メッセージ DOT1X-5-DOT1X_DISABLED: dot1x Disabled .

説明 Dot1x サービスがディセーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DOT1X-5-DOT1X_ENABLED: dot1x Enabled.

説明 Dot1x サービスがイネーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DOT1X-5-INVALID_MAC: broadcast or multicast mac address) [chars] is trying to authenticate.

説明 802.1x を使用した認証は、ゼロ、ブロードキャスト、およびマルチキャスト送信元 MAC アドレスに対しては許可されません。

推奨処置 Dot1x をサポートするホストを Dot1x 対応ポートに接続します。

エラー メッセージ DOT1X-5-SECURITY_VIOLATION: interface [chars], New MAC address [chars] is seen on the interface in [chars] mode.

説明 エラー メッセージに表示されているインターフェイス上のポートが、シングル ホストモードに設定されています。このインターフェイス上で検出される新しいホストは、すべてセキュリティ違反として扱われます。ポートは `errdisable` にされました。

推奨処置 ポートを 1 つのホストだけを使用するように設定します。<Cmd を入力します。

エラー メッセージ DOT1X-5-SESSION_CREATION: Dot1x authentication session initiated in interface [chars] using authentication method [chars].

説明 サプリカントの認証が正常に終了したあと、Dot1x 認証セッションが作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DOT1X-5-SESSION_TERMINATION: Dot1x authentication session in interface [chars] using authentication method [chars] is terminated because of [chars].

説明 Dot1x 認証セッションが終了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ DOT1X-5-STATUS: Dot1x interface [chars] status changed from [chars] to [chars].

説明 Dot1x 認証の内部ステータスが変化しました。

推奨処置 対処不要です。

DSTATS メッセージ

ここでは、DSTATS メッセージについて説明します。

DSTATS-2

エラーメッセージ DSTATS-2-PSS_INIT_FAIL: pss initialization failed due to error: [hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスは pss を初期化できませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

DSTATS-3

エラーメッセージ DSTATS-3-PSS_CREATE_FAIL: pss create runtime database failed due to error: [hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスで pss ランタイム データベースを作成できませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

エラーメッセージ DSTATS-3-PSS_DELETE_FAIL: pss delete runtime entry key:[hex] failed due to error:[hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスで pss ランタイム エントリ キー [hex] を削除できませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

エラーメッセージ DSTATS-3-PSS_MAX_KEY_FAIL: pss set runtime max key failed due to error:[hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスで pss ランタイム最大キーを作成できませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

エラーメッセージ DSTATS-3-PSS_MAX_VALUE_FAIL: pss set runtime max value failed due to error:[hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスで pss ランタイム最大値を設定できませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

エラー メッセージ DSTATS-3-PSS_OPEN_FAIL: pss open runtime database failed due to error: [hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスで pss ランタイム データベースを開くことができませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

エラー メッセージ DSTATS-3-PSS_RELOAD_FAIL: pss reload runtime database failed due to error: [hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスで pss ランタイム データベースをリロードできませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

エラー メッセージ DSTATS-3-PSS_SNAPSHOT_DEBUG_FAIL: pss snapshot runtime debug to uri: [chars] failed due to error: [hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスで pss ランタイム デバッグを uri にスナップショットできませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

エラー メッセージ DSTATS-3-PSS_SNAPSHOT_FAIL: pss snapshot runtime to uri: [chars] failed due to error: [hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスで pss ランタイムを uri にスナップショットできませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

エラー メッセージ DSTATS-3-PSS_STORE_FAIL: pss store runtime entry key: [hex] val: [hex] failed due to error: [hex].

説明 エラーにより、Dstats プロセスで pss ランタイム エントリ キー値を保存できませんでした。

推奨処置 `show flash` コマンドを使用して詳細情報を収集します。理由については、pss のシステム エラー コードを参照してください。

EIGRP メッセージ

ここでは、EIGRP メッセージについて説明します。

EIGRP-2

エラー メッセージ EIGRP-2-PTHREAD_FAILED Format: %s failed in %s for thread %s

説明 EIGRP プロセスがタスク スレッドを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ EIGRP-2-NO_SET_PRIORITY Format: Failed to set policy or priority

説明 EIGRP プロセスが自身のプロセス プライオリティを設定できませんでした。終了します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-RLIMIT_FAILED Format: Couldnt set data segment size to %lu'

説明 EIGRP プロセス自体のメモリ リソース制限を設定できませんでした。終了します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-INIT Format: %s failed

説明 EIGRP プロセスを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ EIGRP-2-SM_CREATE Format: Couldnt create shm segment %s'

説明 EIGRP プロセスは共有メモリ リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ EIGRP-2-MAIN_MALLOC_FAILED Format: malloc() failed in eigrp_main()

説明 EIGRP のメイン スレッドが、mq_receive() on に対するメッセージの受信に必要なメモリを取得できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ EIGRP-2-API_INIT Format: Couldnt initialize %s API'

説明 EIGRP が、コンポーネントと通信するための API をオープンできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ EIGRP-2-TIMER_SET_INIT Format: Couldnt init % sactive timerset'

説明 EIGRP がタイマー リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ EIGRP-2-URIB_REGISTER Format: EIGRP could not register with the URIB

説明 初期化時に EIGRP は URIB プロセスに登録できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ EIGRP-2-URIB_DEREGISTER Format: Could not deregister with the URIB in %s

説明 EIGRP は、指定された機能の URIB から登録解除できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ EIGRP-2-IP_REG_FAILED Format: ip_register() failed in eigrp_init_ip()

説明 EIGRP は IP プロセスに登録できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ EIGRP-2-CLI_INIT_FAILED Format: cli_init() failed in eigrp_init_cli()

説明 EIGRP は CLI サーバプロセスに登録できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ EIGRP-2-IM_REG_FAILED Format: im_register_client() failed in eigrp_init_im()

説明 EIGRP は IM プロセスに登録できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ EIGRP-2-IM_ATTACH_FAILED Format: im_attach_shm() failed in eigrp_init_im()

説明 EIGRP は IM の共有メモリ セグメントに結合できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ EIGRP-2-RPM_REDIST_INIT Format: Couldn tinitialize redistribution API for %s'

説明 EIGRP が、コンポーネントと通信するための API をオープンできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-ILLEGAL_TIMER_ID Format: Illegal timer-id used in eigrp_mgd_timer_init_leaf(), timer-id: %d

説明 不正なタイマー ID が指定されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-MGD_TIMER_CREATE_FAIL Format: Failed to create managed timer %d

説明 指定された管理タイマーを作成できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-PROCINFO_CREATE_FAIL Format: eigrp_procinfo creation failed

説明 procinfo を作成できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-CIB_CREATE_FAIL Format: eigrp_create_cib failed for context %s

説明 指定されたコンテキストを作成できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-URIB_ADD_ROUTE Format: urib_add_route() failed

説明 URIB にルートを追加できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-URIB_DEL_ROUTE Format: urib_delete_route() failed

説明 URIB からルートを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-ALLOC_URIB_ADD Format: eigrp_smalloc() failed for URIB add-route buffer

説明 URIB add-route バッファを割り当てることができませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ EIGRP-2-ALLOC_URI_DEL Format: eigrp_smallloc() failed for URI delete-route buffer

説明 URI delete-route バッファを割り当てることができませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ EIGRP-2-ERR_URI_TID Format: CantdeterminecontextfromURITableid%ld'

説明 URI テーブル ID のコンテキストを確認できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ EIGRP-2-CLEANUP_DREG Format: Failed to deregister with %s during eigrp_cleanup()

説明 プロセスのシャットダウン時、指定されたサービスから登録解除できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ EIGRP-2-REG_L3VM Format: Failed to register with l3vm

説明 l3vm プロセスに登録できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ EIGRP-2-SBCR_INIT Format: Could not initialize shared database client, rc=0x%x [string]

説明 リターンエラーコードの理由により、共有データベースを初期化できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ EIGRP-2-REG_OPCODE Format: Could not register opcode 0x%x, reason %s

説明 表示されている理由により、mts opcode を登録できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ EIGRP-2-MTS_BIND Format: mts_bind() failed in binding %s mts_q, error %s

説明 エラーにより、指定された mts キューにバインディングできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ EIGRP-2-TIMER_CREATE_FAIL Format: Failed to create %s active timer

説明 指定されたアクティブ タイマーを作成できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-ILL_POLICY_TYPE Format: Illegal policy type in %s()

説明 指定された rpm コールバックのポリシー タイプが不正です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-MTS_REQ_FM_STATUS Format: Failed in mts_register of MTS_OPC_FM_SRV_FEATURE_STATUS

説明 機能ステータス通知を要求できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-VERIFY_PTAG Format: Could not verify process tag with sysmgr

説明 プロセス タグを sysmgr で検証できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-2-ILL_FUNCALL Format: Illegal call to function %s

説明 表示されている関数への不正な呼び出しです。

推奨処置 ACTION_SW_NONE

エラー メッセージ EIGRP-2-ILL_WORKTYPE Format: Illegal work type %d ipigrp2_process_workq()

説明 ワーカー スレッドが不正なワーク タイプを受信しました。

推奨処置 ACTION_SW_NONE

エラー メッセージ EIGRP-2-ERR_FREEBUF Format: Illegal memory free in function %s

説明 不正なメモリ開放を検出しました。

推奨処置 ACTION_SW_NONE

エラー メッセージ EIGRP -2 - NO_MEMORY Format: Cantallocatememoryinfunction%s'

説明 表示されている関数でメモリを割り当てることができません。

推奨処置 ACTION_SW_NONE

EIGRP-3

エラー メッセージ EIGRP-3-UNKNOWN_MTYPE Format: Unknown mtype: %d/%d in %s

説明 EIGRP が不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch(), errno: %s

説明 EIGRP がシステム マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ EIGRP-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 EIGRP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ EIGRP-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 EIGRP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ EIGRP-3-SYSMGR_QUERY Format: Sysmgr state query failed for uuid %d, tag %s

説明 ソフトウェアまたはハードウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-INTERNAL_DUAL Format: %s %d: Internal Error

説明 EIGRP の内部デュアル有限状態デバッグ

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ EIGRP-3-ANCHORCOUNT_DUAL Format: Anchor count negative

説明 ソフトウェアまたはハードウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-BADCOUNT_DUAL Format: Route %s, %d successors, %d rdbs

説明 ハードウェアまたはソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-RDBLEFT_DUAL Format: dest %s, nexthop %s (%s), origin %s

説明 ソフトウェアまたはハードウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-SIA_DUAL Format: Route %s stuck-in-active state in %s %d. Cleaning up

説明 ハードウェアまたはソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-REFCOUNT_DUAL Format: Negative reflowcount in pakdesc %x

説明 ソフトウェアまたはハードウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-NOHANDLE_DUAL Format: Handle %d is not allocated in pool.

説明 ハードウェアまたはソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-MULTIFLOW_DUAL Format: Flow control error, %s, on %s

説明 ハードウェアまたはソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-PEERSEXIST_DUAL Format: %d peers exist on IIDB %s

説明 ソフトウェアまたはハードウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-UNKTIMER_DUAL Format: Unknown timer type %d expiration

説明 ハードウェアまたはソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-PROBESQ_DUAL Format: Bad probe sequence %d from %s, expecting %d

説明 ソフトウェアまたはハードウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-PFXLIMITTHR_DUAL Format: %s %d %s reached prefix limit threshold

説明 プレフィクス制限しきい値に達しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-PFXLIMIT_DUAL Format: %s %d %s prefix limit exceeded

説明 プレフィクス制限しきい値を超えました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-DUP_ADDR Format: Duplicate address %s detected on interface %s

説明 同じサブネット上の2つの EIGRP ルータに同じ IP アドレスが設定されていました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-3-GR_OFF_DURING_UPG Format: Attempt to upgrade system with graceful-restart off.

説明 グレースフルリスタートをオフにしてシステムのアップグレードを試みます。

推奨処置 特に対処は不要です。

EIGRP-4

エラー メッセージ EIGRP-4-UNEQUAL_METRICS Format: EIGRP: Unequal metric (%s), delay [%u/%u], bandwidth [%u/%u], mtu [%u/%u], hopcount [%u/%u], reliability [%u/%u], load [%u/%u]

説明 一致しないメトリックを検出し、log-neighbor-warnings (ネイバー警告のログ) がイネーブルになっています。

推奨処置 特に対処は不要です。

EIGRP-5

エラー メッセージ EIGRP-5-SHUTDOWN Format: Shutting down EIGRP process - %s

説明 EIGRP がシャットダウン要求を受信しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-5-EVENT_DUAL Format: %s, %s

説明 DUAL イベント ログメッセージ

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ EIGRP-5-NBRCHANGE_DUAL Format: %s %d: Neighbor %s (%s) is %s: %s

説明 ネイバーがアップまたはダウンになりました。

推奨処置 特に対処は不要です。

ELTM メッセージ

ここでは、ELTM メッセージについて説明します。

ELTM-2

エラー メッセージ ELTM-2-INTERFACE_INTERNAL_ERROR: Internal error: [chars]:[chars], collect output of show tech-support eltm.

説明 ELTM で内部エラーが発生しました。**show tech-support eltm** を使用して分析に必要な情報を収集します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ELTM-2-INTERNAL_ERROR: Internal error: [chars], collect output of show tech-support eltm.

説明 ELTM で内部エラーが発生しました。**show tech-support eltm** を使用して分析に必要な情報を収集します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ELTM-2-INTF_NOT_FOUND: Interface [chars] not found in ELTM database [chars] .

説明 ELTM データベースにインターフェイスが存在しません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ELTM-2-INTF_NOT_SUPP: Interface [chars] not supported by ELTM [chars].

説明 ELTM は、指定された操作のインターフェイスをサポートしていません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ELTM-2-INTF_TO_LTL: Failed to get LTL for interface [chars] return status [chars].

説明 ELTM が、インターフェイスの LTL を取得できませんでした。このインターフェイスで受信したパケットは、フォワーディングエンジンで正しく処理されない可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

ELTMC メッセージ

ここでは、ELTMC メッセージについて説明します。

ELTMC-SLOT#-2

エラー メッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_INTERFACE_INTERNAL_ERROR: Internal error: [chars]:[chars], collect output of show tech-support eltm.

説明 ELTM で内部エラーが発生しました。**show tech-support eltm** を使用して分析のための情報を収集します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_INTERNAL_ERROR: Internal error: [chars], collect output of show tech-support eltm.

説明 ELTM で内部エラーが発生しました。**show tech-support eltm** を使用して分析に必要な情報を収集します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_INTF_NOT_FOUND: Interface [chars] not found in ELTM database [chars].

説明 ELTM データベースにインターフェイスが存在しません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_INTF_NOT_SUPP: Interface [chars] not supported by ELTM [chars].

説明 ELTM は、指定された操作のインターフェイスをサポートしていません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_INTF_TO_LTL: Failed to get LTL for interface [chars] return status [chars].

説明 ELTM が、インターフェイスの LTL を取得できませんでした。このインターフェイスで受信したパケットは、フォワーディング エンジンで正しく処理されない可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_INTF_TO_SLOT: Failed to get slot for interface [chars] return status [chars].

説明 ELTM が、インターフェイスのスロットを取得できませんでした。ポート チャネルおよび L2 学習が影響を受ける可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_L2_LIF_ALLOC_FAIL_INTF: Failed to allocate L2 LIF entries in forwarding engine for interfac [chars].

説明 ELTM が、L2 LIF エントリをフォワーディング エンジンに割り当てることができませんでした。これは、インターフェイスのレイヤ2 およびレイヤ3 フォワーディングに影響します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_L2_LIF_ALLOC_FAIL_VDC: Failed to allocate L2 LIF entries in forwarding engine.

説明 ELTM が、L2 LIF エントリをフォワーディング エンジンに割り当てることができませんでした。これは、この VDC のレイヤ2 およびレイヤ3 フォワーディングに影響します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_L3_INGRESS_LIF_ALLOC_FAIL_INTF: Failed to allocate L3 Ingress LIF entries in forwarding engine for interfac [chars].

説明 ELTM が、L3 入力 LIF エントリをフォワーディング エンジンに割り当てることができませんでした。これは、インターフェイスのレイヤ3 フォワーディングに影響します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_RSVD_VLAN: Failed to get the reserved VLANs. Failed with error [chars].

説明 ELTM が予約 VLAN を取得できませんでした。これは、SVI インターフェイスのマルチキャスト フォワーディングに影響します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ELTMC-SLOT#-2-ELTMC_VLAN_INTERNAL_ERROR: Internal error: VLAN [dec]:[chars],collect output of show tech-support eltm.

説明 ELTM で内部エラーが発生しました。**show tech-support eltm** を使用して分析に必要な情報を収集します。

推奨処置 対処不要です。

EPP メッセージ

ここでは、Exchange Peer Parameters (EPP) メッセージについて説明します。

EPP-5

エラー メッセージ EPP-5-EPP_FAILURE: Interface [chars] EPP Failure.

説明 トランク プロトコル エラーが発生しました。

推奨処置 `show epp internal event-history err` を使用すると発生したエラーが表示されます。

エラー メッセージ EPP-5-EPP_LOOPBACK: Interface [chars] is looped back to the same switch.

説明 インターフェイスが同一スイッチ上の別のインターフェイスにループバックされています。

推奨処置 このインターフェイスの接続を調べ、別のスイッチに接続されるようにします。

ETH_PORT_CHANNEL メッセージ

ここでは、イーサネット ポート (ETHPORT) メッセージについて説明します。

ETH_PORT_CHANNEL-1

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-1-LC_CFG_FAILURE: configuring module [dec] failed [[chars]].

説明 モジュールを設定できませんでした。

推奨処置 モジュールは自動的にリセットされます。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-1-MALLOC_FAILED: cannot allocate memory (size [dec]).

説明 メモリが不足しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-1-MAP_PARAM_FAILURE: mapping parameter failed for [chars] [[chars]].

説明 パラメータをマッピングできませんでした。

推奨処置 指定されたサービスが誤動作しています。サービスのステータスをチェックしてください。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-1-MCAST_SEND_FAILURE: failed to send multicast [chars]: [chars].

説明 すべてのモジュールにマルチキャストメッセージを送信することができませんでした。通常は、一部のモジュールが停止していたことが原因です。

推奨処置 `show port-channel consistency` を実行して整合性をチェックします。

ETH_PORT_CHANNEL-2

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-2-RESET_MODULE: reset module [dec] for not responding or returning error.

説明 応答がないか、またはエラーが返されたため、モジュールがリセットされました。

推奨処置 対処不要です。

ETH_PORT_CHANNEL-3

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-3-COMPAT_CHECK_FAILURE: [chars] is not compatible.

説明 ポート チャンネルにポートを追加するとき、互換性チェック エラーが発生しました。

推奨処置 ポート チャンネルにポートを追加するとき、互換性パラメータを一致させるようにするか、または強制オプションを使用します。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-3-GENERAL_ERROR: [chars].

説明 一般エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-3-MSG_SEND_FAILURE: failed to send [chars] to sap [dec]: [chars].

説明 メッセージを送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-3-PORT_CHANNEL_NOT_FOUND: [chars] is not found.

説明 対応するデータベースにポート チャンネルが登録されていません。これは外部コンポーネントと矛盾していることを意味します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETH_PORT_CHANNEL-3-TIMEOUT: timed out after [dec] seconds [type [chars], state [chars]].

説明 一部の操作がタイムアウトになりました。

推奨処置 `show port-channel consistency` を実行してすべてのモジュールの接続性と整合性をチェックします。

ETH_PORT_CHANNEL-4

エラーメッセージ ETH_PORT_CHANNEL-4-PORT_CFG_DELETED: [chars] removed from [chars] (different module inserted).

説明 同じスロットに別のモジュールが搭載されたため、ポート チャンネルからポートが削除されました。

推奨処置 ポート チャンネルからいくつかのポートが失われました。新しいモジュールのポートを同じポート チャンネルに追加する必要があるかどうかチェックしてください。

エラーメッセージ ETH_PORT_CHANNEL-4-PORT_INDIVIDUAL: port [chars] is operationally individual.

説明 ローカルまたはリモートでポート チャンネルの一部として設定されているにもかかわらず、ポートが個別リンクとして動作しています。

推奨処置 ローカルおよびリモートでポートの設定をチェックし、ポート チャンネルの一部として動作できるようにします。

エラーメッセージ ETH_PORT_CHANNEL-4-PORT_NOT_FOUND: port [chars] is not part of port-channel.

説明 対応するポート チャンネル データベースにポートが登録されていません。これは外部コンポーネントと矛盾していることを意味します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETH_PORT_CHANNEL-4-RACE_WARN: [chars].

説明 レース コンディションに対する警告です。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETH_PORT_CHANNEL-4-UNEXPECTED_RESPONSE: unexpected response [chars] from [chars].

説明 想定外の応答を受信したため廃棄しました。

推奨処置 対処不要です。

ETH_PORT_CHANNEL-5

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-AUTO_CREATE_FAILURE: [chars] [chars].

説明 ポート上の自動作成プロセスでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-CREATED: [chars] created.

説明 ポート チャンネルが作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-DELETED: [chars] deleted.

説明 ポート チャンネルが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-FOP_CHANGED: [chars]: first operational port changed from [chars] to [chars].

説明 ポート チャンネル内の動作可能な最初のポートが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-IF_DOWN_SUSPENDED_BY_MODE: Interface [chars] is down (Suspended due to incompatible mode).

説明 ポート チャンネルにポートを追加するとき、互換性チェック エラーが発生しました。

推奨処置 ポートとポート チャンネルの間の互換性パラメータが一致するようにします。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-IF_DOWN_SUSPENDED_BY_SPEED: Interface [chars] is down (Suspended due to incompatible speed).

説明 ポート チャンネルのポートで動作互換性チェック エラーが発生しました。

推奨処置 ポートとポート チャンネルの間の互換性パラメータが一致するようにします。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-LOAD_BALANCE_CONFIGURED: Port-channel load balance algorithm has been configured to [chars].

説明 ポート チャンネルのロード バランス アルゴリズムが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-MAX_CHANNEL_DISALLOWED: Module failed to come online because port channel interface <port-channel number

説明 スイッチに設定されているポート チャンネル番号が 128 を超えています。

推奨処置 問題のポート チャンネル インターフェイスの設定を削除します。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-PORT_ADDED: [chars] added to [chars] .

説明 ポート チャンネルにポートが追加されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-PORT_DOWN: [chars]: [chars] is down.

説明 ポート チャンネル内のポートがダウンしました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-PORT_HOT_STANDBY: [chars]: [chars] goes to hot-standby.

説明 ポート チャンネル内のポートがホットスタンバイに移行しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-PORT_REMOVED: [chars] removed from [chars].

説明 ポート チャンネルからポートが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-PORT_SUSPENDED: [chars]: [chars] is suspended.

説明 ポート チャンネル内のポートが一時停止されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-5-PORT_UP: [chars]: [chars] is up.

説明 ポート チャンネル内のポートがアップになりました。

推奨処置 対処不要です。

ETH_PORT_CHANNEL-6

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-6-RESYNC: resyncing [chars] with all modules.

説明 エラーまたはスイッチオーバーのあと、モジュールをスーパーバイザと再同期化しています。

推奨処置 対処不要です。

ETH_PORT_CHANNEL-7

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-7-GSYNC_DONE: global synchronization is done.

説明 ポート チャンネル マネージャがグローバル同期化を完了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-7-GSYNC_REQ: requesting global synchronization.

説明 ポート チャンネル マネージャがアクティブ スーパーバイザからのグローバル同期化を要求しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-7-START_ACTIVE: started in active mode.

説明 ポート チャンネル マネージャがアクティブ モードで起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-7-START_DEFAULT: started with default configuration.

説明 ポート チャンネル マネージャがデフォルト設定で起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-7-START_STANDBY: started in standby mode.

説明 ポート チャンネル マネージャがスタンバイ モードで起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-7-START_STATEFUL: started statefully.

説明 ポート チャンネル マネージャが実行コンフィギュレーションで起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_CHANNEL-7-START_STATELESS: started statelessly.

説明 ポート チャンネル マネージャがスタートアップ コンフィギュレーションで起動しました。

推奨処置 対処不要です。

ETH_PORT_SEC メッセージ

ここでは、ETH_PORT_SEC メッセージについて説明します。

ETH_PORT_SEC-3

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-3-ETH_PORT_SEC_CONFIG_MAC_FAILED: Failed to configure MACs.

説明 MAC を設定できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-3-ETH_PORT_SEC_INVALID_VLAN: Invalid VLAN configuration.

説明 無効な VLAN 設定です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-3-ETH_PORT_SEC_SECURITY_VIOLATION_ANOTHER_PORT: Host [chars] bound to Port [chars] in Vlan [dec] is trying to access Port [chars] in Vlan [dec].

説明 ポートの mac アドレスが別のポートでも認識されるため、ポートを違反ステートに移行しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-3-ETH_PORT_SEC_SECURITY_VIOLATION_MAX_MAC_VLAN: Port [chars] moved to [chars] state as host [chars] is trying to access the port in VLAN [dec].

説明 アドレス カウントを超えたため、ポートを違反ステートに移行しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-3-ETH_PORT_SEC_UNABLE_TO_DISABLE: Unable to disable eth_port_sec [chars].

説明 eth_port_sec サービスをディセーブルにできません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-3-ETH_PORT_SEC_UNABLE_TO_ENABLE: Unable to enable eth_port_sec [chars].

説明 eth_port_sec サービスをイネーブルにできません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-3-ETH_PORT_SEC_VIOL_UPDATE_FAILED: Failed to update violation mode.

説明 違反モードをアップデートできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

ETH_PORT_SEC-5

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-5-ETH_PORT_SEC_AGE_TIME_EXPIRY: Age Time expired for host [chars] in VLAN [dec] in port [chars].

説明 ホストのエージング タイムの期限が切れました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-5-ETH_PORT_SEC_DISABLED: eth_port_sec Disabled on if_index: [hex].

説明 Eth_port_sec サービスがディセーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-5-ETH_PORT_SEC_DYNAMIC_MAC_ADDRESS_CLEARED: Dynamic MAC addresses for port [chars] cleared.

説明 ポートのダイナミック MAC アドレスがクリアされました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-5-ETH_PORT_SEC_ENABLED: eth_port_sec Enabled on if_index: [hex].

説明 Eth_port_sec サービスがイネーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-5-ETH_PORT_SEC_HOST_ADDITION: A new Host [chars] learnt on Port [chars] in Vlan [dec].

説明 ポート上で新しいホストが学習されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETH_PORT_SEC-5-ETH_PORT_SEC_HOST_DELETION: Host [chars] bound to secure port [chars] in Vlan [dec] has been removed.

説明 ホストが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

ETHPORT メッセージ

ここでは、ETHPORT メッセージについて説明します。

ETHPORT-2

エラーメッセージ ETHPORT-2-IF_SEQ_ERROR: Error ([hex]) while communicating with component [chars] opcode:[chars] (for:[chars]).

説明 コンポーネントが規定時間内に要求に応答しませんでした。

推奨処置 対処はありません。

エラーメッセージ ETHPORT-2-SEQ_TIMEOUT: Component [chars] timed out on response to opcode:[chars] (for:[chars]).

説明 コンポーネントが規定時間内に要求に応答しませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETHPORT-3-IF_DOWN_CHANNEL_ERR_DISABLED: Interface [chars] is down (Channel error disabled).

説明 このインターフェイスは PortChannel に所属していますが、PortChannel は errdisable になっています。

推奨処置 所属している PortChannel インターフェイス上で **shut** および **no shutdown** を実行します。

ETHPORT-3

エラーメッセージ ETHPORT-3-IF_DOWN_ERROR_DISABLED: Interface [chars] is down (Error disabled. Reason:[chars]).

説明 インターフェイスの設定中にそのインターフェイスでエラーが発生しました。

推奨処置 **show port internal all interface [char]** コマンドを使用し、エラーが発生したインターフェイスの詳細情報を収集します。ほとんどの場合は、インターフェイス上で **shutdown** に続いて **no shutdown** コマンドを使用するか、光ファイバケーブルを抜き差しすることで回復できます。

エラーメッセージ ETHPORT-3-IF_UNSUPPORTED_TRANSCEIVER: Transceiver on interface [chars] is not supported.

説明 エラーメッセージに表示されているインターフェイスのトランシーバが、シスコのサポート対象モジュールではありません。

推奨処置 モジュールを互換性のあるトランシーバに交換します。トランシーバをシスコから購入されている場合は、Cisco TAC に連絡してトランシーバを交換するようにしてください。

ETHPORT-5

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_ADMIN_DOWN: Interface [chars] is down (Administratively down).

説明 インターフェイスが管理上のダウン状態に設定されています。

推奨処置 `no shutdown` を実行します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_CFG_CHANGE: Interface [chars] is down(Config change).

説明 再設定が原因で、FCIP インターフェイスが一時的にダウンしました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_CHANNEL_ADMIN_DOWN: Interface [chars] is down (Channel admin down).

説明 このインターフェイスは PortChannel に所属し、その PortChannel が管理上のダウン状態に設定されています。

推奨処置 所属している PortChannel インターフェイス上で `no shutdown` を実行します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_CHANNEL_MEMBERSHIP_UPDATE_IN_PROGRESS: Interface [chars] is down (Channel membership update in progress).

説明 インターフェイスは PortChannel に所属し、その PortChannel の設定中に、インターフェイスの設定が試行されました。

推奨処置 設定を再び試してください。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_DOMAIN_ADDR_ASSIGN_FAILURE_ISOLATION: Interface [chars] is down (Isolation due to domain id assignment failure).

説明 ドメイン割り当て時のエラーが原因で、切り離されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_DOMAIN_INVALID_RCF_RECEIVED: Interface [chars] is down (Isolation due to invalid fabric reconfiguration).

説明 無効な RCF を受信しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_DOMAIN_MANAGER_DISABLED: Interface [chars] is down (Isolation due to domain manager disabled).

説明 ドメインマネージャがディセーブルにされたことが原因で、切り離されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_DOMAIN_MAX_RETRANSMISSION_FAILURE: Interface [chars] is down (Isolation due to domain manager other side not responding).

説明 リモートエンドのドメインマネージャが応答しません。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_DOMAIN_OTHER_SIDE_EPORT_ISOLATED: Interface [chars] is down (Isolation due to domain other side eport isolated).

説明 リモートエンドが切り離されたことが原因で、このインターフェイスを切り離します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_DOMAIN_OVERLAP_ISOLATION: Interface [chars] is down (Isolation due to domain overlap).

説明 ドメインのオーバーラップが原因で、切り離しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION: Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure).

説明 インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 `show port internal info` の出力の ELP failure reason フィールドをチェックします。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_EPP_FAILURE: Interface [chars] is down (Error Disabled - EPP Failure).

説明 トランク プロトコル エラーが発生しました。

推奨処置 `show port internal event-history msgs` の出力に表示される トランク プロトコルのやり取りから、エラーになった理由を調べます。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_ESC_FAILURE_ISOLATION: Interface [chars] is down (Isolation due to ESC failure).

説明 インターフェイスで ESC エラーが発生しました。

推奨処置 `show port internal event-history` の出力で ESC プロトコルのやり取りを調べて、エラーの状況を判別します。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_ETH_IF_DOWN: Interface [chars] is down (Tunnel port src interface down).

説明 FCIP インターフェイスのバインド先であるイーサネット リンクがダウン状態です。

推奨処置 イーサネット ケーブルが接続されており、インターフェイスが管理上有効になっていることを確認します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_ETH_LINK_DOWN: Interface [chars] is down(Tunnel port src interface link down).

説明 FCIP インターフェイスのバインド先であるイーサネット リンクがダウン状態です。

推奨処置 イーサネット ケーブルが接続されており、リモート エンドもアクティブであることを確認します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_FCOT_NOT_PRESENT: Interface [chars] is down (FCOT not present).

説明 FCOT が取り外されました。

推奨処置 FCOT を取り付けます。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_FCOT_VENDOR_NOT_SUPPORTED: Interface [chars] is down (Error disabled - Fcot vendor not supported).

説明 取り付けられた FCOT はサポート対象のものではありません。

推奨処置 カスタマー サポートに連絡し、認定ベンダーのトランシーバのリストを入手してください。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_HW_FAILURE: Interface [chars] is down (Hardware Failure).

説明 モジュールのハードウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを使用し、障害が発生したモジュールに関する詳細情報を収集します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_INCOMPATIBLE_ADMIN_MODE: Interface [chars] is down (Error disabled - Incompatible admin port mode).

説明 このインターフェイスでサポートされていないモードが設定されました。

推奨処置 `show port internal info` を実行して、このインターフェイスでサポートされているモードの一覧を表示します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_INCOMPATIBLE_ADMIN_RXBBREDIT: Interface [chars] is down (Error disabled - Incompatible admin port rxbbcredit).

説明 サポートされていない受信 B2B クレジット サイズが設定されました。

推奨処置 `show port internal info` を実行して、受信 B2B クレジットの許容サイズを調べます。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_INCOMPATIBLE_ADMIN_RXBUFSIZE: Interface [chars] is down (Error disabled - Incompatible admin port rxbufsize).

説明 サポートされていない受信バッファ サイズが設定されました。

推奨処置 `show port internal info` を実行して、受信バッファの許容サイズを調べます。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_INCOMPATIBLE_ADMIN_SPEED: Interface [chars] is down (Error disabled - Incompatible admin port speed).

説明 このインターフェイスでサポートされていない速度が設定されました。

推奨処置 `show port internal info` を実行して、このインターフェイスでサポートされている速度範囲を表示します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_INITIALIZING: Interface [chars] is down (Initializing).

説明 インターフェイスがアクティブ化されている途中です。

推奨処置 しばらくこの状態が続く場合は、`show port internal event-history` の出力を調べ、インターフェイスが待機している理由を特定します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_INTERFACE_REMOVED: Interface [chars] is down (Interface removed).

説明 インターフェイスが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_LINK_FAILURE: Interface [chars] is down (Link failure).

説明 物理リンクが停止しました。

推奨処置 ケーブルが接続されているか、およびリモート エンドがシャットダウンされていないかどうかを確認します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_LOOPBACK_DIAG_FAILURE: Interface [chars] is down (Diag failure).

説明 インターフェイスで診断エラーが発生しました。

推奨処置 `attach module` コマンドを使用してモジュールに接続し、障害が発生したインターフェイスに関する詳細情報を収集します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_LOOPBACK_ISOLATION: Interface [chars] is down (Isolation due to port loopback to same switch).

説明 インターフェイスが同一スイッチ上の別のインターフェイスにループバックされています。

推奨処置 このインターフェイスの接続を調べ、別のスイッチに接続されるようにします。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_MODULE_REMOVED: Interface [chars] is down (module removed).

説明 モジュールが取り外されたため、インターフェイスがダウン状態になりました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_NON_PARTICIPATING: Interface [chars] is down (Non participating).

説明 ループポートが不参加モードになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_NONE: Interface [chars] is down (None).

説明 インターフェイスがダウンになっている理由は不明です。

推奨処置 `show port internal info/event-history` コマンドを使用してポートに関する詳細情報を収集して、ダウンした理由を調べます。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_OFFLINE: Interface [chars] is down (Offline).

説明 インターフェイスがオフラインになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_PARENT_ADMIN_DOWN: Interface [chars] is down (Parent interface down).

説明 親インターフェイスがダウン状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_PEER_CLOSE: Interface [chars] is down (TCP conn. closed by peer).

説明 このインターフェイスに接続された FCIP ピアが TCP 接続をクローズしました。

推奨処置 `show interface` コマンドを使用すると、この FCIP インターフェイスのピア IP アドレスがわかります。ピアが TCP 接続をクローズした理由を調べます。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_PEER_RESET: Interface [chars] is down (TCP conn. reset by peer).

説明 FCIP ピアへの TCP 接続がリセットされました。

推奨処置 `show interface` および `show ip route` コマンドを使用すると、ピアの IP アドレスおよびこの FCIP ピアとの接続に使用されたルートがわかります。ピアが TCP 接続をリセットした理由を調べます。

エラーメッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_PORT_CHANNEL_MEMBERS_DOWN: Interface [chars] is down (No operational members).

説明 これは PortChannel インターフェイスであり、その全メンバーが動作上ダウン状態です。

推奨処置 PortChannel の 1 つ以上のメンバーを有効にします。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_SOFTWARE_FAILURE: Interface [chars] is down (Port software failure).

説明 ポート上のデータ パスを処理するソフトウェアでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_SRC_PORT_NOT_BOUND: Interface [chars] is down (Tunnel port src interface unbound).

説明 トンネル ポート発信元インターフェイスがバインドされていません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_SRC_PORT_REMOVED: Interface [chars] is down (Tunnel src port removed).

説明 この FCIP インターフェイスのトンネル送信元ポートが削除されました。

推奨処置 バインドされたエンティティの IP アドレスと一致する IP アドレスの送信元インターフェイスが削除されています。このメッセージは通常、送信元インターフェイスを搭載しているモジュールが取り外されたことにより表示されます。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_SUSPENDED: Interface [chars] is down (Suspended).

説明 このインターフェイスは PortChannel に所属しています。アクティブになるときにエラーが発生したことにより、一時停止状態になっています。

推奨処置 **shutdown** および **no shutdown** を実行します。再度発生する場合は、インターフェイスに関する **show port internal info/event-history** の出力を取得します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_SUSPENDED_BY_MODE: Interface [chars] is down (Suspended due to incompatible mode).

説明 このインターフェイスは PortChannel に所属していますが、インターフェイスの動作モードと PortChannel の動作モードが異なります。

推奨処置 PortChannel のモードおよびトランッキング モードを **auto** 以外に変更し、インターフェイスのリモート エンドも同じ PortChannel に所属しているかどうかを確認します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_SUSPENDED_BY_SPEED: Interface [chars] is down (Suspended due to incompatible speed).

説明 このインターフェイスは PortChannel に所属していますが、インターフェイスの動作速度モードと PortChannel の動作速度モードが異なります。

推奨処置 PortChannel の速度を **auto** 以外に変更し、インターフェイスのリモート エンドも同じ PortChannel に所属しているかどうかを確認します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_TCP_MAX_RETRANSMIT: Interface [chars] is down(TCP conn. closed - retransmit failure).

説明 最大再送信エラーが原因で、インターフェイスがダウンになりました。

推奨処置 IP 接続の切断が原因である可能性があります。**show interface** および **show ip route** コマンドを使用すると、ピアの IP アドレスおよびこの FCIP ピアとの接続に使用されたルートがわかります。**traceroute ipaddr** コマンドでトレース ルートを実行してピアとの接続をチェックしてください。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DOWN_UPGRADE_IN_PROGRESS: Interface [chars] is down (Linecard upgrade in progress).

説明 ラインカードのソフトウェアをアップグレードしています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_DUPLEX: Interface [chars], operational duplex mode changed to [chars].

説明 リンクがアップになったとき、動作デュプレックス モードが変わりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_HARDWARE: Interface [chars], hardware type changed to [chars].

説明 トランシーバの取り付けや取り外しなど、インターフェイスのハードウェア特性に変化がありました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_RX_FLOW_CONTROL: Interface [chars], operational Receive Flow Control state changed to [chars].

説明 リンクがアップになったとき、動作の受信フロー制御が変わりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_TRUNK_DOWN: Interface [chars], VLAN [chars] down.

説明 インターフェイスがトランキング中で、VLAN がダウンしています。

推奨処置 **show interface**、**show port internal info interface VLAN**、**show port internal event-history interface vlan** コマンドを使用すると、このインターフェイスの VLAN がダウンした理由を調べるのに役立ちます。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_TRUNK_UP: Interface [chars],VLAN [chars] up.

説明 インターフェイスがトランキング中で、VLAN がアップになっています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_TX_FLOW_CONTROL: Interface [chars], operational Transmit Flow Control state changed to [chars].

説明 リンクがアップになったとき、動作の送信フロー制御が変わりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-IF_UP: Interface [chars] is up [chars].

説明 インターフェイスは指定されたモードで（該当する場合）アップ状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-SPEED: Interface [chars], operational speed changed to [chars].

説明 リンクがアップになったとき、動作速度が変わりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ ETHPORT-5-STORM_CONTROL_ABOVE_THRESHOLD: Traffic in port [chars] exceeds the configured threshold [chars]. Traffic on specified port is beyond the configured storm-control threshold, and the excess traffic is being dropped.

推奨処置 トラフィック ストームの発信元を特定します。

エラー メッセージ ETHPORT-5-STORM_CONTROL_BELOW_THRESHOLD: Traffic in port [chars] has fallen below the configured threshold [chars].

説明 指定されたポートのトラフィックが、ストーム制御の設定しきい値内に戻りました。

推奨処置 対処不要です。

EUREKA_USB メッセージ

ここでは、EUREKA メッセージについて説明します。

EUREKA_USD-3

エラー メッセージ EUREKA_USD-3-MSG1: [chars].

説明 Eureka ログ メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

EVMC メッセージ

ここでは、EVMC メッセージについて説明します。

EVMC-5

エラー メッセージ EVMC-5-AVL_CREATE_FAIL: [chars]([dec]): AVL Tree creation failure.

説明 イベント マネージャがローカル ポリシー ストアを初期化できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ EVMC-5-MALLOC_FAILURE: [chars]([dec]): Memory allocation failure.

説明 イベント マネージャ クライアント プロセスが、メモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ EVMC-5-RT_PSS_OP_FAILURE: [chars]([dec]): Failed to [chars]. Error: [chars].

説明 イベント マネージャ クライアントが HA ストアをアクセスできました。

推奨処置 対処不要です。

EVMS メッセージ

ここでは、EVMS メッセージについて説明します。

EVMS-2

エラー メッセージ EVMS-2-EVMS_PSS_DELETE_FAILURE: Delete from PSS failed.

説明 PSS からの削除でエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ EVMS-2-EVMS_PSS_WRITE_FAILURE: Write to PSS failed .

説明 PSS への書き込みでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ EVMS-2-EVMS_SHOW_POLICY_ALLOC_FAILURE: Insufficient memory: policy information shown will be incomplete.

説明 メモリの割り当てでエラーが発生しました。このため、要求された情報は完全には表示されません。

推奨処置 対処不要です。

EVMS-4

エラー メッセージ EVMS-4-EVMS_APPLET_NO_ACTION_DEFAULT: WARNING: The default system policy actions are being skipped.

説明 デフォルトのシステム ポリシー アクションをスキップしています。

推奨処置 対処不要です。

EXCEPTIONLOG メッセージ

ここでは、例外ログ (EXCEPTIONLOG) メッセージについて説明します。

EXCEPTIONLOG-SLOT#-2

エラー メッセージ EXCEPTIONLOG-SLOT#-2-LC_EXP_MSG: Linecard exception: [chars] is the affected Port bit map. [dec] Additional information - [chars].

説明 LC 例外イベント

推奨処置 対処不要です。

GLBP メッセージ

ここでは、Gateway Load Balancing Protocol (GLBP) メッセージについて説明します。

GLBP-2

エラー メッセージ GLBP-2-GLBP_URIB_INIT_ERROR: [chars].

説明 ユニキャスト ルーティングの初期化でエラーが発生し、GLBP プロセスは終了しました。

推奨処置 URIB エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

GLBP-3

エラー メッセージ GLBP-3-GLBP_ARP_ADD_FAILED: failed to add [chars]/[chars] in arp table.

説明 システムが、GLBP v IP を arp テーブルに追加できませんでした。

推奨処置 ARP エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

エラー メッセージ GLBP-3-GLBP_ARP_DEL_FAILED: failed to delete [chars]/[chars] in arp table.

説明 システムが、GLBP v IP を arp テーブルから削除できませんでした。

推奨処置 ARP エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

エラー メッセージ GLBP-3-GLBP_FEATURE_MANAGER_ERROR: [chars]: [chars].

説明 システムが機能を管理できませんでした。

推奨処置 機能マネージャを使用してエラーの理由を確認し、問題を修正してください。

エラー メッセージ GLBP-3-GLBP_IP_JOIN_GROUP_FAILED: [chars]: failed to join glbp multicast address group.

説明 システムが join を実行できず GLBP プロトコル パケットの受信を開始することができませんでした。

推奨処置 IP エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

エラー メッセージ GLBP-3-GLBP_IP_LEAVE_GROUP_FAILED: [chars]: failed to leave glbp multicast address group.

説明 システムが leave を実行できず GLBP プロトコル パケットの受信を停止することができませんでした。

推奨処置 IP エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

エラーメッセージ GLBP-3-GLBP_MAC_ADD_FAILED: fwd [dec] failed to add [chars] in mac table.

説明 システムが、GLBP mac アドレスを mac アドレス テーブルに追加できませんでした。

推奨処置 L2FM エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

エラーメッセージ GLBP-3-GLBP_MAC_DEL_FAILED: fwd [dec] failed to delete [chars] in mac table.

説明 システムが、GLBP mac アドレスを mac アドレス テーブルから削除できませんでした。

推奨処置 L2FM エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

エラーメッセージ GLBP-3-GLBP_ROUTE_ADD_FAILED: failed to add [chars] in routing table.

説明 システムが、GLBP vIP アドレスをユニキャスト ルーティング テーブルに追加できませんでした。

推奨処置 URIB エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

エラーメッセージ GLBP-3-GLBP_ROUTE_DEL_FAILED: failed to delete [chars] in routing table.

説明 システムが、GLBP vIP アドレスをユニキャスト ルーティング テーブルから削除できませんでした。

推奨処置 URIB エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

GLBP-4

エラーメッセージ GLBP-4-BADAUTH: Bad authentication received from [chars].

説明 GLBP グループに参加する 2 つのルータの認証文字列は有効ですが、一致しません。

推奨処置 GLBP 認証インターフェイス コマンドを使用し、ローカル システムと IP アドレスが報告されているシステムの間での GLBP 認証の不一致を修復します。

エラーメッセージ GLBP-4-BADVIP1: address [chars] is in the wrong subnet for this interface.

説明 GLBP 仮想 IP アドレスが、このインターフェイスに設定されているサブネットの中ではありません。

推奨処置 GLBP の仮想 IP アドレスを、このインターフェイスに設定されているサブネットの中になるように設定します。

エラーメッセージ GLBP-4-BADVIP2: address [chars] in the wrong subnet for this interface is not learned.

説明 hello メッセージに含まれている GLBP 仮想 IP アドレスが学習されません。アドレスがこのインターフェイスに設定されているサブネットの中ではありません。

推奨処置 すべての GLBP ルータの設定をチェックします。

エラー メッセージ GLBP-4-DIFFVIP1: active router virtual IP address [chars] is different from the locally configured virtual IP address [chars].

説明 アクティブ ルータからの hello メッセージに含まれている GLBP 仮想 IP アドレスが、ローカルで設定されているアドレスと異なります。

推奨処置 すべての GLBP ルータの設定をチェックします。

エラー メッセージ GLBP-4-DUPADDR: Duplicate address on [chars].

説明 インターフェイス上で受信した GLBP メッセージの IP アドレスが、インターフェイス自身のルータの IP アドレスと同じです。設定の誤りまたはスイッチの故障が原因で、この状況になっている可能性があります。

推奨処置 すべての GLBP ルータの設定をチェックし、すべてのスイッチが正常に動作していることを確認します。

エラー メッセージ GLBP-4-DUPVIP1: address [chars] already assigned to interface [chars] grp [dec].

説明 hello メッセージに含まれている GLBP 仮想 IP アドレスが学習されません。アドレスはすでに別の GLBP グループに割り当てられています。

推奨処置 すべての GLBP ルータの設定をチェックします。

エラー メッセージ GLBP-4-DUPVIP2: address [chars] already assigned to this interface.

説明 hello メッセージに含まれている GLBP 仮想 IP アドレスが学習されません。アドレスはすでにこのインターフェイスに割り当てられています。

推奨処置 すべての GLBP ルータの設定をチェックします。

エラー メッセージ GLBP-4-DUPVIP3: address [chars] already assigned to another interface [chars].

説明 hello メッセージに含まれている GLBP 仮想 IP アドレスが学習されません。アドレスはすでに別のインターフェイスまたはアプリケーションに割り当てられているか、それらと一部重複しています。

推奨処置 すべての GLBP ルータの設定をチェックします。

エラー メッセージ GLBP-4-GLBP_ARP_RESP_FAILED: failed to send arp response [chars]/[chars].

説明 システムが VIP の arp 応答を送信できませんでした。

推奨処置 ARP エラーに関する Syslog メッセージを確認し、問題を修正してください。

GLBP-5

エラー メッセージ GLBP-5-ACTIVE_CHANGE: Active gateway is [chars].

説明 GLBP がアクティブ ゲートウェイを変更しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-FWD_CREATE: fwd [dec] created.

説明 GLBP フォワーダが作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-FWD_DELETE: fwd [dec] deleted.

説明 GLBP フォワーダが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-FWD_OWNER: fwd [dec] owner mac is [chars].

説明 GLBP フォワーダがオーナー MAC アドレスを変更しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-FWD_VMAC: fwd [dec] virtual mac is [chars].

説明 GLBP フォワーダが仮想 MAC アドレスを変更しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-FWD_WEIGHTING: fwd [dec] weighting is [dec].

説明 GLBP フォワーダが重み付けを変更しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-FWDSTATECHANGE: fwd [dec] state changed from [chars] to [chars].

説明 GLBP フォワーダの状態が変わりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-GRPSTATECHANGE: state changed from [chars] to [chars].

説明 GLBP ゲートウェイの状態が変わりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-MEMBER_ADD: member [chars] [chars] added.

説明 GLBP ゲートウェイがメンバーを追加しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-MEMBER_REMOVE: member [chars] [chars] removed.

説明 GLBP ゲートウェイがメンバーを削除しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-PRIORITY: [chars] gateway priority changed to [dec].

説明 GLBP ゲートウェイがプライオリティを変更しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-STANDBY_CHANGE: Standby gateway is [chars].

説明 GLBP がスタンバイ ゲートウェイを変更しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-TIMER: [chars] timer changed to [chars].

説明 GLBP ゲートウェイがタイマーを学習しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-VIPEARN: learnt virtual ip address [chars].

説明 GLBP ゲートウェイが仮想 IP アドレスを学習しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ GLBP-5-VIPUNLEARN: unlearned virtual ip address [chars].

説明 GLBP ゲートウェイが仮想 IP アドレスを学習していません。

推奨処置 対処不要です。

HEAP メッセージ

ここでは、HEAP メッセージについて説明します。

HEAP-3

エラー メッセージ HEAP-3-HEAP_ERROR Format: %s

説明 ヒープルーティング ライブラリのエラーです。

推奨処置 特に対処は不要です。

HEAP-4

エラー メッセージ HEAP-4-HEAP_WARNING Format: %s

説明 ヒープ malloc 警告です。

推奨処置 特に対処は不要です。

HSRP_ENGINE メッセージ

ここでは、HSRP_ENGINE メッセージについて説明します。

HSRP_ENGINE-3

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-3-NOSOCKET: Unable to open socket.

説明 システムが、ホットスタンバイ プロトコルの IP 接続を初期化できませんでした。

推奨処置 少なくとも1つのインターフェイスで IP を実行するように設定します。

HSRP_ENGINE-4

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-4-BDAUTH2: Bad authentication from [chars].

説明 HSRP に参加する2つのルータの有効な認証文字列が一致しません。

推奨処置 スタンバイ認証コマンドを使用して、ローカル システムと IP アドレスが報告されているシステムの間での HSRP 認証の不一致を修復します。

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-4-BDAUTH: Bad authentication from [chars], group [dec], remote state [chars].

説明 HSRP に参加する2つのルータの有効な認証文字列が一致しません。

推奨処置 スタンバイ認証コマンドを使用して、ローカル システムと IP アドレスが報告されているシステムの間での HSRP 認証の不一致を修復します。

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-4-DIFFVIP1: [chars] Grp [dec] active routers virtual IP address [chars] is different to the locally configured address [chars].

説明 アクティブ ルータからの hello メッセージに含まれている HSRP 仮想 IP アドレスが、ローカルで設定されているアドレスと異なります。

推奨処置 すべての HSRP ルータの設定をチェックします。

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-4-DUPADDR: Duplicate address %i on [chars], sourced by %e.

説明 インターフェイス上で受信した HSRP メッセージの IP アドレスが、ルータ自身の IP アドレスと同じです。設定の誤りまたはスイッチの故障が原因となっている可能性があります。

推奨処置 すべての HSRP ルータの設定をチェックし、すべてのスイッチが正常に動作していることを確認します。

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-4-DUPVIP1: [chars] Grp [dec] address [chars] is already assigned to a HSRP group on this interface.

説明 hello メッセージに含まれている HSRP 仮想 IP アドレスは、すでに別の HSRP グループに割り当てられているので学習されません。

推奨処置 すべての HSRP ルータの設定をチェックします。

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-4-DUPVIP2: [chars] Grp [dec] address [chars] is already assigned on this interface.

説明 hello メッセージに含まれている HSRP 仮想 IP アドレスは、すでにこのインターフェイスに割り当てられているので学習されません。

推奨処置 すべての HSRP ルータの設定をチェックします。

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-4-DUPVIP3: [chars] Grp [dec] address [chars] is already assigned to, or overlaps with, an address on another interface or application.

説明 hello メッセージに含まれている HSRP 仮想 IP アドレスは、すでに別のインターフェイスまたはアプリケーションに割り当てられているかそれらと一部重複しているため、学習されません。

推奨処置 すべての HSRP ルータの設定をチェックします。

HSRP_ENGINE-6

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-6-STATECHANGE2: [chars] Grp [dec] state moving from [chars].

説明 ルータの状態が変化しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ HSRP_ENGINE-6-STATECHANGE: [chars] Grp [dec] state move to [chars].

説明 ルータの状態が変化しました。

推奨処置 対処不要です。

ICMPV6 メッセージ

ここでは、ICMPV6 メッセージについて説明します。

ICMPV6-2

エラー メッセージ ICMPv6-2-MALLOC_FAILED Format: malloc() failed for allocating %s in %s()

説明 ICMPv6 プロセスのヒープメモリが不足しています。スタティックまたはダイナミック Neighbor Cache Entry (NCE) 数が一時的に増大したことが原因の可能性があります。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

ICMPV6-3

エラー メッセージ ICMPv6-3-MBUF_OP_FAILED Format: %s for size %d failed in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-PACKET_LENGTH_ERROR Format: ICMPv6 packet from %s is smaller than payload length of %d bytes:%s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-API_INTERFACE_FAILED Format: %s failed for %s in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-BAD_INFO_RECEIVED Format: Invalid %s message type %d received in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-API_FAILED Format: %s failed in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-MQ_FAILED Format: %s failed, errno: %s in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-MTS_FAILED Format: %s failed, errno: %s in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-MQ_FAILED_PID Format: %s failed to client pid: %d, errno: %s in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-MTS_FAILED_PID Format: %s failed to client pid: %d, errno: %s in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-MQ_FAILED_NAME Format: %s failed for client %s, errno: %s in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-MTS_FAILED_NAME Format: %s failed for client %s, errno: %s in %s()

説明 想定外の管理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-TIMER_FAILED Format: %s failed for %s in %s

エラー メッセージ ICMPv6-3-VRF_CREATE Format: ICMPv6 VRF creation failed for vrf %s

説明 ICMPv6 プロセスが VRF コンテキストを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ ICMPv6-3-BITFIELD_FAILED Format: %s failed in %s

説明 ICMPV6 プロセスが bitfield 操作を実行できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ ICMPv6-3-STATE_LIMIT Format: Exceeded state-limit for interface %s - dropping

説明 インターフェイスのステート制限の 80% を超えました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-RESERVE_LIMIT Format: Exceeded reserve-limit for interface %s - dropping

説明 インターフェイスの予約制限の 80% を超えました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-PT_ADD Format: Couldnt add element to PT %s'

説明 ICMPv6 がローカル データベース エントリをアップデートできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-PT_DEL Format: Couldnt delete element from PT %s'

説明 ICMPv6 がローカル データベース エントリを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-3-SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch(), errno: %s

説明 ICMPv6 がシステム マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ICMPv6-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 ICMPv6 が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ICMPv6-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 ICMPv6 が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ICMPv6-3-MSG_TO_TLV Format: TLV Conversion failed (%d)

説明 TLV 変換ができませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ ICMPv6-3-TLV_TO_STRUCT Format: TLV to Struct Conversion failed (%d)

説明 TLV から Struct への変換ができませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

ICMPV6-4

エラー メッセージ ICMPv6-4-ND_LOG Format: %s

説明 近隣探索プロセスがネットワーク上で誤った設定を見つけました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-4-ND_LOG Format: %s

説明 近隣探索プロセスがネットワーク上で誤った設定を見つけました。

推奨処置 特に対処は不要です。

ICMPV6-6

エラー メッセージ ICMPv6-6-UNKNOWN_OPC Format: Received unknown mts opcode %d

説明 ICMPv6 プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-6-STATE_LIMIT_WARNING Format: Exceeded 80% of the state-limit for interface %s

説明 インターフェイスのステート制限の 80% を超えました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-6-RESERVE_LIMIT_WARNING Format: Exceeded 80% of the reserve-limit for interface %s

説明 インターフェイスの予約制限の 80% を超えました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ICMPv6-6-ND_RA_LOG Format: %s

説明 近隣探索の Router Acknowledgement (RA) パケットから取得したネットワーク構成情報です。

推奨処置 特に対処は不要です。

IGMP メッセージ

ここでは、IGMP メッセージについて説明します。

IGMP-2

エラー メッセージ IGMP-2-STARTUP_FAILURE Format: Startup failure: %s

説明 igmp の起動中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

IGMP-3

エラー メッセージ IGMP-3-STATE_LIMIT Format: Exceeded state-limit for interface %s - dropping

説明 インターフェイスのステート制限を超えました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-RESERVE_LIMIT Format: Exceeded reserve-limit for interface %s - dropping

説明 インターフェイスの予約制限を超えました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-UNKNOWN_MTYPE Format: Unknown mtype: %d/%d in %s

説明 IGMP プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-RESTART_REASON Format: IGMP process has restarted, restart reason: %s

説明 IGMP が、以前のインスタンスに追加したルートを復元しています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-MALLOC_FAILED Format: %s failed in %s

説明 IGMP プロセスのフリー メモリが不足しています。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定してルート数を減らします。

エラー メッセージ IGMP-3-BITFIELD_FAILED Format: %s failed in %s

説明 IGMP プロセスが bitfield 操作を実行できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ IGMP-3-VRF_CREATE Format: IGMP VRF creation failed for vrf %s

説明 IGMP プロセスが VRF コンテキストを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ IGMP-3-MTS_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 IGMP プロセスが MTS キューにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-API_FAILED Format: %s failed in %s

説明 IGMP プロセスが API を起動する際にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-PTHREAD_FAILED Format: %s failed in %s for thread %s

説明 IGMP プロセスがタスク スレッドを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-TIMER_FAILED Format: %s failed for %s in %s

説明 IGMP プロセスがタイマー イベントを設定できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-PULLUP_FAILED Format: m_pullup() of %d bytes failed in %s

説明 IGMP プロセスがパケットを処理できずにドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-NO_SHUTDOWN Format: Unable to shutdown %s

説明 IGMP プロセス自体をシャットダウンできません。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-ALREADY_RUNNING Format: IGMP already running, exiting

説明 別の IGMP プロセスがすでに稼働しているため、このプロセスはシャットダウンします。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-NO_SET_PRIORITY Format: Failed to set policy or priority

説明 IGMP プロセス自体のプロセス プライオリティを設定できませんでした。終了します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-SETRLIMIT_FAILED Format: Data segment allocation of %ld failed

説明 IGMP プロセス自体のメモリ リソース制限を設定できませんでした。終了します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-PT_ADD Format: Couldnt add element to PT %s'

説明 IGMP がローカル スヌーピング データベース エントリをアップデートできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-PT_DEL Format: Couldnt delete element from PT %s'

説明 IGMP がローカル スヌーピング データベース エントリを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-AVL_ERROR Format: AVL-tree operation %s failed for %s

説明 IGMP プロセスが AVL ツリーを操作する際にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-UNKNOWN_MFDM_OPC Format: igmp_snoop_mfdm_main():
received unknown opcode %d

説明 IGMP プロセスが MFDM から不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-MFDM_NO_BUF Format: Cannot find MFDM buffer from
route-ack for xid 0x%x

説明 IGMP プロセスが MFDM メッセージからのキューにルート バッファを見つけられませんでした。無視しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-3-BF_CREATE Format: Couldnt create bit field for %s'

説明 IGMP が bitfield リソースを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-VLAN_EXISTS Format: SNOOP: Couldnt create %s,already exists'

説明 IGMP が VLAN リソースを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-IGMP_INIT Format: IGMP init failed: %s

説明 IGMP プロセスを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-HA_VLAN Format: HA %s operation for vlan %d failed

説明 IGMP-SNOOP が PSS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-HA_GROUP Format: HA %s operation in vlan %d failed for (%s, %s)

説明 IGMP-SNOOP が PSS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-HA_RPORT Format: HA %s operation on router-port %s for vlan %d failed

説明 IGMP-SNOOP が PSS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-HA_OIF Format: HA %s operation on OIF %s for (%s, %s) in vlan %d failed

説明 IGMP-SNOOP が PSS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP -3 - RPORT_UPDATE Format: Router-port update failed for %s (%s)

説明 IGMP-SNOOP が API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-LVPORT_CREATE Format: IGMP Snooping couldnt create an leave-port in %s for group %s'

説明 IGMP-SNOOP が API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch(), errno: %s

説明 IGMP がシステム マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-MTS_BIND Format: Error returned from mts_bind() for %s mts-q, errno: %s

説明 IGMP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-MTS_SEND Format: Error returned from mts_send() for %s queue, errno: %s

説明 IGMP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv() for %s queue, errno: %s

説明 IGMP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop() for %s queue, errno: %s

説明 IGMP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IGMP-3-BAD_MSG Format: Invalid %s message received from %s

説明 IGMP が無効な MTS メッセージを受信しました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

IGMP-6

エラー メッセージ IGMP-6-SHUTDOWN Format: IGMP shutting self down

説明 IGMP プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-6-RECEIVE_QUERY Format: Received %s interface %s from %s

説明 IGMP バージョンが一致しません。クエリーは引き続き処理されます。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-6-RESTART_SHUTDOWN Format: IGMP shutting self down via restart command

説明 再起動コマンドにより、IGMP プロセスは自身をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-6-STATE_LIMIT_WARNING Format: Exceeded 80% of the state-limit for interface %s

説明 インターフェイスのステート制限の 80% を超えました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-6-RESERVE_LIMIT_WARNING Format: Exceeded 80% of the reserve-limit for interface %s

説明 インターフェイスの予約制限の 80% を超えました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-6-UNKNOWN_OPC Format: Received unknown mts opcode %d

説明 IGMP プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-6-HA_DB_REBUILD Format: HA run-time database buildup %s

説明 IGMP-SNOOP ステートフル リスタートの状態です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-6-HA_STATEFUL Format: Stateful HA %s

説明 IGMP-SNOOP ステートフル リスタートの状態です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-6-HA_SYNC Format: HA sync to standby failed, %s

説明 スタンバイに対する IGMP-SNOOP HA 同期メッセージでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IGMP-6-HA_SEQNO_SYNC Format: HA sequence number sync to standby failed, %s

説明 スタンバイに対する IGMP-SNOOP HA シーケンス番号同期でエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

IM メッセージ

ここでは、IM メッセージについて説明します。

IM-3

エラー メッセージ IM-3-IM_RESP_ERROR: Component [chars] opcode:[chars] in vdc:[dec] returned error:[hex].

説明 コンポーネントからエラーが返されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IM-3-IM_SEQ_ERROR: Error ([hex]) while communicating with component [chars] opcode:[chars] (for:[chars]).

説明 コンポーネントが規定時間内に要求に応答しませんでした。

推奨処置 対処不要です。

IM-5

エラー メッセージ IM-5-IM_DEMUX_ERROR: [chars].

説明 Demux 関数からエラーが返されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IM-5-IM_INTERNAL_ERROR: [chars].

説明 内部エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IM-5-IM_INTF_STATE: [chars] [chars] in vdc [dec].

説明 管理インターフェイスの状態が変わりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IM-5-IM_UNKNOWN_INTERFACE: [chars].

説明 インターフェイスがサポートされていないか、見つかりません。

推奨処置 対処不要です。

IMAGE_DNLD メッセージ

ここでは、IMAGE_DNLD メッセージについて説明します。

IMAGE_DNLD-SLOT#-2

エラー メッセージ IMAGE_DNLD-SLOT#-2-ADDON_IMG_DNLD_FAILED: Module image download process failed. [chars].

説明 アドオン イメージをモジュールにダウンロードできませんでした。アドオン イメージが正常にインストールされるまで、このモジュールは動作しません。

推奨処置 モジュール イメージの場所とバージョンを確認してください。 **install module CLI** コマンドを使用して、新しいモジュール イメージをダウンロードしてください。

エラー メッセージ IMAGE_DNLD-SLOT#-2-IMG_DNLD_COMPLETE: Module image download process. [chars].

説明 イメージ ダウンロードが完了しました。モジュール イメージをインストール中です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IMAGE_DNLD-SLOT#-2-IMG_DNLD_FAILED: Module image download process. [chars].

説明 イメージをダウンロードできませんでした。モジュールが動作不能である可能性があります。

推奨処置 **show module CLI** コマンドを使用して、このモジュールの状態を確認します。 **install module CLI** コマンドを使用して、イメージを再度ダウンロードします。

エラー メッセージ IMAGE_DNLD-SLOT#-2-IMG_DNLD_FILE_SYSTEM_CHECK_ERROR: File System check failed: [chars].

説明 ファイル システムの整合性検査でエラーが発生しました。

推奨処置 fsck を使用してファイル システムを修復する必要があります。

エラーメッセージ IMAGE_DNLD-SLOT#-2-IMG_DNLD_STARTED: Module image download process. [chars].

説明 イメージのダウンロードを開始しました。モジュールイメージのダウンロードでモジュールの動作は妨げられません。

推奨処置 対処不要です。

IMAGE_DNLD-SLOT#-5

エラーメッセージ IMAGE_DNLD-SLOT#-5-ADDON_IMG_DNLD_COMPLETE: Addon module image download process completed. [chars].

説明 モジュールへのアドオン イメージのダウンロードが完了しました。モジュールは、この新しいイメージをインストールします。

推奨処置 これは単なる通知メッセージです。

エラーメッセージ IMAGE_DNLD-SLOT#-5-ADDON_IMG_DNLD_STARTED: Addon module image download process started. [chars].

説明 モジュールへのアドオン イメージのダウンロードが開始されました。ダウンロードは中断型であるため、ダウンロードプロセスが完了するまで、モジュールは操作不能です。

推奨処置 これは単なる通知メッセージです。

エラーメッセージ IMAGE_DNLD-SLOT#-5-ADDON_IMG_DNLD_SUCCESSFUL: Addon module image download and install process successful. [chars].

説明 モジュールへのアドオンイメージのダウンロードとインストールが正常に完了しました。

推奨処置 `show module CLI` コマンドを入力し、モジュールの動作ステータスを調べます。

IMAGE_UPGRADE メッセージ

ここでは、IMAGE_UPGRADE メッセージについて説明します。

IMAGE_UPGRADE_SLOT#-2

エラー メッセージ IMAGE_UPGRADE-SLOT#-2-IMAGE_UPGRADE_ERROR: [chars].

説明 イメージのアップグレードエラーです。

推奨処置 対処不要です。

IMAGE_UPGRADE-SLOT#-6

エラー メッセージ IMAGE_UPGRADE-SLOT#-6-IMAGE_UPGRADE_INFO: [chars].

説明 イメージのアップグレード情報です。

推奨処置 対処不要です。

INTERFACE-VLAN メッセージ

ここでは、INTERFACE-VLAN メッセージについて説明します。

INTERFACE-VLAN-5

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-IF_DOWN_ADMIN_DOWN: Interface [chars] is down (Administratively Down).

説明 インターフェイスが管理上のダウン状態に設定されています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-IF_DOWN_ERROR_DISABLED: Interface [chars] is down. Reason [dec].

説明 インターフェイスの設定中にそのインターフェイスでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-IF_DOWN_INACTIVE: Interface [chars] is down (Inactive).

説明 インターフェイス VLAN が一時停止されたか、削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-SVI_DISABLED: SVI Disabled.

説明 SVI サービスがディセーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-SVI_ENABLED: SVI Enabled.

説明 SVI サービスがイネーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-SVI_GET_MAC_FAILED: Failed to acquire MAC address for SVI [hex].

説明 SVI が MAC アドレスを取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-SVI_INIT: SVI initialization failed with error [hex].

説明 SVI 初期化エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-SVI_MTS_SEND_FAILURE: MTS send failure for opcode [dec], error [hex].

説明 SVI で、MTS メッセージのエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-SVI_MTS_TIME_OUT: MTS send timed out.

説明 SVI が MTS メッセージに対する応答を受信しませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-SVI_RSRVD_VLAN_FAILED: Failed to get list of reserved VLANs [hex].

説明 SVI が予約 VLAN リストを取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-SVI_SDB_UPDATE_FAILED: sdb update failed with ret_val [dec].

説明 SVI の SDB アップデートでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-SVI_SEC_VLAN_FAILED: Failed to get list of secondary VLANs [hex].

説明 SVI がセカンダリ VLAN のリストを取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ INTERFACE-VLAN-5-UPDOWN: Line Protocol on Interface [chars], changed state to [chars].

説明 インターフェイスのラインプロトコルステータスが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

IP メッセージ

ここでは、IP メッセージについて説明します。

IP-2

エラー メッセージ IP-2-ALLOC_MEMORY: Memory allocation failed.

説明 IP 設定マネージャがダイナミック メモリ ブロックを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IP-2-IP_STARTUP_FAILURE Format: Failed to %s during startup. error %d

説明 IP プロセスの起動中にクリティカル操作でエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IP-2-CRIT_FAILURE Format: Failed to %s

説明 IP プロセスのクリティカル操作でエラーが発生しました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、`restart CLI` コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

IP-3

エラー メッセージ IP-3-FILE_WRITE_FAILED: Writing to file [chars] failed - error: [chars].

説明 ファイルへの書き込みができませんでした。スペースがないことが原因と考えられます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IP-3-INIT_FAILED: Initialization failed. Component [chars].

説明 サービスが開始できませんでした。コンポーネントの初期化中にエラーが発生しました。

推奨処置 `show processes` を使用して他のプロセスの状態をチェックし、表示されているコンポートネットをデバッグします。

エラー メッセージ IP-3-IP_FAILURE Format: Failed to %s

説明 IP プロセスのクリティカル操作でエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_CLNT_FAILURE Format: Invalid IP registration reply. Message major type %d, minor type %d

説明 IP クライアントの IP 登録処理でエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-NO_SH_MEM Format: Failed to allocate shared memory %s

説明 IP プロセスの共有メモリが不足しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_NO_MEM Format: Failed to allocate private memory for %s

説明 IP プロセスのプライベートメモリが不足しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_NO_MBUF Format: Failed to allocate mbuf %s

説明 IP プロセスのネットワーク バッファが不足しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_THR_CREATE Format: Failed to create %s thread. error %d

説明 スレッドの作成中にエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP -3 - IP_UNK_MSG Format: Unrecognized message major type %d, minor type %d

説明 他のプロセスから不明なメッセージを受信しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_UNK_MSG_MAJOR Format: Unrecognized message from %s.
Major type %d

説明 他のプロセスから不明なメッセージ（メジャー）を受信しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_UNK_MSG_MINOR Format: Unrecognized message from %s.
Minor type %d

説明 他のプロセスから不明なメッセージ（マイナー）を受信しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-URIB_ERR Format: Failed to %s urib

説明 URIB とのトランザクションでエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_INTERNAL_ERROR Format: %s

説明 IP プロセスの内部エラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-MRIB_ADD_ROUTE Format: MRIB add route failed in %s for VRF
%s

説明 IP が MRIB にルートを追加できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IP-3-IP_MTSRECV Format: Error returned from mts_recv(), errno:
%s

説明 IP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IP-3-IP_MTSDROP Format: Error returned from mts_drop(), errno:
%s

説明 IP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IP-3-IP_MTSEND Format: Error returned from mts_send(), errno:
%s

説明 IP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IP-3-IP_MSG_TO_TLV Format: TLV Conversion failed (%d)

説明 TLV 変換ができませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_TLV_TO_STRUCT Format: TLV to Struct Conversion failed (%d)

説明 TLV から Struct への変換ができませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_HA_UPDATE Format: HA update failed (%d)

説明 HA アップデートでエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IP-3-IP_CLIENT_GET Format: HA client filter recovery failed (%d)

説明 HA クライアントのフィルタ回復でエラーが発生しました。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

IP-4

エラー メッセージ IP-4-DAD_FAILED_EVENT: Duplicate address detection failed for [chars] on [chars].

説明 IP アドレスの重複検出がエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IP-5-INVALID_NOTIFY Format: Received invalid notification message

説明 UNEXPECTED_ERROR_EXPLANATION

推奨処置 特に対処は不要です。

IP-6

エラー メッセージ IP-6-CONFIG_EVENT: IP Configuration Msg:

説明 ログする必要のある設定メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ IP-6-INTERFACE_DELETED: The interface [chars] has been deleted.

説明 表示されているインターフェイスが削除されました。サービスはそのインターフェイス上のあらゆる設定を削除します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ IP-6-INTERFACE_EVENT: IP address [chars] [chars] on interface [chars].

説明 IP アドレスがインターフェイス上に正常に存在します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ IP-6-ROUTE_NOT_ACTIVE: The [chars] is not active.

説明 表示されているルートは正しく設定されていますが、現在アクティブではありません。

推奨処置 ルートが正しいかどうか、および発信インターフェイスが動作上のアップ状態かどうかを確認します。

エラーメッセージ IP-6-STARTING: IP configuration Manager started.

説明 IP 設定マネージャ サービスが正常に開始されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ IP-6-STATS_ERROR Format: Failed to get hardware statistics for interface %s, reason %s

説明 IP が、要求した統計情報をハードウェアから取得できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ IP-6-IM_ERROR Format: Failed to get correct information for interface %s %d

説明 IP が、要求した情報をインターフェイス マネージャから取得できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ IP-6-IM_RECOVER_ERROR Format: Failed to recover correct information for interface %s %d

説明 IP がインターフェイスの情報を回復できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラーメッセージ IP-6-SYSMAN_CLEANUP Format: Terminated by SYSMAN cleanup signal %d

説明 システム マネージャが、クリーンアップ信号を IP に送信してプロセスを終了させました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IP-6-BAD_ICMP_PKT Format: Received ICMP packet with bad length (%d). Min len %d, Adv len %d, IP hdr length %d, Expected IP hdr len %d

説明 不正な長さの ICMP パケットを受信しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IP-6-MQ_FLUSH Format: Flushing %d messages from the MRIB message queue

説明 IP プロセスの再起動後に、MRIB メッセージ キューがフラッシュされました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IP-6-IP_MTS_UNKNOWN_MSG Format: Received unknown MTS message with opcode %d, dropping it

説明 IP が、不明なメッセージを受信しました。メッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処は不要です。

IPACL メッセージ

ここでは、IPACL メッセージについて説明します。

IPACL-0

エラー メッセージ IPACL-0-EMERG: [chars].

説明 ipacl が原因でシステム エラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

IPACL-1

エラー メッセージ IPACL-1-ALERT: [chars].

説明 ipacl が原因で他のサービスにエラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

IPACL-2

エラー メッセージ IPACL-2-CRIT: [chars].

説明 ipacl で致命的なエラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

IPACL-3

エラー メッセージ IPACL-3-ERR: [chars].

説明 ipacl でエラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

IPACL-4

エラー メッセージ IPACL-4-WARN: [chars].

説明 ipacl は想定外の状態を無視しました。

推奨処置 `debug ipacl all` を実行したあと、同じ操作を再現させて詳細を調べてください。

IPACL-5

エラー メッセージ IPACL-5-NOTE: [chars].

説明 ipacl はこの操作をサポートしていません。

推奨処置 `debug ipacl all` を実行したあと、同じ操作を再現させて詳細を調べてください。

IPACL-6

エラー メッセージ IPACL-6-INFO: [chars].

説明 ipacl イベントが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

IPQOSMGR メッセージ

ここでは、IPQOSMGR メッセージについて説明します。

IPQOSMGR-2

エラー メッセージ IPQOSMGR-2-QOSMGR_HA_FAILURE: Failed to do high availability operation: [chars].

説明 ハイ アベイラビリティ操作を実行できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPQOSMGR-2-QOSMGR_INIT_FAILED: Initialization failed for QoS Manager: [chars],reason: [hex].

説明 QoS マネージャを初期化できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPQOSMGR-2-QOSMGR_MTS_FAILURE: Failed to do MTS operation: [chars].

説明 MTS 操作を実行できませんでした。[chars] がその理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPQOSMGR-2-QOSMGR_MTS_REGISTRATION_FAILED: MTS options setting to [hex] failed for opCode: [dec].

説明 opCode の MTS オプション設定でエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPQOSMGR-2-QOSMGR_PSS_FAILURE: Failed to do PSS operation: [chars], reason: [hex].

説明 PSS 操作を実行できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPQOSMGR-2-QOSMGR_PSS_VER_FAIL: PSS file [chars] has version [dec].[dec].[dec], expected version [dec].[dec].[dec].

説明 PSS バージョンのミスマッチです。PSS サービス、現在のバージョン番号、期待されるバージョンが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

IPQOSMGR-4

エラー メッセージ IPQOSMGR-4-QOSMGR_WARNING: [chars] [dec].

説明 QOSMGR 警告メッセージはエラー メッセージとして報告されます。

推奨処置 対処不要です。

IPQOSMGR-6

エラー メッセージ IPQOSMGR-6-QOSMGR_STATUS: QOSMGR Status: [chars].

説明 QOSMGR ステータスはエラー メッセージとして報告されます。

推奨処置 対処不要です。

IPV6 メッセージ

ここでは、IPV6 メッセージについて説明します。

IPV6-2

エラー メッセージ IPV6-2-ALLOC_MEMORY: Memory allocation failed.

説明 IP 設定マネージャがダイナミック メモリ ブロックを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPv6-2-RECURSIVE_LOOP Format: Recursive loop in %s

説明 再帰関数呼び出しのループです。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

IPV6-3

エラー メッセージ IPV6-3-FILE_WRITE_FAILED: Writing to file [chars] failed - error: [chars].

説明 ファイルへの書き込みができませんでした。スペースがないことが原因と考えられます。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPV6-3-INIT_FAILED: Initialization failed. Component [chars].

説明 サービスが開始できませんでした。コンポーネントの初期化中にエラーが発生しました。

推奨処置 **show processes** コマンドを実行して他のプロセスの状態をチェックし、表示されているコンポーネントをデバッグします。

エラー メッセージ IPv6-3-MQ_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 IPv6 が message キュー リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-MTS_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 IPv6 が mts キュー リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-MQ_FAILED_PID Format: %s failed in %s to client pid: %d, errno: %s

説明 IPv6 がクライアントの message キュー リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-MTS_FAILED_PID Format: %s failed in %s to client pid: %d, errno: %s

説明 IPv6 がクライアントの mts キュー リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-MQ_FAILED_NAME Format: %s failed in %s for client %s, errno: %s

説明 IPv6 がクライアントの message キュー リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-MTS_FAILED_NAME Format: %s failed in %s for client %s, errno: %s

説明 IPv6 がクライアントの mts キュー リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-INVALID_VERSION Format: Invalid IPv6 version: %d

説明 パケットのプロトコルバージョンフィールドが無効です。ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6 -3 - FRAME_LENGTH_SHORT Format: Frame length: %d less than IPv6 payload length: %d

説明 パケットのフレーム長が無効です。ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6 -3 - FRAME_LENGTH_LONG Format: Frame length: %d greater than maximum IPv6 payload size

説明 パケットのフレーム長が長すぎます。ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6 -3 - FRAME_GT_PAYLOAD Format: Frame length: %d greater than payload length: %d plus IPv6 header length, truncating packet

説明 パケットフレーム長とペイロードフィールドのミスマッチです。長さを切り詰めました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6 -3 - PID_CONFLICT Format: Client is using pid: %d/%d with different extended pid: %d

説明 複数のクライアントのプロセス id が同じです。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6 -3 - GET_PIB_FAILED Format: %s failed in %s

説明 IPv6 がクライアントの PIB ハンドルを見つけられませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-UNKNOWN_MTYPE Format: Unknown mtype: %d/%d in %s

説明 IPv6 プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-PTHREAD_FAILED Format: %s failed for %s in %s

説明 IPv6 プロセスがタスク スレッドを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ IPv6-3-U6RIB_BAD_IPC Format: U6RIB corrupted IPC message suspected

説明 IPv6 プロセスが、U6RIB から無効な IPC メッセージを受信しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-NO_PIB Format: IPv6 PIB not found for pid: %d/%d

説明 IPv6 がクライアントの PIB ハンドルを見つけられませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-BAD_CONTEXT Format: Bad context-id %d in %s

説明 コンテキストが見つかりません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-MALLOC_FAILED Format: %s failed in %s

説明 IPv6 プロセスのフリー メモリが不足しています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-MALLOC_FAILED_PREFIX Format: %s failed in %s for %s

説明 IPV6 プロセスのフリー メモリが不足しています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-MBUF_FAILED Format: %s failed in %s for %s (%d bytes)

説明 IPV6 プロセスの mbuf が不足しています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-REG_FAILED Format: Failed to register with IPv6

説明 IPv6 のコンポーネント API コールでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-IPV6_API_FAILED Format: %s failed in %s

説明 IPv6 のコンポーネント API コールでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-M6RIB_ADD_ROUTE Format: M6RIB add route failed in %s for VRF %s

説明 IP が M6RIB にルートを追加できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch(), errno: %s

説明 IPv6 がシステム マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IPv6-3-IPV6_MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(),
errno: %s

説明 IPv6 が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IPv6-3-IPV6_MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(),
errno: %s

説明 IPv6 が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ IPv6-3-IPV6_MTS_UNKNOWN_MSG Format: Received unknown MTS
message with opcode %d, dropping it

説明 IPv6 が、不明なメッセージを受信しました。メッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ IPv6-3-IPV6_MSG_TO_TLV Format: TLV Conversion failed (%d)

説明 TLV 変換ができませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

エラー メッセージ IPv6-3-IPV6_TLV_TO_STRUCT Format: TLV to Struct Conversion
failed (%d)

説明 TLV から Struct への変換ができませんでした。

推奨処置 カスタマー サポートに問題を報告してください。

IPV6-4

エラー メッセージ IPV6-4-DAD_FAILED_EVENT: Duplicate address detection failed
for [chars] on [chars].

説明 IP アドレスの重複検出がエラーになりました。

推奨処置 特に対処は不要です。

IPV6-6

エラー メッセージ IPV6-6-CONFIG_EVENT: IP Configuration Msg:

説明 ログする必要のある設定メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPV6-6-INTERFACE_DELETED: The interface [chars] has been deleted.

説明 表示されているインターフェイスが削除されました。サービスはそのインターフェイス上のあらゆる設定を削除します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPV6-6-INTERFACE_EVENT: IP address [chars] [chars] on interface [chars].

説明 IP アドレスがインターフェイス上で正常にイベントされました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPV6-6-ROUTE_NOT_ACTIVE: The [chars] is not active.

説明 表示されているルートは正しく設定されていますが、現在アクティブではありません。

推奨処置 ルートが正しいかどうか、および発信インターフェイスが動作上のアップ状態かどうかを確認します。

エラー メッセージ IPV6-6-STARTING: IP configuration Manager started.

説明 IP 設定マネージャ サービスが正常に開始されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ IPv6-6-IPV6_STATS_ERROR Format: Failed to get hardware statistics for interface %s, reason %s

説明 IPv6 が、要求した統計情報をハードウェアから取得できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

ISIS メッセージ

ここでは、ISIS メッセージについて説明します。

ISIS-2

エラー メッセージ ISIS-2-STARTUP_FAILURE Format: Startup failure. Failed to %s

説明 起動中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ ISIS-2-RUNTIME_INIT_FAILURE Format: Unexpected runtime initialization failure. Failed to %s

説明 サブコンポーネントの初期化中に、想定外のソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-RUNTIME_CLEANUP_FAILURE Format: Unexpected runtime cleanup failure. Failed to %s

説明 サブコンポーネントのクリーンアップ中に、想定外のソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-TLV_MIGRATE Format: L%d %s still has TLV during migration

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-HOLDDOWN Format: Failed to enable process after sequence number wrap holddown.

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-MQRCVD Format: %s thread - message queue receive failure <%d

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-URIB_UPDATE Format: Failed to notify SPF thread about route update buffer availability

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-ROUTE_NOTIFY Format: **** Very bad notify buffer full unexpectedly ****

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-MEM_ERR Format: Insufficient memory for %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-AVL_FAIL Format: Add to CSNP cache failed: %s - %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS -2 - URIB_ADD_RNH_FAILURE Format: Cannot add RNH to %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-ROUTE_BUF_OVERFLOW Format: %s route buffer overflow at entry %lu

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-REDIST_PIB_SHM Format: Failed to attach to redistributing PIBsSHM%s'

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-LSP_FREE_LINK Format: L%d %s is already on free list

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-LSP_FREE_DELINK Format: L%d %s is not on free list

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-IM_DEL Format: Delete msg for %s (%d) iib %p - iib iod %d mismatched

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-IIB_EXT Format: %s extension msg for %s (%d) - %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-2-SUM_DIST Format: sum-addr %s/%d has zero route-dist candidate count

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS -2 - MCAST_ADD Format: Failed to add L%d multicast address

説明 インターフェイス上の適切なマルチキャストグループに加入できませんでした。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

ISIS-3

エラー メッセージ ISIS-3-AVL_LOOKUP Format: Cant locate CSNP fragment for %s'

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-3-WEIRD_CACHE Format: Inconsistent cache %x %s %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-3-SELF_LSP_CLEANUP Format: Cleanup L%d LSP %s with non-null TLV list

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-3-NO_HELPER_IIB Format: No helper iib for %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-3-LSP_REFRESH Format: Refresh non-self-originated level-%d LSP %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-3-NOTIFY_THREAD Format: Failed to notify %s thread - Reschedule

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 ISIS が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 ISIS が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-3-UNK_MTS_OPC Format: %s thread - Unrecognized MTS opcode %d

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-3-UNK_MSG_MAJOR Format: %s thread - Unrecognized message major type %d

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-3-UNK_MSG_MINOR Format: Unrecognized %s message minor type %d

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ISIS-3-UNK_LSP_TIMER Format: Unrecognized LSP timer type %d for level-%d LSP %s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ISIS-3-UNK_DEB_FLAG Format: Ignore unrecognized debug flag %s'

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ISIS-3-UNK_IP_NOTIF Format: Unrecognized IP address change notification type %lu

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ISIS -3 - SPF_ADJ_DEL Format: Deleting SPF adj with refcount %lu

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ISIS -3 - NH_DEL Format: Cleanup L%d route %s/%d has %s next hop

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ISIS-3-MBUF_COPY Format: Error 0x%08x copy %hu bytes packet from %s%s

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ISIS-3-MCAST_DEL Format: Failed to remove L%d multicast address

説明 インターフェイス上の適切なマルチキャストグループから脱退できませんでした。

推奨処置 稼働を続けます。特に対処は不要です。

エラーメッセージ ISIS-3-PIB_UP Format: Failed to bring up protocol

説明 想定外の処理可能なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-3-RPM_CALLBACK Format: RPM Callback handle and/or user data missing

説明 RPM キーチェーン情報を取得しようとしてエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

ISIS-4

エラー メッセージ ISIS-4-LSPFULL Format: L%d %s LSP space is full

説明 ルーティング情報を格納するスペースがルータ LSP に残っていません。

推奨処置 より少ない情報をルータ LSP に配信するように IS-IS を設定します。

エラー メッセージ ISIS-4-SEQWRAP Format: Sequence number wraparound event detected

説明 IS-IS が、LSP のシーケンス番号の一巡を検出しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-4-PROC_NO_MEM Format: No memory event, shutting down process

説明 利用可能なメモリがなかったため割り当てができませんでした。IS-IS はシャットダウンし、ユーザが再起動するのを待機します。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ ISIS-4-NO_MEM Format: No memory event detected.

説明 フリーメモリから割り当てようとしてエラーになりました。

推奨処置 メモリの不足です。ルータにメモリを追加します。

エラー メッセージ ISIS-4-LSPFULL_FORCED_DROP Format: L%d %s LSP is full, removed lower priority TLVs to make room for type%d TLV

説明 重要なルーティング情報を格納するスペースがルータ LSP に残っていません。スペースを確保するために低いプライオリティの情報（再配布されるプレフィクスなど）はドロップされます。

推奨処置 より少ない情報をルータ LSP に配信するように IS-IS を設定します。

エラー メッセージ ISIS-4-LSPFULL_FAILED_DROP Format: L%d %s LSP is full and couldnt remove lower priority TLVs to make room for type %d TLV'

説明 ルーティング情報を格納するスペースがルータ LSP に残っておらず、低いプライオリティの情報をドロップしようとしてエラーになりました。

推奨処置 より少ない情報をルータ LSP に配信するように IS-IS を設定します。

エラー メッセージ ISIS -4 - NO_CID Format: Cannot allocate CID for %s

説明 255 を超えるブロードキャスト インターフェイス上で IS-IS がイネーブルになり、プロトコルの必須制限値を超えました。255 を超えてイネーブルになっているインターフェイスは、合計数が 255 を下回るまで内部的に無視されます。

推奨処置 1 つまたは複数のブロードキャスト インターフェイスで IS-IS をディセーブルにするか、インターフェイスをポイントツーポイント モードに変換します。

エラー メッセージ ISIS-4-ADJ_ADVT Format: Failed to advertise level %d adjacency %s

説明 IS-IS が、表示されている隣接にアドバタイズできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-4-LAN_DUP_SYSID Format: L%d LAN IIH - Duplicate system ID %s detected over %s from %s

説明 IS-IS が、表示されている LAN 上で、ローカル システム ID を再使用している別のシステムを検出しました。

推奨処置 ローカル ルータまたはリモート ルータのどちらかを異なるシステム ID に設定します。

エラー メッセージ ISIS-4-P2P_DUP_SYSID Format: P2P IIH - Duplicate system ID %s detected over %s

説明 IS-IS が、表示されているポイントツーポイント上で、ローカル システム ID を再使用している別のシステムを検出しました。

推奨処置 ローカル ルータまたはリモート ルータのどちらかを異なるシステム ID に設定します。

エラー メッセージ ISIS-4-LSP_DUP_SYSID Format: L%d LSP - Possible duplicate system ID %s detected

説明 IS-IS が、ローカル システム ID を再使用している直接接続でない別のシステムを検出しました。

推奨処置 ローカル ルータまたはリモート ルータのどちらかを異なるシステム ID に設定します。

エラー メッセージ ISIS-4-ADD_UNK_NH_ADDR Format: Attempt to add for L%d %s/%d on %s with unknown (zero) NH address

パラメータ: レベル、アドレス プレフィクス、マスク、インターフェイス名

説明 IS-IS は、異なるアドレス ファミリがイネーブルになっている同レベルのルータを 1 つまたは複数検出しました。

推奨処置 同レベルのすべての IS-IS ルータを、同じアドレス ファミリがイネーブルになるように設定します。

エラー メッセージ ISIS-4-ILLEGAL_PREFIX Format: Ignore internal L%d route %s/%d with external metric from %s

説明 IS-IS は、ネットワーク内のルータによる外部メトリックでアドバタイズされた内部ルートを検出しました。これは不正な組み合わせです。

推奨処置 表示されているルータを、誤った情報を発信しないように設定するか、誤った情報を発信しないバージョンのソフトウェアにアップデートします。

ISIS-5

エラー メッセージ ISIS -5 - PROC_SEQWRAP Format: Handle sequence number wraparound - disabling process for %d secs

説明 LSP シーケンス番号が一巡し、プロセスは適切な時間ディセーブルにされます。

推奨処置 特に対処は不要です。

ISIS-6

エラー メッセージ ISIS-6-START Format: Process start. Reason - %s

説明 ISIS プロセスが表示されている理由で起動します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-6-STOP Format: Process stop. Reason - %s

説明 ISIS プロセスが表示されている理由で停止します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-6-SEQWRAP_HOLDDOWN Format: Sequence number wraparound holddown timer expired - enable process

説明 LSP シーケンス番号が一巡したあと適切な時間が経過したので、IS-IS が通常動作を再開できます。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-6-ADJCHANGE Format: %s adj L%s %s over %s - %s

説明 表示されている隣接のステートが変化しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-6-SYSMAN_CLEANUP Format: Terminated by SYSMAN cleanup signal

説明 IS-IS が終了するように通知されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-6-SHUTDOWN_FAILURE Format: Shutdown failure. Failed to %s
- %s

説明 IS-IS がシステム マネージャに要求したシャットダウン許可は同意されませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-6-UNK_PDU Format: Unrecognized PDU type %d from %s%s

説明 IS-IS が、認識できないパケット タイプを受信しました。このパケットはドロップされます。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-6-JUMBO_PDU Format: Drop %hu bytes jumbo PDU with %hu
bytes buffer from %s%s

説明 IS-IS が、サポートする最大サイズを超えたパケットを受信しました。このパケットはドロップされます。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ ISIS-6-UNK_NLPID Format: Unrecognized NLP ID %02X from %s%s

説明 IS-IS が、認識できないNLPIDのパケットを受信しました。このパケットはドロップされます。

推奨処置 特に対処は不要です。

KSINK メッセージ

ここでは、KSINK メッセージについて説明します。

KSINK-3

エラー メッセージ KSINK-3-HA_INVALID_INDEX Format: HA %s sync message received for unknown PSS index %d

説明 アクティブ SUP から受信した HA 同期メッセージが参照している PSS インデックスは無効です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-MTS Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 ksink が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_UPDATE Format: PSS update failed, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_DELETE Format: PSS delete failed, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_SNAPSHOT Format: PSS snapshot failed for %s, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_HA Format: %s, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_OPEN Format: Could not open PSS file %s, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_CLOSE Format: Could not close PSS file, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_DESTROY Format: Could not destroy PSS file %s, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_CREATE Format: Could not create PSS file %s, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_GETPARAM Format: Could not retrieve PSS parameters, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-PSS_SET_DBSIZE Format: Could not set database size %d for PSS file %s, %s

説明 PSS API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-TBUCKET Format: current time: %f , last update: %f

説明 タイムスタンプ API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-BUF_POOL Format: Pool 0x%p: double free of 0x%p attempted

説明 バッファ プールの二重開放です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-MEM_LOCK Format: mlockall failed, error %s

説明 mmap API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-RANDOM_SEED Format: Failed to set random seed

説明 random seed API からエラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-MEM_ALLOC Format: Malloc Failure in %s[%d] for size %d

説明 メモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-RRM Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 ksink がリソース マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-API_FAILED Format: %s - failed in %s()

説明 ksink が API を呼び出しましたが、エラーになりました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-3-INVALID_ARG Format: invalid arguments - %s - in %s()

パラメータ：無効な引数、ksink 関数

説明 ksink 関数で無効な引数が渡されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

KSINK-6

エラー メッセージ KSINK-6-HA_UNINITIALIZED Format: ksink HA library not initialized, %s invoked

説明 サービスが独自のハイ アベイラビリティ スイッチオーバー コールバックを提供する必要があります。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-6-HA_SYNC Format: HA sync to standby failed, %s

説明 スタンバイに対する HA 同期メッセージでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-6-HA_SEQNO_SYNC Format: HA sequence number sync to standby failed, %s

説明 スタンバイに対する HA シーケンス番号同期でエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ KSINK-6-MTS_UNK_OPC Format: Received unknown MTS message on %s queue with opcode %d

説明 URIB が、不明なメッセージを受信しました。メッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処は不要です。

L2FM メッセージ

ここでは、L2FM メッセージについて説明します。

L2FM-0

エラー メッセージ L2FM-0-CLI_INITIALIZATION_FAILED: CLI library initialization failed.

説明 CLI インフラストラクチャ \xd5 バックエンド ライブラリを初期化できませんでした。重大エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FM-0-MTS_SEND_FAILED: Failed to send MTS message.

説明 MTS メッセージを送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FM-0-VDC_GWMAC_GET_FAILED: Failed to get gwmac for VDC.

説明 VDC の gwmac を取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FM-0-WRITE_TO_PSS_FAILED_IN_PREVIOUS_INCARNATION: PSS Write Failed in pervious incarnation. Stateful restart not possible.

説明 以前の形式で PSS 書き込みができませんでした。ステートフル再起動はできません。

推奨処置 対処不要です。

L2FM-1

エラー メッセージ L2FM-1-WRITE_TO_PSS_FAILED: Failed to write to PSS.

説明 PSS 書き込みができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

L2FM-2

エラー メッセージ L2FM-2-AGING_TIME_SET_FAILED: Failed to set age time.

説明 エージング タイムを設定できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FM-2-SMAC_INS_FAILED: Failed to insert static mac for VLAN: [dec] MAC: [chars] IfIndex: [hex].

説明 VLAN、MAC、IfIndex のスタティック mac を挿入できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

L2FMC-SLOT# メッセージ

ここでは、L2FMC-SLOT# メッセージについて説明します。

L2FMC-SLOT#-0

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-0-CLI_INIT_FAILED: CLI library initialization failed.

説明 L2FMC が CLI インフラストラクチャ \xd5 バックエンド ライブラリを初期化できませんでした。重大エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-0-TIMER_INIT_FAILED: Timer subsystem initialization failed.

説明 L2FMC がタイマー ライブラリを初期化できませんでした。重大エラーです。

推奨処置 対処不要です。

L2FMC-SLOT#-2

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-2-L2FMC_MEM_ALLOC: Memory allocation failed. [chars].

説明 メモリ割り当てがエラーになりました。これはクリティカルなエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-2-VLAN_NOT_FOUND: VLAN [dec] not found in L2FMC database.

説明 L2FMC が自身のデータベースに VLAN を見つけることができませんでした。VLAN 上の L2FMC 学習とエージングが影響を受ける可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

L2FMC-SLOT#-5

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-5-GLBL_AGE_CONFIG_FAIL: Global age value configuration to [dec] seconds failed.

説明 L2FMC がグローバル デフォルト エージングの秒数を設定できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-5-VLAN_AGE_CONFIG_FAIL: VLAN Age configuration to [dec] seconds failed.

説明 L2FMC が VLAN のエージングの秒数を設定できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

L2FMC-SLOT#-6

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-6-GLBL_AGE_CONFIGURED: Global age value configured to [dec] seconds.

説明 L2FMC がグローバル デフォルト エージングの秒数を正常に設定しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-6-INITIALIZED: Internal state created [chars].

説明 L2FMC が自身の内部ステート (ステートレス / ステートフル) を作成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-6-VDC_CREATED: VDC [dec] created.

説明 VDC を L2FMC に作成する要求が成功しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-6-VDC_REMOVED: VDC [dec] Removed.

説明 L2FMC が VDC を自身のデータベースから正常に削除しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-6-VDC_VLAN_CREATED: VLAN [dec] created.

説明 L2FMC が VLAN を追加しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-6-VDC_VLAN_REMOVED: VLAN [dec] removed from VDC [dec].

説明 L2FMC が VLAN を VDC から正常に削除しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2FMC-SLOT#-6-VLAN_AGE_CONFIGURED: Age configured for VLAN to seconds.

説明 L2FMC が VLAN のエイジングの秒数を正常に設定しました。

推奨処置 対処不要です。

L2MCAST-SLOT# メッセージ

ここでは、L2MCAST-SLOT# メッセージについて説明します。

L2MCAST-SLOT#-0

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-0-CLI_INIT_FAILED: CLI library initialization failed.

説明 L2MCAST が CLI インフラストラクチャ \xd5 バックエンド ライブラリを初期化できませんでした。重大エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-0-TIMER_INIT_FAILED: Timer subsystem initialization failed.

説明 L2MCAST がタイマー ライブラリを初期化できませんでした。重大エラーです。

推奨処置 対処不要です。

L2MCAST-SLOT#-2

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-2-HW_INSTALL_FAIL: Hw install failed for VLAN [dec] ([dec], [chars], [chars]) entry.

説明 L2MCAST が bd、g、s エントリをハードウェアに挿入できませんでした。IGMP スヌーピングは、このグループおよびソースの VLAN に効果がない可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-2-L2MCAST: Memory allocation failed. [chars].

説明 メモリ割り当てがエラーになりました。これはクリティカルなエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-2-VLAN_NOT_FOUND: VLAN not found in L2MCAST database.

説明 L2MCAST が自身のデータベースに VLAN を見つけることができませんでした。VLAN 上の L2 MAC 学習とエイジングが影響を受ける可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

L2MCAST-SLOT#-6

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-6-INITIALIZED: Internal state created [chars].

説明 L2MCAST が自身の内部ステート（ステートレス / ステートフル）を作成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-6-VDC_CREATED: VDC created.

説明 VDC を L2MCAST に作成する要求が成功しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-6-VDC_REMOVED: VDC [dec] Removed.

説明 L2MCAST が VDC を自身のデータベースから正常に削除しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-6-VDC_VLAN_CREATED: VLAN [dec] created.

説明 L2MCAST が VLAN を追加しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2MCAST-SLOT#-6-VDC_VLAN_REMOVED: VLAN [dec] removed from VDC [dec].

説明 L2MCAST が VLAN を VDC から正常に削除しました。

推奨処置 対処不要です。

L2NAC メッセージ

ここでは、L2NAC メッセージについて説明します。

L2NAC-2

エラー メッセージ L2NAC-2-PBACL_APPLICATION_FAILURE: [chars] of host [chars] to/from pbacl group [chars] failed. Error : [chars].

説明 pbacl グループに対するホストの追加または削除ができませんでした。

推奨処置 CLI **show object-group** を使用して、ホストが追加または削除されていることを確認してください。エラーになったのが削除要求の場合は、グループから手動でホストを削除することを推奨します。

L2NAC-5

エラー メッセージ L2NAC-5-L2NAC_DISABLED: L2NAC Disabled.

説明 L2NAC サービスがディセーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-5-L2NAC_ENABLED: L2NAC Enabled.

説明 L2NAC サービスがイネーブルです。

推奨処置 対処不要です。

L2NAC-6

エラー メッセージ L2NAC-6-AAA_DOWN: Default Policy ip: [chars]:retained.

説明 ポリシーが保持されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-AUTHTYPE: Authtype: ip: [chars] Authtype:[chars].

説明 認証タイプです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-BAD_PKT: Bad Packet: ip: [chars] Why: [chars].

説明 表示されている理由による不良パケットです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-CTA: CTA: ip: [chars] status(detected/not detected): [chars].

説明 CTA が検出されました (または未検出でした)。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-IDENTITY_MATCH: Identity Match: ip: [chars] Policy: [chars].

説明 ID が一致しました (または不一致でした)。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-PBACL_APPLICATION_STATUS: [chars] of host [chars] to/from pbacl group [chars] succeeded.

説明 pbacl グループに対するホストの追加または削除のステータスです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-POLICY: Policy on ip: [chars]: HOSTNAME: UNKNOWN USER.

説明 ポリシーが適用されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-POSTURE: Posture:ip: [chars] Status: [chars], Interface: [chars].

説明 ホストのポスチャです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-SESSION: Session ip: [chars] Action:[chars] , Interface: [chars].

説明 セッションが検出されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-SOCKET: Service eou on port: [dec].

説明 上記ポートを使用する eou です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ L2NAC-6-SQ_EAP_MSG: Status Query: ip: [chars] status: [chars].

説明 ステータス クエリーの状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ L2NAC-6-UNKN_EVENT_ERR: Unknow Event Err: ip: [chars] Message: [chars].

説明 不明なイベントが原因のエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ L2NAC-6-VERSION_MISMATCH: Eou version mismatch ip: [chars] and version [dec].

説明 eou バージョンのミスマッチです。

推奨処置 対処不要です。

L2NAC-7

エラーメッセージ L2NAC-7-EOU_DISABLED_INTF: eou disabled on interface [dec].

説明 インターフェイス上の eou サービスがディセーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ L2NAC-7-EOU_ENABLED_INTF: eou enabled on interface [dec].

説明 インターフェイス上の eou サービスがイネーブルです。

推奨処置 対処不要です。

L3VM メッセージ

ここでは、L3VM メッセージについて説明します。

L3VM-2

エラー メッセージ L3VM-2-STARTUP_FAILURE Format: Startup failure: failed to %s in %s()

説明 l3vm 起動中に、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ L3VM-2-TIB_ID_RAVL Format: %s failed with table id 0x%08x in %s()

説明 L3vm が AVL API を呼び出しましたが、エラーになりました。

推奨処置 特に対処は不要です。

L3VM-3

エラー メッセージ L3VM-3-NOMEM Format: Failed to allocate %s in %s()

説明 L3VM のメモリが不足しました。これは、一般的なネットワークまたはルータの誤設定が原因となっている場合と、ルータに十分なメモリが搭載されていない場合が考えられます。

推奨処置 スタックをリロードします。

エラー メッセージ L3VM -3 - API_FAILED Format: %s - failed in %s()

説明 L3vm が API を呼び出しましたが、エラーになりました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-PSS Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 L3VM が PSS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-SDB Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 L3VM が SDB API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-IM Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s)
in %s()

説明 L3VM が IM API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-MTS Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s)
in %s()

説明 L3VM が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-RRM Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s)
in %s()

説明 L3VM がリソース マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-INVALID_ARG Format: invalid arguments - %s - in %s()

説明 l3vm 関数で無効な引数が渡されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-CONTEXT Format: Cannot find %s context in %s()

説明 システムに所定のコンテキストが見つかりません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-ASSERT_ERROR Format: %s:%d: Assertion %sfailed.

説明 アサートでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-PENDING_SDB_WRITE Format: SDB write operation is pending
for %s in %s()

説明 L3VM が、保留になっている sdb 操作が 1 つあることを検出しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-LIBAPI_FAILED Format: %s - failed in %s()

説明 L3vm が API を呼び出しましたが、エラーになりました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-SDB_OPEN Format: Error opening %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 L3VM が sdb_open を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-SDB_READ Format: Error reading %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 L3VM が sdb_read を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-VDC Format: Error returned from %s in %s()

説明 L3VM が VDC API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-3-SYSMGR Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 L3VM がシステム マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

L3VM-4

エラー メッセージ L3VM-4-STATE_MISMATCH Format: state mismatch - %s - in %s()

説明 L3VM が想定外の状態にありました。

推奨処置 特に対処は不要です。

L3VM-5

エラー メッセージ L3VM-5-UNK_MTS_EVENT Format: Unrecognized MTS event for opcode %d in %s()

説明 L3vm が MTS メッセージで想定外のイベントを受信しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-5-UNK_MTS_OPC Format: Unrecognized MTS opcode %d in %s()

説明 L3vm が想定外の MTS メッセージ opcode を受信しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-5-UNK_MSG_MINOR Format: Unrecognized message minor type %d in %s()

説明 L3vm が認識できない MTS メッセージ形式を受信しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

L3VM-6

エラー メッセージ L3VM-6-RESTART_SHUTDOWN Format: L3VM shutting self down via restart command in %s()

説明 L3VM プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ L3VM-6-UNKNOWN_SDB_CTX Format: L3VM received unknown gsdb context 0x%08x in %s()

説明 L3VM プロセスが、グローバル データベースへの不明な操作に対する ack を受信しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

LACP メッセージ

ここでは、LACP メッセージについて説明します。

LACP-3

エラー メッセージ LACP-3-GENERAL_ERROR: [chars].

説明 一般エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ LACP-3-PACKET_TRANSMIT_ERR: [chars]: Could not send LACP packet err=[dec].

説明 LACP パケットを送信する際にエラーがありました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ LACP-3-SYSTEM_MAC_ERR: [chars]: Could not get system mac [[chars]].

説明 VDC マネージャからシステム mac を取得する際にエラーがありました。

推奨処置 対処不要です。

LACP-5

エラー メッセージ LACP-5-LACP_DISABLED: LACP Disabled.

説明 LACP サービスがディセーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ LACP-5-LACP_ENABLED: LACP Enabled.

説明 LACP サービスがイネーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ LACP-5-PORT_PRIORITY_CHANGED: [chars]: LACP port priority changed from [dec] to [dec].

説明 LACP ポートプライオリティが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ LACP-5-SYSTEM_PRIORITY_CHANGED: LACP system priority changed from [hex] to [hex].

説明 LACP システム プライオリティが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

LC-FCFWD メッセージ

ここでは、LC-FCFWD メッセージについて説明します。

LC-FCFWD-3

エラー メッセージ LC-FCFWD-3-ERROR: [chars].

説明 Lc_fc fwd でエラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

LC-SPAN メッセージ

ここでは、LC-SPAN メッセージについて説明します。

LC-SPAN-3

エラー メッセージ LC-SPAN-3-ERROR: [chars].

説明 Lc_span_mgr でエラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

LC_CFG メッセージ

ここでは LC_CFG メッセージについて説明します。

LC_CFG-SLOT#-2

エラー メッセージ LC_CFG-SLOT#-2-LC2_CPU_ERRORS: [chars], Total IC [dec], DC [dec], Tag [dec], MBit [dec], SBit [dec], I30 [dec].

説明 LC CPU キャッシュ エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ LC_CFG-SLOT#-2-LC_CFG_ABORT: registration aborted with code [dec].

説明 lc_cfg_mgr プロセスが登録を打ち切りました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ LC_CFG-SLOT#-2-LC_CFG_EXITED: exited with code [dec].

説明 lc_cfg_mgr プロセスが終了します。

推奨処置 対処不要です。

LC_PORT_CHANNEL-SLOT# メッセージ

ここでは、LC_PORT_CHANNEL メッセージについて説明します。

LC_PORT_CHANNEL-SLOT#-0

エラー メッセージ LC_PORT_CHANNEL-SLOT#-0-HW_FAILURE: fatal error in configureing [chars]: [chars].

説明 ポート チャンネル設定に重大なハードウェア エラーがあります。

推奨処置 モジュールをリセットします。

エラー メッセージ LC_PORT_CHANNEL-SLOT#-0-IDX_FULL: D_IDX table full (current [dec], new [dec], total [dec]).

説明 ポート チャンネル設定にプログラミング エラーがあります。

推奨処置 モジュールをリセットします。

LC_PORT_CHANNEL-SLOT#-3

エラー メッセージ LC_PORT_CHANNEL-SLOT#-3-LC_PORT_CHANNEL_ERROR: [chars].

説明 一般エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ LC_PORT_CHANNEL-SLOT#-3-LC_PORT_CHANNEL_IDXMAP_FAILURE: could not lookup port index for interface [chars].

説明 ポート インデックスを調べられませんでした。

推奨処置 対処不要です。

LC_PORT_MGR メッセージ

ここでは、LC_PORT_MGR メッセージについて説明します。

LC_PORT_MGR-SLOT#-2

エラー メッセージ LC_PORT_MGR-SLOT#-2-LC_MTS_ERROR: An MTS error has occurred in ([chars]) with the following conditions: opc=[dec] ssap=[hex] dsap=[hex] syserr=[hex].

説明 2つのアプリケーション間におけるメッセージ通信のソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

LICMGR メッセージ

ここでは、LICMGR メッセージについて説明します。

LICMGR-2

エラー メッセージ LICMGR-2-LOG_LIC_EXIT: License manager exiting: [chars].

説明 ライセンス マネージャが終了します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ LICMGR-2-LOG_LIC_GRACE_EXPIRED: Grace period expired for feature [chars].

説明 未ライセンス機能の猶予期間が経過しました。使用しているアプリケーションはただちにシャットダウンされます。

推奨処置 この機能を継続して使用できるよう、ライセンス ファイルをインストールしてください。

エラー メッセージ LICMGR-2-LOG_LIC_INVALID_SERVER_LINE: License file [chars] contains invalid "SERVER" line. Contact TAC.

説明 ライセンス ファイル内の SERVER 行が無効です。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ LICMGR-2-LOG_LIC_NVRAM_DISABLED: Licensing NVRAM is not available. Grace period will be disabled: [chars].

説明 スーパーバイザ NVRAM ブロックのハードウェア上の問題が想定され、交換が必要になる可能性があります。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ LICMGR-2-LOG_LIC_VENDOR_DOWN: License file contains invalid "SERVER" line. Vendor daemon down.

説明 ベンダーのデーモンがダウンしています。

推奨処置 ライセンスが必要です。

LICMGR-3

エラー メッセージ LICMGR-3-LOG_LIC_FILE_MISSING: License file(s) missing for feature [chars].

説明 機能に対応するライセンス ファイルが 1 つ以上欠落しています。再インストールが必要です。

推奨処置 この機能を継続して使用できるよう、ライセンス ファイルをインストールしてください。

エラー メッセージ LICMGR-3-LOG_LIC_INVALID_HOSTID: Invalid license hostid VDH=[chars] for feature [chars].

説明 機能は、無効なライセンス hostid VHD のライセンスを保有しています。これは、あるスイッチにライセンス供与された機能を持つスーパーバイザ カードが、別のスイッチにインストールされた場合に発生します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ LICMGR-3-LOG_LIC_LICENSE_EXPIRED: Evaluation license expired for feature [chars].

説明 表示されている機能の評価期間を超えました。このライセンスを使用しているアプリケーションは、猶予期間後にシャットダウンされます。

推奨処置 この機能を継続して使用できるよう、ライセンス ファイルをインストールしてください。

エラー メッセージ LICMGR-3-LOG_LIC_MESSAGE_ERROR: could not handle message: [chars] of type [dec] from addr [dec]:[dec].

説明 sap のノードで稼働するコンポーネントにより送信された IPC メッセージタイプを処理できませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ LICMGR-3-LOG_LIC_NO_LIC: No license(s) present for feature [chars]. Application(s) shutdown in [dec] days.

説明 機能はライセンス供与されていません。この機能は猶予日数の間動作し、それが経過するとこの機能を使用しているアプリケーションはシャットダウンされます。

推奨処置 この機能を継続して使用できるよう、ライセンス ファイルをインストールしてください。

エラー メッセージ LICMGR-3-LOG_LIC_SERVER_DOWN: License Server Down [dec].

説明 ライセンス サーバとの接続が失われました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ LICMGR-3-LOG_LIC_SPROM_LIC: Feature [chars] issued [dec] licenses without a valid license file.

説明 有効なライセンス ファイルがないまま、機能はライセンス供与されました。これは、機能に対応するライセンス ファイルが1つ以上欠落していることを意味します。再インストールが必要です。

推奨処置 この機能を継続して使用できるよう、ライセンス ファイルをインストールしてください。

エラー メッセージ LICMGR-3-LOG_LIC_TOO_MANY_LIC: Only [dec] licenses are supported for [chars] feature, where as [dec] licenses are installed.

説明 許容数を上回るライセンスがインストールされています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ LICMGR-3-LOG_LICAPP_NO_LIC: Application [chars] running without [chars] license, shutdown in [dec] days.

説明 アプリケーションはライセンス供与されていません。アプリケーションは猶予日数の間は動作しますが、機能のライセンス ファイルをインストールしないかぎり、その日数を過ぎるとシャットダウンされます。

推奨処置 この機能を継続して使用できるよう、ライセンス ファイルをインストールしてください。

LICMGR-4

エラー メッセージ LICMGR-4-LOG_LIC_LICENSE_EXPIRY_WARNING: Evaluation license for feature [chars] will expire in [dec] days.

説明 機能は表示日数後に評価期間が終了し、シャットダウンされます。

推奨処置 この機能を継続して使用できるよう、ライセンス ファイルをインストールしてください。

エラー メッセージ LICMGR-4-LOG_LICAPP_EXPIRY_WARNING: Application [chars] evaluation license [chars] expiry in [dec] days.

説明 アプリケーションの評価期間が表示日数で超過します。この機能の永久ライセンスをインストールしないと、猶予期間後にアプリケーションはシャットダウンされます。

推奨処置 この機能を継続して使用できるよう、ライセンス ファイルをインストールしてください。

LICMGR-6

エラーメッセージ LICMGR-6-LOG_LIC_FEATURE_CLEARED: Cleared [dec] license(s) for feature [chars].

説明 機能に対応するライセンスがアンインストールされました。

推奨処置 `show license usage` コマンドを使用して、このライセンス機能が削除されていることを確認します。

エラーメッセージ LICMGR-6-LOG_LIC_FEATURE_INSTALLED: Installed [dec] license(s) for feature [chars].

説明 機能に対応するライセンスがインストールされました。

推奨処置 `show license usage` コマンドを使用して、このライセンス機能がインストールされていることを確認します。

エラーメッセージ LICMGR-6-LOG_LIC_LICENSE_CLEARED: Cleared license file [chars].

説明 表示されているライセンス ファイルがアンインストールされました。

推奨処置 `show license usage` コマンドを使用して、このライセンスが削除されていることを確認します。

エラーメッセージ LICMGR-6-LOG_LIC_LICENSE_CLEARED_ALL: Cleared all licenses.

説明 すべてのライセンス ファイルが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ LICMGR-6-LOG_LIC_LICENSE_INSTALLED: Installed license file [chars].

説明 表示されているライセンス ファイルがインストールされました。

推奨処置 `show license usage` コマンドを使用して、このライセンスがインストールされていることを確認します。

MAC-SLOT# メッセージ

ここでは、MAC メッセージについて説明します。

MAC-SLOT#-2

エラー メッセージ MAC-SLOT#-2-MAC_INFO: [chars].

説明 MAC 通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

MCAST メッセージ

ここでは、MCAST メッセージについて説明します。

MCAST-2

エラー メッセージ MCAST-2-SHUTDOWN: Process shutting down: [chars].

説明 Mcast はシャットダウンします。

推奨処置 状況によって対処が異なります。システムの再起動が原因（この場合、対処不要）またはエラーが原因の場合、マルチキャスト プロセスはスムーズにシャットダウンできます。シャットダウンの理由については、Syslog に関連するメッセージからわかるはずです。プロセスを正しく再起動できる場合は、システムの安定性に直接悪影響はありません。システム上で最後に実行した操作の説明とともに、Syslog イベントを報告することを推奨します。

MCAST-4

エラー メッセージ MCAST-4-ERROR: [chars].

説明 Mcast で一般エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

MCAST-5

エラー メッセージ MCAST-5-BAD_MSG: Received bad message: [chars].

説明 Mcast が、形式の崩れたメッセージまたは認識できないメッセージを受信しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MCAST-5-START: Process has been started.

説明 Mcast が起動されました。

推奨処置 対処不要です。

M6RIB メッセージ

ここでは、M6RIB メッセージについて説明します。

M6RIB-3

エラー メッセージ M6RIB-3-NO_SET_PRIORITY Format: Failed to set policy or priority

説明 M6RIB プロセスが自身のプロセス プライオリティを設定できませんでした。終了します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-INIT_SDB Format: %s Return Code: 0x%x Error String: %s
パラメータ: メッセージリターンコード、エラー文字列

説明 SDB を初期化できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-OPCODE_REGISTER Format: %s opcode: 0x%x ErrorString: %s
パラメータ: メッセージリターンコード、エラー文字列

説明 Opcode 登録ができませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-UNKNOWN_U6RIB Format: Received unknown U6RIB message type: %d

説明 M6RIB プロセスが U6RIB から不明なメッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-UNKNOWN_MFDM_OPC Format: m6rib_mfdm_main(): received unknown opcode %d

説明 M6RIB プロセスが MFDM から不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-UNKNOWN_M6RIB_MINOR Format: m6rib_main(): unknown minor mtype: %d

説明 M6RIB プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-UNKNOWN_M6RIB_MAJOR Format: m6rib_main(): unknown major mtype: %d

説明 M6RIB プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-MALLOC_FAILED Format: %s failed for %s

説明 M6RIB プロセスのフリー メモリが不足しています。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定してルート数を減らします。

エラー メッセージ M6RIB-3-BITFIELD_FAILED Format: %s failed in %s

説明 M6RIB プロセスが bitfield 操作を実行できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ M6RIB-3-NO_MPIB Format: Unable to get mpib index in m6rib_register_internal()

説明 PIB インデックスが不足したため、M6RIB プロセスはプロトコルを登録できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ M6RIB-3-NO_TIMER Format: Could not create stale timer for %s'

説明 M6RIB プロセスが、このプロトコルのルートを失効させることができません。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ M6RIB-3-PT_FAILED Format: %s failed in %s

説明 M6RIB プロセスが、このイベントのルートテーブルをアップデートできませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ M6RIB-3-INHERIT_FAILED Format: m6rib_inherit_oifs(): bitfield is set but oif doesntexist'

説明 M6RIB プロセスが、(*,G) から (S,G) の OIF を継承する際にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-NO_GROUP Format: Unable to create group entry for %s

説明 M6RIB プロセスが、自身のルートテーブルにルート エントリを作成できません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-NO_SOURCE Format: Unable to create source entry for %s

説明 M6RIB プロセスが、自身のルートテーブルにルート エントリを作成できません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-NO_FREE_SOURCE Format: Unable to free source entry for %s in m6rib_delete_route_internal()

説明 M6RIB プロセスがルートテーブル エントリを削除できません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-NO_FREE_GROUP Format: Unable to free group entry for %s in m6rib_delete_route_internal()

説明 M6RIB プロセスがルートテーブル エントリを削除できません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-MQ_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s, for %s

説明 M6RIB プロセスが message キューにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-MTS_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s, for %s

説明 M6RIB プロセスが mts キューにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-SM_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 M6RIB プロセスが、システム共有メモリ リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-API_FAILED Format: %s failed

説明 M6RIB プロセスが API を起動する際にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-RDLOCK_ASSERT Format: %s:%d: Assert, read-lock not acquired

説明 呼び出し側が、M6RIB 共有メモリの読み取りロックを取得できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-WRLOCK_ASSERT Format: %s:%d: Assert, write-lock not acquired

説明 呼び出し側が、M6RIB 共有メモリの書き込みロックを取得できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-DUP_REGISTER Format: m6rib_register(): duplicate register by %s'

説明 M6RIB プロセスに対する重複登録要求です。無視しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-FTM_NO_XID Format: Cannot find FTM buffer, xid: %d

説明 M6RIB が FTM メッセージのシーケンス番号を照合できません。無視しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB -3 - MFDM_NO_BUF Format: Cannot find MFDM buffer from route-ack for context %s

説明 M6RIB プロセスが MFDM メッセージからのキューにルート バッファを見つけれられません。無視しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-FTM_BAD_MINOR Format: Unknown FTM mtype: 0x%4x

説明 M6RIB プロセスが FTM から未サポートのメッセージタイプを受信し、無視しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-FTM_BAD_METER Format: %s failed for meter %s in %s

説明 M6RIB プロセスがマルチキャスト メーターを設定できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-M6RIB_ALREADY_UP Format: m6rib already running, exiting

説明 別の M6RIB プロセスがすでに稼働しているため、このプロセスはシャットダウンします。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-3-TIMER_FAILED Format: could not %s

説明 M6RIB プロセスがタイマー イベントを設定できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ M6RIB-3-ACTIVE_TIMER_FAILED Format: active_timer_create() failed for m6rib_main()

説明 M6RIB プロセスがタイマー イベントを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ M6RIB-3-PTHREAD_FAILED Format: pthread_create() failed for m6rib_main()

説明 M6RIB プロセスがタスク スレッドを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ M6RIB-3-CONTEXT_BF_FAILED Format: bitfield_create() failed for context %s

説明 M6RIB プロセスが m6rib_cibtype の bitfield を作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ M6RIB-3-SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch(), errno: %s

説明 M6RIB プロセスがシステム マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ M6RIB-3-MTS_BIND Format: Error returned from mts_bind() for %s mts queue, errno: %s

説明 M6RIB が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ M6RIB-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 M6RIB が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ M6RIB-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 M6RIB が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

M6RIB-6

エラー メッセージ M6RIB-6-USAGE Format: Usage: m6rib [-h] [-d] [-m <memory-in-mb

説明 M6RIB プロセスを開始する際の使用状況です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-6-MEMORY_OPTION Format: memory size must be

説明 M6RIB プロセスに無効なメモリ サイズが指定されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-6-SHUTDOWN Format: Shutting down M6RIB process

説明 M6RIB プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ M6RIB-6-SHUTDOWN_FAILED Format: Shutting down of M6RIB process failed: %s

説明 M6RIB プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処は不要です。

MRIB メッセージ

ここでは、MRIB メッセージについて説明します。

MRIB-3

エラー メッセージ MRIB -3 - NO_SET_PRIORITY Format: Failed to set policy or priority

説明 MRIB プロセスが自身のプロセス プライオリティを設定できませんでした。終了します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - INIT_SDB Format: %s Return Code: 0x%x Error String: %s

説明 SDB を初期化できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - OPCODE_REGISTER Format: %s opcode: 0x%x ErrorString: %s

説明 Opcdoe 登録ができませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - UNKNOWN_URIIB Format: Received unknown URIIB message type: %d

説明 MRIB プロセスが URIIB から不明なメッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - UNKNOWN_MRIB_MINOR Format: mrib_main(): unknown minor mtype: %d

説明 MRIB プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - UNKNOWN_MRIB_MAJOR Format: mrib_main(): unknown major mtype: %d

説明 MRIB プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - UNKNOWN_MFDM_OPC Format: mrib_mfdm_main(): received unknown opcode %d

説明 MRIB プロセスが MFDM から不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - MALLOC_FAILED Format: %s failed for %s

説明 MRIB プロセスのフリー メモリが不足しています。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定してルート数を減らします。

エラー メッセージ MRIB-3-BITFIELD_FAILED Format: %s failed in %s

説明 MRIB プロセスが bitfield 操作を実行できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ MRIB-3-NO_MPIB Format: Unable to get mpib index in mrib_register_internal()

説明 PIB インデックスが不足したため、MRIB プロセスはプロトコルを登録できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ MRIB-3-NO_TIMER Format: Could not create stale timer for %s'

説明 MRIB プロセスが、このプロトコルのルートを失効させることができません。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ MRIB-3-PT_FAILED Format: %s failed in %s

説明 MRIB プロセスが、このイベントのルートテーブルをアップデートできませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ MRIB-3-INHERIT_FAILED Format: mrib_inherit_oifs(): bitfield is set but oif doesntexist'

説明 MRIB プロセスが、(*,G) から (S,G) の OIF を継承する際にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-NO_GROUP Format: Unable to create group entry for %s

説明 MRIB プロセスが、自身のルートテーブルにルート エントリを作成できません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-NO_SOURCE Format: Unable to create source entry for %s

説明 MRIB プロセスが、自身のルートテーブルにルート エントリを作成できません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-NO_FREE_SOURCE Format: Unable to free source entry for %s in mrib_delete_route_internal()

説明 MRIB プロセスがルートテーブル エントリを削除できません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-NO_FREE_GROUP Format: Unable to free group entry for %s in mrib_delete_route_internal()

説明 MRIB プロセスがルートテーブル エントリを削除できません。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-MQ_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s, for %s

説明 MRIB プロセスが message キューにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-MTS_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s, for %s

パラメータ : MTS 操作、機能、エラー番号、MTS キュー

説明 MRIB プロセスが mts キューにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-SM_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 MRIB プロセスが、システム共有メモリ リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-API_FAILED Format: %s failed

説明 MRIB プロセスが API を起動する際にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-RDLOCK_ASSERT Format: %s:%d: Assert, read-lock not acquired

説明 呼び出し側が、MRIB 共有メモリの読み取りロックを取得できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-WRLOCK_ASSERT Format: %s:%d: Assert, write-lock not acquired

説明 呼び出し側が、MRIB 共有メモリの書き込みロックを取得できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - DUP_REGISTER Format: mrib_register(): duplicate register by %s'

説明 MRIB プロセスに対する重複登録要求です。無視しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - FTM_NO_XID Format: Cannot find FTM buffer, xid: %d

説明 MRIB が FTM メッセージのシーケンス番号を照合できません。無視しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - MFDM_NO_BUF Format: Cannot find MFDM buffer from route-ack for context %s

説明 MRIB プロセスが MFDM メッセージからのキューにルート バッファを見つけられません。無視しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - FTM_BAD_MINOR Format: Unknown FTM mtype: 0x%4x

説明 MRIB プロセスが FTM から未サポートのメッセージタイプを受信し、無視しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB -3 - FTM_BAD_METER Format: %s failed for meter %s in %s

説明 MRIB プロセスがマルチキャスト メーターを設定できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-MRIB_ALREADY_UP Format: mrib already running, exiting

説明 別の MRIB プロセスがすでに稼働しているため、このプロセスはシャットダウンします。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-3-TIMER_FAILED Format: could not %s

説明 MRIB プロセスがタイマー イベントを設定できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ MRIB-3-ACTIVE_TIMER_FAILED Format: active_timer_create() failed for mrib_main()

説明 MRIB プロセスがタイマー イベントを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ MRIB-3-PTHREAD_FAILED Format: pthread_create() failed for mrib_main()

説明 MRIB プロセスがタスク スレッドを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ MRIB-3-CONTEXT_BF_FAILED Format: bitfield_create() failed for context %s

説明 MRIB プロセスが mrib_cibtype の bitfield を作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、スタックをリロードします。

エラー メッセージ MRIB-3-SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch(), errno: %s

説明 MRIB がシステム マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MRIB-3-MTS_BIND Format: Error returned from mts_bind() for %s mts queue, errno: %s

説明 MRIB が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MRIB-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 MRIB が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MRIB -3 - MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 MRIB が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

MRIB-6

エラー メッセージ MRIB-6-USAGE Format: Usage: mrib [-h] [-d] [-m <memory-in-mb>

説明 MRIB プロセスを開始する際の使用状況です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-6-MEMORY_OPTION Format: memory size must be

説明 MRIB プロセスに無効なメモリ サイズが指定されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-6-SHUTDOWN Format: Shutting down MRIB process

説明 MRIB プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MRIB-6-SHUTDOWN_FAILED Format: Shutting down of MRIB process failed: %s

説明 MRIB プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処は不要です。

MODULE メッセージ

ここでは、MODULE メッセージについて説明します。

MODULE-2

エラー メッセージ MODULE-2-LCM_UPGRADE_DONE_GENERAL_FAIL: Upgrade done message fails SAP [chars].

説明 アップグレード可能メッセージが失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-2-LCM_UPGRADE_OVER_FAIL: Upgrade over message returned [dec] [hex] for SAP [dec].

説明 アップグレード完了メッセージが失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-2-LCM_UPGRADE_READY_FAIL: Upgrade ready message returned [dec] [hex] for SAP [dec].

説明 アップグレード可能メッセージが失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-2-LCM_UPGRADE_READY_GENERAL_FAIL: Upgrade ready message fails SAP [chars].

説明 アップグレード可能メッセージが失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-2-MOD_DIAG_FAIL: Module [dec] (serial: [chars]) reported failure [chars] due to [chars] in device [dec] (device error [hex]).

説明 スロットのモジュールが、ランタイム診断でエラーを報告しました。モジュール マネージャがモジュールの電源の再投入を行います。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-MOD_DNLG_FAIL: Image download failed for module [dec] (serial: [chars]).

説明 モジュールは、スーパーバイザ モジュールから新しいイメージをダウンロードできませんでした。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-MOD_FAIL: Initialization of module [dec] (serial: [chars]) failed.

説明 モジュールから初期化フェーズでエラーが報告されました。電源がオフになります。

推奨処置 `show module internal all module <number` (モジュール番号) コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-MOD_MAJORSWFAIL: Module [dec] (serial: [chars]) reported a critical failue in service [chars].

説明 サービスのクリティカルなエラーがモジュールで発生し、モジュール (10 進数ディジット) はリセットされます。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-MOD_MINORSWFAIL: Module [dec] (serial: [chars]) reported a failure in service [chars].

説明 サービスの非クリティカルなエラーがモジュールで発生しました。モジュールはリセットされません。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-MOD_NOT_ALIVE: Module [dec] not responding resetting (serial: [chars]).

説明 モジュールが hello メッセージに回答していません。このあとモジュール マネージャがモジュールをリセットします。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-2-MOD_REGFAILED: Registration failed for module [dec].

説明 モジュールがエラーを通知する登録メッセージを送信しました。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを実行してモジュールの内部情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-MOD_SOMEPORTS_FAILED: Module [dec] (serial: [chars]) reported failure on ports [dec]/[dec]-[dec]/[dec] ([chars]) due to [chars] in device [dec] (error [hex]).

説明 一部のポートで障害が発生したため、モジュール (10 進数) がランタイム診断でエラーを報告しました。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-MOD_UNKNOWN: Module type [[dec]] in slot [dec] is not supported.

説明 モジュールのソフトウェア カード id は、スーパーバイザでサポートされません。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-XBAR_DIAG_FAIL: Xbar [dec] (serial: [chars]) reported failure [chars] due to [chars] in device [dec] (device error [hex]).

説明 スロットの xbar が、ランタイム診断でエラーを報告しました。モジュール マネージャがモジュールの電源の再投入を行います。

推奨処置 `show module internal all xbar` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-XBAR_FAIL: Initialization of xbar [dec] (serial: [chars]) failed.

説明 xbar から初期化フェーズでエラーが報告されました。電源がオフになります。

推奨処置 `show module internal all xbar <number>` (モジュール番号) コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-XBAR_SOMEPORTS_FAILED: Xbar [dec] (serial: [chars]) reported failure on ports [dec]/[dec]-[dec]/[dec] ([chars]) due to [chars] in device [dec] (error [hex]).

説明 一部のポートで障害が発生したため、xbar がランタイム診断でエラーを報告しました。

推奨処置 `show module internal all xbar` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-2-XBAR_UNKNOWN: Xbar type [[dec]] in slot [dec] is not supported.

説明 xbar のソフトウェア カード id は、スーパーバイザでサポートされません。

推奨処置 `show module internal all xbar` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-3-MOD_SRG_NOT_COMPATIBLE: Module [dec] (serial: [chars]) firmware is not compatible with supervisor, downloading new image.

説明 モジュールのソフトウェア バージョンは、スーパーバイザでサポートされません。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

MODULE-4

エラー メッセージ MODULE-4-MOD_WARNING: Module [dec] (serial: [chars]) reported warnings on ports [dec]/[dec]-[dec]/[dec] ([chars]) due to [chars] in device [dec] (device error [hex]).

説明 一部のポートで障害が発生したため、モジュールがランタイム診断で警告を報告しました。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-4-XBAR_WARNING: Xbar [dec] (serial: [chars]) reported warnings on ports [dec]/[dec]-[dec]/[dec] ([chars]) due to [chars] in device [dec] (device error [hex]).

説明 一部のポートで障害が発生したため、xbar がランタイム診断で警告を報告しました。

推奨処置 `show module internal all xbar` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

MODULE-5

エラー メッセージ MODULE-5-ACTIVE_SUP_OK: Supervisor [dec] is active (serial: [chars]).

説明 モジュールは設定およびトラフィックのスイッチングが可能な状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-5-MOD_OK: Module [dec] is online (serial: [chars]).

説明 モジュールは設定およびトラフィックのスイッチングが可能な状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-5-MOD_REINIT: Re-initializing module [dec] (serial: [chars]).

説明 モジュールから初期化フェーズでエラーが報告されました。モジュールはリブートされます。

推奨処置 `show module internal all module <number>` (モジュール番号) コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

エラー メッセージ MODULE-5-MOD_RESTART: Module [dec] is restarting after image download.

説明 モジュール (10 進数) はイメージのダウンロードを完了し、再起動中です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-5-MOD_STARTUP_CFG_MISMATCH: The startup configuration cannot be applied to a different module type for module [dec] (serial: [chars]). [chars] module is replacing [chars].

説明 モジュールのスタートアップ コンフィギュレーションに、現在のモジュールではなく、別のタイプのモジュールに関する情報が指定されています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-5-STANDBY_SUP_OK: Supervisor [dec] is standby.

説明 モジュールは設定が可能な状態にあり、トラフィックをスイッチングできるようになります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-5-XBAR_OK: Xbar [dec] is online (serial: [chars]).

説明 xbar は設定およびトラフィックのスイッチングが可能な状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-5-XBAR_REINIT: Re-initializing xbar [dec] (serial: [chars]).

説明 xbar から初期化フェーズでエラーが報告されました。モジュールはリブートされます。

推奨処置 `show module internal all xbar module number` コマンドを実行してモジュールに関する情報を収集します。

MODULE-6

エラー メッセージ MODULE-6-MOD_PURGE_CONFIG: Purging the configuration for module [dec].

説明 モジュール設定を削除するための通知を送信しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MODULE-6-MOD_REG_OK: Registration succeeded for module [dec].

説明 モジュールが正常に登録メッセージを送信しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MONITOR-6-ETH_SPAN_SESSION_CREATED: Session [dec] created.

説明 新しいSPANセッションが作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MONITOR-6-ETH_SPAN_SESSION_DELETED: Session [dec] deleted.

説明 セッションが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MONITOR-6-ETH_SPAN_SESSION_DOWN: Session [dec] is down. Reason "[chars]".

説明 セッションがダウンしています。今後のトラフィックはSPAN対象になりません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ MONITOR-6-ETH_SPAN_SESSION_ERROR: Session [dec] is having error. Reason "[chars]".

説明 セッションに問題が生じています。

推奨処置 セッションを削除し、再設定を試みます。

エラー メッセージ MONITOR-6-ETH_SPAN_SESSION_UP: Session [dec] is up.

説明 セッションは現在アップの状態です。宛先ポートでSPAN対象のトラフィックを監視できます。

推奨処置 対処不要です。

MSDP メッセージ

ここでは、MSDP メッセージについて説明します。

MSDP-2

エラー メッセージ MSDP -2 - NO_LISTEN_SOCKET Format: Fatal error, cantgetlistensocketsetupin%s'

説明 MSDP プロセスが TCP パケットを取得できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MSDP -2 - OUT_OF_SYNC_TCP_TYPE Format: TCP data stream may be out of sync, suspect TLV type of %d from peer %s

説明 MSDP プロセスがピアから形式の崩れた TLV を受信しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -2 - OUT_OF_SYNC_TCP_LEN Format: TCP data stream may be out of sync, suspect TLV length of %d from peer %s

説明 MSDP プロセスがピアから無効なパケット長を受信しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -2 - NO_ENQUEUE Format: Unable to enqueue send element for peer %s

説明 MSDP プロセスが、TCP ソケットを介してピアにメッセージを送信できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -2 - SEND_QUEUE_CORRUPT Format: Send queue corrupted for peer %s

説明 TCP ソケットの送信キューが壊れています。ピアとの接続がリセットされます。

推奨処置 特に対処は不要です。

MSDP-3

エラー メッセージ MSDP -3 - RESTART_REASON Format: MSDP process has restarted, restart reason: %s

説明 MSDP が、以前のインスタンスに追加したルートを復元しています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - UNKNOWN_MTYPE Format: Unknown mtype: %d/%d in %s

説明 MSDP プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - MALLOC_FAILED Format: %s failed in %s

説明 MSDP プロセスのフリー メモリが不足しています。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定してルート数を減らします。

エラー メッセージ MSDP -3 - MQ_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 MSDP プロセスが message キューにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - MTS_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 MSDP プロセスが mts キューにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SM_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 MSDP プロセスが、システム共有メモリ リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SDB_CLIENT_ERROR Format: Failed to initialize shared database client with status %x and errmsg: %s

説明 MSDP プロセスが共有データベース クライアントを初期化できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - API_FAILED Format: %s failed in %s

説明 MSDP プロセスが API を起動する際にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - PTHREAD_FAILED Format: %s failed in %s for thread %s

説明 MSDP プロセスがタスク スレッドを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MSDP -3 - NO_SHUTDOWN Format: Unable to shutdown
msdp_main_thread - %s

説明 MSDP プロセス自体をシャットダウンできません。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MSDP -3 - ALREADY_RUNNING Format: MSDP already running, exiting
- %s

説明 別の MSDP プロセスがすでに稼働しているため、このプロセスはシャットダウンします。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - NO_SET_PRIORITY Format: Failed to set policy or
priority in %s

説明 MSDP プロセスが自身のプロセス プライオリティを設定できませんでした。終了します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SETRLIMIT_FAILED Format: Data segment allocation of
%ld failed

説明 MSDP プロセスが自身のメモリ リソース制限を設定できませんでした。終了します。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - INVALID_TLV Format: Invalid TLV, type: %d, length:
%d from peer %s

説明 MSDP プロセスが無効なパケットを受信しました。対応するエラー パケットが返されました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SOCKET_BIND Format: In %s, %s failed with errmsg %s
for %s

説明 MSDP プロセスがバインドできませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SOCKET_CONNECT Format: In %s, %s failed to connect
%s with context name:%s and errmsg: %s

説明 MSDP プロセスがピアと接続できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SOCKET_ERROR Format: In %s, %s failed with errmsg: %s

説明 MSDP プロセスがソケットを作成できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - ACCEPT Format: In %s, %s failed with errmsg: %s

説明 MSDP プロセスが接続を受け入れることができませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SELECT Format: In %s, %s failed with errmsg: %s

説明 MSDP プロセスが選択時にエラーになりました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SETUPSOCKET_ERROR Format: In %s, %s failed to create connection with %s

説明 MSDP プロセスが選択時にエラーになりました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - MRIB_ROUTE Format: In %s, %s failed to add mrib route

説明 MSDP プロセスが mrib ルートを追加できませんでした。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SETSOCKOPT Format: In %s, %s failed while setting %s option with errmsg: %s

説明 tsp ソケット オプションを設定中に、MSDP プロセスでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - SET_SOCKET_OPTIONS Format: In %s, %s failed for %s

説明 ソケット オプションを設定中に、MSDP プロセスでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - AS_NUMBER Format: MSDP/BGP local AS number is - %s

説明 MSDP プロセスのローカル AS 番号です。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP -3 - FM_ERROR Format: FM could not shut down MSDP process

説明 MSDP が FM からのディセーブル要求を処理できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MSDP -3 - SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch(), errmsg: %s

説明 MSDP がシステム マネージャ API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MSDP-3-SYSMGR_INIT Format: Error in %s while %s

説明 MSDP がアクティブ タイマー API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MSDP -3 - MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errmsg: %s

説明 MSDP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MSDP-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errmsg: %s

説明 MSDP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MSDP-3-MTS_BIND Format: In %s, %s failed due to %s

説明 MSDP が MTS API を呼び出しましたが、エラーが返されました。

推奨処置 コアをダンプしたあと、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ MSDP-3-NOSOURCE Format: Resetting peer due to VRF change for connect-source %s

説明 connect-source に使用される設定インターフェイスが別の VRF に移動しました。

推奨処置 特に対処は不要です。

MSDP-6

エラー メッセージ MSDP-6-SHUTDOWN Format: Shutting down MSDP - %s

説明 MSDP プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP-6-RESTART_SHUTDOWN Format: MSDP shutting self down via restart command

説明 再起動コマンドにより、MSDP プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処は不要です。

エラー メッセージ MSDP-6-UNKNOWN_OPC Format: Received unknown mts opcode %d

説明 MSDP プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信し、ドロップしました。

推奨処置 特に対処は不要です。

NFM メッセージ

ここでは、NetFlow メッセージについて説明します。

NFM-2

エラー メッセージ NFM-2-COMMIT_FAIL: Commit failed: client [hex], [chars].

説明 DDB コミットでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-2-DDB_FAILURE: DDB failure: [chars].

説明 DDB が生成したエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-2-EXITING: Exit reason: [chars].

説明 NFM サービス プロセスが終了しました。プロセスは自動的に再起動されたはずですが。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-2-INIT_FAIL: NFM Service Init failed: [chars].

説明 NFM サービスを初期化できなかったことがエラーの理由です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-2-MALLOC_ERROR: Function [chars]: Size [dec] bytes.

説明 NFM サービスはメモリを割り当てるできませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ NFM-2-PSS_ERROR: [chars]: PSS ret. val=[dec].

説明 NFM サービスで、永続ストレージデータベースの操作時にエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-2-VERIFY_FAIL: Verify failed - Client [hex], Reason: [chars], Interface: [chars].

説明 DDB Verify に失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

NFM-3

エラー メッセージ NFM-3-DDB_ERROR: DDB error: [chars].

説明 DDB がエラーを生成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-3-FEATURE_MANAGER_ERROR: [chars]: An error occurred processing a Feature Manager msg - error [chars].

説明 FEATURE マネージャからのメッセージを処理中にエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-3-HANDLE_IN_USE: [chars]: name: [chars].

説明 NFM サービスで、永続ストレージデータベースの読み取り時に使用中のハンドルが見つかりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-3-INVALID_HANDLE: [chars]: handle = [hex].

説明 NFM サービスで、永続ストレージデータベースに無効なハンドルが見つかりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-3-MONITOR_NOT_FOUND: Monitor with handle 0x%lx from source [hex].

説明 ラインカードからの Export Msg に無効なモニタ ハンドルが含まれていました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-3-MTS_ERROR: NFM encountered the following MTS error: [chars].

説明 NFM サービスで MTS エラーが発生しました。エラーの発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-3-NFM_DDB_ERROR: DDB error: [chars].

説明 DDB がエラーを生成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-3-PSS_CORRUPTED: [chars] PSS found corrupted.

説明 NFM サービスが、永久情報データベースの 1 つで破損を検出しました。データベースは再作成されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-3-VLAN_PARSE_ERROR: [chars]: An error occurred processing a VLAN Mgr Parse msg [hex].

説明 VLAN マネージャからのメッセージを処理中にエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

NFM-4

エラー メッセージ NFM-4-DDB_WARNING: DDB warning: [chars].

説明 DDB が警告を生成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-4-LICENSE_EXPIRED: The License has expired.

説明 NFM サービスが稼働するにはライセンスが必要で、ライセンスの期限が切れると終了します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-4-NFM_DDB_WARNING: DDB warning: [chars].

説明 DDB が警告を生成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-4-PSS_VERSION_MISMATCH: PSS [dec] Code [dec].

説明 NFM サービスといずれかの永続ストレージ データベースのバージョンがミスマッチです。永久情報は新しいフォーマットに変換されました。

推奨処置 対処不要です。

NFM-5

エラー メッセージ NFM-5-FEATURE_DISABLED: NetFlow Disabled.

説明 NetFlow 機能がディセーブルです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-5-FEATURE_ENABLED: NetFlow Enabled.

説明 NetFlow 機能がイネーブルです。

推奨処置 対処不要です。

NFM-6

エラー メッセージ NFM-6-BECAME_ACTIVE: Became ACTIVE from standby mode.

説明 スタンバイ スーパーバイザの NFM サービスがアクティブになり、クライアント要求を処理可能な状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-6-BECAME_STDBY: Became STANDBY from active mode.

説明 NFM サービスがアクティブ モードからスタンバイ モードになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-6-DDB_NOTIF: DDB notification: [chars].

説明 DDB が通知を生成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-6-FAILED_TO_SEND_HEARTBEAT: Failed to send heartbeat to system manager: Reason=[chars].

説明 NFM サービスがハートビートをシステム マネージャに送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-6-NFM_DDB_NOTIF: DDB notification: [chars].

説明 DDB が通知を生成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-6-SERVICE_UP: Initialized [chars].

説明 NFM サービスがアップになって動作可能な状態です。サービスは適切に初期化されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-6-SRV_EXIT: NFM Service shutting down gracefully.

説明 NFM サービスが適切にシャットダウンされました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFM-6-SWITCH_OVER: Switching Over to other Sup.

説明 NFM サービスはスタンバイ スーパーバイザカードに正常に切り替わりました。

推奨処置 対処不要です。

NFM-7

エラー メッセージ NFM-7-DEBUG: [chars].

説明 デバッグ情報を Syslog に送信しています。

推奨処置 対処不要です。

NFP-SLOT# メッセージ

ここでは、NFP-SLOT# メッセージについて説明します。

NFP-SLOT#-2

エラー メッセージ NFP-SLOT#-2-NF_ACL_ERR: [chars]([dec]): acl error. [chars].

説明 Acl エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFP-SLOT#-2-NF_DDB_ERR: [chars]([dec]): ddb error. [chars].

説明 Ddb エラーです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ NFP-SLOT#-2-NF_ERR: [chars]([dec]): nfp error. [chars].

説明 Nfp エラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ NFP-SLOT#-2-NF_FIB_ERR: [chars]([dec]): fib error. [chars].

説明 Fib エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFP-SLOT#-2-NF_NDE_ERR: [chars]([dec]): nde error. [chars].

説明 Nde エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFP-SLOT#-2-NF_NFM_ERR: [chars]([dec]): nfm error. [chars].

説明 Nfm エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NFP-SLOT#-2-NF_QOS_ERR: [chars]([dec]): qos error. [chars].

説明 QoS エラーです。

推奨処置 対処不要です。

NPC-SLOT#-3

エラー メッセージ NPC-SLOT#-3-LOG_NPC_ERR: Nonrecoverable error: [chars].

説明 プログラムを終了させるエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

NPC-SLOT#-4

エラー メッセージ NPC-SLOT#-4-LOG_NPC_WARNING: Serious error: [chars].

説明 あらゆる通常動作に影響するクリティカル エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

NPC-SLOT#-5

エラー メッセージ NPC-SLOT#-5-LOG_NPC_DEBUG: Unexpected error: [chars].

説明 一部の通常動作に影響を与える想定外のエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NPC-SLOT#-5-LOG_NPC_NVP_FSM: Illegal event received: [chars].

説明 NPC_NVP FSM で無効なイベントを受信しました。

推奨処置 対処不要です。

NTP メッセージ

ここでは、NTP メッセージについて説明します。

NTP-2

エラー メッセージ NTP-2-NTP_SYSLOG_CRIT_ERR: : [chars].

説明 NTP Syslog のクリティカル エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NTP-2-NTP_SYSLOG_INIT_FAIL: : [chars] [chars].

説明 NTP を初期化できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NTP-2-NTP_SYSLOG_NO_RESP_FROM_LC: from LC[dec] for [chars].

説明 NTP が送信した要求に対して、ラインカードから応答を受信しませんでした。

推奨処置 対処不要です。

NTP-3

エラー メッセージ NTP-3-NTP_SYSLOG_ALLOC_FAIL: [chars].

説明 NTP Syslog の割り当てでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NTP-3-NTP_SYSLOG_ERR: [chars].

説明 NTP Syslog のエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NTP-3-NTP_SYSLOG_ERR_EXT: : [chars] [dec].

説明 NTP Syslog のエラーにより終了します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NTP-3-NTP_SYSLOG_MTS_ERR: [chars].

説明 NTP MTS のエラーです。

推奨処置 対処不要です。

NTP-6

エラー メッセージ NTP-6-NTP_SYSLOG_CREATED: [chars]; Slot No: [dec].

説明 NTP Syslog が作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NTP-6-NTP_SYSLOG_EXIT: [chars].

説明 NTP Syslog の終了です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ NTP-6-NTP_SYSLOG_WARN: [chars].

説明 NTP Syslog の警告です。

推奨処置 対処不要です。

OTM メッセージ

ここでは、OTM メッセージについて説明します。

OTM-2

エラー メッセージ OTM-2-OTM_EEM_FAIL: OTM failed to register with EEM .

説明 OTM プロセスを EEM に登録できなかったため、終了します。

推奨処置 対処不要です。

OTM-3

エラー メッセージ OTM-3-OTM_ERROR: [chars] [chars].

説明 OTM がエラー メッセージの原因です。

推奨処置 対処不要です。

OTM-5

エラー メッセージ OTM-5-OTM_OBJECT_STATUS: Status of tracking object [dec] changed to [chars].

説明 トラッキング オブジェクトのステータスが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

OTM-6

エラー メッセージ OTM-6-OTM_EXITED: OTM process exited.

説明 OTM プロセスが終了します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ OTM-6-OTM_OBJ_ADD: Tracking object [dec] configured.

説明 トラッキング オブジェクトが設定されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ OTM-6-OTM_OBJ_REM: Tracking object [dec] removed.

説明 トラッキング オブジェクトが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ OTM-6-OTM_STARTED: OTM process started.

説明 OTM プロセスがアップになって稼働しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ OTM-6-OTM_TRACK_START: Client started tracking object [dec].

説明 クライアントがトラッキング オブジェクトを開始しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ OTM-6-OTM_TRACK_STOP: Client stopped tracking object [dec].

説明 クライアントがトラッキング オブジェクトを停止しました。

推奨処置 対処不要です。

OSPF メッセージ

ここでは、OSPF メッセージについて説明します。

OSPF-1

エラー メッセージ OSPF -1 - INIT Format: Unable to %s %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ OSPF -1 - STARTTHREAD Format: Unable to start thread %s (%d), error %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ OSPF -1 - MCASTJOIN Format: Unable to join %s group on interface %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ OSPF -1 - MCASTLEAVE Format: Unable to leave %s group on interface %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ OSPF -1 - TIMER Format: Unable to create %s timer on interface %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ OSPF -1 - MQSEND Format: Unable to send message %s to %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `restart` CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ OSPF -1 - LOWMEM Format: Low memory condition: %s

説明 特定のデータ構造を保存するのに十分なメモリがルータにありませんでした。

推奨処置 メモリが不足しています。ルータにメモリを追加してください。

エラー メッセージ OSPF -1 - NOMEM Format: Malloc (%ld bytes) failed for: %s

説明 指定されたデータ構造を保存するのに十分なメモリがルータにありませんでした。

推奨処置 メモリが不足しています。ルータにメモリを追加してください。

エラー メッセージ OSPF -1 - SLABS Format: Could not create %s slabs

説明 特定のスラブ データ構造のスペースをあらかじめ予約するのに十分なメモリがルータにありませんでした。

推奨処置 メモリが不足しています。ルータにメモリを追加してください。

エラー メッセージ OSPF -1 - TAG Format: Unable to retrieve service tag on %s supervisor

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

OSPF-3

エラー メッセージ OSPF -3 - CLI_NON_IF_CMDS Format: Timed out waiting for router mode CLI configuration (%s)

説明 CLI サーバがルータ モード OSPF 設定を送信するまでの OSPF の待機時間がタイムアウトになりました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - CLI_ALL_CMDS Format: Timed out waiting for CLI configuration (%s)

説明 CLI サーバがすべての OSPF 設定を送信するまでの、OSPF の待機時間がタイムアウトになりました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - CMI_ERR Format: CMI error: %s.

説明 CMI がエラーを返しました。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - CTX Format: Error in subrouter context %s: %s

説明 複数のサブルータおよびコンテキストに関連するエラー

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - CTX_IF Format: Error in subrouter context for interface %s: %s

説明 インターフェイス コンテキストに関連するエラー

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -4 - DUPRID Format: Router %s on interface %s is using our routerid, packet dropped

説明 2台のルータが同じルータ ID を使用して設定されています。

推奨処置 表示されたインターフェイスのルータをすべて調べ、誤った設定がないか確認します。

エラー メッセージ OSPF -3 - HA_SR Format: Unable to recreate sr %d

説明 OSPF はステートフル再起動を実行できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - HA_AREA Format: Unable to recreate area %d

説明 OSPF はステートフル再起動を実行できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - HA_INTF Format: Unable to recreate interface %s

説明 OSPF はステートフル再起動を実行できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - HA_INTF_AREA Format: Unable to add interface %s to area %s

説明 OSPF はステートフル再起動を実行できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - HA_NBR Format: Unable to recreate neighbor %s

説明 OSPF はステートフル再起動を実行できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - HA_NBR_INTF Format: Unable to find interface index %ld for neighbor %s

説明 OSPF はステートフル再起動を実行できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - HA_LSDB_INSTALL Format: Unable to install LSA %s, area %s %s

説明 OSPF はステートフル再起動を実行できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - HA_LSDB_LINK Format: Unable to find link LSA interface/area

説明 OSPF はステートフル再起動を実行できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - HA_LSDB_AREA Format: Unable to find LSA area %s

説明 OSPF はステートフル再起動を実行できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - HEAPSIZE Format: Error increasing heap size to %d, error %d

説明 ヒープ サイズが減少したため、LSDB サイズが制限されます。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - INVALID_TLV Format: Found corrupted TLV, LSA %s

説明 TLV の解析中にエラーが発生しました。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - ISSU_GR_DISABLED Format: Aborting ISSU, GR is disabled in %d out of %d contexts

説明 ISSU では、OSPF GR をすべてのコンテキストに対してイネーブルにする必要があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - ISSU_GR_IN_PROGRESS Format: Aborting ISSU, GR in progress in %d out of %d contexts

説明 ISSU では、すべてのコンテキストで安定した OSPF トポロジが必要です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - ISSU_GR_FAILED Format: Aborting ISSU, GR failed in %d out of %d contexts

説明 ISSU では、すべてのコンテキストで正常な OSPF GR が必要です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - MAXLSAS Format: Maximum number of LSAs in domain has been reached

説明 OSPF ドメインには、このルータが保存可能な数を超える LSA が含まれています。

推奨処置 ネットワークを再設計して、OSPF ドメインに再配布する外部ルートの数減らします。

エラー メッセージ OSPF -3 - MAXIFS Format: Exceeded the limit on interfaces per area [i.e %d]

説明 LSA 生成時の問題を避けるために、領域ごとのインターフェイスの数を制限します。

推奨処置 領域ごとのインターフェイスの数を減らします。

エラー メッセージ OSPF -3 - MIB_FAIL Format: Failed to %s the MIB

説明 MIB のロード中またはアンロード中のエラー

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - MTS_BIND Format: Error returned from mts_bind(), errno: %s

説明 OSPF が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - MTS_RECV Format: Error returned from tsp_mts_recv(), errno: %s

説明 OSPF が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - MTS_NOTIFY Format: Error returned from mts_send_notify(), errno: %s

説明 OSPF が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 OSPF が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - PSS_GLOBAL Format: PSS %s for global data failed

説明 OSPF が、エラーを返した PSS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - PSS_SR Format: PSS %s for sr %ld failed

説明 OSPF が、エラーを返した PSS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - PSS_AREA Format: PSS %s for area %ld failed

説明 OSPF が、エラーを返した PSS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - PSS_INTF Format: PSS %s for interface %s failed

説明 OSPF が、エラーを返した PSS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - PSS_NBR Format: PSS %s for neighbor %s failed

説明 OSPF が、エラーを返した PSS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - PSS_LSDB Format: PSS %s for LSA %s failed

説明 OSPF が、エラーを返した PSS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - ROUTEDEL Format: Route deletion %s/%d failed

説明 内部エラー

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - SMALLBUF Format: %s packet
doesntfitinbuffer(packet%d/buffer%d)'

説明 ルータはパケット バッファを割り当てましたが、パケット バッファが小さすぎます。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - TLV_INTF Format: Failed to convert to %s for %s

説明 OSPF が、エラーを返した TLV intf を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - UNKNOWNSIG Format: Received unknown signal: %d

説明 予期しないソフトウェア割り込みを受信しました。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -3 - UNAWAKABLE Format: Trying to awake unawakable thread %s

説明 スレッドをウェイクアップできません。

推奨処置 対処不要です。

OSPF-4

エラー メッセージ OSPF -4 - AF_NO_FUNC Format: Function %s not supported by OSPF version %s

説明 関数が現在のアドレス ファミリに指定されていません。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -4 - AREA_ERR Format: Packet from %s on %s received for wrong area %s

説明 この領域に属さない OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF-4-AUTH_ERR Format: Received packet from %s on %s with bad authentication %hx

説明 認証タイプが一致しない OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF-4-CKSM_ERR Format: Bad OSPF checksum in packet %hx computed %hx from %s on %s

説明 チェックサムが無効な OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -4 - DEST_INVALID Format: Bad destination address %s

説明 マルチキャスト ソース アドレスを持つ OSPFv3 パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -4 - IF_ERR Format: Packet from %s received on %s interface %s

説明 このインターフェイスに属さない OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -4 - INVALIDOUT Format: Trying to send packet with packettype %d to %s on %s

説明 ルータが不明な OSPF パケットを送信しようとした。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF-4-NEIGH_ERR Format: Neighbor %s not found, packet dropped

説明 ネイバーがない non-hello OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -4 - PKTTYPERR Format: Unknown type %d received from %s on %s

説明 パケット タイプが不正な OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -4 - PKTLEN_ERR Format: Packet received from %s on %s has length %d which is less than %s %d

説明 長さが無効な OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF -4 - SELF_LSA Format: context %s: %s

説明 ルータが自動的に生成した LSA よりも新しいコピーを受信しました。2 台のルータが同じルータ ID を使用して設定されているか、ネットワークから切断されたルータがオンラインに戻っている可能性があります。

推奨処置 ルータのルータ ID がネットワーク内で一意であるかどうか確認してください。

エラー メッセージ OSPF -4 - SRC_MCAST Format: Bad source address %s - multicast on %s

説明 マルチキャスト ソース アドレスを持つ OSPFv3 パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF-4-SOURCE_ERR Format: Bad source address %s - ours on %s

説明 自身のソース アドレスを持つ OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ OSPF-4-SRC_INVALID Format: Invalid src address %s, should not be seen on %s

説明 このネットワーク上にない送信元アドレスを持つ OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF -4 - VERSION_ERR Format: Bad ospf version %d received from %s on %s

説明 不正なバージョン番号の OSPF パケットが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF -4 - WRONGQ Format: Found wrong type of packet (%d) on internal %s queue

説明 所定の着信メッセージキューに指定されたパケットタイプを予期していませんでした。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

OSPF-6

エラーメッセージ OSPF -6 - ADJCHANGE Format: Nbr %s on %s went %s

説明 OSPF ネイバー関係が確立されたか、あるいはネイバー関係が停止されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF-6-CLEANUP Format: OSPF is exiting, reason 0x%x

説明 OSPF が設定解除されたか、あるいは再開されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF-6-DECONFIG_SHUTDOWN Format: OSPF shutting self down via deconfiguration

説明 `deconfiguration` コマンドにより、OSPF プロセス自体が停止しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF -6 - HA_DB_REBUILD Format: HA run-time database buildup %s

説明 OSPF ステートフルの再起動ステータス

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF -6 - HA_STATEFUL Format: Stateful HA %s

説明 OSPF ステートフルの再起動ステータス

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF-6-MTS_UNKNOWN_MSG Format: Received unknown MTS message with opcode %d, dropping it

説明 OSPF は不明な MTS メッセージを受信しました。このメッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF-6-NBRSTATE Format: Process %s, Nbr %s on %s from %s to %s, %s

説明 OSPF ネイバーがステートを変更しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF-6-RESTART_SHUTDOWN Format: OSPF shutting self down via restart command

説明 restart コマンドにより、OSPF プロセス自体が停止しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF-6-SHUTDOWN_REQUEST_FAIL Format: OSPF shutdown request failed, %s

説明 OSPF がシステム マネージャにシャットダウンの許可を要求しましたが、拒否されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF-6-START Format: Starting OSPF %s, %s

説明 表示されている理由により、OSPF プロセスを開始しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ OSPF-6-UNKNOWN_SHUTDOWN Format: OSPF shutting self down due to unknown reason

説明 不明な理由により、OSPF プロセス自体が停止しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PHY_USD-SLOT# メッセージ

ここでは、HY_USD-SLOT# メッセージについて説明します。

PHY_USD-SLOT#-4

エラー メッセージ PHY_USD-SLOT#-4-LOG_PHY_ISSU_LINK_ST_CHNG: Port [dec]: link state during ISSU.

説明 In Service System Upgrade (ISSU) の実行中にポート リンク ステータスが変更されました。ポートをディセーブルにします。

推奨処置 対処不要です。

PIM メッセージ

ここでは、PIM メッセージについて説明します。

PIM-2

エラー メッセージ PIM -2 - SHM_LOCK_CREAT Format: Failed to create shared memory lock: %s

説明 PIM が初期化に失敗しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ PIM -2 - STARTUP_DEBUG Format: %s in %s

説明 PIM が初期化に失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PIM-3

エラー メッセージ PIM -3 - RESTART_REASON Format: PIM process has restarted, restart reason: %s

説明 PIM は、以前のインスタンスに追加していたルートを復元しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - STATE_LIMIT Format: Exceeded state-limit for VRF %s - dropping

説明 VRF のステート制限を超えました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ PIM -3 - RESERVE_LIMIT Format: Exceeded reserve-limit for VRF %s - dropping

説明 VRF の予約制限を超えました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ PIM -3 - MALLOC Format: Private mem malloc (%lu) failed in %s

説明 PIM プロセスにより、プライベート メモリの空き容量が不足しています。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラーメッセージ PIM -3 - SMALLOC Format: Shared mem malloc (%lu) failed in %s

説明 PIM プロセスにより、共有メモリの空き容量が不足しています。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラーメッセージ PIM -3 - SLAB_CREATE Format: Slab alloc of type %s failed

説明 PIM プロセスはスラブ メモリを割り当てるできませんでした。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラーメッセージ PIM -3 - SLAB_ALLOC Format: Slab alloc of type %s failed in %s

説明 PIM プロセスはスラブ メモリを割り当てるできませんでした。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラーメッセージ PIM -3 - PTHREAD_CREATE Format: Couldnt create thread%s'

説明 PIM プロセスは、タスク スレッドを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ PIM -3 - MUTEX_INIT Format: Couldnt init mutex %s'

説明 PIM プロセスは、mutex システム リソースの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ PIM -3 - CV_INIT Format: Couldnt init condvar %s'

説明 PIM プロセスは、条件変数リソースの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - IM_EXT Format: Couldnt set IM-extension for interface %s'

説明 PIM プロセスは、IM エクステンションの設定に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - SM_CREATE Format: Couldnt create shm segment %s'

説明 PIM プロセスは、共有メモリ リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - SM_OPEN Format: Couldnt open shm segment %s'

説明 PIM プロセスは、共有メモリ リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - SM_CLOSE Format: Couldnt close shm segment %s'

説明 PIM プロセスは、共有メモリ リソースを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - ATTACH_SHM Format: Couldnt attach to shm of %s'

説明 PIM プロセスは、共有メモリ リソースをオープンできませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

PIM-6

エラー メッセージ PIM-6-SHUTDOWN Format: Shutting down PIM process

説明 PIM がシャットダウン要求を受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-6-SHUTDOWN_SELF Format: PIM shutting self down

説明 PIM プロセスは、そのプロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-6-RESTART_SHUTDOWN Format: PIM shutting self down via restart command

説明 restart コマンドにより、PIM プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-6-MQFLUSHED Format: Flushing %lu messages from %s mq

説明 メッセージ キューから古い残留メッセージを消去します。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-6-MQLOOP_UNKNOWN_MSG Format: Received unknown message %d/%d

説明 PIM プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信しましたが、ドロップしました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-6-UNKNOWN_OPC Format: Received unknown mts opcode %d

説明 PIM プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信しましたが、ドロップしました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-6-NBR_NEW Format: New neighbor %s learned on %s

説明 PIM が新しいネイバーから最初の Hello メッセージを受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -6 - NBR_EXPIRY Format: Neighbor %s expired on %s

説明 Hello メッセージが欠落しているため、PIM ネイバー エントリが失効しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -6 - IF_DEPEND Format: Removed interface (%s) has %s dependency

説明 削除されたインターフェイスに残っている設定があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-6-NEGATIVE_PREFIX Format: Group prefix %s/%d from RP %s has negative-bit set, ignore group entry

説明 RP は、グループ範囲をアドバタイズしてデンス モードにします。このインプリメンテーションでは、スパースモードのみがサポートされるため、グループ エントリは無視されます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -6 - MAX_RPS Format: Cannot store bidir-RP %s, a maximum of %d are supported

説明 ハードウェアの制限により、保存可能な Bidir-PIM RP の最大数は制限されます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-6-STATE_LIMIT_WARNING Format: Exceeded 80% of the state-limit for VRF %s

説明 VRF のステート制限の 80% を超過しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-6-RESERVE_LIMIT_WARNING Format: Exceeded 80% of the reserve-limit for VRF %s

説明 VRF の予約制限の 80% を超過しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM-3-PIM_INIT Format: PIM init failed: %s

説明 PIM プロセスの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、コンポーネントを再起動してください。

エラー メッセージ PIM -3 - PIM_EXISTS Format: PIM is already running, process exiting

説明 別の PIM プロセスがすでに実行されているため、このプロセスはシャットダウンします。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - RLIMIT Format: Couldnt set PIM data segment size to %lu'

説明 PIM プロセスは、そのメモリ リソース制限を設定できなかったため、終了しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - NO_SET_PRIORITY Format: Failed to set policy or priority.

説明 PIM プロセスは、そのプロセスのプライオリティを設定できなかったため、終了しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - IGMP_DOWN Format: Couldnt enable PIM on %s,IGMP is not up'

説明 PIM では、IGMP がアップしている必要があるため、PIM はインターフェイス上でイネーブルになりません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - PIM_API_NOT_INIT Format: PIM API not initialized

説明 PIM API は初期化されません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - THREAD_SHUTDOWN Format: Couldnt hutdown thread %s'

説明 PIM はタスク スレッドをシャットダウンできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - RDLOCK_ASSERT Format: %s:%d: Assert, read-lock not acquired

説明 発信側が PIM 共有メモリの読み取りロックを取得できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - WRLOCK_ASSERT Format: %s:%d: Assert, write-lock not acquired

説明 発信側が PIM 共有メモリの書き込みロックを取得できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - COMP_REG Format: Unable to register with %s

説明 PIM がサーバ コンポーネントを登録できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - COMP_DEREG Format: Unable to de-register with %s

説明 PIM がサーバ コンポーネントを登録解除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - API_INIT Format: Couldnt initialize %s API'

説明 PIM が、API を開始してコンポーネントと対話できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - API_CLOSE Format: Couldnt close %s API'

説明 PIM は、コンポーネントで開始された API を終了できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - PT_ADD Format: Couldnt add %s to local PT'

説明 PIM は、ローカルルートテーブル エントリを更新できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - PT_DEL Format: Couldnt delete %s from local PT'

説明 PIM は、ローカル ルートテーブル エントリを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - ADD_ROUTE Format: Couldnt add PIM route %s in %s'

説明 PIM は、ローカル ルートテーブル エントリを更新できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - CREATE_ROUTE Format: Couldnt create PIM route for %s in %s'

説明 PIM は、ローカル ルートテーブル エントリを更新できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - DEL_ROUTE Format: Couldnt delete PIM route %s in %s'

説明 PIM は、ローカル ルートテーブル エントリを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - DEL_IF Format: Couldnt delete interface %s from PIM route %s in %s'

説明 PIM は、ルートテーブル エントリから発信インターフェイスを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - FREE_ROUTE Format: Couldnt free PIM route %s in %s'

説明 PIM は、ルートテーブル エントリを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - SETUP_ROUTE Format: Couldnt set up PIM route %s in %s'

説明 PIM は、ルートをローカル ルートテーブルにインストールできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - ROUTE_LOOKUP Format: Couldnt find PIM route %s'

説明 PIM は、エントリをローカル ルートテーブルで発見できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - MQSEND Format: mq_send() error on %s queue in %s

説明 PIM は、メッセージキューに IPC メッセージを送信できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - MQOPEN Format: Couldnt open %s mq: %s'

説明 PIM は、メッセージキュー リソースを解放できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - MTSOPEN Format: Couldnt bind %s mts-q:%s'

説明 PIM は、MTS キュー リソースを解放できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - MQCLOSE Format: Couldnt close %s mq:%s'

説明 PIM は、メッセージキュー リソースを終了できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - MQFLUSH Format: Couldnt flush %s mq:%s'

説明 PIM は、メッセージキューから古いメッセージを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - MQLOOP_CREATE Format: Couldnt create %s mqloop:%s'

説明 PIM は、mqloop リソースを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - MQLOOP_START Format: Couldnt start %s mqloop'

説明 PIM は、mqloop リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - MQLOOP_SHUTDOWN Format: Couldnt shutdown %s mqloop'

説明 PIM は、mqloop リソースを停止できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - MQLOOP_REGHAND Format: Couldnt register all handlers for %s mqloop'

説明 PIM は、ハンドラ、mqloop リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - SOCKET Format: socket() for %s failed: %s

説明 PIM が UDP ソケットを取得できませんでした。自動 RP は機能しません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - BIND Format: bind() on %s failed: %s

説明 PIM が UDP ソケットをバインドできませんでした。自動 RP は機能しません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - SETSOCKOPT Format: setsockopt() on %s failed: %s

説明 PIM が UDP ソケット操作に失敗しました。自動 RP は機能しません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - UDP_SENDTO Format: udp_sendto() on %s failed: %s

説明 PIM が UDP ソケットの送信に失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - MRIB_ADD_ROUTE Format: MRIB add route failed in %s

説明 PIM が、MRIB にルートを追加できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - MRIB_DEL_ROUTE Format: MRIB delete route failed in %s

説明 PIM が、MRIB のルートを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - POLICY_INVALID_TYPE Format: Invalid RPM type %d in %s

説明 PIM が、RPM から無効なポリシータイプを受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - POLICY_INVALID_BINDACK Format: Invalid RPM bind ack in %s

説明 PIM が RPM から無効なポリシー応答を受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - BF_CREATE Format: Couldnt create %s bitfield'

説明 PIM が bitfield リソースを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - TIMER_CREATE Format: Couldnt create %s timer'

説明 PIM がタイマー リソースの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - TIMER_START Format: Couldnt start %s timer'

説明 PIM がタイマー リソースの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - TIMER_SET_INIT Format: Couldnt init %s active timer set'

説明 PIM がタイマー リソースの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - MSDP_ORIG_DATASA Format: Couldnt originate MSDP data SA in%s'

説明 PIM が、MSDP にデータ SA メッセージを発信するよう通知できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - URIB_CONTEXT Format: Couldnt get URIB VRF%s'

説明 PIM が URIB からユニキャストルーティング VRF を取得できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - PIM_CIB Format: Couldnt find PIM VRF for %s'

説明 PIM がその VRF 情報ブロックを取得できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - BF_CONVERT Format: bitfield_convert() failed

説明 PIM が、圧縮された bitfield の変換に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - API_FAILED Format: %s failed in %s

説明 PIM プロセスが API の呼び出しに失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - PSS_FAILED Format: PSS operation %s failed

説明 PIM プロセスが PSS 操作に失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM -3 - SHUTDOWN_FM Format: FM could not shut down PIM process

説明 FM が PIM プロセスをシャットダウンできませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、コンポーネントを再起動してください。

エラー メッセージ PIM -3 - UDP_READ Format: Error reading UDP socket

説明 UDP ソケット エラー

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - OPCODE_REG Format: Could not register opcode 0x%x, reason %s

説明 オペレーション コードを登録できません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - SUBCR_INIT Format: Could not initialize shared database client for interfaces rc=0x%x [string]

説明 加入者 init を実行して、IM 共有された dbs にアクセスできません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - HEARTBEAT_TIMER Format: Unable to create heartbeat timer in %s

説明 ハートビート タイマーを作成できません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - SHARED_DB_PUB_INIT Format: Could not do shared database publisher initialization for interfaces rc=0x%x [string]

説明 共有 db パブリッシャの初期化を実行できません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch(), errno: %s

説明 PIM が、エラーを返したシステム マネージャ API を呼び出しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 PIM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 PIM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - INIT_MTS_SAP Format: mts_bind() failed in pim_init_mts(), errno: %s

説明 MTS SAP を開くことができませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM -3 - MTS_INIT Format: Could not initialize MTS for %s

説明 オペレーション コードを登録できません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

PIM6 メッセージ

ここでは、PIM6 メッセージについて説明します。

PIM6-2

エラー メッセージ PIM6-2-SHM_LOCK_CREAT Format: Failed to create shared memory lock: %s

説明 PIM6 が初期化に失敗しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ PIM6-2-STARTUP_DEBUG Format: %s in %s

説明 PIM6 が初期化に失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PIM6-3

エラー メッセージ PIM6-3-RESTART_REASON Format: PIM6 process has restarted, restart reason: %s

説明 PIM6 は、以前のインスタンスに追加していたルートを復元しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-3-STATE_LIMIT Format: Exceeded state-limit for VRF %s - dropping

説明 VRF のステート制限を超えました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-3-RESERVE_LIMIT Format: Exceeded reserve-limit for VRF %s - dropping

説明 VRF の予約制限を超えました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-3-MALLOC Format: Private mem malloc (%lu) failed in %s

説明 PIM6 プロセスにより、プライベート メモリの空き容量が不足しています。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラー メッセージ PIM6-3-SMALLOC Format: Shared mem malloc (%lu) failed in %s

説明 PIM6 プロセスにより、共有メモリの空き容量が不足しています。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラー メッセージ PIM6-3-SLAB_CREATE Format: Slab alloc of type %s failed

説明 PIM6 プロセスはスラブ メモリを割り当ることができませんでした。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラー メッセージ PIM6-3-SLAB_ALLOC Format: Slab alloc of type %s failed in %s

説明 PIM6 プロセスはスラブ メモリを割り当ることができませんでした。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラー メッセージ PIM6-3-INVALID_MBUF Format: Received invalid mbuf pointer in %s

説明 PIM6 が無効なデータ バッファを受信し、廃棄しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-3-PTHREAD_CREATE Format: Couldnt create thread %s'

説明 PIM6 プロセスは、タスク スレッドを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6-3-MUTEX_INIT Format: Couldnt init mutex %s'

説明 PIM6 プロセスは、mutex システム リソースの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6-3-PIM6_INIT Format: PIM6 init failed: %s

説明 PIM6 プロセスの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6-3-PIM6_EXISTS Format: PIM6 is already running, process exiting

説明 別の PIM6 プロセスがすでに実行されているため、このプロセスはシャットダウンします。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - RLIMIT Format: Couldnt set PIM6 data segment size to %lu'

説明 PIM6 プロセスは、そのメモリ リソース制限を設定できなかったため、終了しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - NO_SET_PRIORITY Format: Failed to set policy or priority

説明 PIM6 プロセスは、そのプロセスのプライオリティを設定できなかったため、終了しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - PIM6_API_NOT_INIT Format: PIM6 API not initialized

説明 PIM6 API は初期化されません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - API_FAILED Format: %s API failed in %s

説明 PIM6 で API 呼び出しが失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - RDLOCK_ASSERT Format: %s:%d: Assert, read-lock not acquired

説明 発信側が PIM6 共有メモリの読み取りロックを取得できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - WRLOCK_ASSERT Format: %s:%d: Assert, write-lock not acquired

説明 発信側が PIM6 共有メモリの書き込みロックを取得できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - PSS_FAILED Format: PSS operation %s failed

説明 PIM6 プロセスが PSS 操作に失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - THREAD_SHUTDOWN Format: Couldnt shutdown thread %s'

説明 PIM6 はタスク スレッドをシャットダウンできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - COMP_REG Format: Unable to register with %s

説明 PIM6 がサーバ コンポーネントを登録できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - COMP_DEREG Format: Unable to de-register with %s

説明 PIM6 がサーバ コンポーネントを登録解除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - API_INIT Format: Couldnt initialize %s API'

説明 PIM6 が、コンポーネントと対話するために API を開始できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - API_CLOSE Format: Couldnt close %s API'

説明 PIM6 は、コンポーネントで開始された API を終了できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

パラメータ：コンポーネント名。

エラー メッセージ PIM6 -3 - PT_ADD Format: Couldnt add %s to local PT'

説明 PIM6 は、ローカルルートテーブル エントリを更新できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - PT_DEL Format: Couldnt delete %s from local PT'

説明 PIM6 は、ローカルルートテーブル エントリを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - ADD_ROUTE Format: Couldnt add PIM6 route %s in %s'

説明 PIM6 は、ローカルルートテーブル エントリを更新できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - CREATE_ROUTE Format: Couldnt create PIM6 route for %s in %s'

説明 PIM6 は、ローカルルートテーブル エントリを更新できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - DEL_ROUTE Format: Couldnt delete PIM6 route %s in %s'

説明 PIM6 は、ローカルルートテーブル エントリを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - DEL_IF Format: Couldnt delete interface %s from PIM6 route %s in %s'

説明 PIM6 は、ルートテーブル エントリから発信インターフェイスを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - FREE_ROUTE Format: Couldnt free PIM6 route %s in %s'

説明 PIM6 は、ルートテーブル エントリを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - SETUP_ROUTE Format: Couldnt setup PIM6 route %s in %s'

説明 PIM6 は、ルートをローカル ルートテーブルにインストールできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - ROUTE_LOOKUP Format: Couldnt find PIM6 route %s'

説明 PIM6 は、エントリをローカル ルートテーブルで見つけませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MQSEND Format: mq_send() error on %s queue in %s

説明 PIM6 は、メッセージキューに IPC メッセージを送信できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MQOPEN Format: Couldnt open %s mq:%s'

説明 PIM6 は、メッセージキュー リソースを解放できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、コンポーネントを再起動してください。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MTSOPEN Format: Couldnt open %s mts-q:%s'

説明 PIM6 は、MTS キュー リソースを解放できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、コンポーネントを再起動してください。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MQCLOSE Format: Couldnt close %smq:%s'

説明 PIM6 は、メッセージキュー リソースを終了できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MQFLUSH Format: Couldnt flush %smq:%s'

説明 PIM6 は、メッセージキューから古いメッセージを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MQLLOOP_CREATE Format: Couldnt create %s mqlloop:%s'

説明 PIM6 は、mqlloop リソースを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MQLLOOP_START Format: Couldnt start %s mqlloop'

説明 PIM6 は、mqlloop リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MQLLOOP_SHUTDOWN Format: Couldnt shutdown %s mqlloop'

説明 PIM6 は、mqlloop リソースをシャットダウンできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MQLLOOP_REGHAND Format: Couldnt register all handlers for %s mqlloop'

説明 PIM6 は、ハンドラ mqlloop リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - SOCKET Format: socket() for %s failed: %s

説明 PIM6 が UDP ソケットを取得できませんでした。自動 RP は機能しません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - BIND Format: bind() on %s failed: %s

説明 PIM6 が UDP ソケットをバインドできませんでした。自動 RP は機能しません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - SETSOCKOPT Format: setsockopt() on %s failed: %s

説明 PIM6 が UDP ソケット操作に失敗しました。自動 RP は機能しません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - UDP_SENDTO Format: udp_sendto() on %s failed: %s

説明 PIM6 が UDP ソケットの送信に失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - M6RIB_ADD_ROUTE Format: M6RIB add route failed in %s

説明 PIM6 が、MRIB にルートを追加できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - M6RIB_DEL_ROUTE Format: M6RIB delete route failed in %s

説明 PIM6 が、MRIB のルートを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - POLICY_INVALID_TYPE Format: Invalid RPML type %d in %s

説明 PIM6 が、RPM から無効なポリシータイプを受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - POLICY_INVALID_BINDACK Format: Invalid RPM bind ack in %s

説明 PIM6 が RPM から無効なポリシー応答を受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6 -3 - BF_CREATE Format: Couldnt create %s bitfield'

説明 PIM6 が bitfield リソースを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - TIMER_CREATE Format: Couldnt create %s timer'

説明 PIM6 がタイマー リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - TIMER_START Format: Couldnt start %s timer'

説明 PIM6 がタイマー リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - TIMER_SET_INIT Format: Couldnt init %s active timerset'

説明 PIM6 がタイマー リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - U6RIB_CONTEXT Format: Couldnt get U6RIB VRF %s'

説明 PIM6 が URIB からユニキャストルーティング VRF を取得できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - PIM6_CIB Format: Couldnt find PIM6 VRF for %s'

説明 PIM6 がその VRF 情報ブロックを取得できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - BF_CONVERT Format: bitfield_convert() failed

説明 PIM6 が、圧縮された bitfield の変換に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - SHUTDOWN_FM Format: FM could not shut down PIM6 process

説明 FM が PIM6 プロセスをシャットダウンできませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - UDP_READ Format: Error reading UDP socket

説明 UDP ソケット エラー

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - OPCODE_REG Format: Could not register opcode 0x%x, reason %s

説明 オペレーション コードを登録できません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - SUBCR_INIT Format: Could not initialize shared database client for interfaces rc=0x%x [string]

説明 加入者 init を実行して、IM 共有された dbs にアクセスできません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - HEARTBEAT_TIMER Format: Unable to create heartbeat timer in %s

説明 ハートビート タイマーを作成できません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - SHARED_DB_PUB_INIT Format: Could not do shared database publisher initialization for interfaces rc=0x%x [string]

説明 共有 db パブリッシャの初期化を実行できません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch(), errno: %s

説明 PIM6 が、エラーを返したシステム マネージャ API を呼び出しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 PIM6 が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 PIM6 が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - INIT_MTS_SAP Format: mts_bind() failed in pim_init_mts(), errno: %s

説明 MTS SAP を開くことができませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6 -3 - MTS_INIT Format: Could not initialize MTS for %s

説明 オペレーション コードを登録できません。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart** CLI コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6-3-CV_INIT Format: Couldnt init condvar %s'

説明 PIM6 プロセスは、条件変数リソースの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6-3-SM_CREATE Format: Couldnt create shm segment %s'

説明 PIM6 プロセスは、共有メモリ リソースの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6-3-SM_OPEN Format: Couldnt open shm segment %s'

説明 PIM6 プロセスは、共有メモリ リソースの初期化に失敗しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ PIM6-3-SM_CLOSE Format: Couldnt close shm segment %s'

説明 PIM6 プロセスは、共有メモリ リソースを削除できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-3-ATTACH_SHM Format: Couldnt attach to shm of %s'

説明 PIM6 プロセスは、共有メモリ リソースを開くことができませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

PIM6-6

エラー メッセージ PIM6-6-SHUTDOWN Format: Shutting down PIM6 process

説明 PIM6 がシャットダウン要求を受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-SHUTDOWN_SELF Format: PIM6 shutting self down

説明 PIM6 プロセスは、そのプロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-RESTART_SHUTDOWN Format: PIM6 shutting self down via restart command

説明 restart コマンドにより、PIM6 プロセス自体をシャットダウンしています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-MQFLUSHED Format: Flushing %lu messages from %s mq

説明 メッセージ キューから古い残留メッセージを消去します。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-MQLOOP_UNKNOWN_MSG Format: Received unknown message %d/%d

説明 PIM6 プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信しましたが、ドロップしました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-UNKNOWN_OPC Format: Received unknown mts opcode %d

説明 PIM6 プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信しましたが、ドロップしました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

パラメータ: MTS オペレーション コード

エラー メッセージ PIM6-6-NBR_NEW Format: New neighbor %s learned on %s

説明 PIM6 は新しいネイバーから最初の Hello メッセージを受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

パラメータ: ネイバー IP アドレス、インターフェイス

エラー メッセージ PIM6-6-NBR_EXPIRY Format: Neighbor %s expired on %s

説明 Hello メッセージが欠落しているため、PIM6 ネイバー エントリが失効しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

パラメータ: ネイバー IP アドレス、インターフェイス

エラー メッセージ PIM6-6-IF_DEPEND Format: Removed interface (%s) has %s dependency

説明 削除されたインターフェイスに残っている設定があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-PRESERVE_ROUTES Format: Preserving routes from last instantiation.

説明 PIM6 は、以前のインスタンスに追加していたルートを復元しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-NEGATIVE_PREFIX Format: Group prefix %s/%d from RP %s has negative-bit set, ignore group entry

説明 RP は、グループ範囲をアドバタイズしてデンス モードにします。このインプリメンテーションでは、スパースモードのみがサポートされるため、グループ エントリは無視されます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-MAX_RPS Format: Cannot store bidir-RP %s, a maximum of %d are supported

説明 ハードウェアの制限により、保存可能な Bidir-PIM6 RP の最大数は制限されます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-STATE_LIMIT_WARNING Format: Exceeded 80% of the state-limit for VRF %s

説明 VRF のステート制限の 80% を超過しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PIM6-6-RESERVE_LIMIT_WARNING Format: Exceeded 80% of the reserve-limit for VRF %s

説明 VRF の予約制限の 80% を超過しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PIXM メッセージ

ここでは、PIXM メッセージについて説明します。

PIXM-3

エラー メッセージ PIXM-3-PIXM_ERR: [chars].

説明 PIXM またはその他のアプリケーションに何らかのエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PIXM-3-PIXM_FAILURE: PIXM / PIXMC ERROR, [chars].

説明 PIXMC またはその他のアプリケーションがタイムリミットまでに応答しなかったか、あるいは何らかのエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PIXM-3-PIXM_SYSLOG_UPGRADE_OVER: [chars].

説明 PIXM は、スロットの UPGRADE_READY を受信する前に、UPGRADE_OVER を受信しました。

推奨処置 対処不要です。

PIXM-4

エラー メッセージ PIXM-4-PIXM_SEND_FAILURE: PIXM SEND FAILURE, [chars].

説明 PIXM は、PIXMC またはその他のアプリケーションに送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PIXM-4-PIXM_VDC_CLEANUP: VDC Cleanup, [chars].

説明 PC、MD、Mcast などのアプリケーションは、VDC グレースフルクリーンアップの LTL をクリーンアップしている必要があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PIXM-4-PIXM_WARN: [chars].

説明 PIXM またはその他のアプリケーションにマイナーな問題が発生しました。

推奨処置 対処不要です。

PLATFORM メッセージ

ここでは、PLATFORM メッセージについて説明します。

PLATFORM-0

エラー メッセージ PLATFORM-0-CHASSIS_CLKSW_MODULE_RESET: Modules reset due to clock switch.

説明 シャーシのクロック ソースが取り替わったため、すべての Vegas ラインカードはリセットされます。システムは、冗長クロック モジュールを使用して自動的に続行します。

推奨処置 クロック モジュールについては、プラットフォームのマニュアルを参照してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-CHASSIS_CLKSWITCH: Hardware clock switched to redundant clock-[dec].

説明 シャーシのクロック モジュールが障害を検出し、冗長クロック モジュールに切り替わりました。

推奨処置 `show platform internal info` を実行して、詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-CHASSIS_CLKSWRESET: Switch reset due to clock switch.

説明 シャーシのクロック ソースがエラーになったため、システムがリセットされます。システムは冗長クロック モジュールを使用して自動的に起動します。

推奨処置 クロック モジュールについては、プラットフォームのマニュアルを参照してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-FAIL_REMOVED: Fan module removed. Fan[dec] has been absent for [dec] seconds.

説明 ファン モジュールが取り外されています。放置すると、温度アラームにつながる可能性があります。

推奨処置 ただちにファン モジュールを交換してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-MOD_TEMPMAJALRM: [chars] reported Major temperature alarm. Sensor=[dec] Temperature=[dec] MajThreshold=[dec].

説明 スロットのモジュールがメジャー温度しきい値を超過しました。

推奨処置 `show env temperature` を実行して、詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-MOD_TEMPshutdown: [chars] powered down due to major temperature alarm for Sensor [dec].

説明 スロットのモジュールは、温度メジャーしきい値を超過したため、シャットダウンします。

推奨処置 `show env temperature` を実行して、詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-PFM_EMERGENCY: [chars].

説明 プラットフォーム緊急

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-0-SUP_SPROM_ERROR: Unable to read SPROM for Sup in slot [dec].

説明 スロットのスーパーバイザが、その SPROM を読み取ることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-0-SUP_WRONGSLOTNUM: Supervisor powered up in WRONG SLOT:[dec] (Serial number [chars]).

説明 スーパーバイザが誤ったスロットでアップしています。

推奨処置 スーパーバイザを正しいスロットに配置してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-SYS_LC_DRIVER_LOAD_FAILED: Failed to load linecard module drivers.

説明 ドライバをロードできませんでした。

推奨処置 イメージが破壊されている可能性があります。別のイメージのロードを試行してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-SYS_RESET: [chars] System shutdown in [dec] seconds.

説明 システムは数秒後にシャットダウンします。

推奨処置 `show env temperature` を実行して、詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-SYS_SHUTDOWN: System shutdown in [dec] seconds due to major temperature alarm.

説明 温度メジャーしきい値を超過したため、システムは数秒以内にシャットダウンします。

推奨処置 `show env temperature` を実行して、詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-SYS_SHUTDOWN_FAN_REMOVAL: System shutdown in [dec] seconds due to fan removal.

説明 ファン モジュールが取り外されたため、システムは数秒後にシャットダウンします。

推奨処置 `show env fan` を実行して、詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-SYS_SHUTDOWN_MDS9124_FAN_FAIL: System shutdown in [dec] seconds due to less than 4 fans operating.

説明 動作しているファンが4台未満のため、システムは数秒後にシャットダウンします。

推奨処置 `show env fan` を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-0-SYS_SUP_DRIVER_LOAD_FAILED: Failed to load supervisor module drivers.

説明 ドライバをロードできませんでした。

推奨処置 イメージが破壊されている可能性があります。別のイメージのロードを試行してください。

エラー メッセージ PLATFORM-0-XBAR_CARD_CLK_FAIL: Xbar card in slot:[dec] (Serial number [chars]) encountered clock failure.

説明 スロットの xbar でクロック障害が発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-0-XBAR_CARD_INCOMPAT_CHASSIS: Xbar card in slot:[dec] (Part number [chars]) Incompatible with backplane chassis Part Num:[chars].

説明 スロットの xbar は、バックプレーン シャーシと互換性がありません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-0-XBAR_WRONGSLOTNUM: Xbar powered up in WRONG SLOT:[dec] (Serial number [chars]).

説明 スロットの xbar は、誤ったスロットで起動されました。

推奨処置 対処不要です。

PLATFORM-1

エラー メッセージ PLATFORM-1-FAN_FAIL: Fan module Failed.

説明 ファン モジュールが故障したため、交換が必要です。放置すると、過熱して温度アラームにつながります。

推奨処置 `show platform internal info` を実行して、詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-1-PFM_ALERT: [chars].

説明 プラットフォーム アラート

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-1-XBAR_PWRDENY: Xbar [dec] can not be powered up due to insufficient power (Serial number [chars]).

説明 電源装置の電力不足により、xbar の電源を投入できません。

推奨処置 `show env power` コマンドを使用して、有効電力および電流使用量を確認できます。電源装置の容量を上げる方法については、電源装置のマニュアルを参照してください。

PLATFORM-2

エラー メッセージ PLATFORM-2-CASA_FAN_FAIL: Fan module [dec] Failed.

説明 ファン モジュールが故障したため、交換が必要です。放置すると、過熱して温度アラームにつながります。

推奨処置 `show platform internal info` を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-CASA_FAN_OK: Fan module [dec] ok.

説明 ファン モジュールは正常です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-CHASSIS_CLKMODFAULTY: Chassis clock module [dec] faulty.

説明 シャーシのクロック モジュールが故障しているか、または取り外されました。

推奨処置 `show platform internal info` を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-CHASSIS_CLKMODOK: Chassis clock module [dec] ok.

説明 シャーシのクロック モジュールは正常に動作しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-CHASSIS_CLKSRC: Current chassis clock source is clock-[dec].

説明 現在のシャーシクロック ソースが、エラー メッセージの原因です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-FAN_OK: Fan module ok.

説明 ファン モジュールは正常です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-FAN_REMOVED: Fan module [dec] (Serial number [chars]) [chars] removed.

説明 ファン モジュールが取り外されています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-FANLET_FAN_FAIL: Failed Fanlets for Fan [dec] ([chars] fan) : [chars].

説明 指定されたファンが故障しました。放置すると、過熱して温度アラームにつながります。

推奨処置 `show platform internal info` を実行して、詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-FANMOD_FAN_FAIL: Fan module [dec] ([chars] fan) Failed/Removed.

説明 ファン モジュールが故障したため、交換が必要です。放置すると、過熱して温度アラームにつながります。

推奨処置 `show platform internal info` を実行して、詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-FANMOD_FAN_OK: Fan module [dec] ([chars] fan) ok.

説明 ファン モジュールは正常です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MEMORY_ALERT: Memory Status Alert : [chars].

説明 メモリ アラート イベントを受信しました。

推奨処置 なし。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_ALL_PWRDN_NOXBAR: All modules powered down due to non-availability of xbar modules.

説明 すべての xbar モジュールがオフラインであるため、スイッチの全モジュールが停止しました。

推奨処置 エラーにより、モジュールが停止したと疑われる場合は、**show module**、**show platform internal all module** および **show module internal all module** を実行して詳細情報を収集してください。モジュールが機能するためには、少なくとも1つの xbar モジュールがなければなりません。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_PWRDENY: Module [dec] can not be powered up due to insufficient power (Serial number [chars]).

説明 電源装置の電力不足により、モジュールの電源を投入できません。

推奨処置 `show env power` コマンドを使用して、有効電力および電流使用量を確認できます。電源装置の容量を上げる方法については、電源装置のマニュアルを参照してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_PWRDN: Module [dec] powered down (Serial number [chars]).

説明 スロットのモジュールの電源が切断されました。

推奨処置 エラーにより、モジュールが停止したと疑われる場合は、**show module**、**show platform internal all module** および **show module internal all module** を実行して詳細情報を収集してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_PWRFAIL: Module [dec] failed to power up (Serial number [chars]).

説明 スロットのモジュールに電源を投入できませんでした。

推奨処置 `show platform internal all module [decimal digit]` を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_PWRIDPROM_SW_CARD_ID_UNKNOWN: Module [dec] failed to power up. Couldnt get SWID (from CARDID) in core_plugin.

説明 この CARDID のコア プラグインの SWID が欠落しているため、モジュールに電源を投入できません。

推奨処置 `show platform internal all module` および `show module internal all module show srom module` を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_PWRIDPROMFAIL: Module [dec] failed to power up due to IDPROM read error.

説明 IDPROM 読み取りエラーのため、モジュールに電源を投入できません。

推奨処置 `show platform internal all module` および `show module internal all module show srom module` を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_PWRUP: Module [dec] powered up (Serial number [chars]).

説明 スロット 1 [番号] のモジュールに電源が投入されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_PWRUP_XBAR: Modules powered up due to xbar availability.

説明 少なくとも 1 つまたは複数の xbar モジュールがオンラインであるため、モジュールが起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_REMOVE: Module [dec] removed (Serial number [chars]).

説明 スロットのモジュールが取り外されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_TEMPINALRM: [chars] reported minor temperature alarm. Sensor=[dec] Temperature=[dec] MinThreshold=[dec].

説明 スロットのモジュールがマイナー温度しきい値を超過しました。

推奨処置 `show env temperature` を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_TEMPOK: [chars] recovered from minor temperature alarm. Sensor=[dec] Temperature=[dec] MinThreshold=[dec].

説明 スロットのモジュールがメジャー温度しきい値を超過しました。

推奨処置 `show env temperature` を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-MOD_TEMPRECOVER: [chars] recovered from major temperature alarm. Minor temperature alarm pending. Sensor=[dec] Temperature=[dec] MAJThreshold=[dec] MinThresh=[dec].

説明 スロットのモジュールがメジャー温度しきい値から回復しました。マイナーしきい値はまだ超過しています。

推奨処置 `show env temperature` を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_CRITICAL: [chars].

説明 プラットフォーム クリティカル

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_FATW_BUS_SWITCH: Backplane two wire [chars] bus connection fault caused bus switchover(BUS_A to BUS_B).

説明 BUS_A を使用すると一部のモジュールにアクセスできませんが、BUS_B を使用するとアクセスできます。

推奨処置 `show platform internal err` を実行します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_FATW_BUS_SWITCH_FAIL: Backplane two wire [chars] bus connection fault detected but failed to perform bus switchover(BUS_A to BUS_B).

説明 BUS_A を使用すると一部のモジュールにアクセスできませんが、BUS_B を使用するとアクセスできます。

推奨処置 `show platform internal err` を実行します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_LC_BOOT_DEV_ABSENT: No bootflash found in Module [dec].

説明 ブートフラッシュが見つかりません。

推奨処置 ブートフラッシュをモジュールに取り付けて、再試行してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_LC_BOOT_DEV_FAIL: Bootflash access error in Module [dec].

説明 ブートフラッシュが不良である、あるいはファイルシステムが壊れています。

推奨処置 適切なブートフラッシュをモジュールに取り付けて再び試してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_LC_MOD_POWERED_DOWN: Module [dec] Powered Down. Module is not supported in this chassis. (Chassis Incompatible card).

説明 モジュールがこのシャーシでサポートされていないため、モジュールが停止しました。(シャーシと互換性のないカード)。

推奨処置 `show module` を実行して、停止の原因を確認します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_LC_NETBOOT_FAIL: Netboot for Module [dec] failed.

説明 ネットブートがエラーになりました。

推奨処置 モジュールの BIOS を交換してみてください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_LC_REGISTRATION_FAIL: Could not register with Module [dec].

説明 モジュールを登録できませんでした。

推奨処置 モジュールを交換してみてください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_LC_STATUS: Module [dec] powered up with [dec] status.

説明 登録できなかったモジュールのステータスです。

推奨処置 モジュールを交換してみてください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_MODULE_POWER_OFF: Manual power-off of Module [dec] from Command Line Interface.

説明 ユーザがモジュールの電源オフを CLI から開始しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_MODULE_POWER_OFF_TRIGGER: Power-off [chars] due to [chars] policy trigger.

説明 ポリシーのトリガーにより、モジュールの電源オフが開始されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_MODULE_POWER_ON: Manual power-on of Module [dec] from Command Line Interface.

説明 ユーザがモジュールの電源投入を CLI から開始しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_MODULE_RESET: Manual restart of Module [dec] from Command Line Interface.

説明 ユーザが CLI からモジュールのリロードを開始しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_NETBOOT_DISABLE: Netboot for supervisor module in slot [dec] is disabled due to incompatible platform.

説明 スタンバイ スーパーバイザに電源を投入できませんでした。

推奨処置 スタンバイ スーパーバイザを交換してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_PWR_MGMT_EPLD_VER_MISMATCH: Module [dec] Pwr Mgmt Epld (Version-[dec]) needs to be upgraded.

説明 間違ったバージョンの EPLD を使用すると、予期しない動作になる場合があります。

推奨処置 電源管理 EPLD をアップグレードします。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_STDBY_POWERUP_FAIL: standby supervisor failed to powerup.

説明 スタンバイ スーパーバイザに電源を投入できませんでした。

推奨処置 スタンバイ スーパーバイザを交換してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_SYSTEM_RESET: Manual system restart from Command Line Interface.

説明 ユーザが CLI からシステムのリロードを開始しました。

推奨処置 なし。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_SYSTEM_RESET_TRIGGER: System restart due to [chars] policy trigger.

説明 ポリシー/トリガーにより、システムのリロードが開始されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_SYSTEM_SHUTDOWN_TRIGGER: System shutdown due to [chars] policy trigger.

説明 ポリシー/トリガーにより、システムのシャットダウンが開始されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PFM_XBAR_RESET: Manual restart of Xbar [dec] from Command Line Interface.

説明 ユーザが CLI から xbar のリロードを開始しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PLUGIN_ABSENT: Module in slot[dec] (sw_card_id=[dec]) has missing plugin.

説明 プラグインがロードされていないため、LC に電源を投入できません。

推奨処置 対応するプラグインをロードします。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PS_ABSENT: Power supply [dec] is absent/shutdown, ps-redundancy might be affected.

説明 電源が欠如しています。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ PLATFORM-2-PS_AC_IN_MISSING: Power supply [dec] present but all AC inputs are not connected, ac-redundancy might be affected.

説明 電源は存在しますが、容量が不足しています。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ PLATFORM-2-PS_CAP_CHG: AC Input insertion/removal detected for power supply [dec]. This might results in change of total power available.

説明 AC ケーブルが接続されている、または外れている、あるいは AC 入力電力が回復している、または失われています。

推奨処置 **show environment power** および **show platform internal info** を実行して、詳細情報を収集します。電源装置の容量を増減する方法、電源装置を設定する方法などについては、電源装置のマニュアルを参照してください。

エラーメッセージ PLATFORM-2-PS_CAPACITY_DIFFER: Detected power supplies with differing capacity. It is recommended to have same capacity for both powersupplies otherwise it may cause service disruptions.

説明 他の電源装置と容量が異なる電源装置を検出しました。

推奨処置 電源装置の容量の増減方法や、電源装置の設定方法については、電源装置のマニュアルを参照してください。また、詳細情報を収集するには、**show environment power** および **show platform internal info** を実行してください。

エラーメッセージ PLATFORM-2-PS_DETECT: Power supply [dec] detected but shutdown (Serial number [chars]).

説明 電源装置が検出されましたが、シャットダウンしました。

推奨処置 **show environment power** および **show platform internal info** を実行して、詳細情報を収集します。

エラーメッセージ PLATFORM-2-PS_FAIL: Power supply [dec] failed or shutdown (Serial number [chars]).

説明 電源装置に障害が発生したか、電源装置がシャットダウンしました。

推奨処置 **show environment power** および **show platform internal info** を実行して、詳細情報を収集します。電源装置の容量を増減する方法、電源装置を設定する方法などについては、電源装置のマニュアルを参照してください。

エラーメッセージ PLATFORM-2-PS_FANFAIL: Fan in Power supply [dec] failed.

説明 電源装置のファン モジュールが故障しました。

推奨処置 **show environment power** および **show platform internal info** を実行して、詳細情報を収集します。

エラーメッセージ PLATFORM-2-PS_FANOK: Fan in Power supply [dec] ok.

説明 電源装置のファン モジュールは正常です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PS_MISMATCH: Detected power supply [chars]. This reduces the redundant power available to the system and can cause service disruptions (Serial number [chars]).

説明 既存の電源装置より低容量の、新しい電源装置が検出されました。

推奨処置 電源装置の容量の増減方法や、電源装置の設定方法については、電源装置のマニュアルを参照してください。また、詳細情報を収集するには、**show environment power** および **show platform internal info** を実行してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PS_OK: Power supply [dec] ok (Serial number [chars]).

説明 電源装置は正常です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PS_REMOVE: Power supply [dec] removed (Serial number [chars]).

説明 電源装置は取り外されています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PS_REMOVE_LAST: Unexpected removal of last power supply [dec]. (Serial number [chars]).

説明 システムで唯一の電源装置が突然取り外されました。

推奨処置 電源装置が故障している可能性があります。シスコにお問い合わせの上、装置の交換を依頼してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PS_UNKNOWN: Detected an unknown power supply [dec] for CISCO Multilayer Switch (Serial number [chars]).

説明 電源装置のタイプを判別できません。デフォルトの電源装置タイプとみなされます。

推奨処置 電源装置の容量を増減する方法、電源装置を設定する方法などについては、電源装置のマニュアルを参照してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-PS_UNSUPPORTED: Detected an unsupported power supply [dec] [chars] for CISCO Multilayer Switch (Serial number [chars]).

説明 この電源装置は、シスコのマルチレイヤ スイッチではサポートされません。

推奨処置 電源装置の容量を増減する方法、電源装置を設定する方法などについては、電源装置のマニュアルを参照してください。

エラー メッセージ PLATFORM-2-SYS_IDPROMBAD: Chassis IDPROM [dec] data invalid.

説明 シャーシの IDPROM に無効なデータが含まれています。

推奨処置 **show sprom module [decimal digit] 1** を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-SYS_IDPROMBAD_RECOVER_FAIL: Chassis IDPROM [dec] data re-initialization Un-successful. Data is invalid.

説明 シャーシの IDPROM を再初期化できませんでした。データが無効です。

推奨処置 `show sprom module` を実行して、モジュールの IDPROM 内容を読み取り、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-SYS_IDPROMBAD_RECOVER_PASS: Chassis IDPROM [dec] data re-initialized successfully.

説明 シャーシの IDPROM の無効なデータが再初期化され、有効になりました。

推奨処置 `show sprom module [decimal digit] 1` を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を確認します。

エラー メッセージ PLATFORM-2-XBAR_REMOVE: Xbar [dec] removed (Serial number [chars]).

説明 スロットの xbar が取り外されました。

推奨処置 対処不要です。

PLATFORM-3

エラー メッセージ PLATFORM-3-EJECTOR_STAT_CHANGED: Ejectors' status in slot [dec] has changed, Ejector1 is [chars], Ejector2 is [chars].

説明 イジェクタのステータスが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-3-MOD_PWRFAIL_EJECTORS_OPEN: Both ejectors open, Module [dec] will not be powered up (Serial number [chars]).

説明 両方のイジェクタが開いているため、モジュールに電源を投入できません。

推奨処置 `show platform internal all module` および `show module internal all module show sprom xbar` を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-3-MOD_PWRFAIL_MULTI: Module [dec] failed to power up multiple times (Serial number [chars]).

説明 電源投入を 3 回試行してもモジュールに電源を投入できません。

推奨処置 `show platform internal all module` および `show module internal all module show sprom xbar` を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-3-PFM_ERROR: [chars].

説明 プラットフォーム エラー

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ PLATFORM-3-XBAR_PWRFAIL: Xbar [dec] failed to power up (Serial number [chars]).

説明 スロットの xbar に電源を投入できませんでした。

推奨処置 `show platform internal all module [decimal digit]` を実行して、詳細情報を収集します。

エラーメッセージ PLATFORM-3-XBAR_PWRFAIL_EJECTORS_OPEN: Both ejectors open, Xbar [dec] will not be powered up (Serial number [chars]).

説明 両方のイジェクタが開いているため、xbar に電源を投入できません。

推奨処置 `show platform internal all module` および `show module internal all module show srom xbar` を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を収集します。

エラーメッセージ PLATFORM-3-XBAR_PWRFAIL_MULTI: Xbar [dec] failed to power up multiple times (Serial number [chars]).

説明 電源投入を3回試行しても xbar に電源を投入できません。

推奨処置 `show platform internal all module` および `show module internal all module show srom xbar` を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を収集します。

エラーメッセージ PLATFORM-3-XBAR_PWRIDPROM_SW_CARD_ID_UNKNOWN: Xbar [dec] failed to power up. Couldnt get SWID (from CARDID) in core_plugin.

説明 この CARDID のコア プラグインの SWID が欠落しているため、xbar に電源を投入できません。

推奨処置 `show platform internal all module` および `show module internal all module show srom xbar` を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を収集します。

エラーメッセージ PLATFORM-3-XBAR_PWRIDPROMFAIL: Xbar [dec] failed to power up due to IDPROM read error.

説明 IDPROM 読み取りエラーのため、xbar に電源を投入できません。

推奨処置 `show platform internal all module` および `show module internal all module show srom xbar` を実行して、モジュールの IDPROM の内容を読み取り、詳細情報を収集します。

PLATFORM-4

エラーメッセージ PLATFORM-4-MOD_TEMPFAIL: [chars] temperature sensor [dec] failed.

説明 故障した温度センサーがスロットのモジュールに含まれています。

推奨処置 `show env temperature` を実行して、詳細情報を収集します。

エラーメッセージ PLATFORM-4-PFM_FAN_FLTR_STATUS: Fan Filter status: [chars].

説明 ファンフィルタのステータス: あり / なし

推奨処置 `show platform internal info` を実行します。

エラー メッセージ PLATFORM-4-PFM_WARNING: [chars].

説明 プラットフォーム警告

推奨処置 対処不要です。

PLATFORM-5

エラー メッセージ PLATFORM-5-FAN_DETECT: Fan module [dec] (Serial number [chars]) [chars] detected.

説明 ファン モジュールが検出されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-5-FAN_STATUS: Fan module [dec] (Serial number [chars]) [chars] current-status is [chars].

説明 ファン モジュールのステータスが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-5-MOD_DETECT: Module [dec] detected (Serial number [chars]) Module-Type [chars] Model [chars].

説明 スロットに新しいモジュールが検出されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-5-MOD_STATUS: Module [dec] current-status is [chars].

説明 スロットのモジュールのステータスが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-5-PFM_NOTICE: [chars].

説明 プラットフォーム通告

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-5-PS_CAPACITY_CHANGE: Power supply PS[dec] changed its capacity. possibly due to power cable removal/insertion (Serial number [chars]).

説明 電源装置の容量の変化が検出されました。

推奨処置 電源装置の容量の増減方法や、電源装置の設定方法については、電源装置のマニュアルを参照してください。また、詳細情報を収集するには、**show environment power** および **show platform internal info** を実行してください。

エラー メッセージ PLATFORM-5-PS_FOUND: Power supply [dec] found (Serial number [chars]).

説明 電源装置が検出されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-5-PS_STATUS: PowerSupply [dec] current-status is [chars] [chars].

説明 スロットのモジュールのステータスが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-5-XBAR_DETECT: Xbar [dec] detected (Serial number [chars]).

説明 スロットに新しい xbar が検出されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PLATFORM-5-XBAR_PWRDN: Xbar [dec] powered down (Serial number [chars]).

説明 スロットの xbar [10 進数] の電源が切れました。

推奨処置 エラーにより、モジュールが停止したと疑われる場合は、**show module xbar**、**show platform internal all module** および **show module internal all module** を実行して詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PLATFORM-5-XBAR_PWRUP: Xbar [dec] powered up (Serial number [chars]).

説明 スロットの xbar が電源投入されました。

推奨処置 対処不要です。

PLATFORM-6

エラー メッセージ PLATFORM-6-PFM_INFO: [chars].

説明 プラットフォーム情報

推奨処置 対処不要です。

PLATFORM-7

エラー メッセージ PLATFORM-7-PFM_CLOCK_UPD_FAIL: Clock update failed due to context-switch delay of [dec] msec.

説明 システムは数秒後にシャットダウンします。

推奨処置 **show env temperature** を実行して、詳細情報を収集します。

PLOG メッセージ

ここでは、PLOG メッセージについて説明します。

PLOG-4

エラー メッセージ PLOG-4-PLOG_LC_EXIT: Persistent Logger encountered an error [dec].

説明 PLOG でエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

PLOG_SUP メッセージ

ここでは、PLOG_SUP メッセージについて説明します。

PLOG_SUP-4

エラー メッセージ PLOG_SUP-4-PLOG_SUP_EXIT: Persistent Logger encountered an error [dec].

説明 PLOG でエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

PM メッセージ

ここでは、PM メッセージについて説明します。

PM-2

エラー メッセージ PM-2-STARTUP_FAILURE Format: Failed to %s during startup. error %d

説明 PM プロセスのスタートアップ時にクリティカル操作が失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PM-3

エラー メッセージ PM-3-CLNT_FAILURE Format: Failed to %s from client

説明 PM クライアントの操作が失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-ERROR Format: Failed to %s

説明 PM プロセスでクリティカル操作が失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-MQ_SEND Format: Failed to send message %s (err: %s)

説明 メッセージ キューの送信操作が失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-NO_MEM Format: Failed to allocate private memory for %s

説明 PM プロセスがプライベート メモリを使い果たしました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-NO_MBUF Format: Failed to allocate mbuf %s

説明 PM プロセスがネットワーク バッファを使い果たしました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-THR_CREATE Format: Failed to create %s thread. error %d

説明 スレッドの作成中に、障害が発生しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-UNK_MSG Format: Unrecognized message in %s thread. major type %d, minor type %d

説明 別のプロセスから不明なメッセージを受け取りました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-UNK_MSG_MAJOR Format: Unrecognized message from %s. Major type %d

説明 別のプロセスから不明なメッセージ (メジャー) を受信しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-UNK_MSG_MINOR Format: Unrecognized message from %s. Minor type %d

説明 別のプロセスから不明なメッセージ (マイナー) を受信しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-RP2RP_ERR Format: %s

説明 他の RP との通信で障害が発生しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-CPI_ERR Format: %s

説明 CPI との通信で障害が発生しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-IPC_ERR Format: %s

説明 別のプロセスとの通信中に、障害が発生しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-ETH_STUB_ERR Format: %s

説明 イーサネット スタブ モジュールで障害が発生しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-INTERNAL_ERROR Format: %s

説明 PM プロセスで内部エラーが発生しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-DUP_REG_ERR Format: %s is already registered with PM

説明 1 つの PM クライアントが PM に 2 回以上登録しようとしてしました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-ARG_ERR Format: Argument error (%s): %s

説明 PM 呼び出しに対する引数が無効です。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-MSG_TO_TLV Format: TLV Conversion failed (%d)

説明 TLV 変換が失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-TLV_TO_STRUCT Format: TLV to Struct Conversion failed (%d)

説明 TLV から構造体への変換に失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-HA_UPDATE Format: HA update failed (%d)

説明 HA の更新が失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-CLIENT_GET Format: HA client filter recovery failed (%d)

説明 HA クライアントのフィルタ復旧に失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-IF_MEMB_GET Format: HA if-membership recovery failed (%d)

説明 HA ifメンバシップ リカバリが失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-VDC_MEMB_GET Format: HA vdc-membership recovery failed (%d)

説明 HA vdc メンバシップ リカバリが失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-PSS_REGISTER Format: PSS register failed (%d)

説明 PSS 登録が失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-PSS_API_INIT Format: Ksink pss API init failed (%d)

説明 Ksink pss API init が失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-API_FAILED Format: External API failed (%d)

説明 外部 API が失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-IF_INDEX Format: Invalid interface index received from %d

説明 無効なインターフェイス インデックスを受信しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ PM-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 PM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PM-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 PM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PM-3-MTS_SEND Format: Failed to send message %s (err: %s)

説明 PM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PM-5

エラー メッセージ PM-5-NOTICE Format: %s

説明 予期しないイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PM-6

エラー メッセージ PM-6-IF_INIT Format: Interface %s has been initialised

説明 インターフェイスが初期化されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PM-6-MSG Format: %s

説明 ユーザに対する一般的なメッセージ。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PM-6-MTS_UNKNOWN_MSG Format: Received unknown MTS message with opcode %d, dropping it

説明 PM が不明なメッセージを受信しました。このメッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PMALLOC メッセージ

ここでは、PMALLOC メッセージについて説明します。

PMALLOC-3

エラー メッセージ PMALLOC-3-MALLOC_ENABLE_CHECKER_INFO Format: %d bytes already allocated

説明 PMALLOC ライブラリで、一部のバイトがすでに割り当てられている場合の警告です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PMALLOC-3-MALLOC_FAILURE Format: Malloc failure in %s

説明 PMALLOC ライブラリで、Malloc がエラーになりました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PMALLOC-3-NOT_ALLOCATED_SM_MALLOC_STR Format: %s failed in %s

説明 PMALLOC ライブラリで、メモリ ブロックが無効であるか、ブロック要求が超過しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PMALLOC-3-SEGMENT_NOT_INIT Format: Segment 0x%p not initialized for memory checking

説明 PMALLOC ライブラリで、セグメントがメモリ チェック用に初期化されていません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PMALLOC-3-BITMAP_MEM_CHECK Format: Failed to allocate bitmap for memory checking in %s

説明 PMALLOC ライブラリで、プロセスがビットマップをメモリ チェック用に割り当てることができませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PMALLOC-3-MALLOC_ENABLE_CHECKER Format: Malloc enable checker failed in %s

説明 PMALLOC ライブラリで、プロセスがメモリ アクセスをオンにできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PMALLOC-3-SM_INIT_CHECKING Format: %s failed in %s

説明 PMALLOC ライブラリで、機能を初期化できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PMALLOC-6

エラー メッセージ PMALLOC-6-SBRK_FAILURE Format: sbrk failed in %s

説明 PMALLOC ライブラリで、MORECORE からの戻り値にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PMALLOC-6-MMAP_SIZE Format: MMAP size is: %d

説明 PMALLOC ライブラリのメモリ マップ サイズ。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PMALLOC-6-LARGE_MEM Format: Large mem: shared %d

説明 PMALLOC ライブラリで、大量のメモリが要求されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ PMALLOC-6-BLOCKED_MEMSEG_MUTEX Format: Blocked for memseg_mutex

説明 PMALLOC ライブラリで、memseg_mutex のプロセスがブロックされました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

PORT メッセージ

ここでは、PORT メッセージについて説明します。

PORT-3

エラー メッセージ PORT-3-IF_UNSUPPORTED_TRANSCEIVER: Transceiver for interface [chars] is not supported.

説明 認定ベンダーのトランシーバではありません。

推奨処置 このコマンド (**show interface transceiver**) は使用されているトランシーバを識別します。カスタマー サポートに連絡し、認定ベンダーのトランシーバのリストを入手してください。

PORT-5

エラー メッセージ PORT-5-IF_BRINGUP_ALLOWED_FCOT_CHECKSUM_ERR: Interface [chars] is allowed to come up even with SFP checksum error.

説明 このインターフェイスの SFP チェックサムがエラーになりました。

推奨処置 このインターフェイスで SFP を交換してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_BRINGUP_FAILED_ALL_ZERO_PEER_WWN_RCVD: Interface [chars], is not allowed to come up (received as all zeros wwn from peer).

説明 ピア インタフェースの設定をチェックします。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_BRINGUP_NOT_ALLOWED_PORT_CONFIG_FAILURE: Interface [chars] is not allowed to be operational due to port config failure for reason: [chars] ([hex]).

説明 インターフェイスの設定をチェックします。

推奨処置 インターフェイスの設定を現在使用できるハードウェア機能に変更してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_ADMIN_DOWN: Interface [chars] is down (Administratively down).

説明 インターフェイスが管理上のダウン状態に設定されています。

推奨処置 インターフェイスをアクティブにするには、**config terminal**、**interface**、**no shutdown** の各コマンドを実行します。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_BIT_ERR_RT_THRES_EXCEEDED: Interface [chars] is down (Error disabled - bit error rate too high).

説明 ポートは、接続デバイスから受信したフレームの Bit Error Rate (BER; ビット誤り率) が高すぎることを検出しました。

推奨処置 接続デバイスをチェックし、必要に応じて交換します。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_BUNDLE_MISCFG: Interface [chars] is down (Isolation due to channel mis-configuration on local or remote switch).

説明 リンクで結ばれたポートの一方は PortChannel に組み込まれていて、もう一方は組み込まれていません。

推奨処置 PortChannel のメンバー ポートを追加または削除するときには、リンクの両側のポートを両方とも追加または削除する必要があります。両方とも追加または削除しないかぎり、どちらのポートに対しても操作は実行されません。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_CFG_CHANGE: Interface [chars] is down(Config change).

説明 再設定のため、FCIP インターフェイスが一時的にダウンしました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_CHANNEL_ADMIN_DOWN: Interface [chars] is down (Channel admin down).

説明 このインターフェイスは PortChannel に所属し、その PortChannel が管理上のダウン状態に設定されています。

推奨処置 このインターフェイスが所属する PortChannel インターフェイスで **config terminal**、**interface**、**shutdown**、**no shutdown** の各コマンドを実行して、このインターフェイスをアクティブにします。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_CHANNEL_MEMBERSHIP_UPDATE_IN_PROGRESS: Interface [chars] is down (Channel membership update in progress).

説明 インターフェイスは PortChannel に所属し、その PortChannel の設定中に、インターフェイスの設定が試行されました。

推奨処置 設定を再試行してください。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_DENIED_DUE_TO_PORT_BINDING: Interface [chars] is down(Suspended due to port binding).

説明 ポートのバインディングによって拒否されたため、F ポートは保留状態です。

推奨処置 ポート バインディング データベースをチェックし、ホストポートがログインできるようにします。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_DOMAIN_ADDR_ASSIGN_FAILURE_ISOLATION: Interface [chars] is down (Isolation due to domain id assignment failure).

説明 ドメイン割り当て時のエラーが原因で、切り離されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_DOMAIN_INVALID_RCF_RECEIVED: Interface [chars] is down (Isolation due to invalid fabric reconfiguration).

説明 無効な RCF を受信しました。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_DOMAIN_MAX_RETRANSMISSION_FAILURE: Interface [chars] is down (Isolation due to domain manager other side not responding).

説明 リモートエンドのドメインマネージャが応答しません。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION: Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure).

説明 インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 ELP failure reason フィールドで **show port internal info** の出力をチェックしてください。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_CLASSF_PARAM_ERR: Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: class F param error).

説明 クラス F param エラーのため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 接続スイッチ ポートを正しく設定し、操作をやり直してください。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_CLASSN_PARAM_ERR: Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: class N param error).

説明 クラス N param エラーのため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 接続スイッチ ポートを正しく設定し、操作をやり直してください。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_INVALID_PAYLOAD_SIZE: Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: invalid payload size).

説明 ペイロードサイズが無効なため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 接続スイッチ ポートを正しく設定し、操作をやり直してください。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_INVALID_PORT_NAME: Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: invalid port name).

説明 ポート名が無効なため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 接続スイッチ ポートを正しく設定し、操作をやり直してください。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_INVALID_SWITCH_NAME: Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: invalid switch name).

説明 スイッチ名が無効なため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 接続スイッチ ポートを正しく設定し、操作をやり直してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_INVALID_TX_BBREDIT:
Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: loopback detected).

説明 ループバック接続が検出されたため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 別のスイッチ ポートに接続してから、操作をやり直してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_LOOPBACK_DETECTED:
Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: invalid transmit B2B credit).

説明 伝送 B2B クレジットが無効なため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 接続スイッチ ポートを正しく設定し、操作をやり直してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_RATOV_EDTOV_MISMATCH:
Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: R_A_TOV or E_D_TOV mismatch).

説明 R_A_TOV または E_D_TOV のミスマッチのため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 R_A_TOV および E_D_TOV の値を正しく設定し、操作をやり直してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_REVISION_MISMATCH:
Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: revision mismatch).

説明 リビジョンのミスマッチのため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 接続スイッチ ポートを正しく設定し、操作をやり直してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_UNKNOWN_FLOW_CTL_CODE:
Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: invalid flow control code).

説明 フロー制御コードが無効なため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 接続スイッチ ポートを正しく設定し、操作をやり直してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_ELP_FAILURE_ISOLATION_UNKNOWN_FLOW_CTL_PARAM:
Interface [chars] is down (Isolation due to ELP failure: invalid flow control param).

説明 フロー制御パラメータが無効なため、インターフェイスで ELP エラーが発生しました。

推奨処置 接続スイッチ ポートを正しく設定し、操作をやり直してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_EPP_FAILURE: Interface [chars] is down (Error Disabled - EPP Failure).

説明 トランク プロトコル エラーが発生しました。

推奨処置 `show port internal event-history msgs` を入力してトランク プロトコルのやり取りを表示し、トランク プロトコルがエラーになった理由を調べます。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_ERROR_DISABLED: Interface [chars] is down (Error disabled).

説明 インターフェイスの設定中にそのインターフェイスでエラーが発生しました。

推奨処置 `show port internal all interface [char]` コマンドを使用し、エラーが発生したインターフェイスの詳細情報を収集します。多くの場合、インターフェイスで `config terminal`、`interface`、`shutdown`、`no shutdown` の各コマンドを使用するか、光ファイバー ケーブルを取り外し、再度接続すると回復できます。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_ESC_FAILURE_ISOLATION: Interface [chars] is down (Isolation due to ESC failure).

説明 インターフェイスで ESC エラーが発生しました。

推奨処置 `show port internal event-history` の出力で ESC プロトコルのやり取りを調べて、エラーの状況を判別します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_FABRIC_BIND_FAILURE: Interface [chars] is down (Isolation due to fabric bind failure).

説明 このポートでファブリック バインディング エラーが発生しました。

推奨処置 ファブリック バインディング データベースを調べて、リモート ポートがこのポートへの接続を許可されているかどうかを確認します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_FCOT_NOT_PRESENT: Interface [chars] is down (FCOT not present).

説明 FCOT が取り外されました。

推奨処置 FCOT を挿入します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_FCOT_VENDOR_NOT_SUPPORTED: Interface [chars] is down (Error disabled - FCOT vendor not supported).

説明 挿入された FCOT はサポートされていません。

推奨処置 カスタマー サポートに連絡し、認定ベンダーのトランシーバのリストを入手してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_HW_FAILURE: Interface [chars] is down (Hardware Failure).

説明 モジュールハードウェアで障害が発生しました。

推奨処置 `show module internal all module` コマンドを使用して、障害が発生したモジュールに関する詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_INCOMPATIBLE_ADMIN_MODE: Interface [chars] is down (Error disabled - Incompatible admin port mode).

説明 このインターフェイスでサポートされていないモードが設定されました。

推奨処置 `show port internal info` を実行して、このインターフェイスでサポートされているモードの一覧を表示します。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_INCOMPATIBLE_ADMIN_RXBUFSIZE: Interface [chars] is down (Error disabled - Incompatible admin port rxbufsize).

説明 サポートされていない受信バッファ サイズが設定されました。

推奨処置 `show port internal info` で、受信バッファの許容サイズを調べます。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_INCOMPATIBLE_ADMIN_SPEED: Interface [chars] is down (Error disabled - Incompatible admin port speed).

説明 このインターフェイスでサポートされていない速度が設定されました。

推奨処置 `show port internal info` を実行して、このインターフェイスでサポートされている速度の範囲を表示します。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_INITIALIZING: Interface [chars] is down (Initializing).

説明 インターフェイスがアクティブ化されている途中です。

推奨処置 しばらくこの状態が続く場合は、`show port internal event-history` の出力を調べ、インターフェイスが待機している理由を判別します。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_INTERFACE_REMOVED: Interface [chars] is down (Interface removed).

説明 インターフェイスが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_INVALID_ATTACHMENT: Interface [chars] is down (Invalid attachment).

説明 ピア ポートに、互換性のあるセキュリティ アトリビュートが設定されていません。

推奨処置 ピア ポートにローカル ポートと互換性のあるセキュリティ アトリビュートを設定してください。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_INVALID_CONFIG: Interface [chars] is down (Error disabled - Possible PortChannel misconfiguration).

説明 ローカル ポートとピア ポートに誤った PortChannel メンバシップが設定されています。

推奨処置 ローカル ポートおよびピア ポートを、両方とも同一 PortChannel のメンバーにするか、または両方ともどの PortChannel にも組み込まないようにしてください。

エラーメッセージ PORT-5-IF_DOWN_INVALID_FABRIC_BINDING: Interface [chars] is down (Invalid fabric binding exchange).

説明 ファブリック バインディング エラーが発生しました。

推奨処置 ファブリック バインディング データベースをチェックします。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_LINK_FAILURE: Interface [chars] is down (Link failure).

説明 物理リンクが停止しました。

推奨処置 ケーブルが接続されているか、およびリモート エンドがシャットダウンされていないかどうかを確認します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_LOCALLY_DISRUPTIVE_RECONFIGURATION: Interface [chars] is down (fcdomain applied a locally disruptive reconfiguration).

説明 Fcdomain が、ローカルに中断した再設定を適用しました（ローカル ドメインは無効になりました）。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_LOOPBACK_DIAG_FAILURE: Interface [chars] is down (Diag failure).

説明 インターフェイスで診断エラーが発生しました。

推奨処置 `attach module` コマンドを使用してモジュールに接続し、障害が発生したインターフェイスに関する詳細情報を収集します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_LOOPBACK_ISOLATION: Interface [chars] is down (Isolation due to port loopback to same switch).

説明 インターフェイスが同一スイッチ上の別のインターフェイスにループバックされています。

推奨処置 このインターフェイスの接続を調べ、別のスイッチに接続されるようにします。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_MODULE_REMOVED: Interface [chars] is down (module removed).

説明 モジュールが取り外されたため、インターフェイスがダウン状態になりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_NON_PARTICIPATING: Interface [chars] is down (Non participating).

説明 ループ ポートが不参加モードになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_NONE: Interface [chars] is down (None).

説明 インターフェイスがダウンになっている理由は不明です。

推奨処置 `show port internal all interface` コマンドを使用して、ポートに関する詳細情報を収集し、ダウンした理由を判別します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_NOS_RCVD: Interface [chars] is down (NOS received).

説明 物理リンクが停止しました。

推奨処置 ケーブルが接続されているか、およびリモート エンドがシャットダウンされていないかどうかを確認します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_OFFLINE: Interface [chars] is down (Offline).

説明 インターフェイスがオフラインになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_OHMS_EXTERNAL_LB_TEST: Interface [chars] is down (External loopback test).

説明 外部ループバック テスト

推奨処置 完了するまで待機してください。これには時間を要する場合があります。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_OLS_RCVD: Interface [chars] is down (OLS received).

説明 物理リンクが停止しました。

推奨処置 ケーブルが接続されているか、およびリモート エンドがシャットダウンされていないかどうかを確認します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_PARENT_ADMIN_DOWN: Interface [chars] is down (Parent interface down).

説明 親インターフェイスがダウン状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_PORT_ACT_LICENSE_NOT_AVAILABLE: Interface [chars] is not allowed to come up (port activation license not available).

説明 ポート アクティベーション ライセンスをこのポートに割り当てるか、必要な場合、新たにアクティベーション ライセンスをインストールします。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_PORT_CHANNEL_MEMBERS_DOWN: Interface [chars] is down (No operational members).

説明 これは PortChannel インターフェイスであり、その全メンバーが動作上ダウン状態です。

推奨処置 PortChannel の 1 つ以上のメンバーを有効にします。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_SOFTWARE_FAILURE: Interface [chars] is down (Port software failure).

説明 ポート上のデータ パスを処理するソフトウェアでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_SRC_PORT_NOT_BOUND: Interface [chars] is down (Tunnel port src interface unbound).

説明 トンネル ポート送信元インターフェイスがバインドされていません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_SUSPENDED: Interface [chars] is down (Suspended).

説明 このインターフェイスは PortChannel に所属しています。アクティブになるときにエラーが発生したため、保留状態になっています。

推奨処置 ほとんどの場合、インターフェイスで **config terminal**、**interface [char]**、**shutdown**、**no shutdown** の各コマンドを使用すると回復できます。これが再発する場合は、インターフェイスで **show port internal all interface [char]** の出力を入手してください。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_SUSPENDED_BY_MODE: Interface [chars] is down (Suspended due to incompatible mode).

説明 このインターフェイスは PortChannel に所属していますが、インターフェイスの動作モードと PortChannel の動作モードが異なります。

推奨処置 PortChannel のモードおよびトラッキング モードを auto 以外に変更し、インターフェイスのリモート エンドも同じ PortChannel に所属しているかどうかを確認します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_SUSPENDED_BY_SPEED: Interface [chars] is down (Suspended due to incompatible speed).

説明 このインターフェイスは PortChannel に所属していますが、インターフェイスの動作速度モードと PortChannel の動作速度モードが異なります。

推奨処置 PortChannel の速度を auto 以外に変更し、インターフェイスのリモート エンドも同じ PortChannel に所属しているかどうかを確認します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_TOO_MANY_INTR: Interface [chars] is down (Error disabled - too many interrupts).

説明 ポートがハードウェアの割り込みを大量に受信しました。

推奨処置 接続デバイスをチェックし、必要に応じて交換します。

エラー メッセージ PORT-5-IF_DOWN_UPGRADE_IN_PROGRESS: Interface [chars] is down (Linecard upgrade in progress).

説明 ラインカード ソフトウェアをアップグレードしています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-IF_UP: Interface [chars] is up [chars].

説明 インターフェイスは指定されたモードで（該当する場合）アップ状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-MODULE_BRINGUP_NOT_ALLOWED: Not allowing module [dec] to come up for reason: [chars] ([hex]).

説明 現在のシステム状態のため、モジュールが動作状態になることができません。

推奨処置 `show module <x` コマンドを使用します。

エラー メッセージ PORT-5-MODULE_INDEX_RESTORE_ERROR: Error in restoring indices for module [dec]: reason [chars] ([hex]).

説明 インデックスのオーバーラップのためにモジュール インデックスの復元が失敗する場合があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT-5-MODULE_UNLIMITED_OSM_SEQ_FAILED: Enable/Disable of unlimited oversubscription failed for module [dec].

説明 モジュールのインターフェイスが不確定な状態にある可能性があります。

推奨処置 モジュールをリロードします。

PORT_CHANNEL メッセージ

ここでは、PORT_CHANNEL メッセージについて説明します。

PORT_CHANNEL-1

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-1-LC_CFG_FAILURE: configuring module [dec] failed [[chars]].

説明 モジュールを設定できませんでした。

推奨処置 モジュールは自動的にリセットされます。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-1-MALLOC_FAILED: cannot allocate memory (size [dec]).

説明 メモリが不足しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-1-MAP_PARAM_FAILURE: mapping parameter failed for [chars] [[chars]].

説明 パラメータをマッピングできませんでした。

推奨処置 指定されたサービスの動作が不良です。そのステータスをチェックしてください。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-1-MCAST_SEND_FAILURE: failed to send multicast [chars]: [chars].

説明 すべてのモジュールにマルチキャストメッセージを送信することができませんでした。通常は、一部のモジュールが停止していたことが原因です。

推奨処置 `show port-channel consistency` を実行して、整合性をチェックします。

PORT_CHANNEL-2

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-2-RESET_MODULE: reset module [dec] for not responding or returning error.

説明 応答がないか、またはエラーが返されたため、モジュールがリセットされました。

推奨処置 対処不要です。

PORT_CHANNEL-3

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-3-COMPAT_CHECK_FAILURE: [chars] is not compatible.

説明 ポート チャネルにポートを追加するとき、互換性チェック エラーが発生しました。

推奨処置 ポート チャネルにポートを追加するとき、互換性パラメータを一致させるようにするか、または強制オプションを使用します。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-3-GENERAL_ERROR: [chars].

説明 一般エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-3-MSG_SEND_FAILURE: failed to send [chars] to sap [dec]: [chars].

説明 メッセージを送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-3-PORT_CHANNEL_NOT_FOUND: [chars] is not found.

説明 対応するデータベースにポート チャネルが登録されていません。これは外部コンポーネントと矛盾していることを意味します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-3-TIMEOUT: timed out after [dec] seconds [type [chars], state [chars]].

説明 一部の操作がタイムアウトになりました。

推奨処置 **show port-channel consistency** を実行して、すべてのモジュールの接続性と整合性をチェックします。

PORT_CHANNEL-4

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-4-PORT_CFG_DELETED: [chars] removed from [chars] (different module inserted).

説明 同じスロットに異なるモジュールが搭載されたため、ポート チャネルからポートが削除されました。

推奨処置 ポート チャネルから一部のポートを失いました。新しいモジュールのポートを同じポート チャネルに追加するかどうか確認します。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-4-PORT_INDIVIDUAL: port [chars] is operationally individual.

説明 ポート チャンネルの一部としてローカルかリモートで設定されているにもかかわらず、ポートが個別リンクとして動作しています。

推奨処置 ローカルおよびリモートでポートの設定をチェックし、ポート チャンネルの一部として動作できるようにします。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-4-PORT_NOT_FOUND: port [chars] is not part of port-channel.

説明 対応するポート チャンネル データベースにポートが登録されていません。これは外部コンポーネントと矛盾していることを意味します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-4-RACE_WARN: [chars].

説明 レース コンディションに対する警告です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-4-UNEXPECTED_RESPONSE: unexpected response [chars] from [chars].

説明 想定外の応答を受信したため廃棄しました。

推奨処置 対処不要です。

PORT_CHANNEL-5

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-5-AUTO_CREATE_FAILURE: [chars] [chars].

説明 ポートにおける自動作成プロセスでエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-5-CREATED: [chars] created.

説明 ポート チャンネルが作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-5-DELETED: [chars] deleted.

説明 ポート チャンネルが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-5-FOP_CHANGED: [chars]: first operational port changed from [chars] to [chars].

説明 ポート チャンネル内の動作可能な最初のポートが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-5-MAX_CHANNEL_DISALLOWED: Module failed to come online because port channel interface <port-channel number>.

説明 スイッチに設定されている PortChannel 番号が 128 を超えています。

推奨処置 問題の <ポート チャンネル インターフェイス> の設定を削除します。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-5-PORT_ADDED: [chars] added to [chars].

説明 ポートがポート チャンネルに追加されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-5-PORT_DOWN: [chars]: [chars] is down.

説明 ポート チャンネルでポートがダウンしました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-5-PORT_REMOVED: [chars] removed from [chars].

説明 ポートがポート チャンネルから削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-5-PORT_UP: [chars]: [chars] is up.

説明 ポート チャンネルでポートがアップしました。

推奨処置 対処不要です。

PORT_CHANNEL-6

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-6-RESYNC: resyncing [chars] with all modules.

説明 エラーまたはスイッチオーバー後、sup とモジュールを再同期化しています。

推奨処置 対処不要です。

PORT_CHANNEL-7

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-7-GSYNC_DONE: global synchronization is done.

説明 ポート チャンネル マネージャがグローバル同期化を完了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-7-GSYNC_REQ: requesting global synchronization.

説明 ポート チャネル マネージャがアクティブ sup からグローバル同期化を要求しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-7-START_ACTIVE: started in active mode.

説明 ポート チャネル マネージャがアクティブ モードで起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-7-START_DEFAULT: started with default configuration.

説明 ポート チャネル マネージャがデフォルトの設定で起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-7-START_STANDBY: started in standby mode.

説明 ポート チャネル マネージャがスタンバイ モードで起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-7-START_STATEFUL: started statefully.

説明 ポート チャネル マネージャが実行コンフィギュレーションで起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PORT_CHANNEL-7-START_STATELESS: started statelessly.

説明 ポート チャネル マネージャがスタートアップ コンフィギュレーションで起動しました。

推奨処置 対処不要です。

PORT_SECURITY メッセージ

ここでは、PORT_SECURITY メッセージについて説明します。

PORT_SECURITY-2

エラー メッセージ PORT_SECURITY-2-ALLOC_FAILED: Memory allocation failed for size:[dec] for [chars].

説明 エラー メッセージの原因は、メモリ割り当てのエラーです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-2-FEATURE_DISABLED: Feature [chars] disabled due to [chars].

説明 機能は利用できません。まもなく無効になります。

推奨処置 正しいライセンスをインストールして有効に戻してください。

PORT_SECURITY-3

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-BINDING_CONFLICT: [chars].

説明 すでにログインしているデバイスが PSM のアクティブ バインディング設定と矛盾しています。[chars] は、ログインエンティティの WWN、インターフェイスを表します。

推奨処置 ポート セキュリティでは、自動学習機能を使用してアクティベーションを行い、これを防止することができます。この違反デバイスまたはスイッチはログアウトされます。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-BINDING_VIOLATION: [chars].

説明 PSM バインディング設定に違反するログインが発生しました。[chars] は、ログインエンティティの WWN を表します。

推奨処置 PSM のアクティブ データベースのエントリのみログインできます。設定を変更し、再びアクティブにしてください。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-DB_ERR: [chars].

説明 PSM のデータベース操作中にエラーが発生しました。[chars] にエラーの理由が表示されます。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-EFMD_FC2_OPER_FAILED: [chars].

説明 Exchange Fabric Membership Data (EFMD) のファイバチャネル レイヤ 2 (fc2) 操作がエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-EFMD_INIT_FAILED: [chars].

説明 EFMD を初期化できませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-EFMD_MERGE_UNKNOWN_FORMAT: [chars].

説明 受信した EFMD 要求パケットは壊れています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-INIT_FAIL: [chars].

説明 PSM の初期化中にエラーが発生しました。エラーの理由が表示されます。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-LEARNT_BINDING_CONFLICT: [chars].

説明 アクティベーション時に学習され、すでにログインしているデバイスが、PSM のアクティブ バインディング設定と矛盾しています。ログイン エンティティの WWN、インターフェイスが表示されます。

推奨処置 アクティブ データベースを設定データベースにコピーして再びアクティブにします。そうしないと、あとでそのインターフェイスにログインしようとしたときに、予期に反してログインが拒否される可能性があります。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-MTS_ERR: [chars].

説明 Messaging and Transaction Service (MTS) メッセージの処理中にエラーが発生しました。[chars] は発生したエラーを表します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-PSS_ERR: [chars].

説明 PSM の Persistent Storage Service (PSS) 操作中にエラーが発生しました。エラーの原因となった PSS 操作が表示されます。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ PORT_SECURITY-3-PSS_VER_FAIL: PSS file [chars] has version [dec].[dec].[dec], expected version [dec].[dec].[dec].

説明 PSS バージョンがミスマッチでした。PSS サービス、現在のバージョン番号、および予想されたバージョン番号がのミスマッチが表示されます。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

PORT_SECURITY-4

エラー メッセージ PORT_SECURITY-4-ACTIVATION_FAIL: [chars].

説明 バインディングのアクティベーションが失敗しました。

推奨処置 エラーを訂正して再びアクティブにします。

PORT_SECURITY-6

エラー メッセージ PORT_SECURITY-6-INFO: [chars].

説明 PSM に影響を及ぼすイベントが発生しました。イベントの内容が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

PRIVATE-VLAN メッセージ

ここでは、PRIVATE-VLAN メッセージについて説明します。

PRIVATE-VLAN-5

エラー メッセージ PRIVATE-VLAN-5-PVLAN_ASSOC_DOWN_FAILED: Failed to bring down the association between [dec] & [dec].

説明 アソシエーションをダウンできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PRIVATE-VLAN-5-PVLAN_ASSOC_UP_FAILED: Failed to bring up the association between [dec] & [dec].

説明 アソシエーションをアップできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PRIVATE-VLAN-5-PVLAN_DISABLE_FAILED: Disabling of private-VLAN failed. Either shutdown these ports or remove them from private-VLAN mode: [chars].

説明 プライベート VLAN をディセーブルできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PRIVATE-VLAN-5-PVLAN_DISABLED: PVLAN Disabled.

説明 PVLAN サービスがディセーブルになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PRIVATE-VLAN-5-PVLAN_ENABLED: PVLAN Enabled.

説明 PVLAN サービスがイネーブルになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PRIVATE-VLAN-5-PVLAN_VLANMGR_FAILURE: Cannot restore association operational state. Failed to communicate with VLAN manager.

説明 アソシエーションの操作ステータスを回復できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

PROC_MGR-SLOT# メッセージ

ここでは、PROC_MGR-SLOT# メッセージについて説明します。

PROC_MGR-SLOT#-2

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-ERR_MSG: [chars].

説明 プロセス マネージャ エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-MESG: [chars].

説明 プロセス マネージャ情報

推奨処置 プロセス マネージャ情報

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_APP_CRIT_ERROR: ERROR: Critical error determined for app ([chars]) status=[dec] signal=[dec].

説明 アプリケーションが原因でクリティカルエラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_APP_EXITED: ERROR: Application ([chars]) exited with status=[dec] signal=[dec].

説明 アプリケーションが終了しました。

推奨処置 アプリケーションをチェックします。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_COMP_CATASTROPHIC_ERROR: ERROR: Component ([chars]) caused critical error and linecard will be rebooted.

説明 コンポーネントが原因でクリティカルエラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_COMP_CRIT_ERROR: ERROR: Critical error determined for component ([chars]) errno=[dec].

説明 コンポーネントのクリティカルエラーです。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_COMP_DEP_FAIL: ERROR: Dependency failure - Component ([chars]) depends on ([chars]).

説明 コンポーネントの依存関係エラーです。

推奨処置 コンポーネントが存在するかどうかチェックします。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_COMP_NOT_INSTALLED: ERROR: Component ([chars]) could not be installed errno=[dec].

説明 コンポーネントがインストールされていません。

推奨処置 コンポーネントが存在するかどうかチェックします。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_COMP_TIMEOUT: ERROR: Component ([chars]) did not exit and time out occurred.

説明 コンポーネントの初期化がタイムアウトになりました。

推奨処置 コンポーネントをチェックします。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_MTS_CORE_CLIENT_FAIL: ERROR: MTS message to core_client FAILED errno=[dec].

説明 コアクライアントへのメッセージエラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_QUIT: Process manager quitting because: [chars].

説明 プロセス マネージャが終了します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_RM_KLM_SCRIPT: Removed: KLM/Script [[chars]] in [dec] sec [dec] usec.

説明 Kernel-Loadable Module (KLM) スクリプトが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_STOP_PROC: Process [[chars]] exited in [dec] sec [dec] usec.

説明 プロセスが停止しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_TERM_TIME: * Termination took [dec] sec [dec] usec *.

説明 プロセス マネージャ終了の所用時間です。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_UT_PEEK_FAIL: ERROR: Unable to peek on utaker queue.

説明 utaker キューの照合エラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

エラーメッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_UT_SEM_ALLOC_FAIL: ERROR:Failed to allocate utaker semaphore: [dec].

説明 utaker セマフォ割り当てエラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

エラーメッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_UT_SEM_GET_FAIL: ERROR:[chars] [dec]: Failed to get utaker semaphore: [dec].

説明 utaker セマフォ取得エラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

エラーメッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_UT_SEM_GIVE_FAIL: ERROR:[chars] [dec]: Failed to give utaker semaphore: [dec].

説明 utaker セマフォ提供エラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

エラーメッセージ PROC_MGR-SLOT#-2-PROC_MGR_UT_SEM_TAKE_FAIL: ERROR:[chars] [dec]: Failed to take utaker semaphore: [dec].

説明 utaker セマフォ使用エラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

PROC_MGR-SLOT#-4

エラーメッセージ PROC_MGR-SLOT#-4-PROC_MGR_APP_NOT_RESP: ERROR: Process ([chars]) is not responding,it will be terminated.

説明 アプリケーションがハートビートを送信していません。

推奨処置 アプリケーションをチェックします。

PSS メッセージ

ここでは、PSS メッセージについて説明します。

PSS-0

エラー メッセージ PSS-0-PSS_NO_MORE_PAGES: [chars]: needs more working pages.

説明 サービス用の作業ページバッファが不足しています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ PSS-0-PSS_READ_DATA_FAILURE: [chars].

説明 PSS がデータを読み取ることができません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-0-PSS_SYNC_DATA_FAILURE: [chars]: failed to sync data to [chars]: [chars].

説明 ファイル システムまたはディスク エラーのため、PSS がデータを同期化できません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-0-PSS_SYNC_LOG_FAILURE: [chars]: failed to sync log: [chars].

説明 ファイル システムまたはディスク エラーのため、PSS がログを同期化できません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-0-PSS_UNKNOWN_LOG: [chars]: unknown log type [hex] at offset [dec].

説明 不明なログ エントリがあります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-0-PSS_WRITE_DATA_FAILURE: [chars]: failed to write data to [chars] block [dec]: [chars].

説明 ファイル システムまたはディスク エラーのため、PSS がデータを書き込めません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-0-PSS_WRITE_LOG_FAILURE: [chars]: failed to write log: [chars] . PSS cannot write log due to filesystem or disk error.

説明 エラー メッセージの原因は、ログの書き込みエラーです。

推奨処置 対処不要です。

PSS-1

エラー メッセージ PSS-1-PSS_INVALID_MAGIC: [chars]: database [chars] has invalid magic number [hex].

説明 マジック ナンバーが無効の破損データベースが PSS によって検出されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-1-PSS_META_READ_ERROR: [chars]: cannot read meta page from [chars]: [chars].

説明 PSS がデータベースのメタ ページを読み取ることができません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-1-PSS_STAT_ERROR: [chars]: cannot stat [chars]: [chars].

説明 PSS がデータベースで FSTAT を実行できません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-1-PSS_VERSION_MISMATCH: [chars]: found version mismatch in [chars].

説明 バージョンのミスマッチが原因でフォーマットを認識できないデータベースが、PSS によって検出されました。

推奨処置 イメージのアップグレードが適切に実行されませんでした。最後の手段としては、write erase コマンドを実行してこの問題を解決してください。

PSS-2

エラー メッセージ PSS-2-PSS_INVALID_SIZE: [chars]: database [chars] ([chars]) has invalid size [dec] (block size [dec]).

説明 サイズが無効のデータベースが PSS によって検出されました。クラッシュが原因と考えられます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-2-PSS_MISSING_FILE: [chars]: database [chars] missing [chars] file.

説明 PSS データベースが不完全です。クラッシュが原因と考えられます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-2-PSS_RECOVERY_FAILED: [chars]: failed to recover [chars].

説明 PSS 回復エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

PSS-4

エラー メッセージ PSS-4-PSS_CLEANUP: [chars]: cleaning up [chars].

説明 PSS が残存ファイルまたは破損ファイルを削除しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-4-PSS_RECOVERY_ENDED: [chars]: recovered [chars] successfully.

説明 PSS の回復が完了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-4-PSS_RECOVERY_STARTED: [chars]: recovering [chars]: [dec] valid transactional records.

説明 PSS が以前打ち切られたトランザクションの回復作業を開始しました。

推奨処置 対処不要です。

PSS-5

エラー メッセージ PSS-5-PSS_CONVERT_FORMAT: [chars]: converting pss format: [chars].

説明 PSS のフォーマットを変換中です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-5-PSS_CONVERT_LAYOUT: [chars]: converting pss layout: [chars] (params [dec]/[dec]/[dec]. PSS layout is being converted.

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ PSS-5-PSS_SHRINK: [chars]: shrinking pss: [chars].

説明 空き容量を削除するため PSS を縮小中です。

推奨処置 対処不要です。

PT メッセージ

ここでは、PT メッセージについて説明します。

PT-4

エラー メッセージ PT-4-PT_WARNING Format: %s

説明 パトリシア ツリー API 警告。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ QOS-2-EXITING: Exit reason: [chars].

説明 QoS マネージャ プロセスが終了しました。プロセスは自動的に再起動されたはずですが。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-2-GENERAL_ERROR: [chars].

説明 QoS マネージャでクリティカルエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-2-INITFAIL: QoS Manager Initialization failed: [chars].

説明 QoS マネージャを初期化できませんでした。エラー メッセージにエラーの理由が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

QOS メッセージ

ここでは、QOS メッセージについて説明します。

QOS-2

エラー メッセージ QOS-2-MALLOC_ERROR: Size [dec] bytes.

説明 QoS マネージャはメモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ QOS-2-PSS_ERROR: [chars]: PSS returned value=[dec].

説明 QoS マネージャで、永続ストレージデータベースの操作時にエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-2-STDOUT_ROTATE_FAILURE: Failed to rotate stdout file: [chars].

説明 QoS マネージャが、ファイル名で現在の標準出力ファイルを循環できませんでした。ファイルサイズが最大限度を超えてしまう可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

QOS-3

エラー メッセージ QOS-3-ALLOCFAIL: Heap Memory allocation failed: [chars].

説明 QoS マネージャのダイナミック メモリが不足しています。エラー メッセージにエラーが発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-DBERROR: [chars].

説明 QoS マネージャでデータベース エラーが発生しました。エラー メッセージにエラーが発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-E_PORT_ACL_FAILURE: Failed to [chars] QOS ACL for interface [chars] (ACL return code=[hex]).

説明 QoS マネージャは、インターフェイスの E ポートがアップしたとき、またはダウンしたときに、QoS 関連の Access Control List (ACL; アクセス コントロール リスト) をプログラミングまたは消去できませんでした。ACL モジュールが返したエラー コードが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-FAILURE_RESPONSE: [chars] [hex].

説明 QoS マネージャが応答を受信できませんでした。エラー メッセージにエラーの発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-GENERROR: [chars].

説明 QoS マネージャで一般エラーが発生しましたが、上記のカテゴリのいずれにも該当しません。エラー メッセージにエラーの内容およびそのコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-LICERR: [chars].

説明 QoS マネージャがライセンスを取得できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-MTSERROR: [chars].

説明 QoS マネージャで Messaging and Transaction Service(MTS) エラーが発生しました。エラー メッセージにエラーが発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-PSSERROR: [chars].

説明 QoS マネージャで Persistent Storage Service (PSS) エラーが発生しました。エラー メッセージにエラーが発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-QOS_PSS_CORRUPTED: [chars] PSS found corrupted.

説明 QoS マネージャは、永久情報データベースの 1 つで破損を検出しました。データベースは再作成されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-TIMEOUT_ERROR: [chars] [hex].

説明 QoS マネージャでタイムアウトが発生しました。エラー メッセージにエラーの発生したコンテキストが表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-3-UNKNOWN_MSG: Received from Node=[dec] SAP=[dec].

説明 QoS マネージャが、不明なメッセージを受信しました。これはデバッグ専用情報です。

推奨処置 対処不要です。

QOS-4

エラー メッセージ QOS-4-LICEXP: [chars].

説明 QoS マネージャのライセンスが失効します。失効予定時刻が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-4-PSS_VERSION_MISMATCH: PSS [dec] Code [dec].

説明 QoS マネージャといずれかの永続ストレージデータベースのバージョンがミスマッチです。永久情報は新しいフォーマットに変換されました。

推奨処置 対処不要です。

QOS-6

エラー メッセージ QOS-6-BECAME_ACTIVE: Became ACTIVE from standby mode.

説明 スタンバイ スーパーバイザの QoS マネージャがアクティブになり、クライアント要求を処理可能な状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-BECAME_STDBY: Became STANDBY from active mode.

説明 QoS マネージャがアクティブ モードからスタンバイ モードになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-DISABLED_UP_MARKING: [chars].

説明 QoS マネージャは、タイムクリティカルな制御トラフィックを高優先順位トラフィックとするマーキング機能を無効にしました。現在、こういったトラフィックのプライオリティは、QoS マネージャによって変更されません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-E_PORT_ACL_SUCCESS: Successfully [chars] QoS ACL for interface [chars].

説明 QoS マネージャは、インターフェイスの E ポートがアップしたとき、またはダウンしたときに、QoS 関連の ACL を正常にプログラミングまたは消去しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-ENABLED_UP_MARKING: [chars].

説明 QoS マネージャは、タイムクリティカルな制御トラフィックを高優先順位トラフィックとするマーキング機能を有効にしました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-EXCESSIVE_DELAY: [chars].

説明 イベントの処理に時間がかかっています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-FAILED_TO_SEND_HEARTBEAT: Failed to send heartbeat to system manager: Reason=[chars].

説明 QoS マネージャが、システム マネージャにハートビートを送信できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-GENERAL_EVENT: [chars].

説明 QoS マネージャが重要イベントを生成しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-MGRCREATED: QoS Manager created.

説明 QoS マネージャが正常に作成され、アップになって稼働しています。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-MGREXIT: QoS Manager shutting down gracefully.

説明 QoS マネージャが適切にシャットダウンされました。これは通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-PSS_CREATED: [chars] PSS Created.

説明 QoS マネージャの永久情報データベースの1つが再作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-PSS_DESTROYED: [chars] PSS Destroyed.

説明 QoS マネージャのいずれかの永久情報データベースが意図的に破棄されたため、再作成されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-SERVICE_UP: Initialized [chars].

説明 QoS マネージャがアップしており、クライアント要求の受け入れ可能な状態です。サービスは [char] モードで初期化されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-SWITCHOVER: Switching Over to other Supervisor.

説明 QoS マネージャはスタンバイ スーパーバイザ カードに正常に切り替わりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ QOS-6-UNKNOWNMTS: QoS Manager received an unexpected message.

説明 QoS マネージャが想定外のメッセージを受信しました。

推奨処置 対処不要です。

RADIUS メッセージ

ここでは、RADIUS メッセージについて説明します。

RADIUS-2

エラー メッセージ RADIUS-2-RADIUS_PROGRAM_EXIT: RADIUS daemon exiting: [chars].

説明 RADIUS デーモンが終了します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

RADIUS-3

エラー メッセージ RADIUS-3-RADIUS_ERROR_MESSAGE: [chars].

説明 RADIUS エラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

RADIUS-5

エラー メッセージ RADIUS-5-RADIUS_MONITOR_STATUS: [chars] [chars].

説明 RADIUS サーバのモニタ ステータスが変更されたことを通知します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ RADIUS-5-RADIUS_SERVER_STATUS: [chars] server [chars] with auth-port [dec] and acct-port [dec] status has changed from [chars] to [chars]. Server was in previous-state for [chars], and total dead time of the server is [chars].

説明 RADIUS サーバのステータスが変更されたことを通知します。

推奨処置 対処不要です。

RADIUS-6

エラー メッセージ RADIUS-6-RADIUS_ACCOUNTING_MESSAGE: [chars].

説明 アカウンティング メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ RADIUS-6-RADIUS_MESSAGE: [chars].

説明 RADIUS メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

REGEX メッセージ

ここでは、REGEX メッセージについて説明します。

REGEX-3

エラー メッセージ REGEX-3-CORRPTD_OPCODE Format: Corrupted opcode in %s

説明 REGEX ライブラリのオペレーション コードが破損しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-INTR_FOULUP Format: Internal foulup in %s

説明 REGEX ライブラリで、内部エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-MEMORY_CORRUPTION Format: Memory corruption in %s

説明 REGEX ライブラリのメモリが破損しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-CORRPTD_POINTERS Format: Corrupted pointers in %s

説明 REGEX ライブラリのポインタが破損しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-NULL_PGM_PARM Format: Null program parameter %s

説明 REGEX ライブラリのプログラムパラメータがヌルです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-NULL_STR_PARM Format: NULL string parameter in %s

説明 REGEX ライブラリのストリングパラメータがヌルです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-CORRPTD_PGM Format: Corrupted program in %s

説明 REGEX ライブラリのプログラムが破損しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-NULL_PARM_REGSUB Format: NULL parameter to regsub in %s

説明 REGEX ライブラリで、regsub に対するパラメータがヌルです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-DMG_REGEX Format: Damaged regexp fed to regsub in %s

説明 REGEX ライブラリで、破損した regexp が regsub に送られました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-PTTRN_LONG Format: Pattern substitution too long in %s

説明 REGEX ライブラリのパターン置換が長すぎます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-INVALID_BRCKT_RANGE Format: Invalid [] range in %s

説明 REGEX ライブラリの範囲が無効です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-UNMATCHED_BRCKT Format: Unmatched [] in %s

説明 REGEX ライブラリで不整合が発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-INTERNAL_URP Format: Internal urp in %s

説明 REGEX ライブラリで、内部 URP エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX -3 - SYMBOL_ERR Format: ?+* follows nothing in %s

説明 REGEX ライブラリで、シンボルエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-BACKSLASH Format: Trailing \ error in %s

説明 REGEX ライブラリに、後続のバックスラッシュ エラーがあります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-INVALID_LENGTH Format: Invalid character position in %s

説明 REGEX ライブラリの文字位置が無効です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-OPND_EMPTY Format: *+ operand could be empty in %s

説明 REGEX ライブラリの *+ オペランドが空である可能性があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-NESTED_SYMBOL Format: Nested *?+ in %s

説明 REGEX ライブラリで、*?+ シンボルがネストされています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-TOO_MANY_PRNTHSIS Format: Too many paranthesis in %s

説明 REGEX ライブラリの括弧が多すぎます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-UNMATCHED_PRNTHSIS Format: Unmatched paranthesis in %s

説明 REGEX ライブラリの括弧が一致しません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-JUNK Format: Junk characters at the end in %s

説明 REGEX ライブラリで、ジャンク文字が末尾に使用されています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-MEMORY_ERR Format: Not enough memory in %s

説明 REGEX ライブラリのメモリが不足しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ REGEX-3-EXP_TOO_BIG Format: Expression too big in %s

説明 REGEX ライブラリの式が長すぎます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

RES_MGR メッセージ

ここでは、RES_MGR メッセージについて説明します。

RES_MGR-1

エラーメッセージ RES_MGR-1-RES_MGR_HA_ERR: HA sync message received for resource [dec] which does not exist.

説明 RES_MGR が、存在しないリソースの HA メッセージを受信しました。スタンバイ ステータスをチェックし、スタンバイを再開して回復します。

推奨処置 対処不要です。

RES_MGR-2

エラーメッセージ RES_MGR-2-RES_MGR_CRIT: RES_MGR Critical: [chars].

説明 RES_MGR の一般的なクリティカルな状態です。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ RES_MGR-2-RES_MGR_HA_PSS_ERR: HA sync message received for resource [dec] with wrong pss type [dec].

説明 RES_MGR が、存在しないリソースの HA メッセージを受信しました。スタンバイ ステータスをチェックし、スタンバイを再開して回復します。

推奨処置 対処不要です。

RES_MGR-3

エラーメッセージ RES_MGR-3-RES_MGR_RES_ALREADY_EXCEEDED: The VDC [dec] is currently already using more [chars] resources than the desired new maximum limit.

説明すでに新しい最大制限を超えるリソースが割り当てられているにもかかわらず、制限に従ってリソースを割り当てると、VDC が禁止状態になるように、limit-resource コマンドが発行されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ RES_MGR-3-RES_MGR_RES_MAX_LOWER_THAN_MIN: The maximum limit for [chars] resources is not allowed to be less than the minimum limit.

説明 目的の最大制限が、目的の最小制限より低かったため、limit-resource コマンドが発行されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ RES_MGR-3-RES_MGR_RES_TOO_HIGH: Limits for [chars] resources are not allowed to be set as high.

説明 スタティック ポリシーにより、目的の制限を満たすことができなかったため、**limit-resource** コマンドが発行されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ RES_MGR-3-RES_MGR_RES_UNAVAIL: Missing [dec] [chars] resources currently available to satisfy the minimum limit requested for vdc [dec].

説明 現在利用可能なリソースが目的の最小制限を満たすことができなかったため、**limit-resource** コマンドが発行されました。

推奨処置 対処不要です。

RES_MGR-4

エラー メッセージ RES_MGR-4-RES_MGR_SC_PSS_PCW: Performing partial config write for resource [chars].

説明 指定されたリソースのリソース制限をリソースの一部として保存する必要があったため、**copy running-config startup-config** コマンドが別の VDC から発行されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ RES_MGR-4-RES_MGR_SC_PSS_PCW_NETADMIN: Performing partial config write for resource [chars] in vdc [dec].

説明 指定された VDC の指定されたリソースの制限を副作用として保存する必要があったため、**copy running-config startup-config** コマンドがローカル アドミニストレータ リソースから発行されました。

推奨処置 対処不要です。

RES_MGR-5

エラー メッセージ RES_MGR-5-RES_MGR_DISABLED: RES_MGR Disabled.

説明 RES_MGR サービスが無効になりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ RES_MGR-5-RES_MGR_ENABLED: RES_MGR Enabled.

説明 RES_MGR サービスが有効になりました。

推奨処置 対処不要です。

RES_MGR-6

エラー メッセージ RES_MGR-6-RES_MGR_CONDITION_VERIFIED: error [hex] [[chars]] during sysmgrcb_vdc_handshake_done() for vdc [dec].

説明 RES_MGR は、VDC が作成されたときに、何らかの問題を検出しました。

推奨処置 対処不要です。

RIB メッセージ

ここでは、Routing Information Base (RIB; ルーティング情報ベース) メッセージについて説明します。

RIB-0

エラー メッセージ RIB-0-EMERG: [chars].

説明 RIB が原因でシステム エラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

RIB-1

エラー メッセージ RIB-1-ALERT: [chars].

説明 RIB が原因で他のサービス エラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

RIB-2

エラー メッセージ RIB-2-CRIT: [chars].

説明 RIB で重大なエラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

RIB-3

エラー メッセージ RIB-3-ERR: [chars].

説明 RIB でエラーが発生しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ RIB-3-FIB_EXIT: fib exited.

説明 FIB が終了しているため、操作を続行できません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ RIB-3-MISS_APPS: Missing response from service.

説明 サービスが RIB に応答していません。

推奨処置 `debug rib error` を実行し、操作シナリオを再現して詳細を調べてください。

エラー メッセージ RIB-3-NO_MEM: Out of memory.

説明 メモリ不足により、RIB は正常な操作を続行できません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ RIB-3-SEND_FIB: Cannot talk to fib.

説明 RIB と FIB の IPC がエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ RIB-3-SEND_SNMP: Cannot respond to snmp.

説明 RIB と SNMP (簡易ネットワーク管理プロトコル) の IPC がエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ RIB-3-SEND_STANDBY: Cannot talk to standby rib.

説明 IPC エラーのため、RIB と FIB のトランザクション ログが失われました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

RIB-4

エラー メッセージ RIB-4-CPU_HOG: Inactive or busy.

説明 RIB の実行が予定されていなかったか、RIB が使用中だったため、RIB は長時間にわたってメッセージ キューまたはタイマー キューを処理しませんでした。

推奨処置 `debug rib error` を実行し、操作シナリオを再現して詳細を調べてください。

エラー メッセージ RIB-4-DUP_FIB: Duplicate response from fib.

説明 RIB が FIB から重複して送られた応答を無視しました。

推奨処置 `debug rib error` を実行し、操作シナリオを再現して詳細を調べてください。

エラー メッセージ RIB-4-LATE_FIB: Late response from fib.

説明 RIB が FIB から遅れて送られた応答を無視しました。

推奨処置 `debug rib error` を実行し、操作シナリオを再現して詳細を調べてください。

エラー メッセージ RIB-4-PC_LIMIT: PC number greater than 128 (ignored by RIB).

説明 RIB が PC を無視しました。

推奨処置 PC 番号には、128 未満を使用してください。

エラー メッセージ RIB-4-WARN: [chars].

説明 RIB が予期しない条件を無視しました。

推奨処置 `debug rib all` を実行し、操作シナリオを再現して詳細を調べてください。

RIB-5

エラー メッセージ RIB-5-NOTE: [chars].

説明 RIB ではこの操作はサポートされていません。

推奨処置 `debug rib all` を実行し、操作シナリオを再現して詳細を調べてください。

RIB-6

エラー メッセージ RIB-6-INFO: [chars].

説明 RIB イベントが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

RIP メッセージ

ここでは、RIP メッセージについて説明します。

RIP-2

エラー メッセージ RIP-2-STARTUP_FAILURE Format: Failed to %s during startup

説明 RIP プロセスのスタートアップ時にクリティカル操作が失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RIP-2-STARTUP_DEBUG Format: %s

説明 RIP プロセスの開始デバッグです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

RIP-3

エラー メッセージ RIP-3-FAILURE Format: Failed to %s

説明 RIP プロセスでクリティカル操作が失敗しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-3-MQ_RCVD Format: %s thread - message queue receive failure (%d)

説明 別のプロセスからメッセージを受信しようとしているときに、エラーが発生しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-3-UNK_MSG_MAJOR Format: %s thread - Unrecognized message major type %d

説明 別のプロセスから不明なメッセージを受信しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-3-UNK_MSG_MINOR Format: %s thread - Unrecognized message minor type %d

説明 別のプロセスから不明なメッセージ (マイナー) を受信しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-3-PROCESS_STOP Format: Process shutting down: %s

説明 RIP が、エラーを返した API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RIP-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 RIP が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RIP-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 RIP が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RIP-3-SYSMGR_CLEANUP Format: Error returned from sysmgrcb_conditional_srv_cleanup_status(): %d

説明 RIP が、エラーを返した API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RIP-3-IM_DEL Format: IOD in IM delete message for %s (%d) mismatches with RIP interface %p (iod %d)

説明 IM と RIP のインターフェイス IOD にミスマッチがあります。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-3-SEND_FAILURE Format: Failed to send message. %s

説明 RIP プロセスが、メッセージをネイバーに送信できませんでした。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-3-AUTH_SEND_FAILURE Format: %s %s

説明 RIP プロセスが、メッセージをネイバーに送信できませんでした。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-3-INTERNAL_ERROR Format: %s

説明 RIP プロセスで内部エラーが発生しました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

RIP-4

エラー メッセージ RIP-4-NO_MEM Format: Failed to allocate private memory

説明 RIP プロセスにより、プライベート メモリが不足しています。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-4-VALIDATE_SRC Format: %s %s

説明 着信パケットを検証できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RIP-4-VALIDATE_ENTRY Format: %s

説明 着信応答パケットのルート エントリが無効です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RIP-4-IF_DOWN_OVERLOAD Format: Interface %s brought down due to overload condition for %s af

説明 過負荷状態のため、インターフェイスはダウンになりました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

RIP-5

エラー メッセージ RIP-5-U6RIB_API_FAILURE Format: Failed to %s routes %s U6RIB

説明 U6RIB に対する API 呼び出しがエラーになりました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-5-URIB_API_FAILURE Format: Failed to %s routes %s URIB

説明 URIB に対する API 呼び出しがエラーになりました。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ RIP-5-TOO_BIG_KEY_SIZE Format: Authentication key %s is

説明 認証キー サイズが XXXX です。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

RIP-6

エラー メッセージ RIP-6-SYSMAN_CLEANUP Format: Terminated by SYSMAN cleanup signal

説明 システム マネージャが RIP にクリーンアップ シグナルを送信してプロセスを終了しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RIP-6-UNK_DEB_FLAG Format: Ignore unrecognized debug flag %s'

説明 不明なコマンドライン デバッグ オプションが入力されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RIP-6-MTS_UNKNOWN_MSG Format: Received unknown MTS message with opcode %d, dropping it

説明 RIP が不明なメッセージを受信しました。このメッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

RM メッセージ

ここでは、RM メッセージについて説明します。

RM-6

エラー メッセージ RM-6-RMGR_INFO: [chars].

説明 RMGR デーモン通報メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ RM-6-STARTING: daemon started.

説明 RMGR デーモンが正常に起動しました。

推奨処置 対処不要です。

RM-SLOT#-2

エラー メッセージ RM-SLOT#-2-CPP_CATASTROPHIC_ERROR: ERROR: Component ([chars]) caused critical error SSM will be rebooted.

説明 コンポーネントが原因でクリティカル エラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

エラー メッセージ RM-SLOT#-2-RM_CPP_RELOAD_TMOUT: ERROR: Component ([chars]) timedout for critical error response reloading SSM.

説明 コンポーネントが原因でクリティカルなエラー タイムアウトが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ RM-SLOT#-2-RM_VICPP_RECREATE_ERROR: All the fast path resources are down VICPP connectivity lost.

説明 コンポーネントが原因でクリティカル エラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

RPM メッセージ

ここでは、PRM メッセージについて説明します。

RPM-2

エラー メッセージ RPM-2-SRV_INIT_FAIL Format: Error returned from %s initialization routine.

説明 RPM が、エラーを返したサーバの初期化ルーチンを呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-2-SRV_INIT_API_FAIL Format: %s failed during initialization in %s()

説明 RPM が、エラーを返したサーバの初期化 API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-2-PPF_SES_VERIFY Format: PPF session verify failed in client %s with an error 0x%08x(%s)

説明 PPF の検証操作中に、RPM にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-2-PPF_SES_COMMIT Format: PPF session commit failed in client %s with an error 0x%08x(%s)

説明 PPF のコミット操作中に、RPM にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-2-PPF_SES_ABORT Format: PPF session abort failed in client %s with an error 0x%08x(%s)

説明 PPF の打ち切り操作時に、RPM にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-2-PPF_SES_RQST Format: PPF session request failed in client %s with an error 0x%08x(%s)

説明 PPF の要求操作時に、RPM にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-2-MALLOC_FAILED Format: malloc() failed for allocating %s in %s()

説明 RPM プロセスで、ヒープメモリが不足しています。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-2-SLAB_ALLOC_FAILED Format: slab_alloc() failed for allocating %s in %s()

説明 RPM プロセスで、ヒープメモリが不足しています。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-2-SMALLOC_FAILED Format: smalloc() failed for allocating %s in %s()

説明 RPM プロセスで、共有メモリが不足しています。これは、非常に高い値に設定されたポリシーの数が一時的に増えたことが原因となっている可能性があります。

推奨処置 実行を続けてください。特に対処する必要はありません。

RPM-3

エラー メッセージ RPM-3-INT_ERROR Format: %s in %s()

説明 内部処理中に、RPM にエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-INFRA_SYSERR Format: %s failed with error - %s (0x%08x) - in %s()

説明 RPM が、エラーを返した infra API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-MTS_RECV Format: Error returned from tsp_mts_recv(), errno: %s in %s()

説明 RPM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-MTS_SEND Format: Error returned from mts_send(), errno: %s in %s()

説明 RPM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s in %s()

説明 RPM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

RPM-6

エラー メッセージ RPM-6-RESTART_SHUTDOWN Format: RPM shutting self down via restart command in %s()

説明 restart コマンドにより、RPM プロセス自体が停止しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-6-MATCH_IGNORED Format: The command %s in seq. %u of route-map %s is ignored in %s()

説明 route-map match コマンドが無視されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-6-MTS_UNKNOWN_MSG Format: Received unknown MTS message with opcode %d, dropping it in %s()

説明 RPM が不明なメッセージを受信しました。このメッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-API_FAILED Format: %s - failed in %s()

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-API_FAILED_STR_NUM Format: %s - failed for %s %d in %s()

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは管理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-API_FAILED_STR_STR Format: %s - failed for %s %s in %s()

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは管理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-API_FAILED_STR Format: %s - failed for %s in %s()

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは管理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-API_FAILED_NUM Format: %s - failed for %d in %s()

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは管理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-API_FAILED_NUM_NUM Format: %s - failed for %d %d in %s()

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは管理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ RPM-3-KEYCHAIN Format: Unexpected keychain result :%s

説明 キーチェーン処理中に、予期しない結果が発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

SAL メッセージ

ここでは、SAL メッセージについて説明します。

SAL-5

エラー メッセージ SAL-5-SAL_DISABLED: SAL Disabled.

説明 SAL サービスが無効になりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SAL-5-SAL_ENABLED: SAL Enabled.

説明 SAL サービスが有効になりました。

推奨処置 対処不要です。

SCHEDULER メッセージ

ここでは、SCHEDULER メッセージについて説明します。

SCHEDULER-2

エラー メッセージ SCHEDULER-2-SCH_SYSLOG_MALLOC_ERR: Out of memory: [chars].

説明 プロセス メモリがいっぱいになりました。メモリ リークの可能性があります。

推奨処置 TAC にお問い合わせください。

エラー メッセージ SCHEDULER-2-SCH_SYSLOG_MTS_ERR: MTS error: [chars].

説明 MTS 操作でエラーが発生しました。

推奨処置 TAC にお問い合わせください。

エラー メッセージ SCHEDULER-2-SCH_SYSLOG_PSS_SNAPSHOT_ERR: Source URI: [chars]
Destination URI: [chars] errcode: [dec].

説明 PSS へのスナップショット入出力の実行中にエラーが発生しました。

推奨処置 TAC にお問い合わせください。

エラー メッセージ SCHEDULER-2-SCH_SYSLOG_SDWRAP_ERR: Debug infrastructure
initialization failed: [chars].

説明 デバッグ インフラストラクチャを初期化できませんでした。

推奨処置 TAC にお問い合わせください。

SCHEDULER-3

エラー メッセージ SCHEDULER-3-SCH_ERR: [chars].

説明 スケジューラ エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SCHEDULER-3-SCH_SYSLOG_FILE_ERR: [chars] Error: [chars].

説明 ファイル処理エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SCHEDULER-3-SCH_SYSLOG_PSS_ERR: Purpose: [chars] URI: [chars]
Error: [dec].

説明 PSS への入出力の実行中にエラーが発生しました。

推奨処置 TAC にお問い合わせください。

エラー メッセージ SCHEDULER-3-SCH_SYSLOG_USER_ERR: Description: Failed to execute job for user id [chars] Error:[dec].

説明 ユーザのジョブを実行しようとしてエラーが発生しました。ユーザはシステムから削除される可能性があります。

推奨処置 そのユーザが存在することを確認します。そのユーザがリモートで認証されているユーザでないことを確認します。

SCHEDULER-4

エラー メッセージ SCHEDULER-4-SCH_WARN: [chars].

説明 スケジューラの警告です。

推奨処置 対処不要です。

SCHEDULER-6

エラー メッセージ SCHEDULER-6-SCH_MSG: [chars].

説明 スケジューラのメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

SECURITYD メッセージ

ここでは、SECURITYD メッセージについて説明します。

SECURITYD-2

エラー メッセージ SECURITYD-2-FIPS_BYPASS_SELF_TEST_STATUS: FIPS Bypass self-test status : [chars].

説明 FIPS セルフテストのステータスが、エラー メッセージの原因です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-2-FIPS_CRNG_SELF_TEST_STATUS: FIPS CRNG self-test status : [chars].

説明 FIPS セルフテストのステータスが、エラー メッセージの原因です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-2-FIPS_CRYPTO_SELF_TEST_STATUS: FIPS [chars] Crypto self-test status : [chars].

説明 FIPS セルフテストのステータスが、エラー メッセージの原因です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-2-FIPS_IMAGE_INTEGRITY_SELF_TEST_STATUS: FIPS Image Integrity self-test status : [chars].

説明 FIPS セルフテストのステータスが、エラー メッセージの原因です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-2-FIPS_POWERUP_SELF_TEST_STATUS: FIPS [chars] power-up self-test status : [chars].

説明 FIPS 電源投入セルフテストのステータスが、エラー メッセージの原因です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-2-FIPS_POWERUP_SELF_TESTS_STATUS: FIPS power-up self-test status: [chars].

説明 FIPS セルフテストのステータスが、エラー メッセージの原因です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-2-FIPS_SELF_TEST_FAILED: FIPS self-test failure : [chars] : [chars].

説明 サービスの FIPS セルフテストが失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-2-PROGRAM_EXIT: security/accounting daemon exiting: [chars].

説明 セキュリティ/アカウンティングデーモンが終了します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

SECURITYD-3

エラー メッセージ SECURITYD-3-NVRAMFAILURE: nvram failure.

説明 NVRAM の読み取りまたは書き込みができません。そのため、アカウンティング ログを保存できません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

SECURITYD-6

エラー メッセージ SECURITYD-6-ACCOUNTING_MESSAGE: [chars].

説明 アカウンティング メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-6-CHANGE_PASSWD: changing passwd for [chars].

説明 Changing passwd がステータスです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-6-DELETE_STALE_USER_ACCOUNT: deleting expired user account: [chars].

説明 失効したユーザアカウントを削除しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-6-FIPS_MODE_SET: FIPS mode is [chars] for service [chars].

説明 FIPS モードが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SECURITYD-6-FIPS_MODE_SET_FAILED: Error when setting FIPS mode: [chars].

説明 FIPS モードが失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

SENSOR_USD メッセージ

ここでは、SENSOR_USD メッセージについて説明します。

SENSOR_USD-2

エラー メッセージ `SENSOR_USD-2-SNSM_SYSLOG_INIT_FAILED: Sensor Mgr Initialization failed. Component [chars].`

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ `SENSOR_USD-2-SNSM_SYSLOG_SHUTDOWN: Sensor Mgr process shutting down: [chars].`

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ `SENSOR_USD-2-SNSM_SYSYLOG_ALLOC_MEMORY: Sensor Mgr Memory allocation failed.`

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

SENSOR_USD-3

エラー メッセージ `SENSOR_USD-3-MSG_SNSM_SYS_MEM_ALOC_FAILURE: Sensor Mgr Error in allocating mem: [dec], Error code = [dec].`

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ `SENSOR_USD-3-SNSM_SYS_DEQUE_PENDING_QUE_FAILURE: Sensor Mgr Error in Dequing pend Que: [dec], Error code = [dec].`

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ `SENSOR_USD-3-SNSM_SYS_ENQUE_PENDING_QUE_FAILED: Sensor Mgr Error in queuing to pending queue: [dec], Error code = [dec].`

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SENSOR_USD-3-SNSM_SYS_MTS_RECV_FAILURE: Sensor Mgr Error in receiving MTS mesg: [dec], Error code = [dec].

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SENSOR_USD-3-SNSM_SYSLOG_BAD_MTS_MSG: Sensor Mgr Received bad MTS message: [dec].

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SENSOR_USD-3-SNSM_SYSLOG_MTS_PROCESS_ERROR: Sensor Mgr Error in processing MTS message: [dec], Error code = [dec].

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

SENSOR_USD-5

エラー メッセージ SENSOR_USD-5-SNSM_SYSLOG_STARTING: Sensor Mgr process started.

説明 センサー マネージャの Syslog メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

SESSION-MGR メッセージ

ここでは、SESSION-MGR メッセージについて説明します。

SESSION-MGR-2

エラー メッセージ SESSION-MGR-2-DB_UNLOCK_FAILED: Failed to unlock the database for session:[chars].

説明 セッション マネージャがセッションに対してデータベースをアンロックできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

SESSION-MGR-3

エラー メッセージ SESSION-MGR-3-ALLOC_FAILED: Failed in File:[chars] Line:[dec] for type [dec] size [dec].

説明 SDM プロセスがファイルにヒープ メモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

SMM メッセージ

ここでは、SMM メッセージについて説明します。

SMM-3

エラー メッセージ SMM -3 - MALLOC_FAILED Format: %s failed in %s

説明 RPM プロセスの空き容量が不足しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM -3 - SM_FAILED Format: Could not allocate shared-memory segment

説明 SMM プロセスが共有メモリを割り当てることができませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM -3 - SM_OPEN_FAILED Format: %s failed in %s

説明 SMM が共有メモリ セグメントを開くことができませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM -3 - MMAP_FAILED Format: %s failed in %s

説明 SMM はアドレスを共有メモリにマップできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM -3 - API_FAILED Format: %s failed in %s

説明 SMM でコンポーネント API 呼び出しに失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM -3 - UNKNOWN_MTYPE Format: Unknown mtype: %d/%d in %s

説明 SMM プロセスが不明なプロセス間メッセージを受信しましたが、ドロップしました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM -3 - MQ_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 SMM は、メッセージキュー リソースにアクセスできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM -3 - MTS_FAILED Format: %s failed in %s, errno: %s

説明 SMM は、MTS API を使用できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM -3 - PTHREAD_FAILED Format: %s failed for %s in %s

説明 SMM プロセスは、タスク スレッドを作成できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、スタックをリロードします。

エラー メッセージ SMM-3-TIMER_SET_INIT Format: Couldnt init %s active timerset'

説明 SMM がタイマー リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、コンポーネントを再起動してください。

エラー メッセージ SMM-3-TIMER_FAILED Format: active_timer_create() failed in %s for %s timer

説明 SMM がタイマー リソースを初期化できませんでした。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ SMM -3 - SYSMGR_DISPATCH Format: Error returned from sysmgr_dispatch()

説明 SMM が、エラーを返したシステム マネージャ API を呼び出しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ SMM-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv()

説明 SMM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ SMM-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop()

説明 SMM が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 コアをダンプしてから、**restart CLI** コマンドを使用してコンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ SMM-3-HA_FAILED Format: SMM HA:%s

説明 SMM プロセスの再起動または回復が成功または失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM-3-PSS_REPORT Format: SMM HA:%s

説明 SMM の永久データベース レポート

推奨処置 特に対処する必要はありません。

SMM-5

エラー メッセージ SMM-5-UNKNOWN_OPC Format: Unknown MTS opcode %d in %s

説明 不明なイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

SMM-6

エラー メッセージ SMM-6-SUP_SWITCHOVER Format: Received %s SUP switchover message.

説明 SUP ステートの変更 (スタンバイからアクティブ) に関するイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SMM-6-SUP_SWOVER_DONE Format: %s

説明 SUP ステートの変更 (スタンバイからアクティブ) に関するイベントが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

SKSD メッセージ

ここでは、SKSD メッセージについて説明します。

SKSD-5

エラー メッセージ SKSD-5-SKSD_EXIT: Keystore Application Exiting: [chars].

説明 キーストア プログラムを終了しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SKSD-5-SKSD_FUNC: Keystore Operation: [chars].

説明 要求受信時にキーストア イベントが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SKSD-5-SKSD_HW: Smartcard :[chars].

説明 スマートカードが存在します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SKSD-5-SKSD_INIT: Keystore Application Init: [chars].

説明 キーストア プログラムが初期化されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SKSD-5-SKSD_MKEY_INSTALL: Installing a Master Key on the smartcard(s).

説明 スマートカードに新しいマスター キーをインストールしています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SKSD-5-SKSD_SUP_STATE: Supervisor card new state: [dec].

説明 スーパーバイザのステートが変化しました。

推奨処置 対処不要です。

SLAB_LIB メッセージ

ここでは、SLAB_LIB メッセージについて説明します。

SLAB_LIB-2

エラー メッセージ SLAB_LIB-2-SLAB_ELEM_ERR Format: Slab element Alloc PC: 0x%p, Element index: %d

説明 スラブ ライブラリの呼び出しでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

SLAB_LIB-3

エラー メッセージ SLAB_LIB-3-SLAB_ERR Format: Slab error [string] in %s

説明 スラブ ライブラリの呼び出しでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

SPAN メッセージ

ここでは、SPAN メッセージについて説明します。

SPAN-2

エラー メッセージ SPAN-2-MEM_FULL: Memory allocation failed.

説明 メモリ割り当てがエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

SPAN-3

エラー メッセージ SPAN-3-IPC_FAIL: IPC Error.

説明 内部 IPC エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SPAN-3-SYSINFO_TIMEOUT: Span timed out waiting for response from port manager for sys info.

説明 ポート マネージャからのクリティカルなシステム情報のスパン要求がタイムアウトになりました。そのため、新しいアクティブなスパンが終了し、システム マネージャがスパンを再起動します。

推奨処置 対処不要です。

SPAN-5

エラー メッセージ SPAN-5-SPAN_PSS_CORRUPTION: Span is starting stateless due to PSS corruption.

説明 回復不能な PSS 破損エラーのため、SPAN が設定を行わずにステートレスで開始されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SPAN-5-STATELESS_RESTART: Span is restarting stateless.

説明 回復不能なエラーのため、SPAN がステートレスで開始されました。現在のアクティブセッションは維持されません。ユーザはすべての設定を再入力する必要があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SPAN-5-STATELESS_RESTART_ON_ACTIVE: Span is restarting as Span on active sup was restarted stateless.

説明 回復不能なエラーのため、アクティブなスーパーバイザの SPAN がステートレスで再起動されました。そのため、スタンバイの SPAN はアクティブのステートレス SPAN スパンとの同期を再開します。

推奨処置 対処不要です。

SPAN-6

エラー メッセージ SPAN-6-SESSION_DOWN: Session [dec] is inactive ([chars]).

説明 セッションは現在非アクティブです。このセッションのトラフィックは今後 SPAN の対象になりません。

推奨処置 **show span session** コマンドを使用して、セッションが非アクティブの理由をチェックし、対応処置をとってください。

エラー メッセージ SPAN-6-SESSION_UP: Session [dec] is active, destination SD port [chars].

説明 セッションは現在アクティブです。宛先 SD ポートで SPAN 対象のトラフィックを監視できます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SPAN-6-STATELESS_SWITCHOVER: Span is starting stateless after switchover.

説明 アクティブセッションはスイッチオーバー後まで維持されません。SPAN はステートレスで開始し、設定を再適用してアクティブな設定を回復します。

推奨処置 対処不要です。

SPI メッセージ

ここでは、SPI メッセージについて説明します。

SPI-SLOT#-2

エラー メッセージ SPI-SLOT#-2-SPI_INFO: [chars].

説明 SPI 通知メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

STP メッセージ

ここでは、STP メッセージについて説明します。

STP-2

エラー メッセージ STP-2-BLOCK_BPDU GUARD: Received BPDU on port [chars] with BPDU Guard enabled. Disabling port.

説明 エラーメッセージに示されたインターフェイスで BPDU が受信されました。このエラーメッセージでは、スパニングツリー BPDU ガード機能が有効になっていることが示されています。結果的に、このインターフェイスは管理上シャットダウンされました。

推奨処置 BPDU の送信側デバイスを取り外すか、BPDU ガード機能を無効にしてください。BPDU のガード機能は、ローカルでインターフェイス上に設定するか、PortFast が有効になっているすべてのポート上でグローバルに設定することができます。競合が解決されたら、インターフェイス設定モードで **no shutdown** コマンドを入力してインターフェイスを再度有効にします。

エラー メッセージ STP-2-BLOCK_DETECTED_PVST_PEER: Blocking port [chars] [PVST peer detected].

説明 表示されたインターフェイスが SSTP BPDU を受信しました。この SSTP BPDU は、インターフェイスが SSTP BPDU の受信をやめるまで、ピアが PVST を実行し、インターフェイスがスパニングツリーブロッキングステートに保持されることを示します。

推奨処置 インターフェイスの PVST シミュレーション設定を有効にするか、あるいはポートピアが PVST スイッチでないことを確認してください。

エラー メッセージ STP-2-BLOCK_PVID_LOCAL: Blocking [chars] on [chars]. Inconsistent local VLAN.

説明 表示されたスパニングツリーインスタンスおよびインターフェイスに関連付けられたスパニングツリーポートは、ポート VLAN ID (PVID) の不整合が解決されるまで、スパニングツリーブロッキングステートに保持されます。表示されたスパニングツリーインスタンスは、表示されたインターフェイスのネイティブ VLAN ID のインスタンスです。

推奨処置 ネイティブ VLAN ID の設定が、802.1Q トランク接続の両側のインターフェイスで矛盾していないか確認します。矛盾が解消されると、スパニングツリーがインターフェイスのブロックを自動的に解除します。

エラー メッセージ STP-2-BLOCK_PVID_PEER: Blocking [chars] on [chars].
Inconsistent peer VLAN.

説明 表示されたスパンニング ツリー インスタンスおよびインターフェイスに関連付けられたスパンニング ツリー ポートは、ポート VLAN ID (PVID) の不整合が解決されるまで、スパンニング ツリー ブロッキング ステートに保持されます。表示されたスパンニング ツリー インスタンスは、表示されたインターフェイスが接続されているピア スイッチのインターフェイス上のネイティブ VLAN ID のインスタンスです。

推奨処置 ネイティブ VLAN ID の設定が、802.1Q トランク接続の両側のインターフェイスで矛盾していないか確認します。矛盾が解消されると、スパンニング ツリーがインターフェイスのブロックを自動的に解除します。

エラー メッセージ STP-2-BRIDGE_ASSURANCE_BLOCK: Bridge Assurance blocking port [chars] [chars].

説明 スパンニング ツリー ブリッジ保証が設定されたインターフェイス上の隣接スイッチから、BPDU が受信されませんでした。その結果、インターフェイスはスパンニング ツリー ブロッキング ステートに移行しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-BRIDGE_ASSURANCE_UNBLOCK: Bridge Assurance unblocking port [chars] [chars].

説明 メッセージに示されているインターフェイスは、隣接 L2 スイッチまたはブリッジから BPDU を受信したあとで、通常のスパンニング ツリー ステートに回復しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-DISPUTE_CLEARED: Dispute resolved for port [chars] on [chars].

説明 表示されているインターフェイスは、ラーニングおよび転送またはその両方として指定された役割およびステートを持つ不良 BPDU の受信を停止しました。ディスピュートが解決されてもそのポートがまだ指定される場合、そのポートは、状況に応じて、ブロッキング ステートから解除されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-DISPUTE_DETECTED: Dispute detected on port [chars] on [chars].

説明 スパンニング ツリーは、このインターフェイス上でディスピュートを検出しました。ピアから受信された BPDU は、ラーニングおよび転送またはその両方として指定された役割およびステートを持つ不良 BPDU です。この状態は単方向のリンク障害が原因で発生することがあるため、ループが形成されるのを防ぐために、インターフェイスはブロッキング ステートになり、ディスピュートを示すマークが付けられます。

推奨処置 `show spanning-tree inconsistentports` コマンドを発行して、ディスピュートが発生しているインターフェイスのリストを確認してください。ディスピュートは、ピアがこのインターフェイスによって送信された優位 BPDU を受信しない場合に発生します。このような理由で、ピアは不良 BPDU を送信し続けます。表示されているポートに接続されたデバイスが BPDU を受信しない原因を特定します。原因の1つとして、ケーブルの障害が考えられます。つまり、リンクが単方向になる障害（送信できないが、受信できる状況）が発生した場合は、ケーブルを適切なケーブルに交換する必要があります。

エラー メッセージ STP-2-IPC_PROCESSING_ERR: Error in processing IPC message : Opcode = [dec], Error code = [hex].

説明 MTS メッセージの処理中に、STP にエラーが発生しました。エラーおよびメッセージがエラー メッセージに表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-LOOPGUARD_BLOCK: Loop guard blocking port [chars] on [chars].

説明 代表ブリッジから BPDU を受信しなかったため、スパニング ツリー メッセージ エージング タイマーの有効期限が満了しました。この状態は単方向のリンク障害が原因で発生することがあるため、ループが形成されるのを防ぐために、インターフェイスはブロッキング ステートになり、ループ ガード不整合を示すマークが付けられます。

推奨処置 `show spanning-tree inconsistentports` コマンドを発行して、ループ ガード不整合が発生しているインターフェイスのリストを確認してください。表示されているポートに接続されたデバイスが BPDU を送信しない原因を特定します。その場合は、状況に応じて、不整合の生じたインターフェイスでループガードをディセーブルにするか、リンクの反対側でスパニング ツリー プロトコルを起動させる必要があります。また、ケーブルの障害が原因となっていることもあります。つまり、リンクが単方向になる障害（送信できるが、受信できない状況）が発生した場合は、ケーブルを適切なケーブルに交換する必要があります。

エラー メッセージ STP-2-LOOPGUARD_CONFIG_CHANGE: Loop guard [chars] on port [chars].

説明 表示されているインターフェイスに対するスパニング ツリー ループガードの設定が変更されました。イネーブルに変更された場合、代表ブリッジから BPDU が受信されなかったことが原因で、メッセージ エージング タイマーの有効期限が満了すると、インターフェイスは、ブロッキング ステートになり、ループガード不整合のマークが付けられます。この機能は、主に単方向リンクを検出する目的で使用されます。

推奨処置 これが、表示されているインターフェイスに対して意図した設定であるかを確認します。意図した設定でない場合は修正し、意図した設定であれば、対処する必要はありません。

エラー メッセージ STP-2-LOOPGUARD_UNBLOCK: Loop guard unblocking port [chars] on [chars].

説明 表示されているインターフェイスが BPDU を受信しました。したがって、不整合の原因が単方向リンクの障害であった場合は、問題はすでに解決しています。インターフェイスのループ ガード不整合が解消されると、状況に応じてブロッキング ステートから解放されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-MAC_ADDR_FLUSH_REQ_TIMEOUT: MAC Address Flush req to L2FM timedout after [dec] sec. vdc [dec], tree id [dec], num ports [dec], ports [chars], opcode [chars], msg id ([dec]), rr_token [hex].

説明 L2FM に対する MAC アドレス消去要求は、タイムアウトになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-PVSTSIM_FAIL: Blocking [chars] port [chars]:
Inconsistent [chars] PVST BPDU received on VLAN [dec], claiming root
[chars].

説明 MST スイッチが PVST+ スイッチに接続されているときに、MST スイッチのポートの CIST (MST00) 情報は、ポートが指定されている場合、すべての PVST+ メッセージよりも一貫して良好でなくてはなりません。また、ポートがルートである場合は、すべての PVST+ メッセージよりも一貫して悪くなくてはなりません。この制約を遵守しない場合、MST スイッチ上のポートは、潜在的なブリッジング ループを防ぐためにブロックされます。

推奨処置 トポロジに新しいスイッチまたはスイッチポートが追加されると、STP のコンバージェンス時に、この状態が一時的に発生することがあります。このような場合、ポートは自動的に解除されます。ポートがブロックされたままの場合は、メッセージで報告されているルートブリッジを識別し、MST スイッチのポートの CIST 役割と整合がとれるように、VLAN スパニング ツリーに低いプライオリティまたは高いプライオリティを設定してください。メッセージに示されているよりも多くの不整合が存在することがあります。このような不整合がすべて解消されるまで、ポートは回復しません。他の VLAN に不整合が存在するか判断できない場合は、ポートをディセーブルにしてから、再度イネーブルにします。このメッセージが再度表示され、修正対象の不整合が存在する他の VLAN が示されます。すべての不整合が解消されるまで、このプロセスをすべての VLAN で繰り返してください。

エラー メッセージ STP-2-PVSTSIM_OK: PVST Simulation inconsistency cleared on port
[chars].

説明 表示されているインターフェイスは、CIST ポート情報との整合性がない情報をアドバタイズする PVST BPDU を受信しなくなりました。PVST シミュレーション不整合は解消されています。インターフェイスは通常の動作に戻りました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-RECV_BAD_TLV: Received SSTP BPDU with bad TLV on [chars]
[chars].

説明 表示されているインターフェイスが VLAN ID タグのない SSTP BPDU を受信しました。BPDU は廃棄されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-RECV_PVID_ERR: Received BPDU with inconsistent peer VLAN
id [dec] on [chars] [chars].

説明 表示されているインターフェイスは、BPDU を受信した VLAN ID と一致しない VLAN ID のタグを持つ SSTP BPDU を受信しました。これは、ネイティブ VLAN の設定が 802.1Q トランクの両側で一致しない場合に発生します。

推奨処置 ネイティブ VLAN ID の設定が、802.1Q トランク接続の両側のインターフェイスで矛盾していないか確認します。矛盾が解消されると、スパニング ツリーがインターフェイスのロックを自動的に解除します。

エラー メッセージ STP-2-ROOTGUARD_BLOCK: Root guard blocking port [chars] on [chars].

説明 表示されているインターフェイスで、現在使用中のものより優位なスパニング ツリー ルート ブリッジをアドバタイズする BPDU を受信しました。最適でないスパニング ツリー トポロジが形成されないようにするために、インターフェイスはブロッキング ステートになり、ルート ガード不整合のマークが付けられます。

推奨処置 `show spanning-tree inconsistentports` コマンドを発行して、ルート ガード不整合が発生しているインターフェイスのリストを確認してください。表示されているポートに接続されたデバイスが、優位なルートブリッジを示した BPDU を送信している理由を特定し、その状況が再発しないようにします。無効な BPDU が停止されると、インターフェイスは自動的に回復し、通常の動作を再開します。インターフェイス上でルート ガードをイネーブルにすることが妥当であるか確認してください。

エラー メッセージ STP-2-ROOTGUARD_CONFIG_CHANGE: Root guard [chars] on port [chars].

説明 表示されているインターフェイスに対するスパニング ツリー ルート ガードの設定が変更されました。イネーブルにした場合、すでに使用中のものより優位なスパニング ツリー ルートブリッジをアドバタイズする BPDU がこのインターフェイス上で受信されると、インターフェイスはブロッキング ステートになり、ルート ガード不整合性のマークが付けられます。

推奨処置 これが、表示されているインターフェイスに対して意図した設定であるかを確認します。意図した設定でない場合は修正し、意図した設定であれば、対処する必要はありません。

エラー メッセージ STP-2-ROOTGUARD_UNBLOCK: Root guard unblocking port [chars] on [chars].

説明 表示されているインターフェイスは、優位なルートブリッジをアドバタイズする BPDU を受信しなくなりました。インターフェイスのルート ガード不整合が解消されると、状況に応じてブロッキング ステートから解放されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-SET_PORT_STATE_FAIL: Port state change req to PIXM failed, status = [hex] [[chars]] vdc [dec], tree id [dec], num ports [dec], ports [chars] state [chars], opcode [chars], msg id ([dec]), rr_token [hex].

説明 ポートセットのポートステートはエラーになりました。ポートをチェックしてください。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-SET_PORT_STATE_TIMEOUT: Port state change req to PIXM timedout after [dec] sec. vdc [dec], tree id [dec], num ports [dec], ports [chars] state [chars], opcode [chars], msg id ([dec]), rr_token [hex].

説明 ポートセットのポートステートはタイムアウトになりました。ポートをチェックしてください。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-2-STP_INIT: STP initialization of [chars] [chars].

説明 STP を初期化できませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラーメッセージ STP-2-STP_ISSU_LC_RESET: STP resetting LC[dec] to prevent Loops during ISSU caused by a topology change in the network. Peer on [chars] [chars] could not be Disputed.

説明 これは、ラインカードで ISSU が実行されていたときに、ネットワークのトポロジが変化した結果発生した可能性があります。STP は、ISSU が実行されているラインカードのポートステートをブロッキングに変更できないため、まずピア ポート上でディスピュートを発生させ、強制的にブロッキング ステータスにすることによって、ループを阻止しようとしています。しかし、ピアがディスピュート メカニズムをサポートしておらず、STP が潜在的なループを検出する場合、ラインカードをリセットしてループを防ぎます。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-2-UNBLOCK_CONSIST_PORT: Unblocking port [chars] on [chars]. Port consistency restored.

説明 ポート VLAN ID およびポート タイプの不整合が解決されると、状況に応じて、スパニング ツリーは、表示されているスパニング ツリー インスタンスの指定インターフェイスを解除します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-2-UNBLOCK_DETECTED_PVST_PEER: Unblocking port [chars] [PVST peer detected].

説明 表示されているインターフェイスは、SSTP BPDU の受信を停止したため、通常のスパニング ツリー ステータスに戻ります。

推奨処置 対処不要です。

STP-3

エラーメッセージ STP-3-BLOCK_PORT_TYPE: Blocking [chars] on [chars]. Inconsistent port type.

説明 表示されているインターフェイスは、ポート タイプの不整合が解消されるまで、スパニング ツリー ブロッキング ステータスに保持されます。

推奨処置 表示されているインターフェイスの設定と動作状態、さらに接続先のインターフェイスを調べ、同じモード（アクセスまたはトランク）かどうか確認します。モードがトランクの場合は、両方のインターフェイスに同じカプセル化（ISL または 802.1Q）が設定されているか確認します。これらのパラメータの矛盾が解消されると、状況に応じてスパニング ツリーがインターフェイスのブロックを自動的に解除します。

エラー メッセージ STP-3-PORT_SELF_LOOPED: Received BPDU src mac same as that of port. Port self loopback detected. Port [chars] being disabled.

説明 表示されているインターフェイスで受信された BPDU に含まれる送信元 MAC アドレスは、そのインターフェイスに割り当てられた MAC アドレスと一致します。これは、診断ケーブルが接続されたことにより、ポートが同一ポートにループバックした可能性があることを示します。インターフェイスは管理上シャットダウンされます。

推奨処置 インタフェースの設定とインターフェイスに接続されているあらゆるケーブルを確認してください。問題が解決したら、インターフェイス設定で **no shutdown** を実行して、インターフェイスを再度イネーブルにします。エラー メッセージを印刷するようにそのままコピーし、エラー メッセージに表示されたインターフェイスに対して実行した **show interface** の出力もコピーしてください。

エラー メッセージ STP-3-RECV_1Q_NON_TRUNK: Received 802.1Q BPDU on non trunk [chars] [chars].

説明 表示されているインターフェイスで SSTP BPDU が受信されましたが、このインターフェイスは動作可能なトランクではありません。

推奨処置 表示されているインターフェイスの設定と動作状態、さらに接続先のインターフェイスを調べ、同じモード（アクセスまたはトランク）かどうか確認します。モードがトランクの場合は、両方のインターフェイスに同じカプセル化（none、ISL、または 802.1Q）が設定されているか確認します。これらのパラメータの矛盾が解消されると、状況に応じてスパニング ツリーがインターフェイスのブロックを自動的に解除します。

STP-6

エラー メッセージ STP-6-MST_DIGEST: MST digest changed to [chars], pre-std digest changed to [chars].

説明 MST リージョンの設定が変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-6-MST_PORT_BOUNDARY: Port [chars] [chars] as MST Boundary port.

説明 表示されているポートの MST 境界ポート状態が変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-6-MST_PORT_PRE_STANDARD: Port [chars] [chars] as MST Pre-standard port.

説明 表示されているポートの MST 先行標準状態が変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-6-PORT_ADDED: Interface [chars], added to [chars] with role [chars], state [chars], cost [dec], priority [dec], link-type [chars].

説明 このスパニング ツリー ポートが追加されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-6-PORT_COST: Port [chars] instance [chars] cost changed to [dec].

説明 表示されているポートのスパニング ツリー ポート コストが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-6-PORT_DELETED: Interface [chars], removed from [chars].

説明 このスパニング ツリー ポートが削除されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-6-PORT_LINK_TYPE: Port [chars] instance [chars] link changed to [chars].

説明 表示されているポートのスパニング ツリー ポート リンク タイプが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-6-PORT_PRIORITY: Port [chars] instance [chars] priority changed to [dec].

説明 表示されているポートのスパニング ツリー ポートのプライオリティが変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-6-PORT_ROLE: Port [chars] instance [chars] role changed to [chars].

説明 表示されているポートのスパニング ツリー ポート役割が変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-6-PORT_STATE: Port [chars] instance [chars] moving from [chars] to [chars].

説明 スパニング ツリー ポートがステートが変化しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-6-PRESTD_NEIGH: This switch has received a pre-standard MST BPDU on port [chars]: Invoking pre-standard MST BPDU transmission on this port.

説明 スイッチは、ポート上で先行標準の MST BPDU を受信しました。スイッチは、このポート上で動作モードを自動的に調整し、先行標準の BPDU の送信を開始します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ STP-6-ROOT: Root bridge for [chars] changed to [chars].

説明 スパニング ツリー ルートブリッジが変化しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-6-SERVICE_UP: Initialized [chars].

説明 STP ライン 2

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ STP-6-STATE_CREATED: Internal state created [chars].

説明 STP はその内部状態をステートレスまたはステートフルで作成しました。

推奨処置 対処不要です。

SYSLOG メッセージ

ここでは、SYSLOG メッセージについて説明します。

SYSLOG-3

エラー メッセージ SYSLOG-3-3 Format: %s

説明 Syslog API エラーです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ SYSLOG-3-TOOLONG Format: Error message too long: %s

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 最寄りのサポート チャンネルにお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSLOG-3-NOTSET Format: Trying to print uninitialized error message

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 最寄りのサポート チャンネルにお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSLOG-3-UNKNOWN Format: Unknown facility/severity: %x

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 最寄りのサポート チャンネルにお問い合わせください。

SYSLOG-4

エラー メッセージ SYSLOG-4-4 Format: %s

説明 Syslog API 警告です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

SYSMGR メッセージ

ここでは、システム マネージャ (SYSMGR) メッセージについて説明します。

SYSMGR-2

エラー メッセージ SYSMGR-2-BOOTSCOPE_HANDSHAKE: Service [chars] is in the boot scope, but tried a regular handshake. Discarding request.

説明 サービスは別のサービス クラスに属すアクションを実行しようとしています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGERASE_ABORTED: Write erase aborted.

説明 書き込み消去がエラーになりました。

推奨処置 印刷した別の Syslog メッセージを使用して、問題が訂正されたかどうかを確認し、再試行してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGSNAPSHOT_ABORTED: Configuration snapshot aborted.

説明 スタートアップ コンフィギュレーションのスナップショットを保存しようとしたのですが、できませんでした。

推奨処置 印刷した別の Syslog メッセージを使用して、問題が訂正されたかどうかを確認し、再試行してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGSNAPSHOT_ABORTED_DIR: Unable to open the configuration directory. Aborting configuration snapshot.

説明 スナップショット コンフィギュレーションの宛先が見つかりませんでした。

推奨処置 問題が解決しない場合は、**vshboot** コマンド **init system** を使用して、設定パーティションを初期化します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGSNAPSHOT_ABORTED_INIT: Unable to initialize the configuration directory (error-id [hex]) Aborting configuration snapshot.

説明 スナップショット コンフィギュレーションにスタートアップ コンフィギュレーションをコピーしようとしたのですが、古いデータを削除できなかったため、コピーできませんでした。

推奨処置 問題が解決しない場合は、**init system** コマンドを使用して、設定パーティションを初期化します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGSYNC_FAILURE: Syncing of the configuration to the standby failed.

説明 スタンバイとの設定がエラーになりました。

推奨処置 印刷した別の Syslog メッセージを使用して、問題が訂正されたかどうかを確認し、再試行してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGWRITE_ABORTED: Configuration copy aborted.

説明 設定をコピーできませんでした。

推奨処置 印刷した別の Syslog メッセージを使用して、問題が訂正されたかどうかを確認し、再試行してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGWRITE_ABORTED_DIR: Unable to open the configuration directory. Aborting configuration copy.

説明 スタートアップ コンフィギュレーションの宛先が見つかりませんでした。

推奨処置 問題が解決しない場合は、**vshboot** コマンド **init system** を使用して、設定パーティションを初期化します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGWRITE_ABORTED_INIT: Unable to initialize the configuration directory (error-id [hex]). Aborting configuration copy.

説明 スタートアップ コンフィギュレーションに実行コンフィギュレーションをコピーしようとしたのですが、古いデータを削除できなかったため、コピーできませんでした。

推奨処置 問題が解決しない場合は、**vshboot** コマンド **init system** を使用して、設定パーティションを初期化します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGWRITE_ABORTED_LABEL: Unable to label the new configuration (error-id [hex]). Aborting configuration copy.

説明 スタートアップ コンフィギュレーションに実行コンフィギュレーションをコピーしようとしたのですが、新しいスタートアップ コンフィギュレーションにスタンプできなかったため、コピーできませんでした。

推奨処置 問題が解決しない場合は、**vshboot** コマンド **init system** を使用して、設定パーティションを初期化します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGWRITE_ABORTED_LOCK: Unable to lock the configuration (error-id [hex]). Aborting configuration copy.

説明 スタートアップ コンフィギュレーションに実行コンフィギュレーションをコピーしようとしたのですが、システムが必要な設定項目をロックできなかったため、コピーできませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGWRITE_ABORTED_LOG: Unable to open a log file for the new configuration: [chars] (error-id [hex]). Aborting configuration copy.

説明 スタートアップ コンフィギュレーションに実行コンフィギュレーションをコピーしようとしたのですが、ログファイルを作成できなかったため、コピーできませんでした。

推奨処置 問題が解決しない場合は、**vshboot** コマンド **init system** を使用して、設定パーティションを初期化します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGWRITE_TIMEOUT_ABORT: Configuration copy aborted by timeout.

説明 サービスが、タイムアウト期間内に設定を保存できませんでした。設定操作が打ち切られました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CFGWRITE_USER_ABORT: Configuration copy aborted by the user.

説明 設定の保存中に、ユーザが **CTRL + C** キーを押したため、設定保存操作が打ち切られました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CONVERT_FUNC_FAILED: Conversion function failed for service "[chars]" (error-id [hex]).

説明 このメッセージは、このサービスで変換機能がエラーになったことを示します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CONVERT_FUNC_NOTFOUND: Conversion function not found for service "[chars]".

説明 このメッセージは、システムがこのサービスに適した変換機能を検出できなかったことを示します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CONVERT_LIB_NOTFOUND: Conversion library not found for service "[chars]".

説明 このメッセージは、システムがこのサービス用の変換ライブラリを検出できなかったことを示します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CONVERT_STARTUP_ABORTED: Conversion of startup-config failed.

説明 このメッセージは、スタートアップ コンフィギュレーションの変換が打ち切られたことを示します。

推奨処置 問題が解決しない場合は、**vshboot** コマンド **init system** を使用して、設定パーティションを初期化します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CONVERT_ZIPPING_FAILED: Failed to zip the converted startup configuration.

説明 このメッセージは、システムが変換した設定の圧縮中に、スタートアップ コンフィギュレーションの変換がエラーになったことを示します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-CREATE_DONEFILE_FAILED: Creating /var/run/sysmgr.initdone failed with return value: ([dec]).

説明 システムの初期化が完了しませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-DELETE_BINARY_STARTUP_FAILED: Deletion of binary startup config failed during boot (error-id [hex]).

説明 このメッセージは、バイナリ スタートアップ コンフィギュレーションの削除が、起動中にエラーになったことを示します。

推奨処置 問題が解決しない場合は、**vshboot** コマンド **init system** を使用して、設定パーティションを初期化します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-FORMAT_FAILURE_SUP_RESET: Failure to format a partition successfully causing sup to reset.

説明 不揮発性 Persistent Storage Service (PSS) ファイルの保管先となるパーティションを正常にフォーマットできませんでした。スーパーバイザはリセットされます。

推奨処置 問題が続く場合は、カスタマー サポートに連絡してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-GSYNC_ABORT: Global sync aborted by signal.

説明 サービスの初期同期化が打ち切られました。同期化はあとで再試行されます。

推奨処置 **reload module <mod>** コマンドを使用します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-GSYNC_GET_TIMEOUT: Request for global sync for UUID [hex] not completed in specified time.

説明 サービスは指定の時間内にグローバル同期を完了できませんでした。スタンバイが HA スタンバイとして動作することはありません。

推奨処置 問題が続く場合は、カスタマー サポートに連絡してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-GSYNC_READY_SRVFAILED: Service "[chars]" on standby supervisor failed to restore its snapshot (error-id [hex]).

説明 サービスの初期同期化がエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-GSYNC_SNAPSHOT_SRVFAILED: Service "[chars]" on active supervisor failed to store its snapshot (error-id [hex]).

説明 サービスの初期同期化がエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-HANDSHAKE_FAILED: Handshake with service "[chars]" in vdc [dec] failed since send failed: [chars] (error-id [hex]).

説明 システム マネージャがハンドシェイク応答を送信できなかったため、サービスとのハンドシェイクに失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-HASWITCHOVER_PRE_START: This supervisor is becoming active (pre-start phase).

説明 コールドスイッチオーバーが始まりました（起動前の段階）。

推奨処置 別のスーパーバイザがオンラインに戻ったら、**show system reset-reason** コマンドを使用して、スイッチオーバーの原因を調べます。

エラー メッセージ SYSMGR-2-HASWITCHOVER_START: This supervisor is becoming active.

説明 コールドスイッチオーバーが始まりました。

推奨処置 別のスーパーバイザがオンラインに戻ったら、**show system reset-reason** コマンドを使用して、スイッチオーバーの原因を調べます。

エラー メッセージ SYSMGR-2-INVALID_HANDSHAKE: Invalid secret ([dec]) received from service [chars]. Expected [dec].

説明 サービスを開始できません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-INVALID_SYSMGRCONF: [chars]: invalid configuration file "[chars]": [chars] (error-id [hex]).

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-INVALID_VERSIONMSG: The remote System Manager ([chars]) declares itself in the same state as this System Manager ([chars]).

説明 2つのスーパーバイザ間での冗長ステート ネゴシエーションが失敗しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-ISSU_FAILED: The ISSU has failed: [chars] (error-id [hex]).

説明 ISSU がエラーになったため、スイッチをリブートする必要があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-LAST_CORE_BASIC_TRACE: [chars]: PID [dec] with message [chars].

説明 システム マネージャで、表示されているエラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-MSG_SEND_FAILURE_STANDBY_RESET: Failure in sending message to standby causing standby to reset.

説明 アクティブな MTS がスタンバイにメッセージを送信できないため、スタンバイをリセットしています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-NON_VOLATILE_DB_FULL: System non-volatile storage usage is unexpectedly high at [dec]%.

説明 システムの非揮発性記憶域がほぼ満杯です。

推奨処置 `clear processes log` コマンドを実行します。このメッセージが引き続き表示される場合は、TAC に連絡してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-ONBOARD_FAILURE_LOGGING_FULL: Onboard failure logging usage is unexpectedly high at [dec]%.

説明 オンボード障害ロギング スペースがほぼ満杯です。

推奨処置 `clear logging onboard` コマンドを実行します。このメッセージが引き続き表示される場合は、TAC に連絡してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_DEPENDCYCLE: Dependency cycle found among [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_DUP_UGRPENTRY: [chars]: service [chars] duplicated in the current upgrade group. Previous use in [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_DUPLICATEDCONFIG: [chars]: duplicated definition for service config. Previous definition in [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_DUPLICATEDDEPEND: [chars]: duplicated dependency from [chars] for service [chars]. Previous use in [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_DUPLICATEDNAME: [chars]: short name [chars] used by service [chars] is also used by service "[chars]" in [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_DUPLICATEDOPTION: [chars]: duplicated definition for option [chars]-

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_DUPLICATEDSERVICE: [chars]: duplicated definition for service [chars]. Previous definition in [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_DUPLICATEDVERDB: [chars]: duplicated definition for service version_db. Previous definition in [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_CLEANUP_ARGUMENTS: [chars]: cleanup_arguments = "[chars]": only conditional services that are scripts can specify cleanup arguments.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_COND_SRV_MODE: [chars]: service [chars] not defined for scope "control" or not mts aware.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_DIR: [chars]: "[chars]" is not a valid [chars]: [chars] ([dec]).

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_GLOBAL_SYNC: [chars]: mts unaware service may not request for a global sync.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_HB: [chars]: "[dec]" is not a valid heartbeat timeout.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_MAX_INSTANCE: [chars]: [dec] is not a valid max_instance.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_SHELLTREE: [chars]: invalid shell parser tree [chars] for service [chars]: [chars] ([dec]).

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_STANDBY_MODE: [chars]: standby_mode should be run.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_STANDBY_MODE_GLOBAL_SYNC: [chars]: service with standby mode wait cannot request for a global sync.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_TRANSL: [chars]: invalid translator [chars] for service [chars]: [chars] ([dec]).

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALID_UGRPENTRY: [chars]: service "[chars]" is not defined.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALIDCOMPCONDDEPEND: [chars] (in dependency list of compulsory conditional service [chars]): optional conditional service "[chars]" not allowed.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALIDCONDDEPEND: [chars] (in dependency list of ASAP service [chars]): conditional service "[chars]" not allowed.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALIDDEPEND: [chars] (in dependency list of service [chars]): service [chars] not defined for scope "[chars]".

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALIDEXEC: [chars]: invalid executable [chars] for service [chars]: [chars] ([dec]).

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALIDHANDSHAKEDEPEND: [chars] (in handshake dependency list of service [chars]): service "[chars]" is MTS unaware or not defined for scope "[chars]".

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALIDIDENT: [chars]: [chars] "[chars]" not found for service "[chars]".

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALIDOPTION: [chars]: option [chars]-

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALIDSTDBYDEPEND: [chars]: service [chars] cannot be dependent on service [chars] due to the standby mode wait for that service.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_INVALIDVDCDEPEND: [chars] (in dependency list of service [chars]): service [chars] is a [chars] service.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_MISSINGOPTION: [chars]: option [chars]-

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_MTSUNAWARE_HANDSHAKEDEPEND: [chars]: service [chars] is MTS unaware and cannot have handshake dependencies.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_NORESTART: [chars]: option [chars]-

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_NOTCONFIG: [chars]: [chars] implemented only for service config.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_REP_UGRPENTRY: [chars]: service [chars] is used in more than one upgrade group. First use in [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_REPARSE_CANNOT_ADD_SRV: Service "[chars]" cannot be added.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_REPARSE_CANNOT_DELETE_SRV: Service "[chars]" cannot be removed.

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_REPARSE_CANNOT_MODIFY_PARAM: Cannot modify parameter [chars] for the service "[chars]", old value = [chars], new value = [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_REPARSE_CANNOT_MODIFY_SRV: Configuration for service "[chars]" cannot be modified, param modified = [chars], old_value = [chars], new_value = [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_TOOMANYDEPENDS: [chars]: too many dependencies ([dec]) for service "[chars]".

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_TOOMANYDEPENDS_MULTIPLE_INST: [chars]: too many multiple instance dependencies ([dec]) for service "[chars]".

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_UGRPDUPLICATEDNAME: [chars]: upgrade group name "[chars]" already used in [chars].

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARSEERR_UGRPNAMEREDefined: [chars]: the upgrade group is already called "[chars]".

説明 システム イメージに矛盾するサービス リストが含まれています。これ以上、システムの初期化を進めることはできません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PARTIAL_CFGWRITE_ABORTED: Partial configuration copy aborted.

説明 設定の部分コピーができませんでした。

推奨処置 印刷した別の Syslog メッセージを使用して、問題が訂正されたかどうかを確認し、再試行してください。問題が解決しない場合は、**copy running-config startup-config** コマンドを実行し、再試行してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PLUGIN_BOOTUP_FAILURE: The bootup of the supervisor has failed due to plugin load: [chars] (error-id [hex]).

説明 プラグインのロードのために、スーパーバイザのブートアップが失敗しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PSS2_VOLATILE_DB_FULL: Volatile database usage in kernel is unexpectedly high at [dec]%.

説明 カーネル スペース内のシステム揮発性データベースがほぼ満杯です。

推奨処置 **system system internal pss kernel memstats** コマンドを実行します。このメッセージが引き続き表示される場合は、TAC に連絡してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-PSS2FILE_CONVERT_FAILED: Conversion of file [chars] failed.

説明 内部データ フォーマットの変換がエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-REDSTATE_GETFAILED: Failed to request redundancy state: [chars] (error-id [hex]).

説明 ローカル スーパーバイザが冗長ステータスを取得できません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-REDSTATE_SETFAILED: Failed to set redundancy state: ret_val ([dec]).

説明 ローカル スーパーバイザが冗長ステータスを取得できません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-REDUNDANCY_CHANNEL_FAILURE: Remote sup will be rebooted since its coming up as active when local sup is still active.

説明 ローカル スーパーバイザがアクティブであるにもかかわらず、リモート スーパーバイザがアクティブになろうとしました。その結果、ローカル スーパーバイザによってリモート スーパーバイザがリセットされます。

推奨処置 問題が続く場合は、カスタマー サポートに連絡してください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-REDUNDANCY_HEARTBEAT_FAILURE: Heartbeat between active and standby on the redundancy channel not working for last [dec] minutes.

説明 このスーパーバイザは冗長チャンネル上で、もう 1 つのスーパーバイザからハートビートを受信していません。その結果、スイッチオーバー時に問題が発生し、スイッチオーバーのエラーが発生する可能性があります。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-RESTART_SYSTEM_LOG: We will be restarting system soon for vdc [dec].

説明 すべてのステータスがこのスーパーバイザに転送されないうちにホット スイッチオーバーを実行しようとしたため、システムは再起動します。コールド スイッチオーバーを実行します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-RESTORE_RUNTIME_DB_FAILED: Restoring of runtime database for fabric switch upgrade failed during boot (error-id [hex]).

説明 ファブリック スイッチ アップグレードでの起動時にランタイム データベースを回復できなかったことを示すメッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SAVE_RUNTIME_DB_FAILED: Saving of runtime database for fabric switch upgrade failed (error-id [hex]).

説明 ファブリック スイッチ アップグレード用のランタイム データベースを保存できなかったことを示すメッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SERVICE_CRASHED: Service "[chars]" (PID [dec]) hasn't caught signal [dec][chars].

説明 サービスの実行が異常終了しました。サービスに実装されている HA ポリシーによっては、サービスが再開される場合があります。

推奨処置 `show process` コマンドを使用して、サービスが再起動したことを確認します。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SHUTDOWN_FAILURE: Unable to set signal handler for graceful shutdown: [chars] (error-id [hex]).

説明 これは現在使用されていないメッセージです。無視して構いません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SHUTDOWN_REJECT: The System Manager is busy saving the configuration. Please try again later.

説明 これは現在使用されていないメッセージです。無視して構いません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SHUTDOWN_SYSTEM_LOG: vdc [dec] will shut down soon.

説明 VDC システムをシャットダウンしています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SIGKILL_FAILURE: Service "[chars]" failure to respond to SIGKILL causing supervisor to reset.

説明 システム マネージャが送信した SIGKILL にサービスが応答できなかったため、スーパーバイザをリセットします。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラーメッセージ SYSMGR-2-SRV_SPAWN_FAILED: Spawning of service "[chars]" in vdc [dec] failed : [chars] (error-id [hex]).

説明 サービスを生成できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-2-STANDBY_BOOT_FAILED: Standby supervisor failed to boot up.

説明 BIOS によるローダのロード後 3～6 分で、スタンバイ スーパーバイザが起動手順を完了しない（つまり、ローカル コンソールのログイン プロンプトに到達しない）場合は、このメッセージが印刷されます。このメッセージは通常、スタンバイ スーパーバイザにブート変数が正しく設定されていない場合に生成されます。また、ローダ プロンプトでユーザが意図的に（Esc キーを押して）起動手順を中止した場合にも、このメッセージが生成されます。

推奨処置 スタンバイ スーパーバイザのローカル コンソールに接続します。スーパーバイザがローダ プロンプトに表示されている場合は、**boot** コマンドを使用して起動手順を続行してみてください。それ以外の場合は、アクティブ スーパーバイザの VSH シェル セッションからスタンバイ スーパーバイザに、**force-dnld** オプションを指定して **reload** コマンドを実行します。スタンバイがオンラインになってから、ブート変数を適切に設定して問題を解決します。

エラーメッセージ SYSMGR-2-START_SCRIPT_FAILED: Start script /isan/etc/rc.sysmgr start) failed with return value: ([dec]).

説明 システムの初期化が完了しませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラーメッセージ SYSMGR-2-STARTUP_CONVERSION_FAILED: Startup config conversion failed during boot (error-id [hex]).

説明 これは、起動時にスタートアップ コンフィギュレーションを変換できなかったことを示すメッセージです。

推奨処置 問題が解決しない場合は、**vshboot** コマンド **init system** を使用して、設定パーティションを初期化します。

エラーメッセージ SYSMGR-2-SUBPROC_SPAWN_FAILED: Spawning of sub-process "[chars]" in vdc [dec] failed : [chars] (error-id [hex]).

説明 サブプロセスを生成できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-2-SWITCHOVER_OVER: Switchover completed.

説明 スイッチオーバーが完了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SWITCHOVER_SRVCRASHED: Service "[chars]" (PID [dec]) crashed during switchover - hasn't caught signal [dec].

説明 スイッチオーバー中にサービスがクラッシュしたため、スイッチオーバーできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SWITCHOVER_SRVFAILED: Service "[chars]" failed in performing its switchover actions (error-id [hex]).

説明 サービスがアクティブ ステートに移行できなかったため、スイッチオーバーできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SWITCHOVER_SRVTERMINATED: Service "[chars]" (PID [dec]) terminated during switchover with error code [dec].

説明 スイッチオーバー中にサービスが終了したため、スイッチオーバーできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-SYNC_FAILURE_STANDBY_RESET: Failure in syncing messages to standby for vdc [dec] causing standby to reset.

説明 アクティブな MTS がスタンバイとメッセージを同期化できないため、スタンバイをリセットしています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-2-UNEXPECTED_GSYNC_RESTART_STANDBY: Sending a message to restart system on standby on vdc [dec].

説明 アクティブ スーパーバイザ上でスタンバイのステートと矛盾するアクティビティが発生しました。システムはスタンバイ上で再起動されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-VDC_CREATE_DELETE_SRVCRASHED: Global vdc-aware service "[chars]" (PID [dec]) crashed during vdc create/delete on standby - hasn't caught signal [dec].

説明 グローバル VDC を認識するサービスがスタンバイ スーパーバイザでクラッシュしたため、スタンバイ スーパーバイザ上で VDC を作成または削除できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-2-VDC_CREATE_DELETE_SRVTERMINATED: Global vdc-aware service [chars] (PID [dec]) terminated during vdc create/delete on standby with error code [dec].

説明 グローバル VDC を認識するサービスがスタンバイ スーパーバイザで終了したため、スタンバイ スーパーバイザ上で VDC を作成または削除できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-2-VDC_DELETE_FAILURE: The vdc delete has failed: [chars] (error-id [hex]).

説明 VDC を削除できませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラーメッセージ SYSMGR-2-VOLATILE_DB_FULL: System volatile database usage is unexpectedly high at [dec]%.
 [chars]

説明 システムの揮発性データベース スペースがほとんど満杯です。

推奨処置 `system pss shrink` コマンドを実行します。このメッセージが引き続き表示される場合は、TAC に連絡してください。

エラーメッセージ SYSMGR-2-WARMSWITCHOVER_START: This supervisor is becoming active.

説明 コールド スイッチオーバーが始まりました。

推奨処置 別のスーパーバイザがオンラインに戻ったら、`show system reset-reason` コマンドを使用して、スイッチオーバーの原因を調べます。

SYSMGR-3

エラーメッセージ SYSMGR-3-BASIC_TRACE: [chars]: PID [dec] with message [chars].

説明 PID を持つメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-3-CAPABILITY_REDUN_CHANGE: Redundancy mode changed to [chars] due to configuration change.

説明 一部の設定に変更が生じたため、管理上の冗長モードが変更になりました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-3-CFGERASE_FAILED: Configuration erase failed (error-id [hex]).

説明 要求された設定を消去できませんでした。エラー ID はエラーの理由を表します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-3-CFGSNAPSHOT_FAILED: Configuration snapshot failed (error-id [hex]).

説明 要求された設定のスナップショットができませんでした。エラー ID はエラーの理由を表します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-CFGWRITE_FAILED: Configuration copy failed (error-id [hex]).

説明 要求された設定のコピーができませんでした。エラー ID はエラーの理由を表します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-CFGWRITE_REJECT: Discarding request for configuration [chars]: configuration action already in progress.

説明 別のインスタンスでコマンド `copy running-config startup-config` を実行中です。

推奨処置 その他のインスタンスが完了するまで待ちます。

エラー メッセージ SYSMGR-3-CFGWRITE_SRVCRAshed: Service [chars] in vdc [dec] crashed with signal ([dec]) while configuration was being saved.

説明 設定の保存中に、要求されたサービスがクラッシュしました。設定全体のコピーが失敗したとみなされます。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-CFGWRITE_SRVFAILED: Service "[chars]" in vdc [dec] failed to store its configuration (error-id [hex]).

説明 所定のサービスが、スタートアップ コンフィギュレーションにその設定を保存できませんでした。設定全体のコピーが失敗したとみなされます。

推奨処置 `show process` コマンドを使用して、システムが正常に稼働しサービス [chars] が正常に動作しているかどうかを確認します。それから再試行してください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-CFGWRITE_SRVTERMINATED: Service [chars] in vdc [dec] terminated with error code ([dec]) while configuration was being saved.

説明 設定の保存中に、要求されたサービスが終了しました。設定全体のコピーが失敗したとみなされます。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-CFGWRITE_SRVTIMEOUT: Service [chars] in vdc [dec] failed to store its configuration in the timeout period.

説明 要求されたサービスが、スタートアップ コンフィギュレーション設定に設定を保存する要求を受信した後で、応答を送信できませんでした。設定全体のコピーが失敗したとみなされます。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-COPY_CORES_FAILED: Copying cores failed ([dec]).

説明 ログに表示されたエラーのため、コピー先にコアをコピーできませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-CORE_CLIENT_INIT_FAILED: Core client will not be started due to some internal error.

説明 何らかの内部エラーのため、コア クライアントは起動されません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-CORE_SERVER_INIT_FAILED: Core server will not be started due to some internal error.

説明 何らかの内部エラーのため、コア サーバは起動されません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-COREDUMP_TIMEOUT: Failed to store the core in the specified time. Resetting.

説明 表示されている時間リセットでコアを保存できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-DAEMONIZE_FAILED: Unable to daemonize service "[chars]": [chars] ([dec]).

説明 サービスを生成できませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-FAILED_PFM_HANDSHAKE: PFM-handshake from service "[chars]" failed (error-id [hex]).

説明 プラットフォーム マネージャのハンドシェイクがエラーになりました。システムは初期化を進めることができません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-GSYNC_TIMEOUT_FAILED: Failed to set timeout for global sync for an application ([dec]).

説明 アプリケーション用にグローバル同期化のタイムアウトを設定できませんでした。アプリケーションが決してグローバル同期化を完了しない場合、これによって、グローバル同期化が永久的に動作しなくなることがあります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-HEARTBEAT_FAILURE: Service "[chars]" sent SIGABRT for not setting heartbeat for last [dec] periods.

説明 サービスが、システム マネージャに適切なハートビートを設定していないため、システム マネージャはこのサービスを打ち切りました。このサービスによって再起動可能設定が TRUE に設定されている場合は、このサービスは再起動されます。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-INVALID_BOOT_HANDSHAKE: Boot-scope-handshake received from service [chars], that is in scope [dec] (not the boot scope).

説明 サービスは別のサービス クラスに属すアクションを実行しようとしています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-INVALID_GSYNC_GET: Service "[chars]" vdc [dec] requesting gsync without setting proper flag in its conf file.

説明 サービスが、コンフィギュレーション ファイルに適切なフラグを設定せずにグローバル同期化を要求しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-INVALID_PFM_HANDSHAKE: PFM-handshake received from service [chars], that is in scope [dec] (not the boot scope).

説明 サービスはプラットフォーム マネージャ サービスに属するアクションを実行しようとしています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-INVALID_TRANSITION: Transition from state [chars] to state [chars] is not allowed.

説明 システム マネージャ ステート マシンが想定外のステートに移行しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-INVALID_UUID: Service [chars] is configured with UUID [hex], but uses UUID [hex].

説明 イメージ ファイル内のサービスのアイデンティティが矛盾しています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-ISSU_BEGIN_FAILED: ISSU cannot proceed (error-id [hex]).

説明 このメッセージは、一部のサービスが ISSU をブロックしたことを示します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-LC_IMAGE_UPGRADE_FAILURE: Linecard image upgrade request failed(error-id [hex]).

説明 ラインカード イメージのアップグレード要求がエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-LC_RESET: Resetting linecard.

説明 ラインカードをリセットしています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-LC_SAVE_STATES_FAILURE: Save states request for the linecard failed(error-id [hex]).

説明 ラインカードの保存状態要求がエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-LC_STOP_ASYNC_FAILURE: Stop async notification request failed(error-id [hex]).

説明 ラインカードの非同期通知要求の停止がエラーになりました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-LC_UPG_ERROR: LC ERROR: [chars].

説明 ラインカードのアップグレードエラー メッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-MISSING_OPTIONAL_CAPABILITY: Incomplete support for the current running-config on standby supervisor.

説明 アクティブ スーパーバイザとスタンバイ スーパーバイザの間に、わずかに設定の非互換があります。動作の冗長モードは、HA (ハイ アベイラビリティ) に設定されたままです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-MODULE_LOCK_FAILED: Failed to lock the local module to avoid reset (error-id [hex]).

説明 ローカル モジュールをロックできませんでした。この状態でローカル モジュールをロードすると、スイッチオーバー エラーになる可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-ND_UPGD_RECOVERY_SRVFAILED: Service "[chars]" in vdc [dec] failed in non-disruptive upgrade recovery (error-id [hex]).

説明 サービスがそのステートを回復できなかったため、無停止アップグレードがエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-OPERATIONAL_MODE_WARM: Operational redundancy mode set to warm (error-id [hex]).

説明 動作の冗長モードはウォームに設定されます。エラー メッセージにエラーの理由を示すエラー ID が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-PARTIAL_CFGWRITE_FAILED: Partial configuration copy failed (error-id [hex]).

説明 要求された設定のコピーができませんでした。[dec] はエラーの理由を示すエラー ID です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-PARTIAL_CFGWRITE_VER_MISMATCH: Startup-config version not same as current software version.

説明 スタートアップ コンフィギュレーションのバージョンが、現在のソフトウェアバージョンと一致しません。

推奨処置 `copy running startup` コマンドを実行して、再試行します。

エラー メッセージ SYSMGR-3-RTDBCTRL_SRVFAILURE: Service "[chars]" responded with a failure.

説明 サービスが、要求に対してエラーで応答しました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-RTDBCTRL_SRVTIMEOUT: Service [chars] failed to respond back to System Manager in the specified timeout period.

説明 要求されたサービスが、ファブリック スイッチ アップグレードの要求を受信したあとに、応答を送信できませんでした。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-SERVICE_TERMINATED: Service [chars] (PID [dec]) has finished with error code [chars] ([dec]).

説明 サービスの実行が正常に終了しました。[dec2] の値とサービスに実装された HA ポリシーによっては、サービスが自動的に再開される場合があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-SHUTDOWN_OVER: The System Manager is shutting down now.

説明 これは現在使用されていないメッセージです。無視して構いません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-SHUTDOWN_START: The System Manager has started the shutdown procedure.

説明 これは現在使用されていないメッセージです。無視して構いません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-SYSMGR_CRASHED: Sysmgr (PID [dec]) [chars].

説明 システム マネージャが異常終了しました。

推奨処置 `show process` コマンドを使用して、システム マネージャが再起動したことを確認します。

エラー メッセージ SYSMGR-3-TFTP_CORES_FAILED: TFTPing cores failed ([chars]).

説明 ログに表示されたエラーのため、宛先にコアを TFTP 転送できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-UNACCEPTABLE_WAIT: Service [chars], no response from System Manager after [dec] seconds Terminating.

説明 生成されたサービスがシステム マネージャとハンドシェイクできなかったため、強制終了されます。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-3-UNLINK_RELINK_CONF_FILES_FAILED: [chars] of conf files failed. plugin_id [dec].

説明 コンフィギュレーションファイルのリンク解除または再リンクが失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-3-URIFS_APPLY_FAILED: Applying URI filesystem database failed (error-id [hex]).

説明 URI ファイル システム データベースを適用できませんでした。エラー ID はエラーの理由を表します。

推奨処置 対処不要です。

SYSMGR-4

エラー メッセージ SYSMGR-4-CFGWRITE_PARTIALFORCED: Some services are missing; partial configuration write forced.

説明 システムは完全な動作状態ではありませんが、設定のコピーが強制実行されました。稼働していないサービスの設定は保存されないため、次回はデフォルトの設定を使用して開始されます。

推奨処置 `show process` コマンドを使用して、必要なサービスのうち実行されていないものを確認してください。

エラー メッセージ SYSMGR-4-ON_DEMAND_STOP: On-demand service "[chars]" stopped.

説明 サービスの開始タイプは、コンフィギュレーション ファイルでオンデマンド タイプに指定されていますが、外部から打ち切り要求がありました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-4-ON_DEMAND_STOP_UID_KNOWN: On-demand service "[chars]" stopped by uid ([dec]).

説明 サービスの開始タイプは、コンフィギュレーション ファイルでオンデマンド タイプに指定されていますが、外部から打ち切り要求がありました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-4-PARSEWARN_INVALID_CFGFILE: [chars]: unable to find "[chars]": [chars] ([dec]).

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-4-PARSEWARN_RESTART_CNT_TOO_BIG: Service "[chars]": [chars] restart count of [dec] too big, needs to be set to [dec].

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-4-PARSEWARN_VALUE_TOO_SMALL: [chars]: [chars] is too small, replaced with [dec].

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-4-READCONF_REJECT: Discarding configuration update request: [chars].

説明 これは現在使用されていないメッセージです。無視して構いません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-4-READCONF_STARTED: Configuration update started (PID [dec]).

説明 これは現在使用されていないメッセージです。無視して構いません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-4-SRVSCOPE_DELAYED: Waiting for redundancy state; termination delayed for scope [chars].

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-4-UGRP_ALL_COMPLETED: Upgrade completed for all the groups.

説明 これは現在使用されていないメッセージです。無視して構いません。

推奨処置 対処不要です。

SYSMGR-5

エラー メッセージ SYSMGR-5-CFGERASE_DONE: Configuration erase successful.

説明 要求された設定の消去が正常に完了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-CFGERASE_STARTED: Configuration erase started (PID [dec]).

説明 要求された設定の消去が開始されました。プロセス ID は要求を処理するプロセスを表します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-CFGINIT_STARTED: Initialization of the startup configuration started (PID [dec]).

説明 要求されたスタートアップ コンフィギュレーションの初期化が開始しました。[dec] は要求を処理するプロセスのプロセス ID です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-CFGSNAPSHOT_DONE: Configuration snapshot successful.

説明 要求された設定のスナップショットが正常に完了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-CFGSNAPSHOT_STARTED: Configuration snapshot started (PID [dec]).

説明 要求された設定のスナップショットが開始されました。プロセス ID は要求を処理するプロセスを表します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-CFGWRITE_DONE: Configuration copy successful.

説明 要求された設定のコピーが正常に完了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-CFGWRITE_STARTED: Configuration copy started (PID [dec]).

説明 アクティブ スーパーバイザの場合、このメッセージはシステムがユーザから要求されたコマンド `copy running-config startup-config` の処理を開始したことを意味します。スタンバイ スーパーバイザの場合、このメッセージはシステムがアクティブ スーパーバイザからスタートアップ コンフィギュレーションに同期させていることを意味し、プロセス ID は、この要求を処理するプロセスを表します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-CONVERT_STARTUP_STARTED: Configuration conversion started (PID [dec]).

説明 このメッセージは、システムがスタートアップ コンフィギュレーションの変換を開始したことを示します。このメッセージが表示されるのは、システムの起動時またはアップグレード中です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-DELETE_BINARY_STARTUP_STARTED: Deletion of binary startup configuration started (PID [dec]).

説明 このメッセージは、スタートアップ変換の変換におけるエラーのため、システムがバイナリ スタートアップコンフィギュレーションを削除することを示します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-5-FSM_STATE_TRANS: System Manager NESTED state transition from [chars] to [chars].

説明 システム マネージャで状態遷移が発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-IMPROPER_CLEANUP: Service "[chars]" exited without replying to switchover request.

説明 スイッチオーバー要求に応答せずに、条件付きサービスが終了しました。このメッセージはロギング目的のみに使用され、システムの機能に影響しません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-ISSU_ABORT: Notifying services of aborted ISSU (PID [dec]).

説明 ISSU が打ち切られ、すべての変更のロールバックがサービスに要求されたことを示すメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SMGR-5-ISSU_BEGIN_STARTE: Notifying services of ISSU (PID [dec]).

説明 ISSU に対するサービスの通知を開始したことを示すメッセージです。この時点で、サービスはアップグレードをブロックできます。対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-LC_UPGRADE_REBOOT: Rebooting linecard as a part of upgrade.

説明 アップグレードの一環として、ラインカードをリブートしています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-5-LC_UPGRADE_START: Starting linecard upgrade.

説明 ラインカードのアップグレードを開始しています。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-5-MODULE_ONLINE: System Manager has received notification of local module becoming online.

説明 システム マネージャは、ローカル モジュールがオンラインになったという通知を受信しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-PARTIAL_CFGWRITE_ASCII_CONFIG: Startup-config version not present.

説明 スタートアップ コンフィギュレーションのバージョンが存在しません。

推奨処置 スタートアップ コンフィギュレーションのバージョンが存在しません。ASCII 設定が適用されます。

エラー メッセージ SYSMGR-5-PARTIAL_CFGWRITE_DONE: Partial configuration copy successful.

説明 要求された設定のコピーが正常に完了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-PARTIAL_CFGWRITE_STARTED: Partial configuration copy started by UUID [hex] (PID [dec]).

説明 このメッセージはアクティブ スーパーバイザでのみ出力され、表示されている UUID を含むサービスが部分的な write mem を要求したことを示します。エラー メッセージに、要求を処理しているプロセスのプロセス ID が表示されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-RECOVERY_FAILED: Stateful recovery failed, system manager will now start stateless.

説明 ステートフルの回復ができませんでした。システム マネージャはシステムを再起動し、ステートレスを開始します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-RUNTIME_DB_RESTORE_STARTED: Runtime database controller started (PID [dec]).

説明 このメッセージは、システムがランタイム データベースの復元を開始したことを示します。これは、非中断ファブリック スイッチ アップグレード中に発生します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-RUNTIME_DB_RESTORE_SUCCESS: Runtime database successfully restored.

説明 このメッセージは、ランタイム データベースが非中断ファブリック スイッチ アップグレードで正常に復元されたことを示します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-RUNTIME_DB_SAVTARTED: Runtime database save has started (PID [dec]).

説明 このメッセージは、システムがランタイム データベースの保存を開始したことを示します。これは、非中断ファブリック スイッチ アップグレード中に発生します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-SERVICE_DELETED: Service [chars] has been removed from the System Manager database.

説明 これは現在使用されていないメッセージです。無視して構いません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-STATEFUL_STATE: System Manager is in state [chars] after stateful restart.

説明 システム マネージャは、システム マネージャが終了したエラーの後にステートフルで再起動されました。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-5-SUBPROC_KILLED: "[chars]" (PID [dec]) hasn't caught signal [dec] [chars].

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-SUBPROC_TERMINATED: "[chars]" (PID [dec]) has finished with error code [chars] ([dec]).

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-5-UGRP_COMPLETED: Upgrade completed for group [dec].

説明 これは現在使用されていないメッセージです。無視して構いません。

推奨処置 対処不要です。

SYSMGR-6

エラー メッセージ SYSMGR-6-ALL_SCOPES_STARTED: System services have completely started at this time.

説明 これでシステム サービスが完全に起動しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-6-HANDSHAKE_DONE: Handshake with service "[chars]" successfully performed.

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-6-HANDSHAKE_VERIFYING_DONE: Handshake verification done from service "[chars]".

説明 エラー メッセージに表示されている理由により、サービスからハンドシェイク検証が実行されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-6-LC_UPG_DEBUG: LC DEBUG: [chars].

説明 ラインカードのアップグレードデバッグ メッセージです。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

エラー メッセージ SYSMGR-6-SERVICE_STARTED: Service "[chars]" in vdc [dec] started with PID([dec]).

説明 システム マネージャがサービスを開始します。これはデバッグ専用のメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-6-SERVICE_SUCCESS_EXIT: Service [chars] (PID [dec]) has successfully exited with exit code [chars] ([dec]).

説明 サービスの実行が正常に終了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-6-SRV_ENQUEUED_FOR_START: Conditional service "[chars]" started by sap "[dec]" has been enqueued for start.

説明 sap が開始した条件付きサービスが開始キューに入りました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-6-SRVSCOPE_COMPLETED: Completed execution for scope [chars].

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-6-SRVSCOPE_STARTED: Started execution for scope [chars].

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-6-SRVSTATE_CHANGED: State for service "[chars]" changed from [chars] to [chars] in vdc [dec].

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-6-STATE_CHANGED: System Manager state changed from [chars] to [chars] for vdc [dec].

説明 システム マネージャのステートが変化しました。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-6-SUBPROC_SUCCESS_EXIT: [chars] (PID [dec]) has successfully exited with exit code [chars] ([dec]).

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-6-SUPERSTATE_CHANGED: System Manager super state changed from [chars] to [chars] for vdc [dec].

説明 システム マネージャのスーパー ステートが変化しました。

推奨処置 対処不要です。

SYSMGR-7

エラー メッセージ SYSMGR-7-CFGWRITE_UNEXPECTEDRSP: Discarding unexpected response from service "[chars]".

説明 サービスからの予期しない応答を廃棄しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-7-DUPLICATED_PFM_HANDSHAKE: PFM-handshake received from service [chars], but information already available.

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-7-LIBCDB_FAILURE: Conversion for service "[chars]" failed in libcdb.

説明 このメッセージは、変換 tarball が見つからなかったか、またはこのサービスに必要な変換ライブラリがないことを示します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-7-LIBVDB_FAILURE: Conversion for service "[chars]" failed in libvdb.

説明 このメッセージは、バージョン データベース内にこのサービスのパッケージ情報が見つからなかったことを示します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-7-ND_UPGD_RECOVERY_SRVSUCCEEDED: Service "[chars]" recovered its state during non-disruptive upgrade.

説明

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-7-NO_STARTUP_CONFIG: No startup-config to convert.

説明 このメッセージは、システムがスタートアップ コンフィギュレーションを変換しようとしたが、変換すべきコンフィギュレーションが見つからなかったことを示します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ SYSMGR-7-SWITCHOVER_SRVSUCCEEDED: Service "[chars]" completed its switchover actions.

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-7-UNEXPECTEDMSG: Opcode [dec] not expected at this time from service "[chars]" ([chars]).

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-7-UNKNOWNADDR: Opcode [dec] received from unknown source [chars]. Discarding.

説明 このメッセージは Cisco TAC のデバッグ専用です。これは問題や誤動作ではありません。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-7-UNKNOWNMSG: Unknown opcode [dec] received from [chars].

説明 システム マネージャは、表示されている命令コードを持つ、認識不能なメッセージを受信しました。エラーメッセージに送信元が表示されます。これはデバッグ専用のメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-7-UNKNOWNPID: Opcode [dec] received from [chars] with unknown PID [dec]. Discarding.

説明 システム マネージャは、不明なプロセスからメッセージを受信しました。エラーメッセージにメッセージの送信元が表示されます。これはデバッグ専用のメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ SYSMGR-7-UNKNOWNUUID: Opcode [dec] received from [chars] with unknown UUID [dec]. Discarding.

説明 システム マネージャは、表示されている UUID から認識不能なメッセージを受信しました。[chars] はメッセージの送信元です。これはデバッグ専用のメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

SYSWRAP_LIB メッセージ

ここでは、SYSWRAP_LIB メッセージについて説明します。

SYSWRAP_LIB-2

エラーメッセージ SYSWRAP_LIB-2-SYSWRAP_ERR Format: Error condition in stack: %s tid=%lu: %x bytes left on stack of %lx bytes

説明 syswrap ライブラリの呼び出しでエラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

TACACS メッセージ

ここでは、Terminal Access Controller Access Control System Plus (TACACS+) メッセージについて説明します。

TACACS-2

エラーメッセージ TACACS-2-TACACS_PROGRAM_EXIT: TACACS+ daemon exiting: [chars].

説明 TACACS+ デーモンが終了します。

推奨処置 サポートについては、製品を購入されたシスコのリセラーにお問い合わせください。シスコとサポート契約を結んでいる場合は、Cisco TAC にお電話でお問い合わせください。

TACACS-3

エラーメッセージ TACACS-3-TACACS_ERROR_MESSAGE: [chars].

説明 TACACS+ エラー メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

TACACS-5

エラーメッセージ TACACS-5-TACACS_MONITOR_STATUS: [chars] [chars].

説明 Tacacs+ サーバのモニタ ステータスが変更されたことを通知します。

推奨処置 対処不要です。

エラーメッセージ TACACS-5-TACACS_SERVER_STATUS: [chars] server [chars] with auth-port [dec] and acct-port [dec] status has changed from [chars] to [chars]. Server was in previous-state for [chars], and total dead time of the server is [chars].

説明 Tacacs+ サーバのステータスが変更されたことを通知します。

推奨処置 対処不要です。

TACACS-6

エラー メッセージ TACACS-6-TACACS_ACCOUNTING_MESSAGE: [chars].

説明 アカウンティング メッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ TACACS-6-TACACS_MESSAGE: [chars].

説明 TACACS+ メッセージ

推奨処置 対処不要です。

TCAP メッセージ

ここでは、Terminal Capture (TCAP) メッセージについて説明します。

TCAP-2

エラー メッセージ TCAP-2-MEM_FULL: Memory allocation failed.

説明 TCAP プロセスでメモリ割り当てがエラーになりました。

推奨処置 `show tcap event-history` を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ TCAP-2-PROC_DN: Process is shutting down: [chars].

説明 TCAP プロセスが終了します。

推奨処置 `show tcap event-history` を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ TCAP-2-PROC_INITFAIL: Process initialization failed due to [chars].

説明 TCAP プロセスの初期化に失敗しました。

推奨処置 `show tcap event-history` を実行して、詳細情報を収集します。

TCP メッセージ

ここでは、TCP メッセージについて説明します。

TCP-2

エラー メッセージ TCP-2-PTHREAD Format: %s: procket_pthread_create failed for %s: error %d

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-COND_INIT Format: %s: pthread_cond_init failed, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-COND_WAIT Format: %s: pthread_cond_wait failed, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-COND_DESTROY Format: %s: pthread_cond_destroy failed, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-MUTEX_INIT Format: %s: pthread_mutex_init failed, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-MUTEX_LOCK Format: %s: pthread_mutex_lock failed, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-MUTEX_UNLOCK Format: %s: pthread_mutex_unlock failed, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-MUTEX_TRYLOCK Format: %s: pthread_mutex_trylock failed, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-MUTEX_DESTROY Format: %s: pthread_mutex_destroy failed, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-SETSCHED Format: %s: Could not set scheduling or priority

説明 スケジューリングまたはプライオリティを設定できませんでした。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-TSP_INIT Format: %s: Could not initialize tsp locking library

説明 ロッキング ライブラリを初期化できませんでした。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-ENQUEUE Format: %s: Unable to enqueue %s to %s

説明 クライアント リストにクライアント ストラクチャを挿入できません。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP-2-MPULLUP Format: %s: m_pullup failed for %s, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-MPREPEND Format: %s: m_prepend failed for connection, L: %s.%d, F: %s.%d, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-MGETHDR Format: %s: MGETHDR failed, error %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-APIINIT Format: %s: Unable to initialize %s API

説明 API を初期化できません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-MTS_BIND Format: %s: Unable to bind to %s mts queue: %s

説明 TCP が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-APICLOSE Format: %s: Unable to close %s API

説明 API を終了できません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-ATTACH Format: %s: Unable to attach to %s

説明 共有メモリを接続できません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-REGISTER Format: %s: Unable to register to %s

説明 コンポーネントを登録できません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-DEREGISTER Format: %s: Unable to deregister to %s

説明 コンポーネントを登録解除できません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-PANIC Format: %s: PANIC: %s

説明 内部 TCP エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-2-MISMATCH_LEN Format: %s: Mismatch in mbuf len (%d) and IP len (%d)

説明 メモリ バッファの長さと IP の長さが一致しません。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP-2-LARGE_PKT Format: %s: Packet size greater than 65535 bytes, len %d

説明 パケット サイズが 65535 バイトを超えています。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

TCP-3

エラーメッセージ TCP -3 - PROCTERM_NOTIFY Format: %s: Termination notification request failed for pid %d

説明 プロセス終了通知の要求がエラーになりました。これが長時間続くと、TCP メモリ リークにつながる可能性があります。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラーメッセージ TCP-3-SOCKET_COLL Format: %s: Socket collision, old client: %s, pid: %d, new client: %s, pid: %d

説明 同一ソケットで2つのクライアントが選択されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ TCP-3-SOCKET_COLL_FOUND Format: %s: Socket collision found for client: %s, pid %d

説明 同一ソケットで2つのクライアントが選択されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ TCP-3-SOCCREATE Format: %s: socreate create failed for client %spid %d error %s

説明 ソケットを作成できません。詳細については、エラー番号を参照してください。メモリがない場合は、ソフトウェアをリロードしてください。

推奨処置 コンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ TCP-3-TIMER_INIT Format: %s: Timer init failed

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 コンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ TCP-3-TIMER_CREATE Format: %s: Timer create failed for %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 コンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ TCP-3-TIMER_CANCEL Format: %s: Timer cancel failed for %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 コンポーネントを再起動します。

エラーメッセージ TCP-3-TIMER_START Format: %s: Timer start failed for %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP-3-SM_CREATE Format: %s: Shared memory %screate failed, error %d

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-3-NOMEM Format: %s: malloc failed for: %s

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-3-BADSIG Format: %s: Should not have received signal %d

説明 予期しないシグナルが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ TCP-3-NOMBUF Format: %s: Unable to get mbuf

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-3-MBUF_COPY Format: %s: Unable to do m_copyback

説明 システム リソースがありません。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ TCP-3-INVALIDPARAM Format: %s: Invalid %s

説明 パラメータが無効です。

推奨処置 コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP-3-IP_PROT_UNKNOWN Format: %s: Unknown protocol in IP message %d

説明 IP が、不明なプロトコル ID を持つパケットを送信しました。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP-3-DOMAININIT Format: %s: domaininit: %s sw[%d] has no usrreqs

説明 ドメイン構造が破損しています。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP-3-CLIENT_NULL Format: %s: Client struct for pid %d not found

説明 PID のクライアントが見つかりません。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP-3-MSG_MAJOR_UNKNOWN Format: %s: Unknown message major %d, minor %s

説明 不明なメジャー タイプです。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP-3-MSG_MINOR_UNKNOWN Format: %s: Unknown minor message type %d from %s

説明 不明なマイナー タイプです。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP -3 - CLIENT_DELETE Format: %s: Could not delete client %spid %d error %s

説明 クライアント リストからクライアントを削除できません。

推奨処置 restart CLI コマンドを使用して、コンポーネントを再起動します。

エラー メッセージ TCP-3-FORK_ERROR Format: %s: Parent of the forked child did not create state for child %d:%d

説明 親プロセスが子プロセスの登録に必要なステートを作成しませんでした。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラー メッセージ TCP-3-ALLOC Format: Error returned from calloc(), errno: %s

説明 TCP が、エラーを返した calloc API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ TCP-3-TCP_TLV_TO_STRUCT Format: Structure to TLV failed, errno: %s

説明 TLV 変換が失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ TCP-3-TCP_STRUCT_TO_TLV Format: Structure to TLV failed, errno: %s

説明 TLV 変換が失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ TCP-3 - TCP_MTS_RECV Format: %s: mts_recv() failed on %s queue: %s

説明 TCP が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラーメッセージ TCP-3-TCP_MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 TCP が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ TCP-3-MTS_RESPOND Format: Error returned from mts_send_response(), errno: %s

説明 TCP が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

TCP-6

エラーメッセージ TCP-6-EXISTS Format: %s: Child Exists: %d, ppid %d

説明 子プロセスは、すでに登録されています。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラーメッセージ TCP-6-NOT_FOUND Format: %s: Parent not found: %d, cpid %d

説明 親プロセスが見つかりません。

推奨処置 問題をカスタマー サポートに報告してください。

エラーメッセージ TCP-6-TCP_MTS_UNKNOWN_MSG Format: Received unknown MTS message with opcode %d, dropping it

説明 TCP が不明な MTS メッセージを受信しました。このメッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

TTYD メッセージ

ここでは、TTY Daemon (TTYD) メッセージについて説明します。

TTYD-2

エラー メッセージ TTYD-2-TTYD_ERROR: TTYD Error [chars].

説明 クリティカルな TTY デーモンエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ TTYD-2-TTYD_MTS: TTYD Message queue [dec] [chars].

説明 TTY デーモン メッセージエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ TTYD-2-TTYD_SDWRAP: TTYD Debug Facility error [dec] [chars].

説明 TTY デーモン デバッグ ファシリティがエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

TTYD-3

エラー メッセージ TTYD-3-TTYD_MISC_ERROR: Error [chars] with error [chars] ([hex]).

説明 TTY デーモン エラーです。

推奨処置 対処不要です。

TTYD-6

エラー メッセージ TTYD-6-TTYD_MISC: TTYD [chars].

説明 TTY デーモンのその他のメッセージです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ TTYD-6-TTYD_PSS: TTYD Store error: [hex] [chars].

説明 TTY サービスの設定を保存できませんでした。

推奨処置 対処不要です。

TSP メッセージ

ここでは、TSP メッセージについて説明します。

TSP-4

エラー メッセージ TSP-4-TSP_WARNING Format: %s

説明 TSP API 警告です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

TX メッセージ

ここでは、TX メッセージについて説明します。

TX-3

エラー メッセージ TX-3-TXLIST_ERROR Format: %s

説明 TXLIST API がエラーを返しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ TX-3-TXLIST_PERROR Format: %s

説明 TXLIST API がエラーを返しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ TX-3-TXTHREAD_ERROR Format: %s

説明 TXTHREAD API がエラーを返しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ TX-3-TXTHREAD_PERROR Format: %s

説明 TXTHREAD API がエラーを返しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

TUNNEL メッセージ

ここでは、TUNNEL メッセージについて説明します。

TUNNEL-3

エラー メッセージ TUNNEL-3-HW_PROGRAMMING_FAILED: for [chars], reason [chars].

説明 トンネル インターフェイスでハードウェア プログラミングが失敗しました。

推奨処置 しばらくしてから、トンネル インターフェイス サブモードで **shutdown** および **no shutdown** を試行してください。

TUNNEL-4

エラー メッセージ TUNNEL-4-TM_DF_PROGRAMMING: Programming [chars] DF(dont fragment) df.sel [dec] df.val [dec].

説明 DF df.sel df.val をプログラミングしています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ TUNNEL-4-TM_DF_PROGRAMMING_FAILED: [chars] DF(dont fragment) programming failed! status [hex].

説明 DF プログラミングのエラー ステータス

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ TUNNEL-4-TM_DUPLICATE_TUNNEL: configuration.

説明 重複するトンネル設定は許可されません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ TUNNEL-4-TM_MTU_PROGRAMMING: Programming [chars] mtu [dec].

説明 MTU をプログラミングしています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ TUNNEL-4-TM_MTU_PROGRAMMING_FAILED: [chars] mtu [dec] programming failed! status [hex].

説明 MTU プログラミングのエラー ステータス

推奨処置 対処不要です。

TUNNEL-5

エラー メッセージ TUNNEL-5-TM_DISABLED: Tunnel Disabled.

説明 トンネル サービスがディセーブルになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ TUNNEL-5-TM_ENABLED: Tunnel Enabled.

説明 トンネル サービスがイネーブルになりました。

推奨処置 対処不要です。

TUNNEL-7

エラー メッセージ TUNNEL-7-TM_INFO: [chars].

説明 トンネル サービス情報です。

推奨処置 対処不要です。

UDLD メッセージ

ここでは、UDLD メッセージについて説明します。

UDLD-3

エラー メッセージ UDLD-3-IDB_ERROR: UDLD error handling [chars] interface: [chars].

説明 特定のインターフェイスに関連する UDLD 処理で、ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 `debug udld` CLI コマンドを使用して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ UDLD-3-MSG_SEND_FAILURE: failed to send [chars] to sap [dec]: [chars].

説明 メッセージを送信できませんでした。

推奨処置 `debug udld` CLI コマンドを使用して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ UDLD-3-UDLD_INTERNAL_ERROR: UDLD internal error: [chars].

説明 UDLD 処理の途中でソフトウェアの健全性チェックが失敗しました。

推奨処置 `debug udld` CLI コマンドを使用して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ UDLD-3-UDLD_INTERNAL_IF_ERROR: UDLD internal error, interface [chars]: [chars].

説明 UDLD 処理の途中でソフトウェアの健全性チェックが失敗しました。

推奨処置 `debug udld` CLI コマンドを使用して、詳細情報を収集します。

UDLD-4

エラー メッセージ UDLD-4-UDLD_PORT_DISABLED: UDLD disabled interface [chars], [chars] detected.

説明 表示されているインターフェイスで、UDLD プロトコルが、表示されている原因を検出したため、インターフェイスがディセーブルになりました。原因は、不正なハードウェア インターフェイスまたはケーブルの設定ミスである可能性があります。原因を調査してください。

推奨処置 `debug udld` CLI コマンドを使用して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ UDLD-4-UDLD_PORT_RESET: UDLD reset interface [chars].

説明 UDLD に対してディセーブルにされたポートがリセットされました。

推奨処置 `debug udld` CLI コマンドを使用して、詳細情報を収集します。

UDLD-5

エラー メッセージ UDLD-5-UDLD_AGGRESSIVE: UDLD Aggressive.

説明 UDLD サービス アグレッシブ

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ UDLD-5-UDLD_DISABLED: UDLD Disabled.

説明 UDLD サービスが無効になりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ UDLD-5-UDLD_ENABLED: UDLD Enabled.

説明 UDLD サービスが有効になりました。

推奨処置 対処不要です。

UFDM メッセージ

ここでは、UFDM メッセージについて説明します。

UFDM-2

エラー メッセージ UFDM-2-DNLD_TIMEDOUT: Download timer expired: [chars].

説明 UFDM ダウンロード タイマーが失効しました。詳細な分析を行うには、**show tech-support ufdm** を収集してください。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ UFDM-2-INTERNAL_ERROR: Internal error: [chars], collect output of show tech-support ufdm.

説明 UFDM で内部エラーが発生しました。詳細な分析を行うには、**show tech-support ufdm** を収集してください。

推奨処置 対処不要です。

U6RIB メッセージ

ここでは、U6RIB メッセージについて説明します。

U6RIB-2

エラー メッセージ U6RIB-2-STARTUP_FAILURE Format: Startup failure: failed to %s

説明 u6rib 起動時に回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ U6RIB-2-TOO_MANY_CLIENTS Format: %s client %s'

説明 u6rib に登録されているクライアントが多すぎます。

推奨処置 コンポーネントを消去し、そのコンポーネントを再起動しないようにしてください。

エラー メッセージ U6RIB-2-TIMER_LIB Format: %s %s

説明 タイマー ライブラリがエラーを返しました。

推奨処置 コンポーネントを消去し、そのコンポーネントを再起動しないようにしてください。

エラー メッセージ U6RIB-2-RES_MGR Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 リソース マネージャがエラーを返しました。

推奨処置 コンポーネントを消去し、そのコンポーネントを再起動しないようにしてください。

エラー メッセージ U6RIB-2-API_INIT_SEM Format: Failed to init the API semaphore: open: %s, create: %s

説明 リソース マネージャがエラーを返しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

U6RIB-3

エラー メッセージ U6RIB-3-AVLINIT_ERROR Format: Could not init %s avl for table %08x

説明 重大な AVL ツリー エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-AVLADD_ERROR Format: Could not add %s (%d) to the %s avl

説明 重大な AVL ツリー エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 U6RIB が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-MTS_BIND Format: mts_bind failed for %s: %s

説明 U6RIB は、MTS SAP にバインドできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-MTS_OPTIONS Format: MTS option set failed for opcode %s: %s

説明 U6RIB は、MTS 命令コードにオプションを設定できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-QADD_ERROR Format: Could not add %s to the %s queue

説明 重大なキュー エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-STRUCT_ERROR Format: Structural error: %s, client %s, table id %x.

説明 重大なデータ構造エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-GET_L3VM_TABLE_ERROR Format: Failed to get %s from L3VM

説明 L3VM を取得できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-NOT_INIT_L3VM_ERROR Format: L3VM info for table id %08x from client %s

説明 テーブル ID に関するクライアントからの L3VM 情報

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-NO_L3VM_INFO_ERROR Format: no L3VM info for table id %08x from client %s- unknown to L3VM

説明 テーブル ID に関するクライアントからの L3VM 情報がありません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-TABLE_CREATE_ERROR Format: Failed to create table info for VRF %s in topology %s for client %s'

説明 VRF のテーブル情報を作成できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-INSTANCE_CREATE_ERROR Format: Failed to create routing instance info for client %s, VRF %s, topology %s

説明 クライアントのルーティング インスタンス情報を作成できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-GET_INSTANCE_ERROR Format: instance not found for client %sVRF %s

説明 クライアントのインスタンスが見つかりませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 U6RIB が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-MORE_INFO_ERROR Format: Client %s: %s

説明 クライアント U6RIB エラーです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-MORE_MTS_INFO_ERROR Format: source SAP is: %d dest SAP is: %d

説明 送信元 SAP は宛先 SAP です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-OPEN_CLIENT_SHM_ERROR Format: Failed to open client shared memory %s: %s

説明 クライアントの共有メモリをオープンできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-SEND_TO_ERROR Format: Send to u6rib failed: %s

説明 U6RIB に送信できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-GENERAL_ROUTE_ERROR Format: %s: %s/%d

説明 汎用ルート エラーが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-INCONSISTENT_STRUCTURE Format: %s

説明 構造形式に整合性がありません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-PTADD_ERROR Format: Could not add %s/%d to the %s pt, error code %d

説明 重大なルート テーブル エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-NOPMEM Format: Failed to allocate private memory for %s

説明 U6RIB により、プライベートメモリが不足しています。このような状態は、ネットワーク内のルート数が一時的に増加したこと、あるいは汎用ネットワークまたはルータの設定ミスが原因で発生した可能性があります。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラー メッセージ U6RIB-3-RNH_LOOP_ERROR Format: Number of prefixes forming rnh loop exceeds %d

説明 rnh ループを形成するプレフィックスの数が超過しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-PSS Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 U6RIB が、エラーを返した PSS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-KSINK_LIB_ERROR Format: %s %s

説明 ksink 操作中に重大なエラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-3-ECMP_LDSHR Format: %s

説明 ソフトウェア スイッチ パケットの負荷分散に影響を与える ECMP ロードシェア設定に関連するエラーです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

U6RIB-4

エラー メッセージ U6RIB-4-NOMEM Format: Failed to allocate %s

説明 U6RIB が、IPv6 ルートを保存するためのメモリが不足しています。これは、ネットワーク内の IPv6 ルート数が一時的に増加したこと、汎用ネットワークまたはルータの設定ミス、あるいはルータに十分なメモリが設置されていないことが原因で発生することがあります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-4-NOSMEM Format: Failed to allocate %s

説明 U6RIB が、ルートを保存するためのメモリが不足しています。これは、ネットワーク内のルート数が一時的に増加したこと、あるいは汎用ネットワークまたはルータの設定ミスが原因で発生した可能性があります。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラー メッセージ U6RIB-4-UFDM_ACKNOT_FOUND Format: Could not find UFDM buffer with ptr 0x%x

説明 ACK (確認応答) は、U6RIB が認識しない UFDM バッファを受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-4-COMM_BUFF_ERROR Format: Only created %d %s communication buffers of size %d

説明 予想より少ない通信バッファが作成されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

U6RIB-5

エラー メッセージ U6RIB-5-NOTIFY_THREAD Format: Failed to notify %s thread - Reschedule

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-NO_MTS_PAYLOAD Format: %s thread - No MTS payload found, source SAP is %d

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-UNK_MSG_MAJOR Format: %s thread - Unrecognized message major type %d

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-UNK_MTS_OPC Format: %s thread - Unrecognized MTS opcode %d

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-UNK_MSG_MINOR Format: Unrecognized %s message minor type %d

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-DUP_REGISTER Format: Client %s

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-PID_CHANGED Format: Client %s

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-CLT_EVENT_STATE Format: Client %s unexpected %s event state %d != %d

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-CLT_NO_BUF Format: Client %s event has no buffer

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-NULL_WORKITEM_PIB Format: No client info found for work item type %d table %08lu

説明 予期しないイベントが発生しましたが、これは処理可能です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-GENERAL_FAILURE Format: Failed to %s

説明 ログに記録された処理は失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-5-API_INIT_SEM_CLEAR Format: Cleared the API semaphore from %d

説明 API セマフォは予期しないステートでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

U6RIB-6

エラー メッセージ U6RIB-6-UFDM_MTSSSEND_FAILURE Format: MTS send to UFDM failed with unexpected error %d

説明 通知メッセージのみ。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-6-MTS_SHORT_MSG_ERROR Format: Received short (%d < %d) MTS message on %s queue with opcode %d, dropping it

説明 U6RIB が不明なメッセージを受信しました。このメッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-6-GENERAL_INFO Format: %s

説明 通知メッセージのみ

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ U6RIB-6-NH_DELETED_NIB_INFO Format: Found hidden next-hop %s (%d) in deleted NIB

説明 通知メッセージのみ

推奨処置 特に対処する必要はありません。

URIB メッセージ

ここでは、URIB メッセージについて説明します。

URIB-2

エラー メッセージ URIB-2-STARTUP_FAILURE Format: Startup failure: %s

説明 URIB 起動時に回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ URIB-2-BAD_PT Format: Possible Patricia tree corruption in %s

説明 不良ルート テーブルのために、回復不能なソフトウェア エラーが発生しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

エラー メッセージ URIB-2-TOO_MANY_CLIENTS Format: %s client %s'

説明 すでに URIB クライアントの限界に達しています。

推奨処置 コンポーネントを消去し、そのコンポーネントを再起動しないようにしてください。

エラー メッセージ URIB-2-TIMER_LIB Format: %s %s

説明 タイマー ライブラリがエラーを返しました。

推奨処置 コンポーネントを消去し、そのコンポーネントを再起動しないようにしてください。

エラー メッセージ URIB-2-RES_MGR Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 リソース マネージャがエラーを返しました。

推奨処置 コンポーネントを消去し、そのコンポーネントを再起動しないようにしてください。

エラー メッセージ URIB-2-API_INIT_SEM Format: Failed to init the API semaphore: open: %s, create: %s

説明 リソース マネージャがエラーを返しました。

推奨処置 スタックをリロードしてください。

URIB-3

エラー メッセージ URIB-3-PTADD_ERROR Format: Could not add %s/%d to the %s pt, error code %d

説明 重大なルート テーブル エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-PTDEL_ERROR Format: Could not delete %s/%d from the urib pt, error code %d

説明 重大なルート テーブル エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-AVLINIT_ERROR Format: Could not init %s avl for table %08x

説明 重大な AVL ツリー エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-AVLADD_ERROR Format: Could not add %s (%08x) to the %s avl

説明 重大な AVL ツリー エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-MTS_BIND Format: mts_bind failed for %s: %s

説明 URIB は、MTS SAP にバインドできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-MTS_UBIND Format: mts_unbind failed for %s: %s

説明 URIB は、MTS SAP からアンバインドできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-QADD_ERROR Format: Could not add %s to the %s queue

説明 重大なキュー エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-HTADD_ERROR Format: Could not add %s to the %s hash table

説明 重大なハッシュ テーブル エラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-ADD_ERROR Format: Could not add %s/%d to the %s

説明 重大なエラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-DEL_ERROR Format: Could not delete %s/%d from %s

説明 重大なエラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-NH_RESOLV_ADD_ERROR Format: Could not add %s/%d to the %s (%d) resolve buffer

説明 重大なエラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-COPY_ERROR Format: Could not copy %s for %s/%d

説明 ルート最適化中に重大なエラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-KSINK_LIB_ERROR Format: %s %s

説明 ksink 操作中に重大なエラーが発生しました。システムにさらに多くのエラーが発生する場合があります。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-NOSMEM Format: Failed to allocate shared memory for %s

説明 URIB で、ルートおよび関連情報を保存するための共有メモリが不足しています。このような状態は、ネットワーク内のルート数が一時的に増加したこと、あるいは汎用ネットワークまたはルータの設定ミスが原因で発生した可能性があります。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラー メッセージ URIB-3-NOPMEM Format: Failed to allocate private memory for %s

説明 U6RIB で、プライベート メモリが不足しています。このような状態は、ネットワーク内のルート数が一時的に増加したこと、あるいは汎用ネットワークまたはルータの設定ミスが原因で発生した可能性があります。

推奨処置 ネットワークまたはルータを設定して、ルート数を減らしてください。

エラー メッセージ URIB-3-NHLFE_DEL_ERROR Format: Could not find nhlfe for %s/%d, client %s'

説明 存在しない NHLFE に対する NHLFE 削除要求です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-ADD_PATH_ERROR Format: %s: could not add path for client %s.

説明 所定のクライアントに対するルート追加操作が失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-NOT_INIT_L3VM_ERROR Format: L3VM info for table id %08x from client %s not available - URIB not initialized with L3VM

説明 URIB は L3VM で初期化されませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-NO_L3VM_INFO_ERROR Format: no L3VM info for table id %08x from client %s- unknown to L3VM.

説明 テーブル ID に関するクライアントからの L3VM 情報がありません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-TABLE_CREATE_ERROR Format: Failed to create table info for VRF %s in topology %s for client %s'

説明 VRF のテーブル情報を作成できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3- INSTANCE_CREATE_ERROR Format: Failed to create routing instance info for client %s, VRF %s, topology %s

説明 クライアントのルーティング インスタンス情報を作成できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-GET_INSTANCE_ERROR Format: instance not found for client %s'

説明 クライアントのインスタンスが見つかりませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-GENERAL_PTHREAD_ERROR Format: Thread %d: %s

説明

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-INVALID_ROUTING_CLIENT_ERROR Format: %s attempted to register with an invalid client type: %u

説明 無効なクライアントタイプに登録しようとしてしました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-EPID_MIS_MATCH_ERROR Format: %sepid (%u) does not match known epid (%u)

説明 Sepid が epid と一致しません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-GENERAL_ROUTE_ERROR Format: %s: %s/%d

説明

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-GENERAL_CRIB_ERROR Format: %s

説明

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-GENERAL_UI_ERROR Format: %s

説明

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-ASSERT_ERROR Format: %s:%d: Assertion %s failed.

説明 アサーションがエラーになりました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-FILE_OPEN_ERROR Format: File open error: %s

説明 ファイルオープンエラーです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-FILE_WRITE_ERROR Format: File write error: %s

説明 ファイル書き込みエラーです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-KSINK_LOCAL_SEM_ERROR Format: %s local semaphore error: %s

説明 ローカルセマフォエラーです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-OPEN_CLIENT_SHM_ERROR Format: Failed to open client shared memory %s: %s

説明 クライアントの共有メモリをオープンできませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-SEND_TO_ERROR Format: Send to urib failed: %s

説明 URIB に送信できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-SEND_FROM_ERROR Format: Send from urib to client %sfailed: %s

説明 URIB からクライアントに送信できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-SEND_NOTIF_ERROR Format: Failed to send %s notification buffer to client %s'

説明 クライアントに通知バッファを送信できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-RNH_LOOP_ERROR Format: Number of prefixes forming rnh loop exceeds %d

説明 rnh ループを形成するプレフィックスの数が超過しています。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-XRI_TYPE_ERROR Format: Unknown XRI type %u

説明 不明な XRI タイプです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-INCONSISTENT_STRUCTURE Format: %s

説明 RIB クリーンアップ中に発生した予期しない状態のままです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-INCONSISTENT_ROUTE Format: %s: %s/%d via %s

説明 RBI クリーンアップ中に発生した予期しないステートのままです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-INCONSISTENT_RNH Format: %s: %s/%d

説明 RBI クリーンアップ中に発生した予期しないステートのままです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-INCONSISTENT_SUMMARY Format: %s: routes %d, rnhs%d'

説明 RIB クリーンアップ時にクライアントの予期しない残留ステートが発生した場合、ステートについては `showroutingipv4unicastinternalevent-historyerrors` を参照してください。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-XCHECK_ERROR Format: ksink_event_wait %p returned error %s

説明 Ksink_event_wait がエラーを返しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-RANGE_CHECK_ERR Format: Range check failed: %s - 0x%0x

説明 範囲チェックがエラーになりました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-MORE_INFO_ERROR Format: Client %s: %s

説明 クライアント URIB エラーです。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-MORE_MTS_INFO_ERROR Format: source SAP is: %d dest SAP is: %d

説明 送信元 SAP は宛先 SAP です。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-3-MTS_RECV Format: Error returned from mts_recv(), errno: %s

説明 URIB が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-MTS_DROP Format: Error returned from mts_drop(), errno: %s

説明 URIB が、エラーを返した MTS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-MTS_SHORT_MSG_ERROR Format: Received short (%d < %d) MTS message on %s queue with opcode %d, dropping it

説明 URIB が不明なメッセージを受信しました。このメッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-MTS_NO_PAYLOAD_ERROR Format: Received MTS message with no payload on %s queue with opcode %d, dropping it

説明 URIB が不明なメッセージを受信しました。このメッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-MTS_SIZE_ERROR Format: %s: incorrect %s message size from client %s: %d (should be %d)

説明 URIB メッセージのサイズがこのタイプに適していません。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-MTS_NO_CLIENT_SAP Format: %s: client %shas not provided a SAP fr ak

説明 URIB では、SAP が ACKS を返信する必要があります。

エラーメッセージ URIB-3-MTS_OPTIONS Format: MTS option set failed for opcode %s: %s (%d)

説明 URIB は、MTS 命令コードにオプションを設定できませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-3-PSS Format: Error returned from %s, errno: 0x%08x (%s) in %s()

説明 URIB が、エラーを返した PSS API を呼び出しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-4-ZERO_NEXTHOP Format: Client %sadded 0.0.0.0 next hop and interface %s is not point-to-point

説明 プロトコルによって、非ポイントツーポイント インターフェイス上のネクスト ホップに 0.0.0.0 が追加されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

URIB-4

エラーメッセージ URIB-4-RTDEL_ERROR Format: Could not find prefix %s/%d, client %s's delete request

説明 存在しないルートに対するルート削除要求が受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-4-UNEXPECTED_MESSAGE Format: %s %d

説明 予期しないプロセス間メッセージが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-4-UNEXPECTED_VALUE Format: Unexpected value for %s

説明 ログに記録されたイベントに対して予期しない値が発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-4-INVALID_PIB Format: %s %s

説明 不良プロトコル情報ブロックが発生しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-4-NH_RESOLV_LUKUP Format: Could not find %s/%d while processing %s (%d) resolve buffer

説明 未解決のネクスト ホップが適切にクリーンアップされませんでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラーメッセージ URIB-4-UFDM_ACKNOT_FOUND Format: Could not find UFDM buffer with ptr 0x%x

説明 ACK は、URIB が認識しない UFDM バッファを受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

URIB-5

エラーメッセージ URIB-5-GENERAL_FAILURE Format: Failed to %s

説明 ログに記録された処理は失敗しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-5-BOGUS_PREFIX Format: %sried to add %s/%d

説明 不正なプレフィックスが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-5-BOGUS_MASK Format: Client %sried to add %s/%d

説明 不正なマスクが受信されました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-5-BOGUS_INTF Format: Client %sried to add %s/%d via %s with invalid iod %d

説明 パス追加で、不良インターフェイスを受け取りました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-5-PATH_DELETE Format: Could not find %s for client %s, prefix %s/%d nexthop %s, %s

説明 不正な値を受信しました。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-5-API_INIT_SEM_CLEAR Format: Cleared the API semaphore from %d

説明 API セマフォは予期しないステートでした。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

URIB-6

エラー メッセージ URIB-6-UFDM_MTSSEND_FAILURE Format: MTS send

説明 通知メッセージのみ

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-6-NH_DELETED_NIB_INFO Format: Found hidden next-hop %s (%d) for client %sin deleted NIB

説明 通知メッセージのみ

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-6-GENERAL_TBL_PFX_MSK_INFO Format: %s: table 0x%x prefix %s/%d

説明 通知メッセージのみ

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-6-GENERAL_INFO Format: %s

説明 通知メッセージのみ

推奨処置 特に対処する必要はありません。

エラー メッセージ URIB-6-MTS_UNK_OPC Format: Received unknown MTS message on %s queue with opcode %d, dropping it

説明 URIB が不明なメッセージを受信しました。このメッセージはドロップされます。

推奨処置 特に対処する必要はありません。

VDC_MGR メッセージ

ここでは、VDC_MGR メッセージについて説明します。

VDC_MGR-2

エラー メッセージ VDC_MGR-2-VDC_CRITICAL: vdc_mgr has hit a critical error: [chars].

説明 Vdc_mgr にクリティカルエラーが発生しました。

推奨処置 vdc_mgr 内にクリティカルエラーが発生しました。show vdc コマンドで確認して、VDC のステータスを判別します。

エラー メッセージ VDC_MGR-2-VDC_ERROR: vdc_mgr: [chars].

説明 Vdc_mgr は、不正なデータを受信しましたが、続行しようとしています。

推奨処置 Vdc_mgr は差し迫ったエラーを修正しようと試みます。

エラー メッセージ VDC_MGR-2-VDC_LIC_WARN: Service using grace period will be shutdown in [dec] of day(s).

説明 VDC のライセンスがインストールされていないため、現在猶予期間内で実行されています。

推奨処置 VDC は猶予期間内で機能し続けますが、ライセンスを入手することを推奨します。

エラー メッセージ VDC_MGR-2-VDC_LIC_WARN_EXP: WARNING License for vdc is about to expire! VDCs will be deleted if license is allowed to expire.

説明 VDC ライセンスの失効が迫っています。

推奨処置 営業担当者に連絡して、ライセンスを入手してください。

エラー メッセージ VDC_MGR-2-VDC_OFFLINE: vdc [dec] is now offline.

説明 VDCD はシャットダウンされました。VDCD が削除されたか、あるいはアンングレースフルクリーンアップが完了した直後です。

推奨処置 VDC が削除された場合は、対処不要です。それ以外の場合は、vdc_mgr が、設定された HA ポリシーに従って VDC を再作成しようとする場合があります。

エラー メッセージ VDC_MGR-2-VDC_ONLINE: vdc [dec] has come online.

説明 Vdc_mgr は VDC の作成を完了し、VDC はいつでも使用できる状態になりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VDC_MGR-2-VDC_UNGRACEFUL: vdc_mgr: Ungraceful cleanup request recieved for vdc [dec], restart count for this vdc is [dec].

説明 Vdc_mgr は、VDC に対してアンングレースフルクリーンアップを開始しました。

推奨処置 VDC 内にエラーがあったため、vdc_mgr はクリーンアッププロセスを開始しました。show vdc を実行して、VDC のステータスを判別してください。

VDC_MGR-6

エラー メッセージ VDC_MGR-6-VDC_HOSTNAME_CHANGE: vdc [dec] hostname changed to [chars].

説明 VDC のホスト名が変更されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VDC_MGR-6-VDC_STATE_CHANGE: vdc [dec] state changed to [chars] A vdc state change has happened. This is most likely due to a configuration change.

説明 VDC ステータスの変更が発生しました。

推奨処置 対処不要です。

VFC メッセージ

ここでは、VFC メッセージについて説明します。

VFC-3

エラー メッセージ VFC-3-VFC_MEM_ERROR: Memory consistency problem.

説明 その他のターゲット エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VFC-3-VFC_TGT_ERROR: Target error:[chars] 0x%llx.

説明 その他のターゲット エラーです。

推奨処置 対処不要です。

VFC-6

エラー メッセージ VFC-6-STARTING: daemon started.

説明 VFC デーモンが正常に開始されました。

推奨処置 対処不要です。

VLAN_MGR メッセージ

ここでは、VLAN_MGR メッセージについて説明します。

VLAN_MGR-2

エラー メッセージ VLAN_MGR-2-ERROR_MSG: [chars].

説明 VLAN マネージャ エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VLAN_MGR-2-INFO_MSG: [chars].

説明 VLAN マネージャ情報です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VLAN_MGR-2-WARN_MSG: [chars].

説明 VLAN マネージャ警告です。

推奨処置 対処不要です。

VLAN_MGR-6

エラー メッセージ VLAN_MGR-6-VLAN_CREATED: VLAN [dec], created.

説明 VLAN が作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VLAN_MGR-6-VLAN_MGR_STATEFULL_RESTART: VLAN Manager statefull restart.

説明 VLAN マネージャのステートフル再起動

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VLAN_MGR-6-VLAN_MGR_STATELESS_RESTART: VLAN Manager stateless restart.

説明 VLAN マネージャのステートレス再起動

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VLAN_MGR-6-VLAN_OPER_STATUS_CHG: VLAN [dec], status changed to [chars].

説明 VLAN の動作状態が変化しました。

推奨処置 対処不要です。

VOMD-SLOT メッセージ

ここでは、VOMD-SLOT# メッセージについて説明します。

VOMD-SLOT#-2

エラー メッセージ VOMD-SLOT#-2-CPP_CATASTROPHIC_ERROR: ERROR: Component ([chars]) caused critical error please reboot SSM.

説明 コンポーネントが原因でクリティカルエラーが発生しました。

推奨処置 ラインカードを再起動します。

VRRP_CFG メッセージ

ここでは、Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP; 仮想ルータ冗長プロトコル) (VRRP_CFG) メッセージについて説明します。

VRRP_CFG-2

エラー メッセージ VRRP_CFG-2-ALLOC_MEMORY: Memory allocation failed.

説明 サービスはダイナミック メモリ ブロックを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

VRRP_CFG-3

エラー メッセージ VRRP_CFG-3-INIT_FAILED: Initialization failed. Component [chars].

説明 サービスが開始できませんでした。コンポーネントの初期化中に、エラーが発生しました。

推奨処置 `show processes` コマンドを実行して、他のプロセスのステータスをチェックし、表示されているコンポーネントをデバッグします。

エラー メッセージ VRRP_CFG-3-VRRP_FEATURE_MANAGER_ERROR: Error in feature manager operation.

説明 機能マネージャの動作が正常に完了しませんでした。

推奨処置 機能マネージャを使用してエラーの理由を確認し、問題を修正します。

VRRP_CFG-5

エラー メッセージ VRRP_CFG-5-STARTING: VRRP Manager service started.

説明 サービスが正常に開始されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VRRP_CFG-5-VR_ADMIN_DOWN: VR [chars]group [dec] on interface [chars] is administratively down.

説明 表示されている VRRP グループがインターフェイスで管理上のダウンになっています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VRRP_CFG-5-VR_ADMIN_UP: VR [chars]group [dec] on interface [chars] is administratively up.

説明 表示されている VRRP グループがインターフェイスで管理上のアップになっています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VRRP_CFG-5-VR_CREATED: VR [chars]group [dec] created on interface [chars].

説明 表示されている VRRP グループが、インターフェイスで正常に作成されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VRRP_CFG-5-VR_DELETED: VR [chars]group [dec] removed from interface [chars].

説明 表示されている VRRP グループが、インターフェイスで正常に削除されました。

推奨処置 対処不要です。

VRRP_ENG メッセージ

ここでは、Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP; 仮想ルータ冗長プロトコル) (VRRP_ENG) メッセージについて説明します。

VRRP_ENG-2

エラー メッセージ VRRP_ENG-2-ALLOC_MEMORY: Memory allocation failed.

説明 サービスはダイナミック メモリ ブロックを割り当てることができませんでした。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VRRP_ENG-2-INVALID_CONFIG: Cannot start the VR[chars] [dec] on the interface [chars]. Invalid IP configuration. Reason: [chars].

説明 表示されているインターフェイス [chars] の仮想ルータ (VR) は有効になっていますが、IP 設定が無効ではありません。

推奨処置 **show interface** コマンドを実行し、インターフェイスの IP アドレスが設定されていて、仮想ルータ アドレスと同じサブネットにあることを確認します。

エラー メッセージ VRRP_ENG-2-VR_FAILURE: Error in VR[chars] [dec] interface [chars]. Going to init state.

説明 内部エラーのため、インターフェイス [chars] の仮想ルータ [dec] は初期化ステートになっています。

推奨処置 **show interface** コマンドを実行してインターフェイスのステータスを確認し、表示されている仮想ルータの設定、ステータスおよび統計情報を表示します。次に、VRRP デバッグをイネーブルにし、表示されている仮想ルータで **shut/no shut** を入力します。

VRRP_ENG-3

エラー メッセージ VRRP_ENG-3-INIT_FAILED: Initialization failed. Component [chars].

説明 サービスが開始できませんでした。コンポーネントの初期化中に、エラーが発生しました。

推奨処置 `show processes` コマンドを実行して、他のプロセスのステータスをチェックし、表示されているコンポーネントをデバッグします。

VRRP_ENG-4

エラー メッセージ VRRP_ENG-4-BAD_ADV: VR[chars] ID [dec] on interface [chars] bad advertisement received: reason [chars].

説明 エラー メッセージに表示されている仮想ルータは無効なアドバタイズを受信しました。

推奨処置 すべての VRRP ノードで同じ設定であることを確認します。

VRRP_ENG-5

エラー メッセージ VRRP_ENG-5-INTERFACE_DOWN: Cannot start the VR[chars] [dec] since the interface [chars] is down.

説明 エラー メッセージに表示されている VR は有効ですが、状態を `init` から変更できません。表示されているインターフェイスがダウンしているか、プライマリ IP アドレスが設定されていません。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VRRP_ENG-5-INTERFACE_STATE_CHANGE: Interface [chars] state changed to [chars].

説明 エラー メッセージに表示されているインターフェイスでステートが変更されました。それによって、VRRP のステータスに変更が生じた可能性があります。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VRRP_ENG-5-STARTING: VRRP Engine service started.

説明 サービスが正常に開始されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VRRP_ENG-5-VR_STATE_CHANGE: VR[chars] ID [dec] on interface [chars] state changed to [chars].

説明 エラー メッセージに表示されている仮想ルータのステータスに変更されました。

推奨処置 対処不要です。

VRRP_ENG-6

エラー メッセージ VRRP_ENG-6-VSHA_RESULT: VR ID [dec] on interface [chars] state change request result [chars].

説明 表示されている仮想ルータ (VSHA 拡張機能を搭載) におけるステータス変更要求の結果が、エラー メッセージに表示されます。

推奨処置 対処不要です。

VSHD メッセージ

ここでは、MDS シェル (VSHD) メッセージについて説明します。

VSHD-2

エラー メッセージ VSHD-2-VSHD_SYSLOG_EOL_ERR: EOL function [chars] from library [chars] exited due to Signal [dec].

説明 CLI (コマンドラインインターフェイス) EOL 機能のエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VSHD-2-VSHD_SYSLOG_PSS_SNAPSHOT_ERR: Source URI:[chars] Destination URI:[chars] errcode:[dec].

説明 PSS スナップショット エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VSHD-2-VSHD_SYSLOG_SDWRAP_ERR: Description:[chars] errcode:[dec].

説明 インフラストラクチャのデバッグ エラーです。

推奨処置 対処不要です。

VSHD-3

エラー メッセージ VSHD-3-VSHD_SYSLOG_FILE_ERR: Purpose:[chars] Filename:[chars] errcode:[dec].

説明 ファイル処理エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VSHD-3-VSHD_SYSLOG_MTS_ERR: message [chars].

説明 MTS メッセージ処理エラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VSHD-3-VSHD_SYSLOG_PARSE_TREE_ERR: [chars].

説明 シェルにおける解析ツリー更新時のエラーです。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VSHD-3-VSHD_SYSLOG_PSS_ERR: Purpose:[chars] URI:[chars] errcode:[dec].

説明 PSS 処理エラーです。

推奨処置 対処不要です。

VSHD-4

エラー メッセージ VSHD-4-VSHD_ROLE_DATABASE_OUT_OF_SYNC: Role configuration database found to be different between the switches during merge.

説明 ファブリック内のすべてのスイッチでロール設定データベースを一致させることを推奨します。

推奨処置 いずれかのスイッチで設定を編集し、目的のロール設定データベースにしてからコミットします。

エラー メッセージ VSHD-4-VSHD_ROLE_DATABASE_VERSION_NOT_UNDERSTOOD: This switch does not understand the version of role configuration database received during merge.

説明 ファブリック内のスイッチでシステム イメージのバージョンが異なるため、このエラーが発生したと考えられます。

推奨処置 すべてのスイッチが同一バージョンのシステム イメージを実行するようにします。

エラー メッセージ VSHD-4-VSHD_ROLE_DISTRIBUTE_FAILURE: Role distribution operation ([chars]) failed with error id [hex].

説明 これは、ファブリックが不安定なために発生したと考えられます。

推奨処置 ファブリックが安定しているときに操作を再試行してください。

VSHD-5

エラー メッセージ VSHD-5-VSHD_SYSLOG_CONFIG_CHANGE: VDC=[chars], VTY=[chars], user=[chars], CMD="[chars]".

説明 設定変更の通知です。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VSHD-5-VSHD_SYSLOG_CONFIG_I: Configuring console from [chars] [chars].

説明 CLI コンフィギュレーション モードが終了しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ VSHD-5-VSHD_SYSLOG_ROLE_CREATED: New cli role [chars] created.

説明 新しい CLI ロールが作成されました。

推奨処置 対処不要です。

VSHD-7

エラー メッセージ VSHD-7-VSHD_SYSLOG_PARSE_TREE_UPDATE: Parse tree [chars] .

説明 シェルの解析ツリーが更新されました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-2-ARB_INIT_FAIL: Arbiter Initialization failed return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザでアービター設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

XBAR メッセージ

ここでは、クロスバー (XBAR) メッセージについて説明します。

XBAR-2

エラー メッセージ XBAR-2-XBAR_INSUFFICIENT_XBAR_BANDWIDTH: Module in slot [dec] has insufficient xbar-bandwidth.

説明 不十分な xbar 帯域幅を追跡します。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-2-XBAR_SUFFICIENT_XBAR_BANDWIDTH: Module in slot [dec] has sufficient xbar-bandwidth.

説明 不十分な xbar 帯域幅からの回復を追跡します。

推奨処置 対処不要です。

XBAR-3

エラー メッセージ XBAR-3-MEM_FULL: Memory allocation failed.

説明 メモリ割り当てがエラーになりました。

推奨処置 対処不要です。

XBAR-5

エラー メッセージ XBAR-5-ARB_CLEAR_PORT_FAIL: Arbiter reported failure to de-register port [dec] in group [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザでアービター設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-ARB_INIT_MOD_DIS_INTR_FAIL: Arbiter reported failure to disable interrupt for module [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザでアービター設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-ARB_INIT_MOD_INSERT_CHECK_FAIL: Arbiter reported failure to recognize module [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザでアービター設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-ARB_INIT_MOD_INSERT_FAIL: Arbiter reported failure to init module [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザでアービター設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-ARB_INIT_MOD_INTR_FAIL: Arbiter reported failure to enable interrupt for module [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザでアービター設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-ARB_INIT_MOD_REMOVE_FAIL: Arbiter reported failure to remove module [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザでアービター設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-ARB_INIT_PORT_FAIL: Arbiter reported failure to register port [dec] in group [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザでアービター設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-ARBITER_INIT_FAILURE: Re-initializing Arbiter.

説明 スーパーバイザでアービター設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-MOD_CONNECTION_REATTEMPT: Re-attempting XBAR connection with module [dec].

説明 ファブリックにモジュールを接続するときに、モジュールでセットアップ エラーが発生しました。

推奨処置 `show xbar internal event-history module <module id` コマンドを使用して、XBAR コンポーネントの詳細情報を収集します。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_INIT_FAIL: Xbar [[dec].[dec]] reported failure durinig intialization return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar 設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_INIT_FAILURE: XBAR [chars] initialization failed.

説明 スーパーバイザでファブリック初期化エラーが発生しました。スーパーバイザはリブートします。デュアルスーパーバイザ構成の場合は、スイッチオーバーが行われます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_PORT_CHECK_SYNC_FAIL: Xbar [[dec].[dec]] reported failure to check sync on port [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar 設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_PORT_CONTINUE_SYNC_FAIL: Xbar [[dec].[dec]] reported failure to continue sync on port [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar 設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_PORT_DISABLE_FAIL: Xbar [[dec].[dec]] reported failure to disable port [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar 設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_PORT_ENABLE_FAIL: Xbar [[dec].[dec]] reported failure to enable port [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar 設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_PORT_LPBACK_DISABLE_FAIL: Xbar [[dec].[dec]] reported failure to disable port loopback on [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar 設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_PORT_LPBACK_ENABLE_FAIL: Xbar [[dec].[dec]] reported failure to enable port loopback on [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar 設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_PORT_START_SYNC_FAIL: Xbar [[dec].[dec]] reported failure to start sync on port [dec] return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar 設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_RELEASE_ACCESS_FAIL: Slot [dec] reported failure releasing [chars] xbar access return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar アクセス エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_SET_ACCESS_FAIL: Slot [dec] reported failure acquiring [chars] xbar access return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar アクセス エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_STATUS_REPORT: Module [dec] reported status for component [dec] code [hex].

説明 エラー ステータスが報告されました。スーパーバイザにおけるエラーの場合、スーパーバイザはリブートされます。デュアル スーパーバイザ構成の場合は、スイッチオーバーが行われます。モジュールでエラーが発生した場合は、モジュールは電源が再投入されます。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XBAR-5-XBAR_SW_INIT_FAIL: Xbar [[dec].[dec]] reported failure durinig sw intialization return_code [hex] ([chars]).

説明 スーパーバイザで xbar 設定エラーが発生しました。

推奨処置 対処不要です。

XBAR_CLIENT メッセージ

ここでは、クロスバー クライアント (XBAR_CLIENT) メッセージについて説明します。

XBAR_CLIENT-2

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-2-MEM_FULL: memory allocation failed.

説明 プロセス xbar_client がメモリの割り当てに失敗しました。

推奨処置 詳細情報については、xbar クライアントのイベント履歴を調べてください。

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-2-PROC_DN: exiting: [chars].

説明 xbar_client プロセスが終了します。

推奨処置 詳細情報については、xbar クライアントのイベント履歴を調べてください。

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-2-PROC_INITFAIL: initialization failed due to [chars].

説明 プロセス xbar_client の初期化に失敗しました。

推奨処置 詳細情報については、xbar クライアントのイベント履歴を調べてください。

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-2-PROC_INITFAIL: Process initialization failed due to [chars].

説明 XBAR_CLIENT プロセスの初期化に失敗しました。

推奨処置 `show xbar-client event-history` を実行して、詳細情報を収集します。

XBAR_CLIENT-3

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-3-IPC_MSGERR: failure processing IPC message [dec], error code = [dec].

説明 xbar_client プロセスが IPC メッセージを処理できませんでした。

推奨処置 詳細情報については、xbar クライアントのイベント履歴を調べてください。

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-3-IPC_MSGUNKN: unknown IPC message received: [dec].

説明 xbar_client プロセスが不明な IPC メッセージを受信しました。

推奨処置 詳細情報については、xbar クライアントのイベント履歴を調べてください。

XBAR_CLIENT-SLOT# メッセージ

ここでは、XBAR_CLIENT-SLOT# メッセージについて説明します。

XBAR_CLIENT-SLOT#-2

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-SLOT#-2-VEGAS2_XBC_MEM_FULL: memory allocation failed.

説明 プロセス xbar_client がメモリの割り当てに失敗しました。

推奨処置 show process xbar-client event-history を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-SLOT#-2-VEGAS2_XBC_PROC_DN: exiting: [chars].

説明 xbar_client プロセスが終了します。

推奨処置 show process xbar-client event-history を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-SLOT#-2-VEGAS2_XBC_PROC_INITFAIL: initialization failed due to [chars].

説明 プロセス xbar_client の初期化に失敗しました。

推奨処置 show process xbar-client event-history を実行して、詳細情報を収集します。

XBAR_CLIENT-SLOT#-3

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-SLOT#-3-VEGAS2_XBC_IPC_MSGERR: failure processing IPC message [dec], error code = [dec].

説明 xbar_client プロセスが IPC メッセージを処理できませんでした。

推奨処置 show process xbar-client event-history を実行して、詳細情報を収集します。

エラー メッセージ XBAR_CLIENT-SLOT#-3-VEGAS2_XBC_IPC_MSGUNKN: unknown IPC message received: [dec].

説明 xbar_client プロセスが不明な IPC メッセージを受信しました。

推奨処置 show process xbar-client event-history を実行して、詳細情報を収集します。

XMLMA メッセージ

ここでは、XMLMA メッセージについて説明します。

XMLMA-2

エラー メッセージ XMLMA-2-HEARTBEAT_FAIL: XML master agent failed to send heart beat: [chars].

説明 XML マスター エージェントがハートビートの送信に失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XMLMA-2-INITFAIL: XML master agent initialization fails: [chars].

説明 XML マスター エージェントが初期化に失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XMLMA-2-MTSERROR: XML master agent mts operation failed: [chars].

説明 XML マスター エージェントの mts 操作が失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XMLMA-2-PSSFAILURE: XML master agent pss operation failed: [chars].

説明 XML マスター エージェントの pss 操作が失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

XMLMA-5

エラー メッセージ XMLMA-5-STARTING: XML master agent started.

説明 XML マスター エージェントが起動されました。

推奨処置 対処不要です。

XMLMA-6

エラー メッセージ XMLMA-6-XMLMAEXIT: XML master agent exiting.

説明 XML マスター エージェントを終了しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XMLMA-6-XMLMALOG: XML master agent operation log: [chars].

説明 XML マスター エージェントの操作ログ。

推奨処置 対処不要です。

XMLSA メッセージ

ここでは、XMLSA メッセージについて説明します。

XMLSA-2

エラー メッセージ XMLSA-2-HEARTBEAT_FAIL: XML sub agent failed sending heart beat: [chars].

説明 XML サブエージェントがハートビートの送信に失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XMLSA-2-INITFAIL: XML sub agent initialization fails: [chars].

説明 XML エージェントが初期化に失敗しました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XMLSA-2-USER_INACTIVE: XML sub agent timed out: [chars].

説明 XML サブエージェントが非アクティブのため、タイムアウトになりました。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XMLSA-2-VSH_ERR: XML sub agent vsh cmd error.[chars].

説明 XML サブエージェント vsh cmd エラーです。

推奨処置 対処不要です。

XMLSA-5

エラー メッセージ XMLSA-5-STARTING: XML sub agent started: [dec].

説明 XML サブエージェントが起動されました。

推奨処置 対処不要です。

XMLSA-6

エラー メッセージ XMLSA-6-XMLSAEXIT: XML sub agent exiting [chars].

説明 XML サブエージェントを終了しています。

推奨処置 対処不要です。

エラー メッセージ XMLSA-6-XMLSALOG: XML sub agent log: [chars].

説明 XML サブエージェント ログ。

推奨処置 対処不要です。

